

# **第五次寝屋川市総合計画策定に関する 市民意識調査報告書**

平成21年3月  
寝屋川市

#### ◆報告書の見方

- 各集計の構成比は百分率で表し、四捨五入して小数点以下1位で表示しているため、合計が100%にならない場合がある。
- グラフ中のNは構成比を表示する際の母数を示す。
- 設問の終わりにある複数回答は「○は3つまで」等、単一回答は「○は1つ」の質問形式であることを示す。
- 図表中及び文章中、選択肢などを一部省略して表記している場合がある。

## 目 次

1. 調査の概要	1
2. 調査結果	3
回答者の属性	3
問1 寝屋川市の印象などについて	13
問2 『安心（人権・健康・福祉）』について	57
問3 『安全（防災・防犯・環境・都市基盤等）』について	70
問4 『文化（教育・文化・スポーツ）』について	98
問5 『活力（産業・交流・コミュニティ・情報化）』について	108
問6 『協働（市民参画・行財政運営）』について	116
問8 寝屋川市の誇り・地域の魅力について	123
問9 寝屋川市のまちづくりについて、ご自由に意見をお書きください	125
施策の重要度・満足度の相対分析	126
参考資料	129
資料1 市民意識調査内容	131
資料2 単純集計結果	144



# 1. 調査の概要

---

## (1) 調査目的

本調査は、第五次総合計画策定の基礎資料とするため、市民を対象にアンケート調査を行い、市の現状や将来のまちづくりに対する意識やニーズを把握することを目的とする。

## (2) 調査項目

- 問1 寝屋川市の印象などについて
- 問2 『安心（人権・健康・福祉）』について
- 問3 『安全（防災・防犯・環境・都市基盤等）』について
- 問4 『文化（教育・文化・スポーツ）』について
- 問5 『活力（産業・交流・コミュニティ・情報化）』について
- 問6 『協働（市民参画・行財政運営）』について
- 問7 あなたご自身のことについて
- 問8 寝屋川市の誇り・地域の魅力について

## (3) 調査の設計

- ①調査対象地域  
寝屋川市全域
- ②調査対象  
市内に在住する満18歳以上の市民（平成20年10月1日現在）
- ③標本数  
3,500人
- ④抽出方法  
単純無作為抽出
- ⑤抽出台帳  
住民基本台帳・外国人登録原票
- ⑥調査方法  
郵送配布・郵送回収による郵送調査法
- ⑦調査時期  
平成20年11月14日（金）～12月1日（月）
- ⑧礼状兼督促状  
第1回：11月21日（金）、第2回：12月2日（火）

#### (4) 回収結果

①標本数	3,500 人
②有効配布数	3,462 件
③有効回収数	2,009 件
④回収率	58.0 %

#### (5) 標本誤差

本調査は、95%の信頼度のもとで標本誤差が2.5%以内に収まるよう、回収率42.5%を見込み配布数を3,500件とした。

調査の結果、2,009件を回収し、標本誤差は2.22%となり、目標どおりの成果を得た。

$$b = \pm 2 \times \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

$b$  = 標本誤差

$N$  = 母集団数 (18歳以上の総人口)、203,618 人

$n$  = サンプル数 (比率算出の基数)、2,009 件

$P$  = 回答比率、50%とする

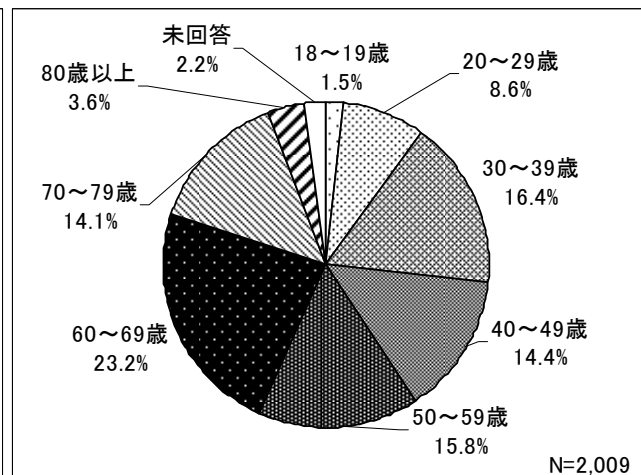
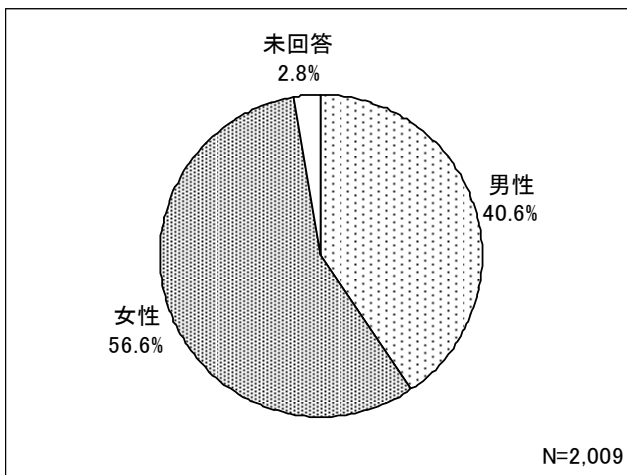
## 2. 調査結果

### 回答者の属性

#### (1) 性別・年齢

回答者は男性が 40.6%、女性が 56.6%、未回答が 2.8%であった。平成 20 年 10 月 1 日の住民基本台帳及び外国人登録原票（以下「住民基本台帳等」とする）による 18 歳以上人口は、ほぼ同比率（男性 48.6%、女性 51.4%）であるので、回答者の属性としては、女性の比率が高くなっている。

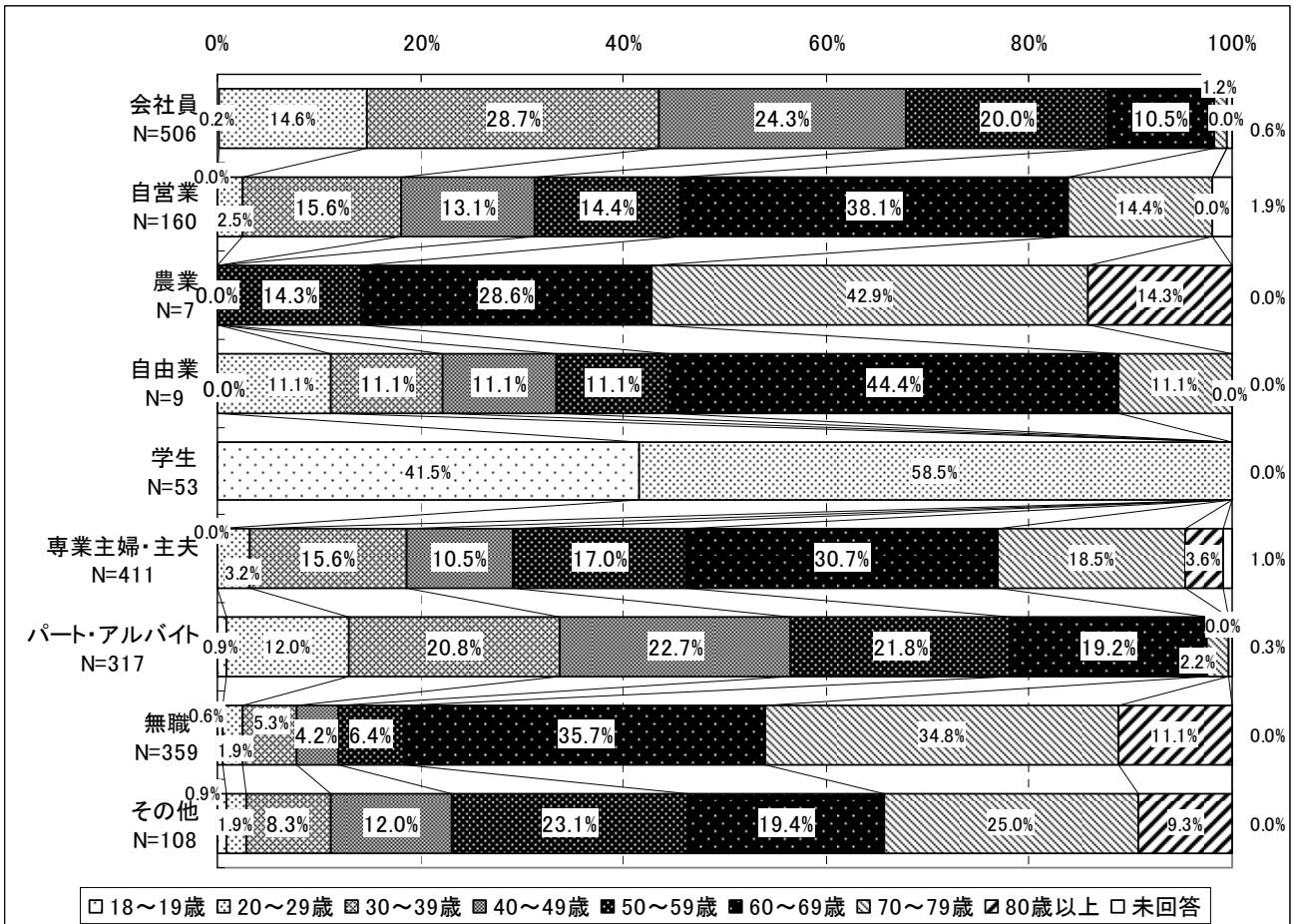
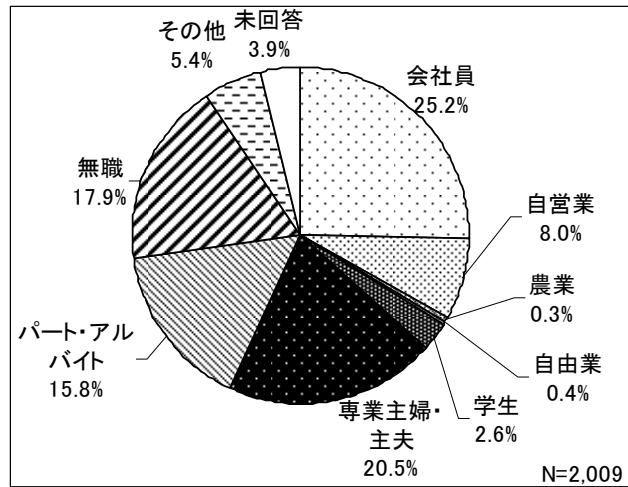
また、年齢構成比は、「10 歳代」が 1.5%、「20 歳代」が 8.6%、「30 歳代」が 16.4%、「40 歳代」が 14.4%、「50 歳代」が 15.8%、「60 歳代」が 23.2%、「70 歳代」が 14.1%、「80 歳以上」が 3.6%であった。



## (2) 職業構成

回答者の職業構成を見ると、「会社員」が25.2%、「自営業（商業・工業・サービス業）」が8.0%、「農業」が0.3%、「自由業（弁護士・芸術家など）」が0.4%、「学生」が2.6%、「専業主婦・主夫」が20.5%、「パート・アルバイト・契約社員・派遣社員」が15.8%、「無職（学生、専業主婦・主夫を除く）」が17.9%、「その他」が5.4%であった。

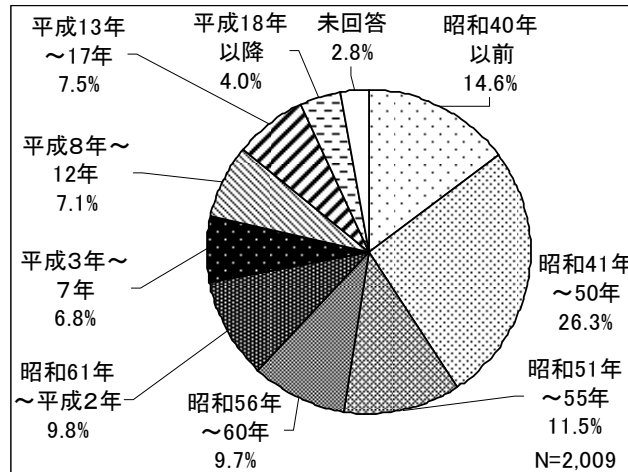
年齢別に見ると、「会社員」は30歳代、40歳代、50歳代がいずれも20%以上となっており、「自営業」は60歳代が多く、「農業」は50歳以上で占められ、「自由業」は60歳代、「学生」は10歳代と20歳代、「専業主婦・主夫」は60歳代、「無職」は60歳代以上が多いという結果となった。「パート・アルバイト」は30歳代から60歳代まで20%前後で均等に分布している。





### (3) 居住時期

回答者の本市の居住時期は、「昭和40年以前」が14.6%、「昭和41年～50年」が26.3%、「昭和51年～55年」が11.5%、「昭和56年～60年」が9.7%、「昭和61年～平成2年」が9.8%、「平成3年～7年」が6.8%、「平成8年～12年」が7.1%、「平成13年～17年」が7.5%、「平成18年以降」が4.0%であった。

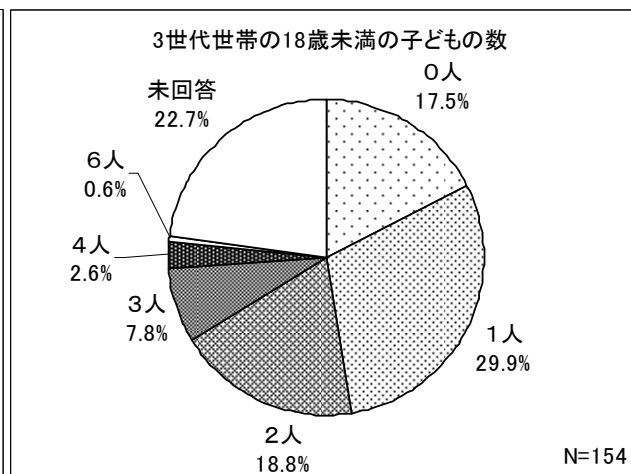
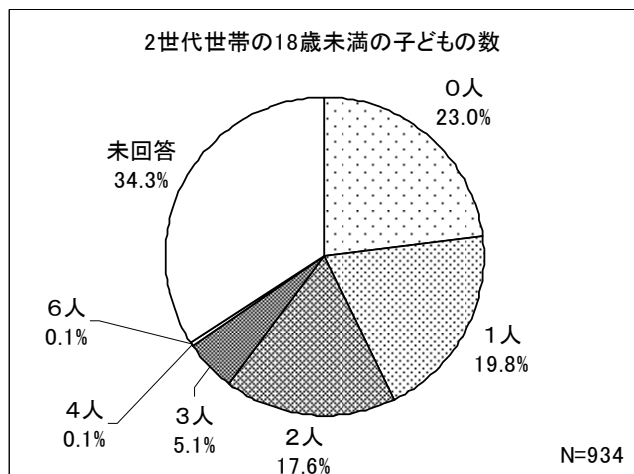
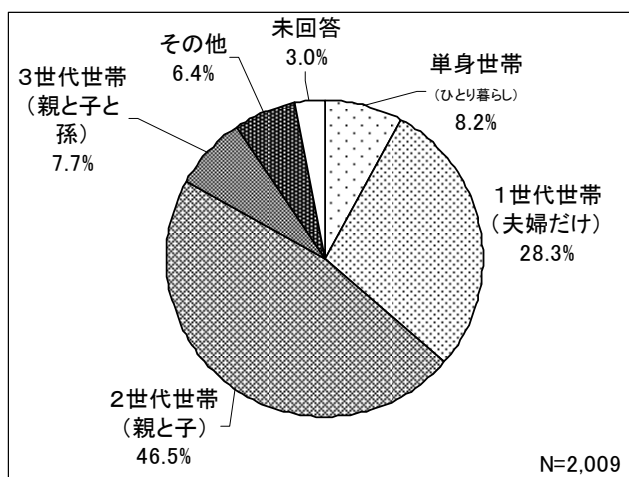


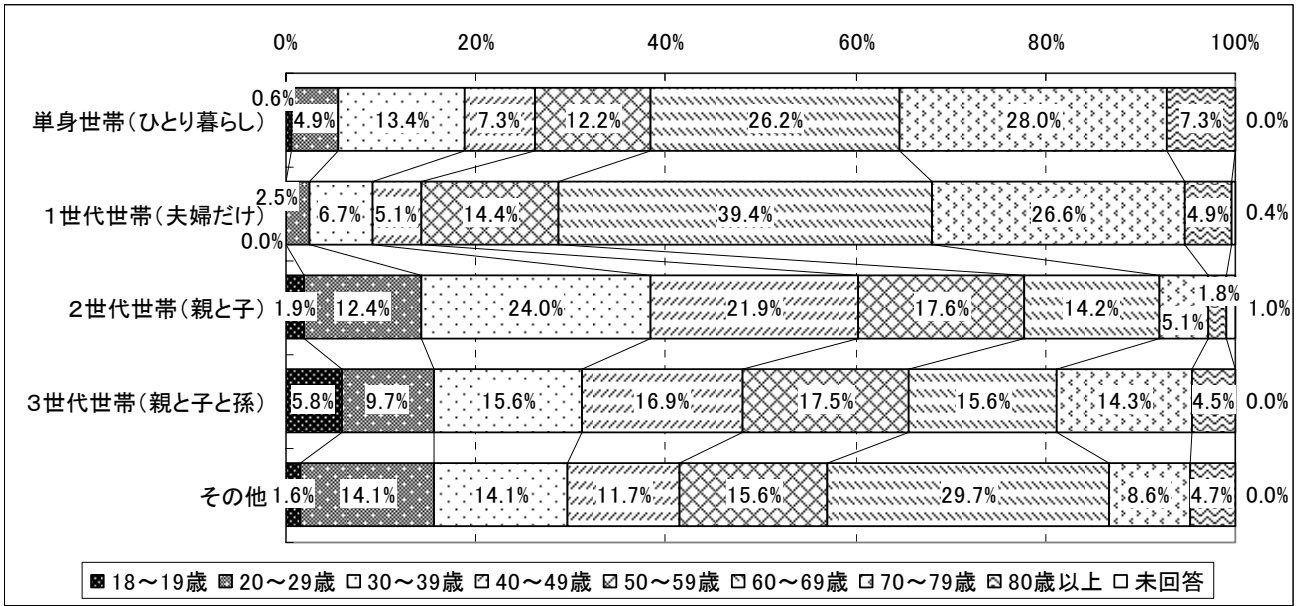
#### (4) 家族構成

回答者の家族構成は、「単身世帯（ひとり暮らし）」が8.2%、「1世代世帯（夫婦だけ）」が28.3%、「2世代世帯（親と子）」が46.5%、「3世代世帯（親と子と孫）」が7.7%であった。

2世代世帯の18歳未満の子どもの数は、「0人」が23.0%、「1人」が19.8%、「2人」が17.6%、「3人」が5.1%となっている。3世代世帯では「0人」が17.5%、「1人」が29.9%、「2人」が18.8%、「3人」が7.8%であった。

また、家族構成と年代を見ると、単身世帯、1世代世帯の60歳以上の割合が高くなっている。

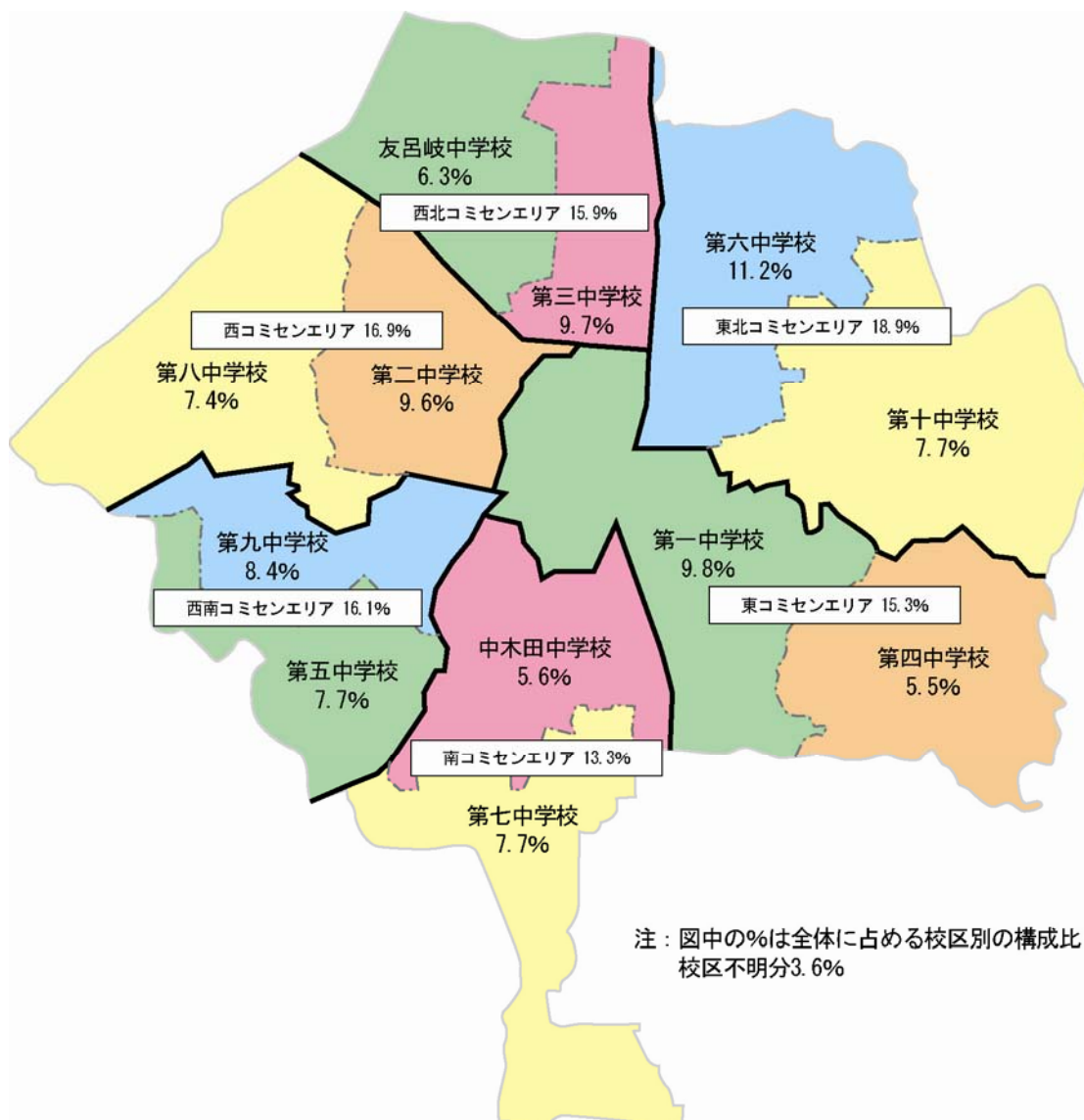




## (5) 居住地区

居住地区別の回答者数は人口分布を反映しており、「第六中学校区」が多く、「第四中学校区」、「中木田中学校区」が少ない。

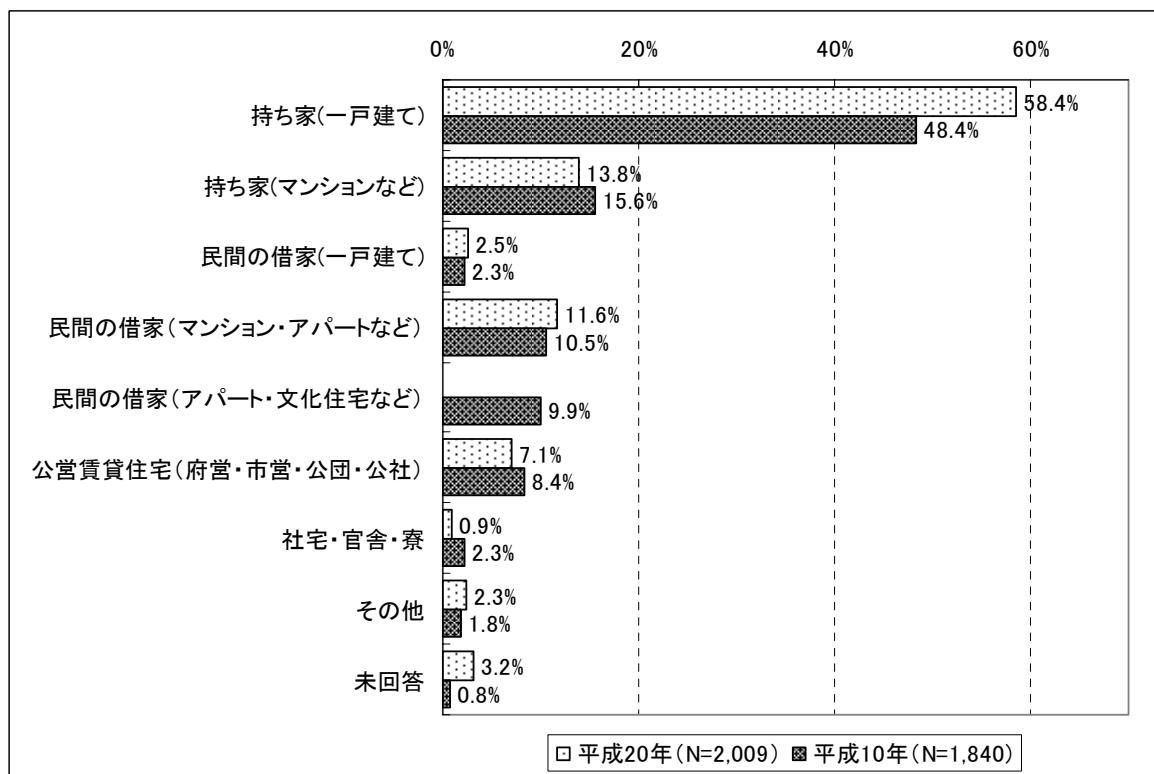
また、コミセンエリア別にみると、「東北コミセンエリア」が18.9%と最も高く、ついで「西コミセンエリア」が16.9%、「西南コミセンエリア」が16.1%である。以下、「西北コミセンエリア」15.9%、「東コミセンエリア」15.3%、「南コミセンエリア」13.3%である。



## (6) 住宅形態

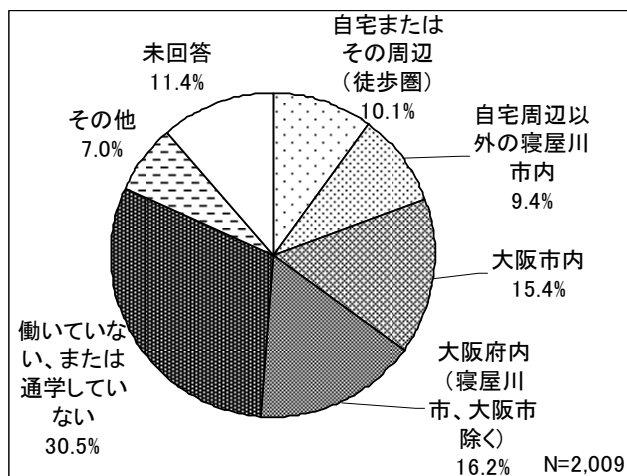
回答者の住宅形態は、「持ち家（一戸建て）」が 58.4%と 6 割近くを占め、「持ち家（マンションなど）」の 13.8%を合わせた持ち家の合計は 72.2%である。また、「持ち家（一戸建て）」と「民間の借家（一戸建て）」を合わせた一戸建て居住者は 60.9%である。

前回調査と比較すると、「持ち家（一戸建て）」がかなり増加しており、「持ち家（マンションなど）」が減少している。



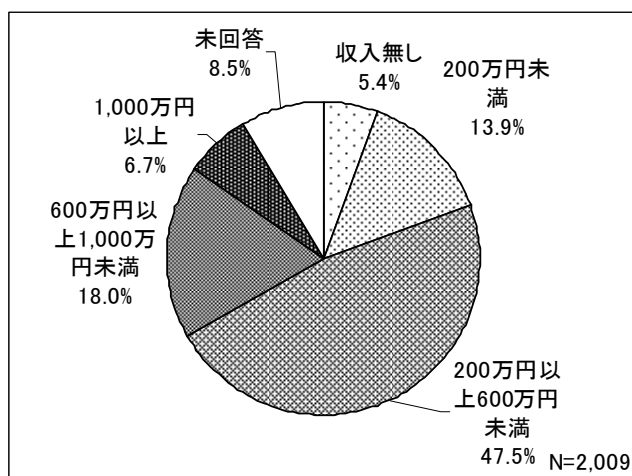
## (7) 職場、通学先

「働いていない、または通学していない」が最も多く 30.5%である。ついで「大阪府内（寝屋川市、大阪市除く）」が 16.2%、「大阪市内」が 15.4%である。



## (8) 年収

年収は、「200万円以上600万円未満」が47.5%で約半数を占め、「600万円以上1,000万円未満」が18.0%、「200万円未満」が13.9%である。



## (9) 回答者の傾向

本アンケート調査の対象者は住民基本台帳等から無作為に抽出したが、回収率が 100% ではないため、回答者の属性は市民（母集団）と若干のずれがある。

本アンケート調査の回答者属性と住民基本台帳等（平成 20 年 10 月 1 日現在）を比較すると、回答者の傾向は以下のとおりである。

- ①男性の構成比が低く、女性が上回っている。
- ②20 歳代、30 歳代の構成比が低く、60 歳代、70 歳代が高くなっている。
- ③中学校区別の人口構成比は、おおむね母集団を反映している。

図表 1 18 歳以上男女別人口と回答者

	住民基本台帳等		本アンケート調査		差
	人口	構成比	回答者	構成比	
合計	203,618	100.0%	2,009	100.0%	—
男性	99,059	48.6%	816	40.6%	▲8.0%
女性	104,559	51.4%	1,137	56.6%	5.2%
未回答	—	—	56	2.8%	—

図表 2 18 歳以上年代別人口と回答者

	住民基本台帳等		本アンケート調査		差
	人口	構成比	回答者	構成比	
合計	203,618	100.0%	2,009	100.0%	—
10 歳代	4,550	2.2%	31	1.5%	▲0.7%
20 歳代	26,925	13.2%	172	8.6%	▲4.7%
30 歳代	39,367	19.3%	330	16.4%	▲2.9%
40 歳代	30,532	15.0%	290	14.4%	▲0.6%
50 歳代	32,398	15.9%	318	15.8%	▲0.1%
60 歳代	38,813	19.1%	467	23.2%	4.2%
70 歳代	22,057	10.8%	283	14.1%	3.3%
80 歳以上	8,976	4.4%	73	3.6%	▲0.8%
未回答	—	—	45	2.2%	—

図表3 18歳以上中学校区別人口と回答者

	住民基本台帳等		本アンケート調査		差
	人口	構成比	回答者	構成比	
合計	203,618	100.0%	2,009	100.0%	—
1 第一	20,090	9.9%	197	9.8%	▲0.1%
2 第二	19,380	9.5%	192	9.6%	0.0%
3 第三	21,017	10.3%	194	9.7%	▲0.7%
4 第四	10,944	5.4%	110	5.5%	0.1%
5 第五	16,991	8.3%	154	7.7%	▲0.7%
6 第六	24,600	12.1%	225	11.2%	▲0.9%
7 第七	14,567	7.2%	154	7.7%	0.5%
8 第八	16,408	8.1%	148	7.4%	▲0.7%
9 第九	17,362	8.5%	169	8.4%	▲0.1%
10 第十	15,411	7.6%	155	7.7%	0.1%
11 友呂岐	13,779	6.8%	126	6.3%	▲0.5%
12 中木田	13,069	6.4%	113	5.6%	▲0.8%
13 わからない	—	—	14	0.7%	—
未回答	—	—	58	2.9%	—



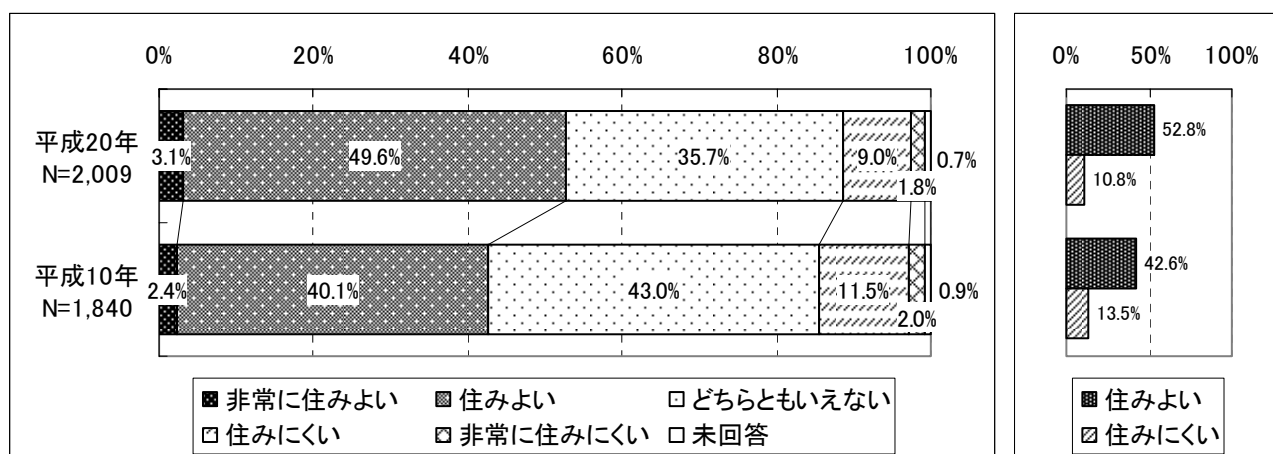
# 問1 寝屋川市の印象などについて

## 問1-1 あなたは、寝屋川市を住みよいまちだと思えますか。(〇は1つ)

<全 体>

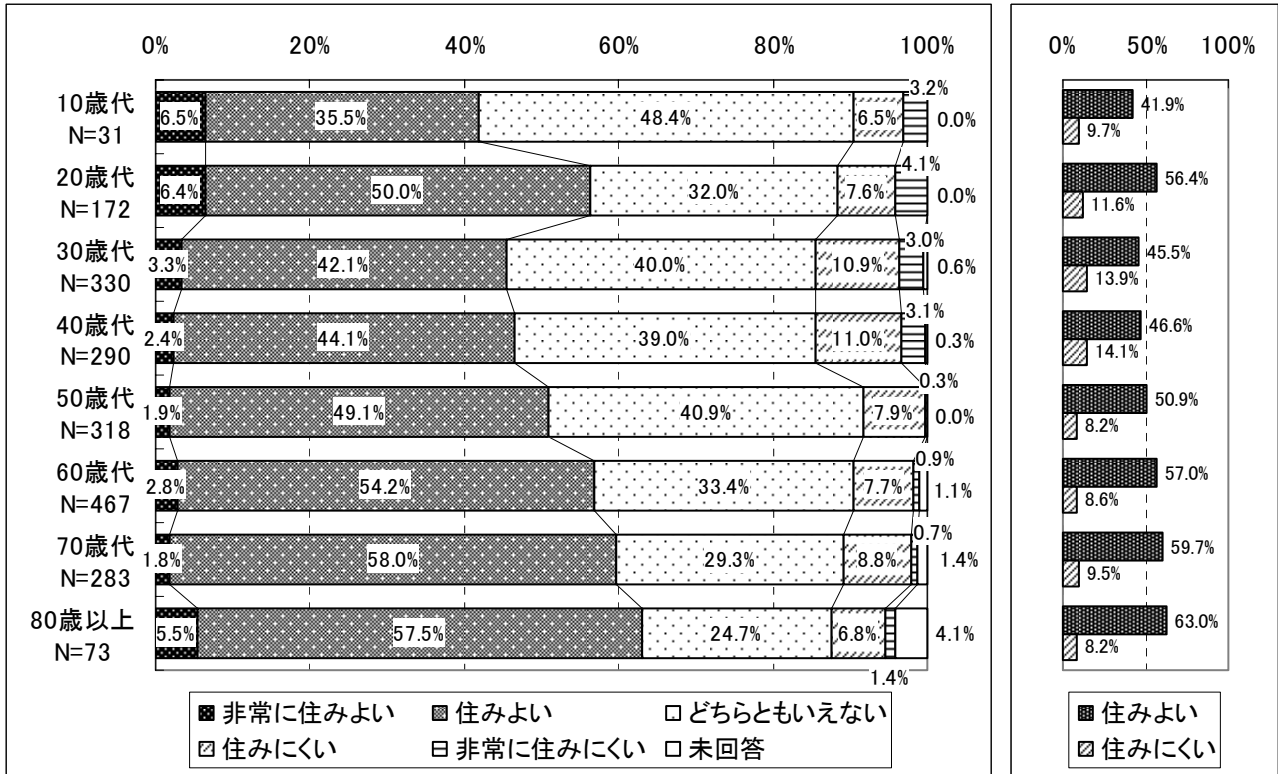
「住みよい」が49.6%で半数を占め、「どちらともいえない」が35.7%で続いている。「非常に住みよい」と「住みよい」を合わせると52.8%となり、半数以上の人々が『住みよい』（以下、「非常に住みよい」と「住みよい」を合わせた意見を『住みよい』とする）と評価している。一方、「住みにくい」が9.0%、「非常に住みにくい」は1.8%で、『住みにくい』（以下、「非常に住みにくい」と「住みにくい」を合わせた意見を『住みにくい』とする）と評価する人は10.8%である。

前回調査と比較すると、「非常に住みよい」は0.7%、「住みよい」は9.5%増え、「住みにくい」は2.5%、「非常に住みにくい」は0.2%減少しており、全体として『住みよい』と評価する人の割合が増えている。



<年代別>

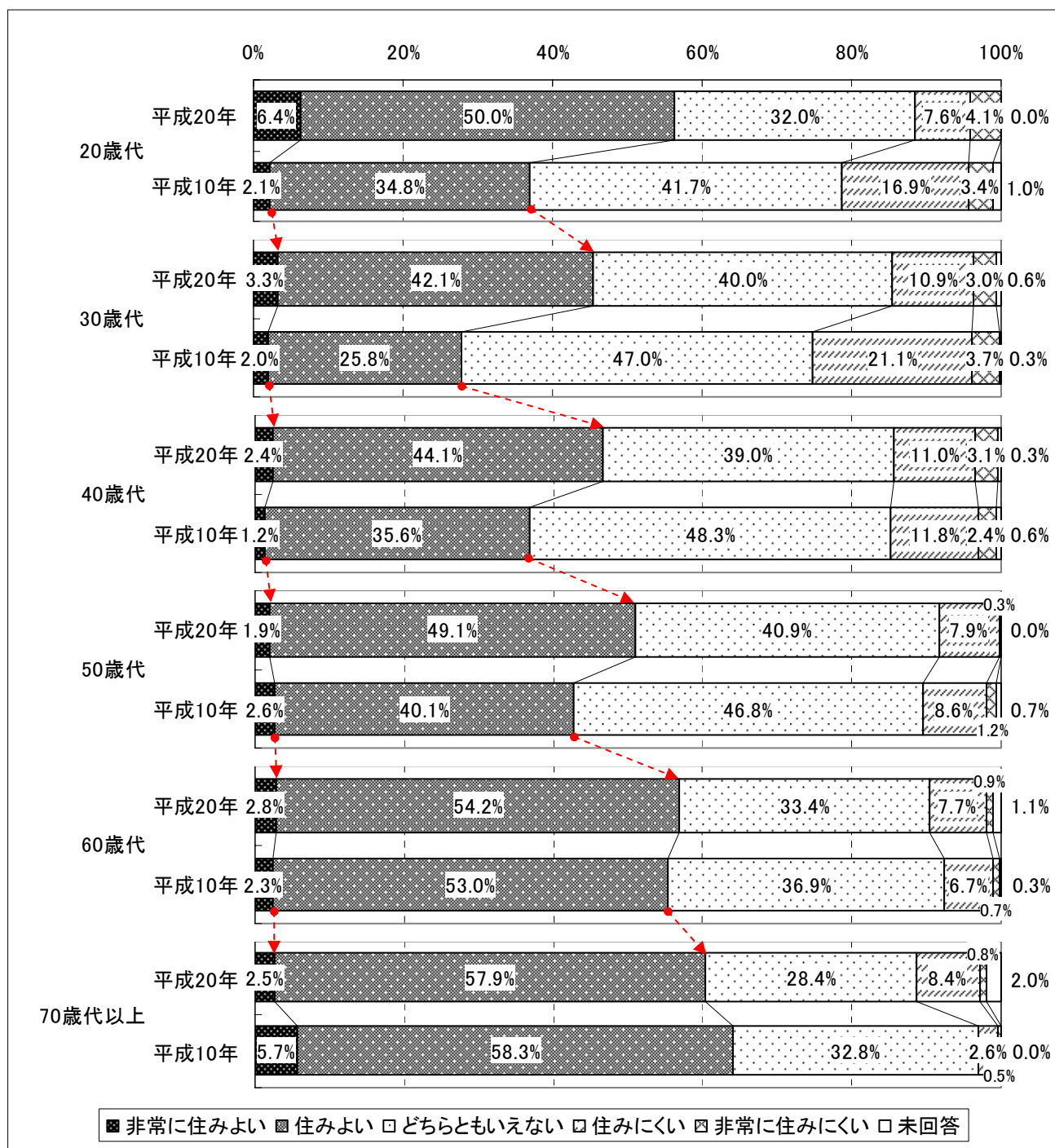
年代別に見ると全ての世代において、『住みよい』が『住みにくい』を上回っている。「非常に住みよい」は10歳代、20歳代と80歳以上が多く、『住みよい』は20歳代を除き、年代が上がるほど高くなる傾向にある。



前回調査と比較すると、『住みよい』は70歳以上を除いていずれも高い。特に20歳代、30歳代は10%以上高くなっている。また、「非常に住みよい」は20歳代、30歳代、40歳代、60歳代で高くなっている。逆に、「非常に住みよい」は50歳代、70歳代以上で低くなっており、70歳代以上では半分以下である。

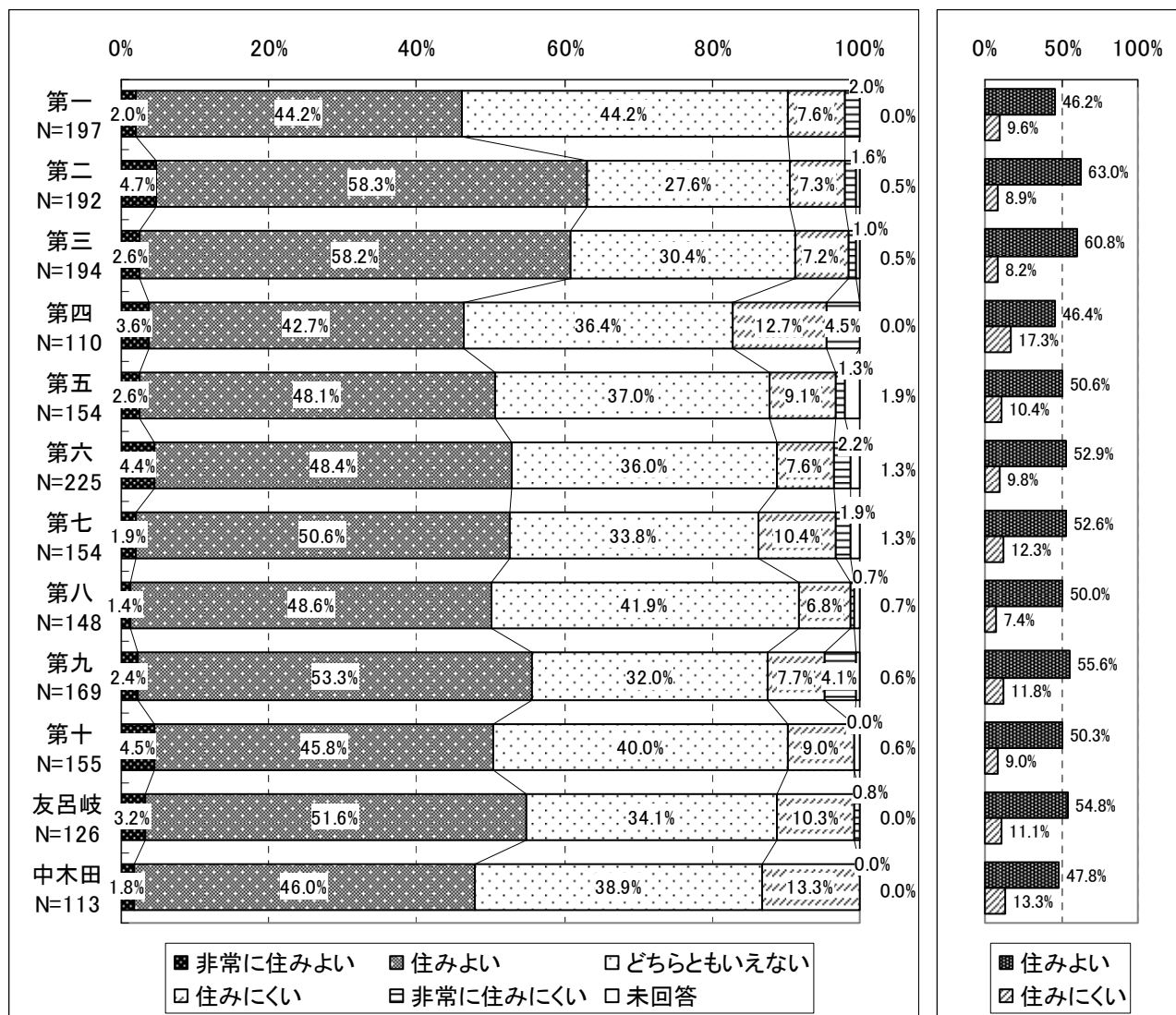
『住みにくい』は、ほとんどの年代で減っているが、60歳代、70歳以上では高くなっている。

世代を10年スライドして比較する（平成10年の30歳代と平成20年の40歳代を比較する）と、いずれの世代とも「非常に住みよい」「住みよい」が高くなっている。



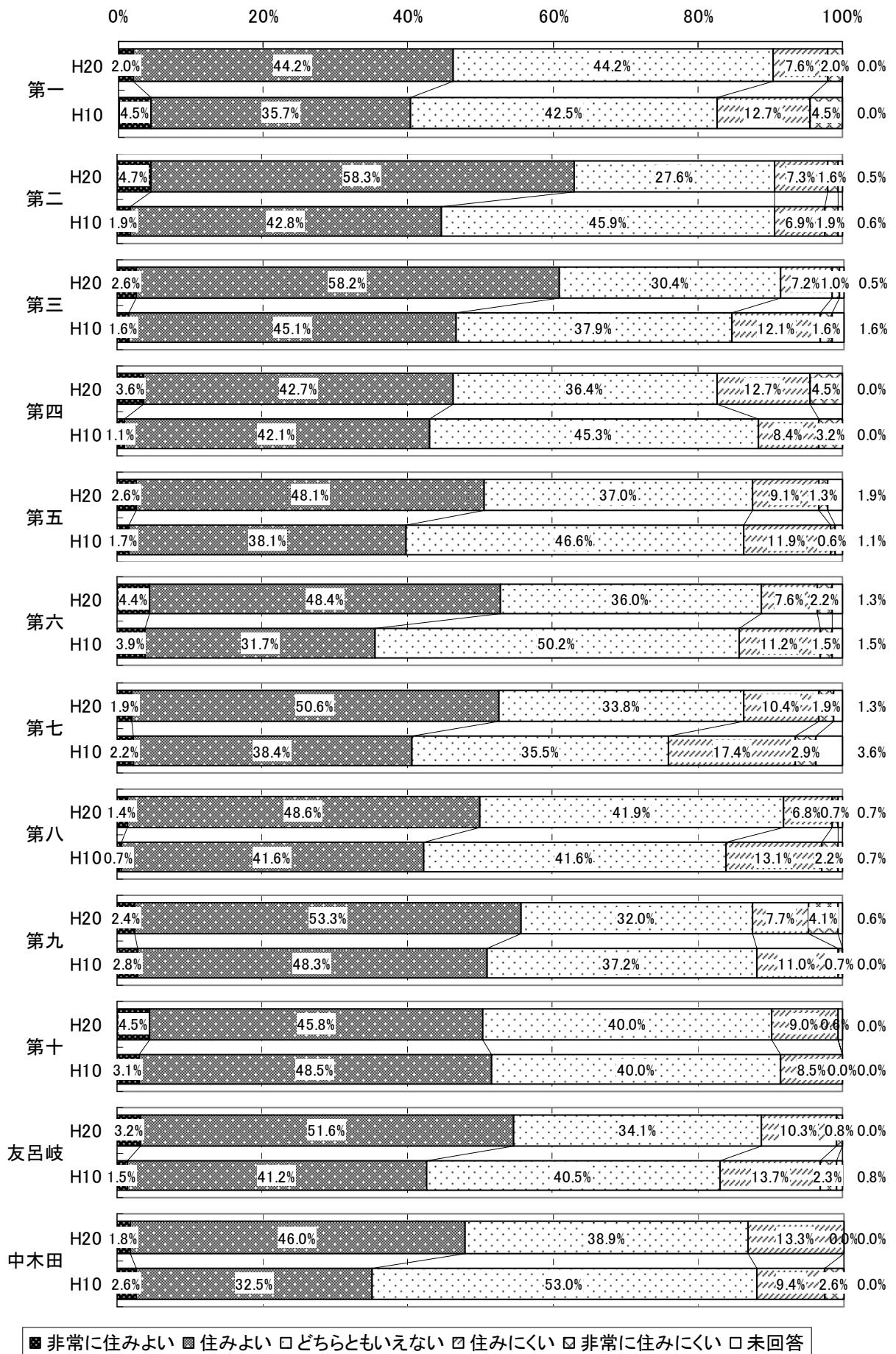
< 中学校区別 >

中学校区別にみると、全ての中学校区において『住みよい』が『住みにくい』を上回っており、第二、第三中学校区が他の中学校区に比べ高い。



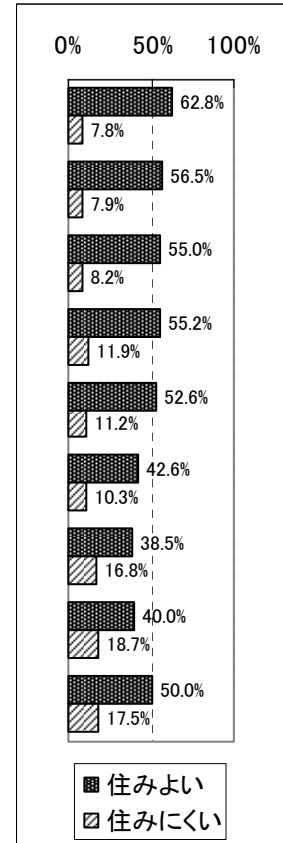
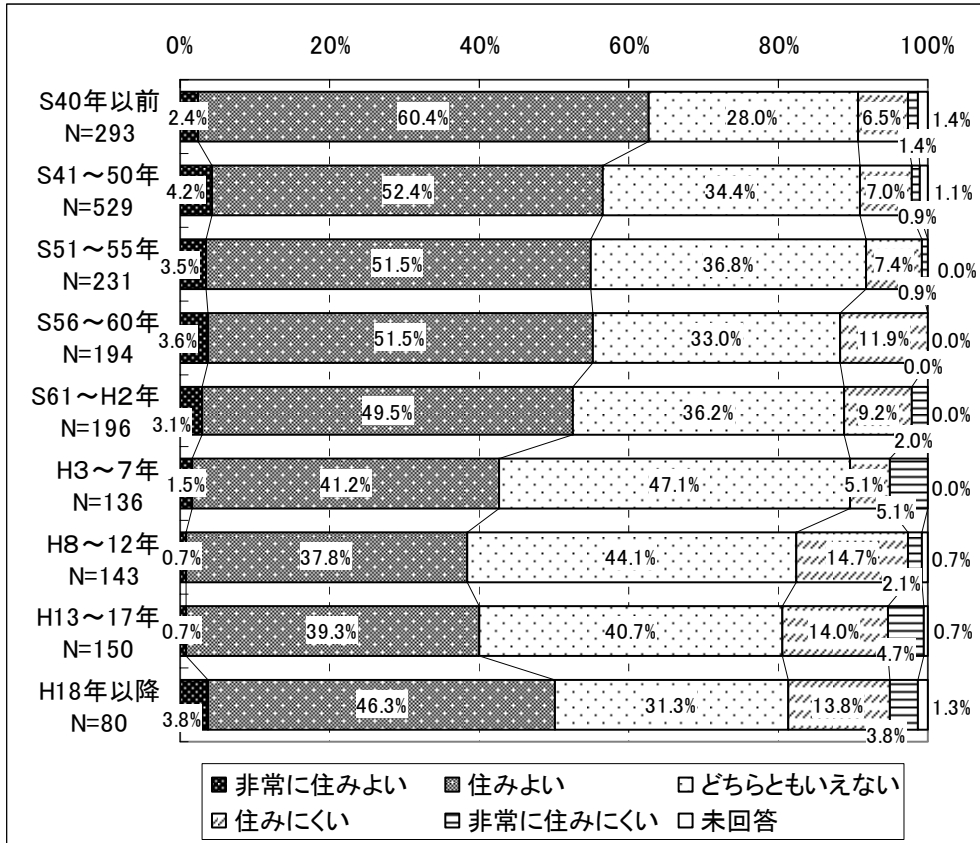
前回調査と比較すると、『住みよい』は第十中学校区を除いていずれも高くなっている。特に第二、第三、第五、第六、第七、友呂岐、中木田中学校区は10%以上高い。また、「非常に住みよい」は第二、第三、第四、第五、第六、第八、第十、友呂岐中学校区で高い。特に第二中学校区では2倍以上高くなっている。逆に、「非常に住みよい」は第一、第七、第九、中木田中学校区で減っており、第一中学校区では半分以下になっている。

『住みにくい』は、ほとんどの中学校区で低くなっているが、第四、第九、第十、中木田中学校区では高くなっている。



<居住時期別>

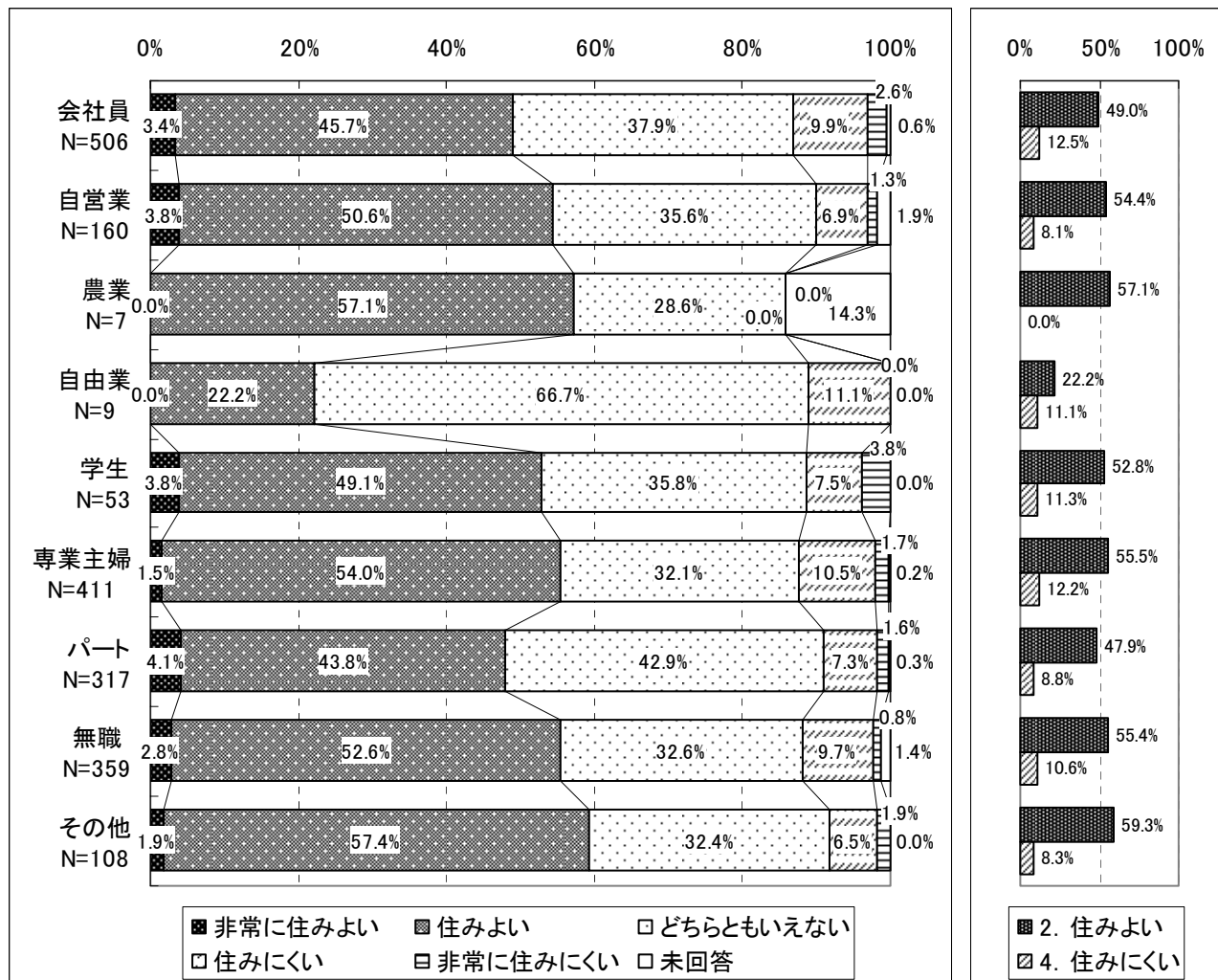
住居年数別では、全ての居住時期において『住みよい』が『住みにくい』を上回っており、平成18年度以降居住者を除き、住居年数が長いほど『住みよい』が高くなる傾向にある。最も新しい市民層である平成18年以降の居住者の『住みよい』は、平成3年以降の居住者の中では高い。



<職業別>

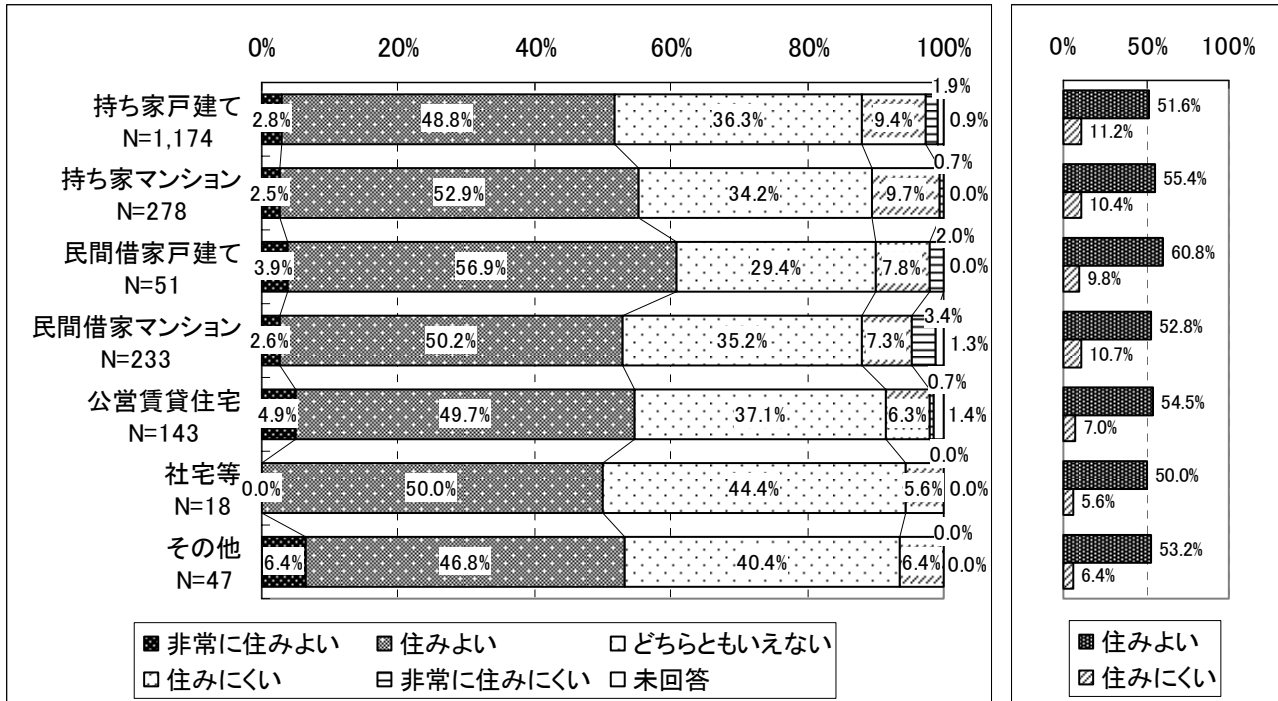
職業別に見ると、全ての職業において『住みよい』が『住みにくい』を上回っており、農業、専業主婦、無職、自営業の『住みよい』が高い。

『住みにくい』は、会社員、専業主婦が若干高い。



<住宅形態別>

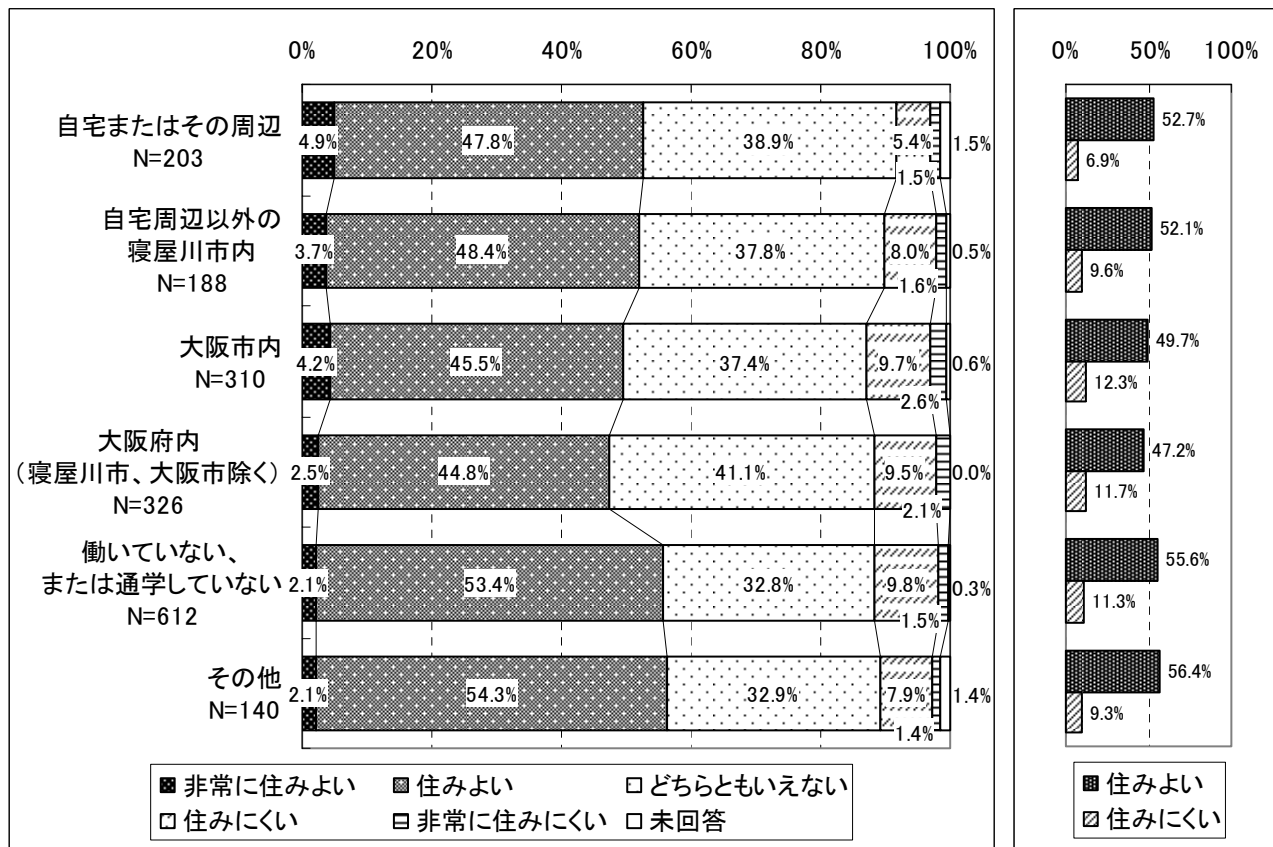
住宅形態別に見ると、全ての住宅形態で『住みよい』が『住みにくい』を上回っており、最も『住みよい』が高いのは「民間借家戸建て」で、「持ち家マンション」、「公営賃貸住宅」が続いている。





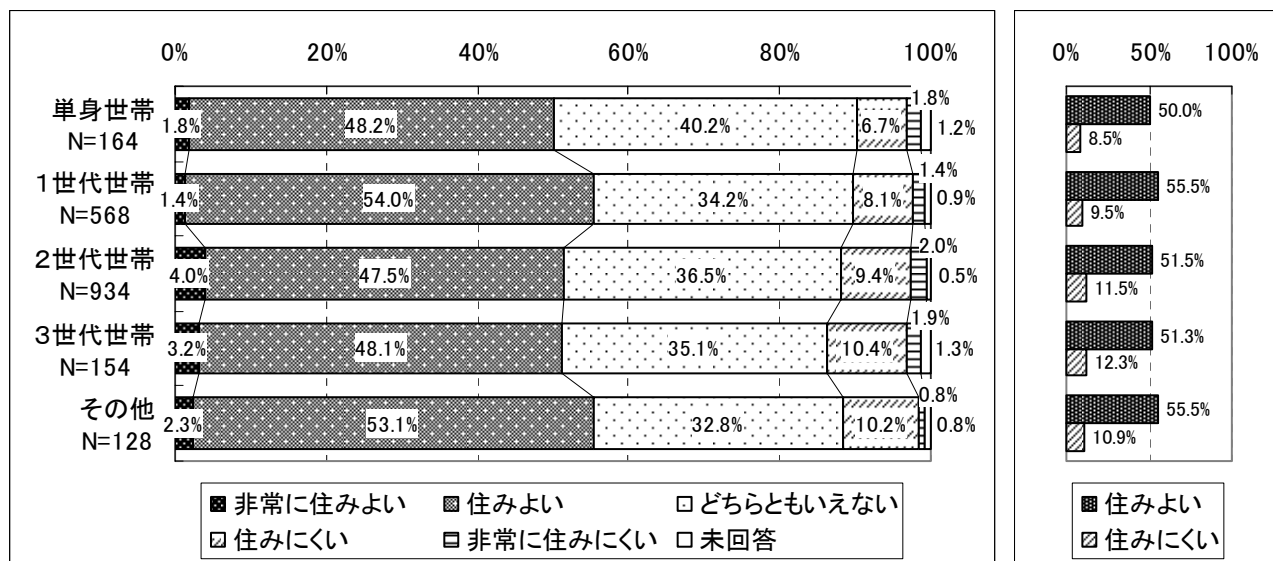
<勤務先・通学先別>

通勤先・通学先別に見ると、全てにおいて『住みよい』が『住みにくい』を上回っており、最も『住みよい』が高いのは「働いていない、または通学していない」で、「自宅またはその周辺」、「自宅周辺以外の寝屋川市内」が続いている。



<家族構成別>

家族構成別に見ると、全てにおいて『住みよい』が『住みにくい』を上回っており、最も『住みよい』が高いのは「1世代世帯」で、「2世代世帯」、「3世代世帯」が続いている。

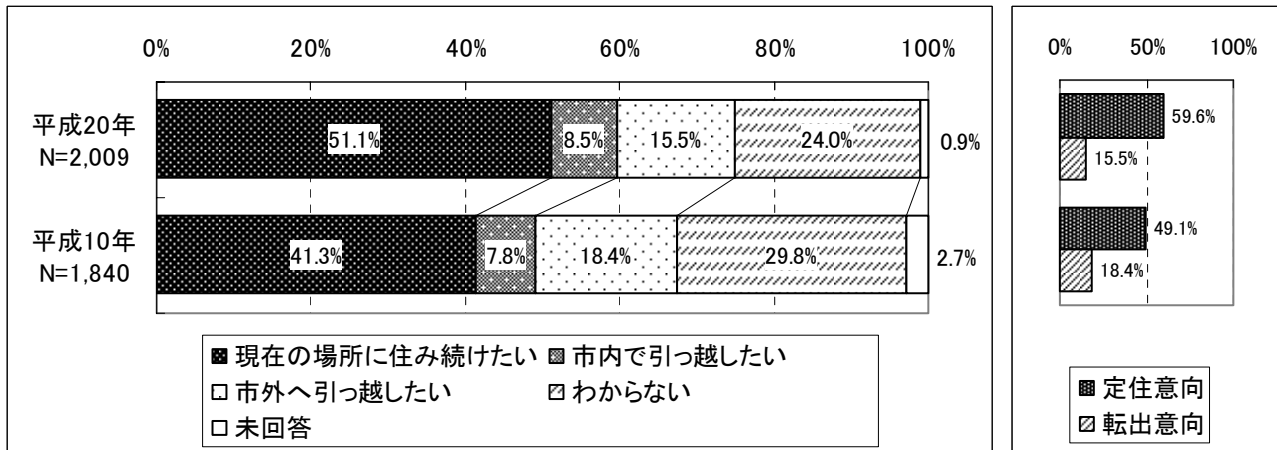


## 問1-2 現在住んでいるところに、これからも住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)

<全 体>

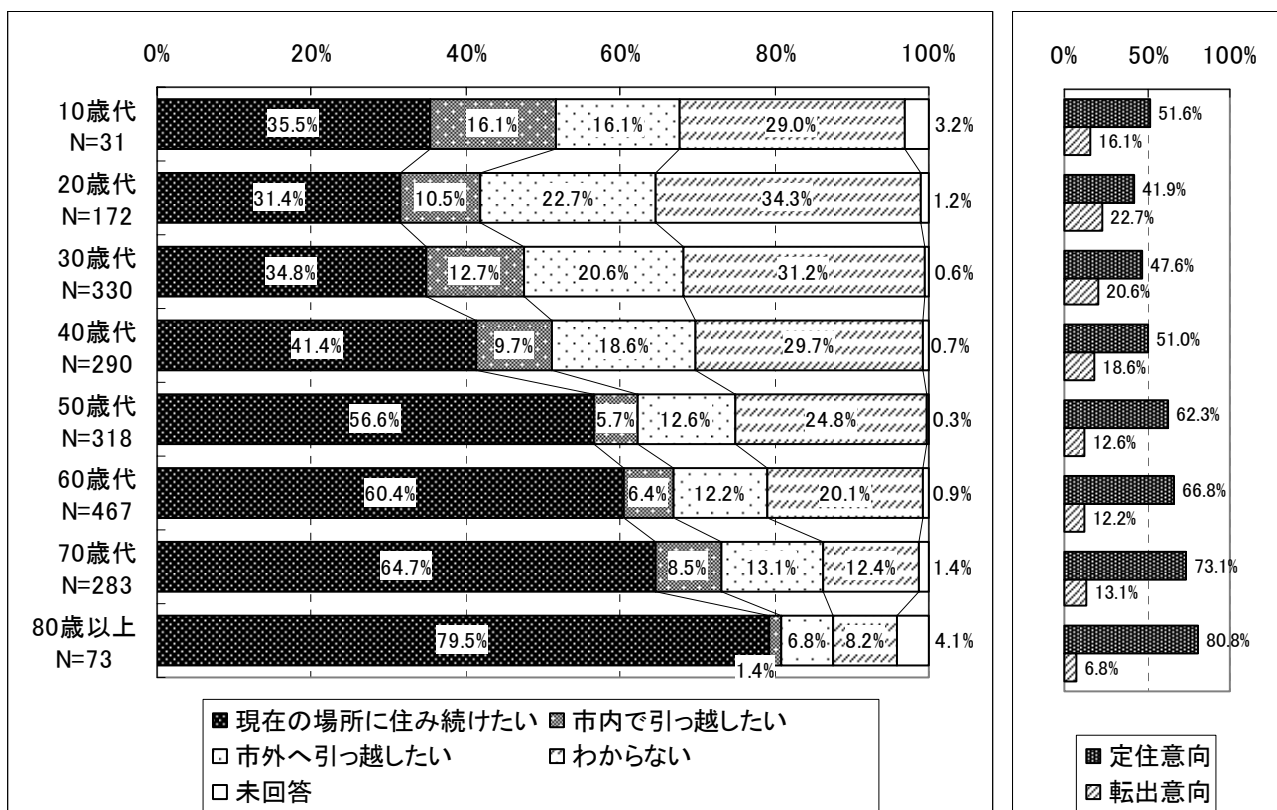
「現在のところに住み続けたい」が51.1%で、「市内で引っ越したい」と合わせた定住意向は59.6%である。一方、「市外へ引っ越したい」という転出意向は15.5%である。

前回調査（平成10年11月）と比較すると、「現在の場所に住み続けたい」は41.3%から51.1%へ、「市内で引っ越したい」は7.8%から8.5%へと増えており、「市外へ引っ越したい」は減少している。



<年代別>

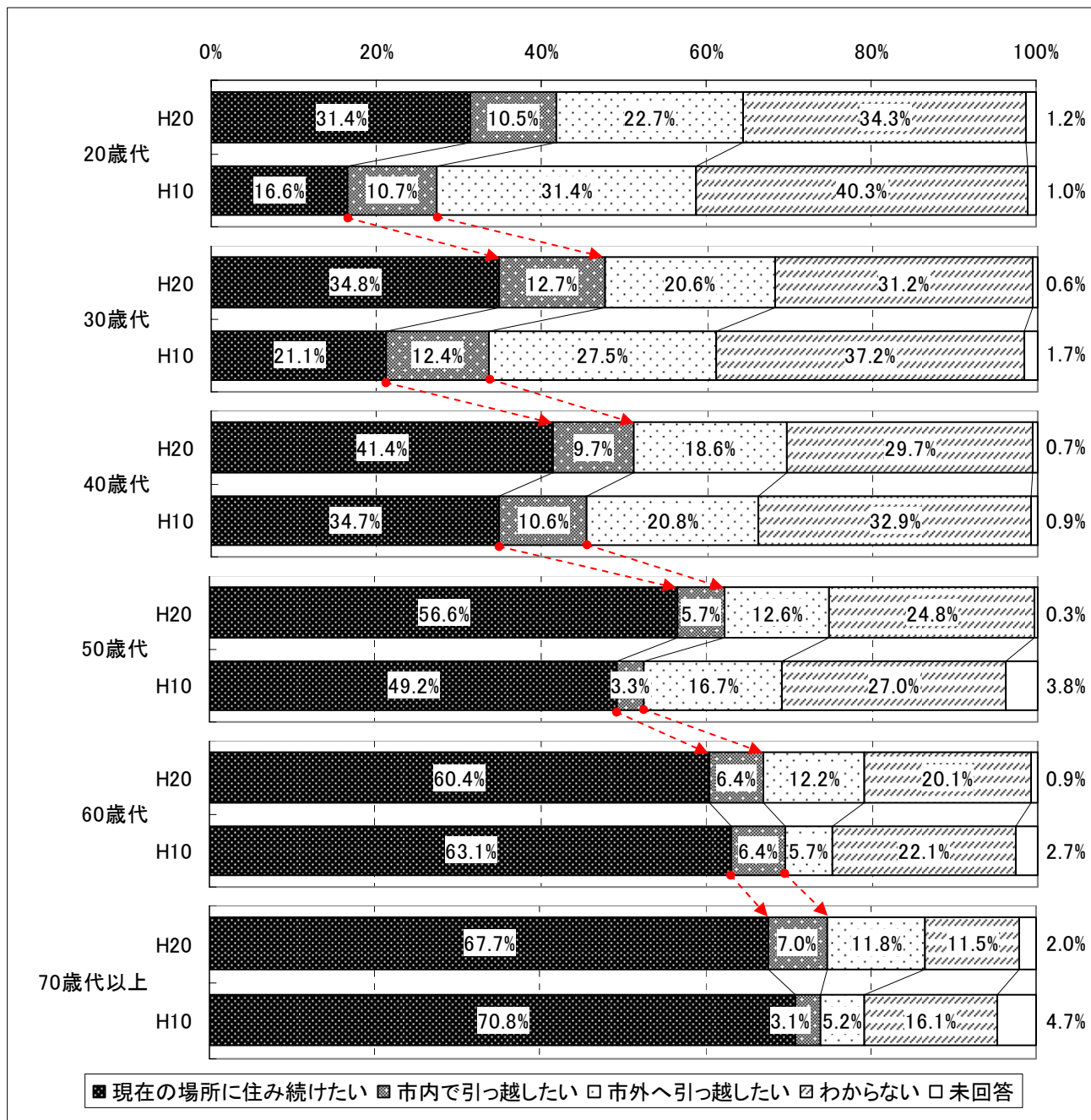
年代別では、10歳代を除き、年代が上がるほど定住意向が高く、転出意向と「わからない」が低くなる傾向にある。



前回調査と比較すると、定住意向は 60 歳以上を除いていずれも高くなっている。特に 20 歳代未満、30 歳代は 10%以上高くなっている。また、「現在のところに住み続けたい」は 20 歳代未満が倍近く、30 歳代でも 10%以上高くなっている。逆に、「現在のところに住み続けたい」は 60 歳代、70 歳代以上で低くなっている。

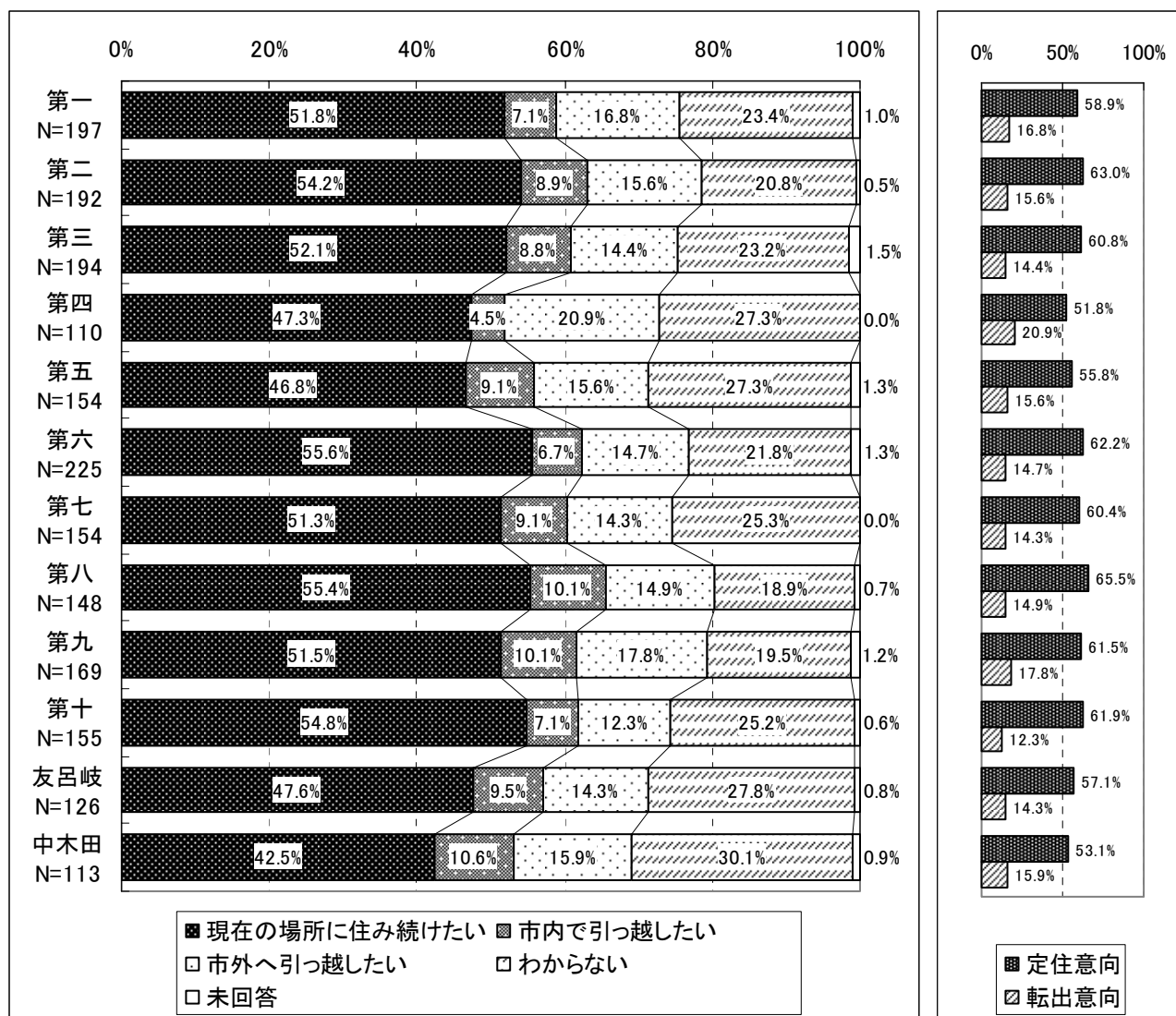
「市外へ引っ越したい」は、ほとんどの年代で減っているが、60 歳代、70 歳以上では高くなっている。

世代を 10 年スライドして比較する（平成 10 年の 30 歳代と平成 20 年の 40 歳代を比較する）と、いずれの世代とも定住意向が高くなっている。

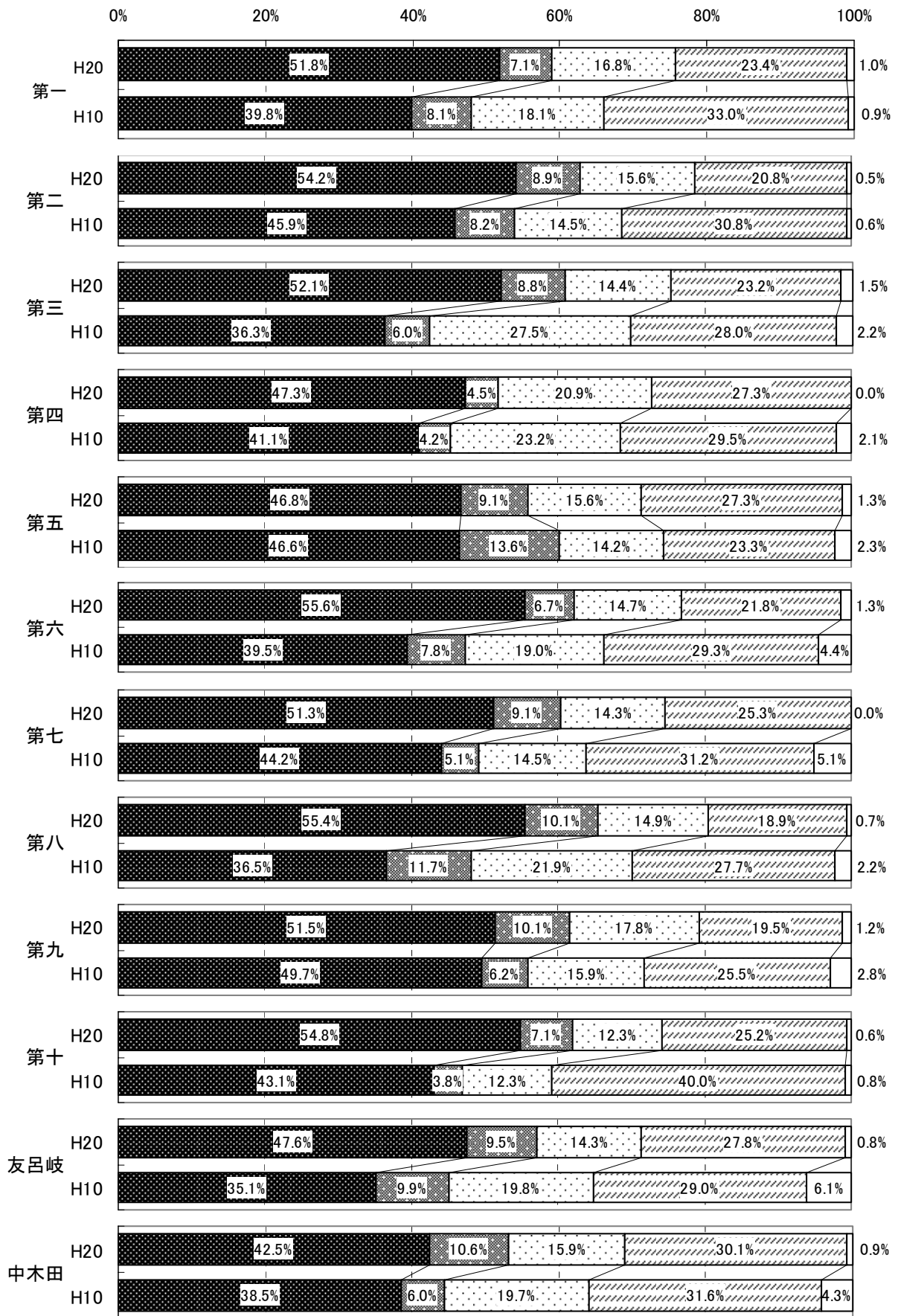


< 中学校区別 >

中学校区別にみると、第二、第六、第八中学校区の定住意向が他の中学校区より高くなっており、第八中学校区が 65.5%と最も高い。逆に転出意向が最も高いのは第四中学校区の 20.9%で、第十中学校区、第一中学校区が続いている。問 1-1 の住みやすさの設問において『住みにくい』が最も高かったのは第四中学校区であり、転出意向との一致が見られる。



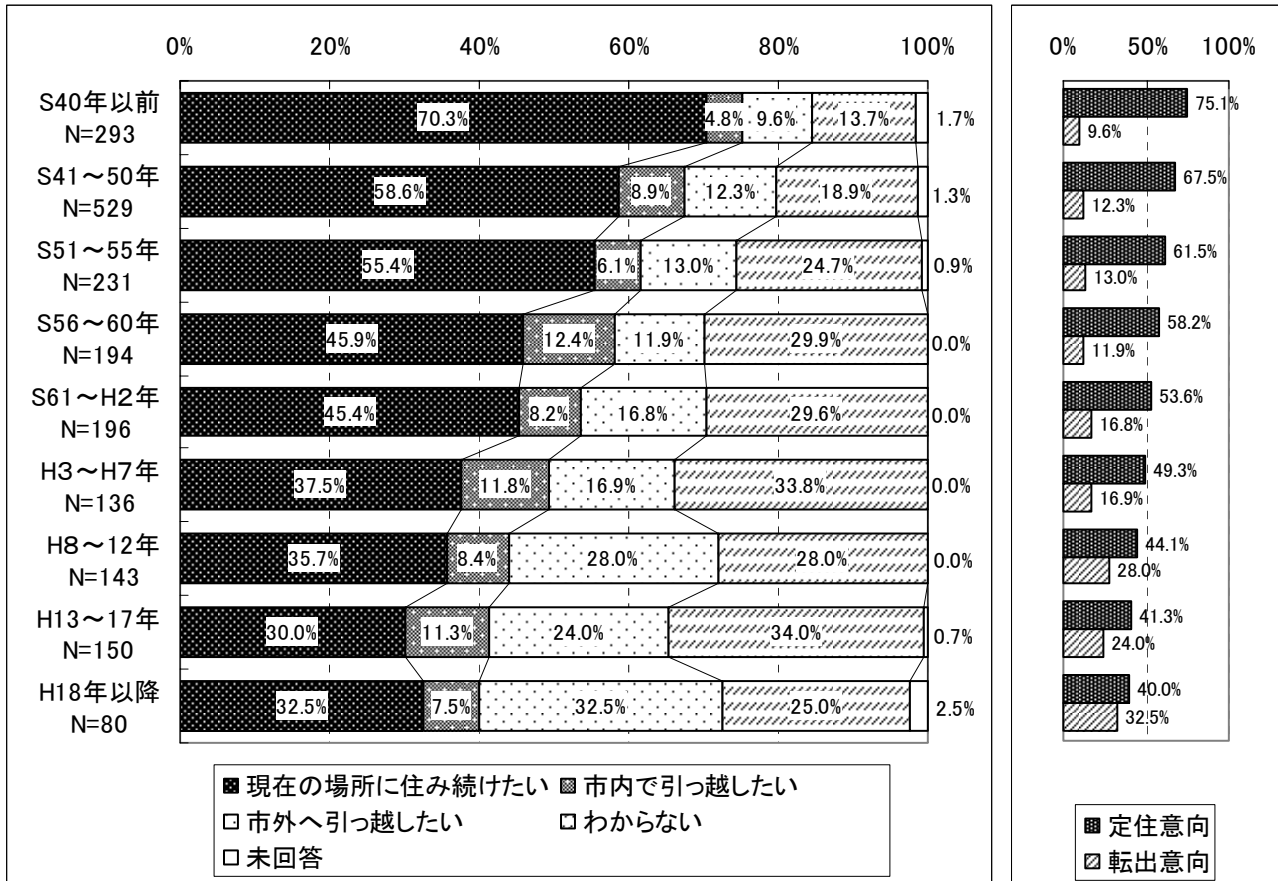
前回調査と比較すると、ほとんどの中学校区で定住意向が高くなっているが、第五中学校区のみ「市内で引っ越したい」が低くなっており、その結果として定住意向が前回調査より低下している。第三、第六、第八、第十中学校区は、定住意向が 15%以上高くなっている。第一、第七、友呂岐中学校区も 10%以上高くなっている。「市外へ引っ越したい」はほとんどの中学校区で低くなっているが、第二、第五、第九中学校区で若干高くなっている。



■ 現在の場所に住み続けたい ■ 市内で引っ越したい □ 市外へ引っ越したい ▨ わからない □ 未回答

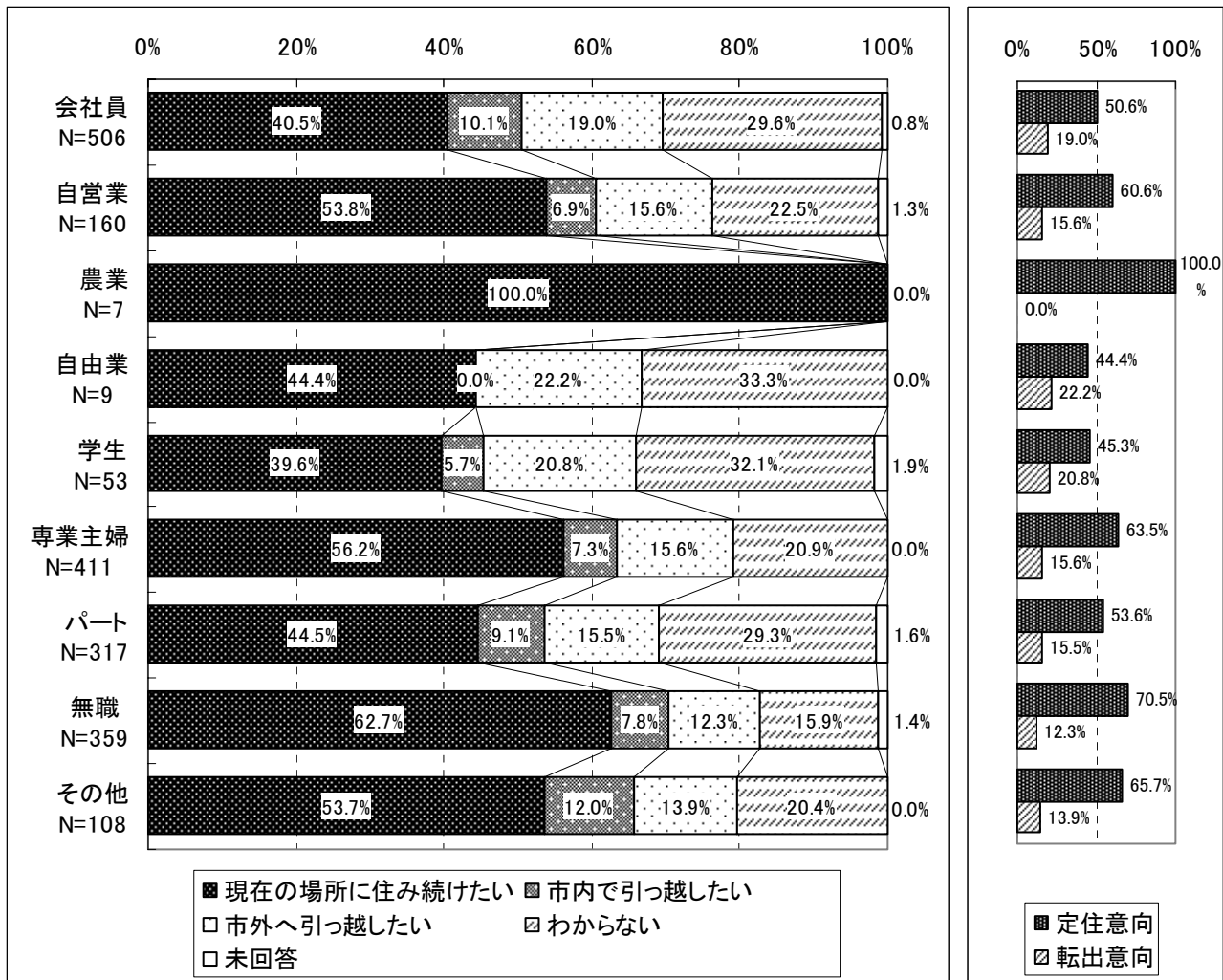
< 居住時期別 >

住居時期別では、概ね住居年数が長いほど定住意向が高くなる傾向にあり、昭和40年以前から居住している人が75.1%と最も高い。逆に、居住時期が新しい人ほど転出意向が高くなる傾向にあり、平成18年以降に居住した人で32.5%である。



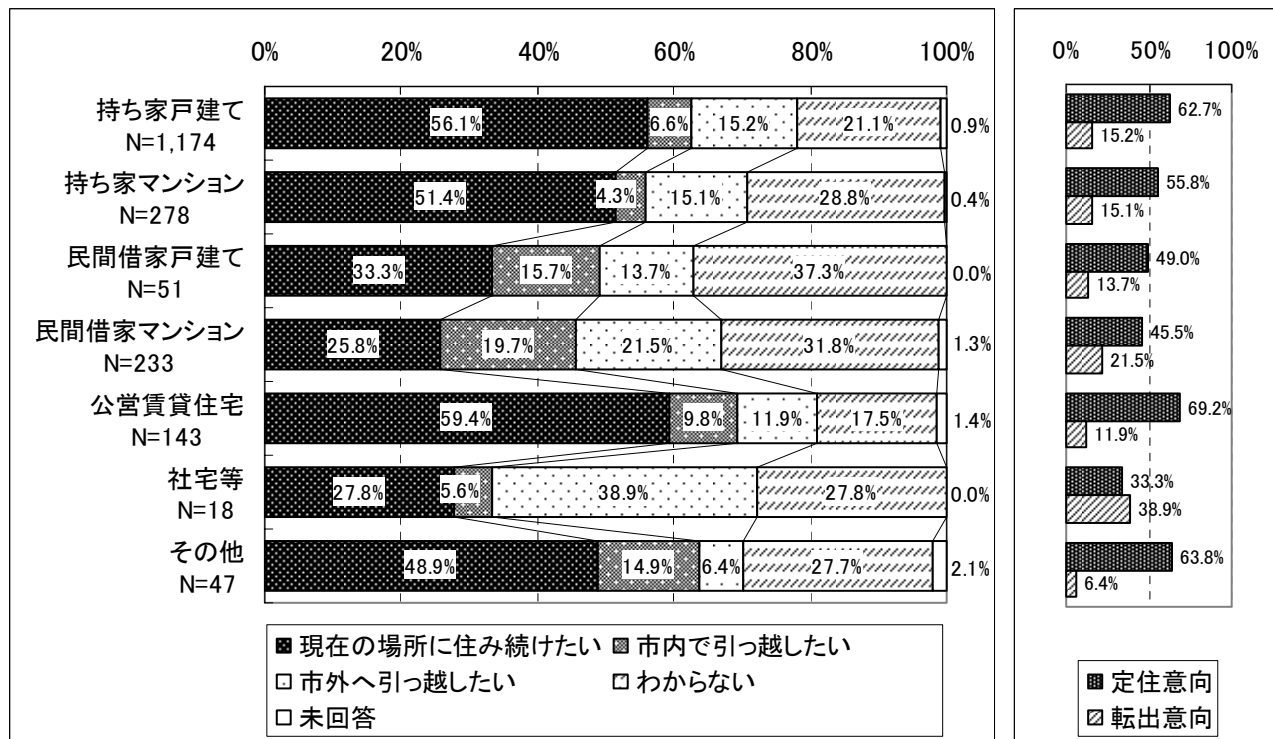
<職業別>

職業別に見ると、定住意向が最も高いのは農業で、無職、専業主婦が続く。逆に転出意向が最も高いのは自由業であり、学生、会社員が続いている。



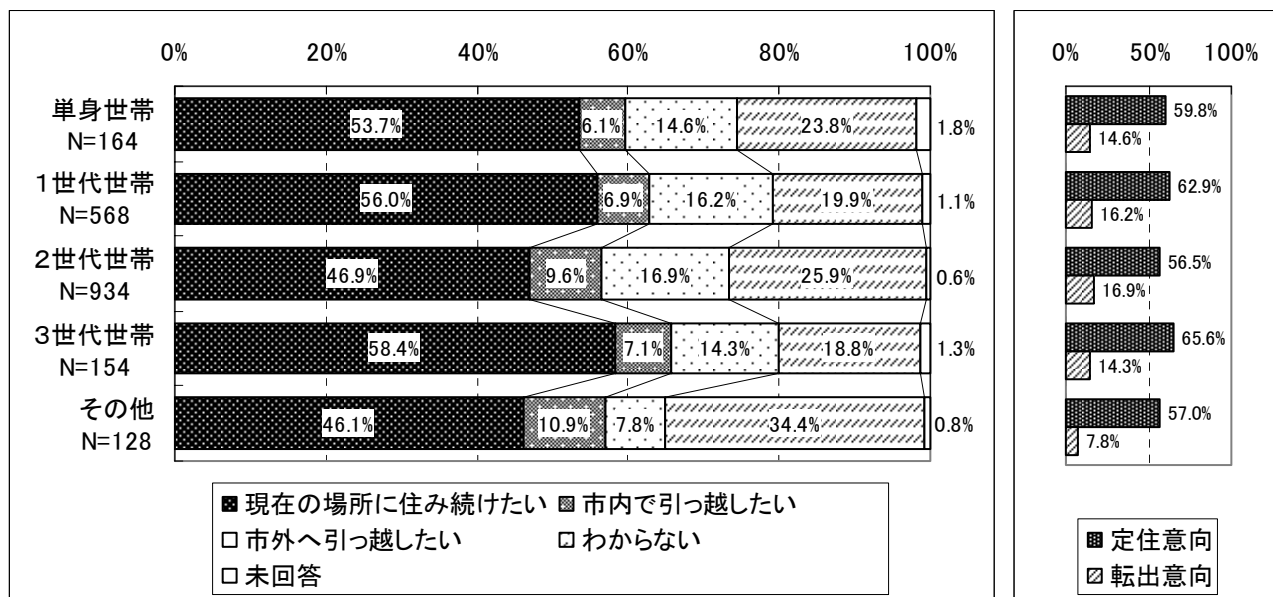
<住宅形態別>

住宅形態別では、公営賃貸住宅の定住意向が 69.2%と最も高く、持ち家戸建ての 62.7%が続く。逆に転出意向が最も高いのは、社宅等の 38.9%であり、民間賃貸マンションが 21.5%で続いている。



<家族構成別>

家族構成別では、3世代世帯の定住意向が 65.6%と最も高く、1世代世帯が 62.9%が続いている。

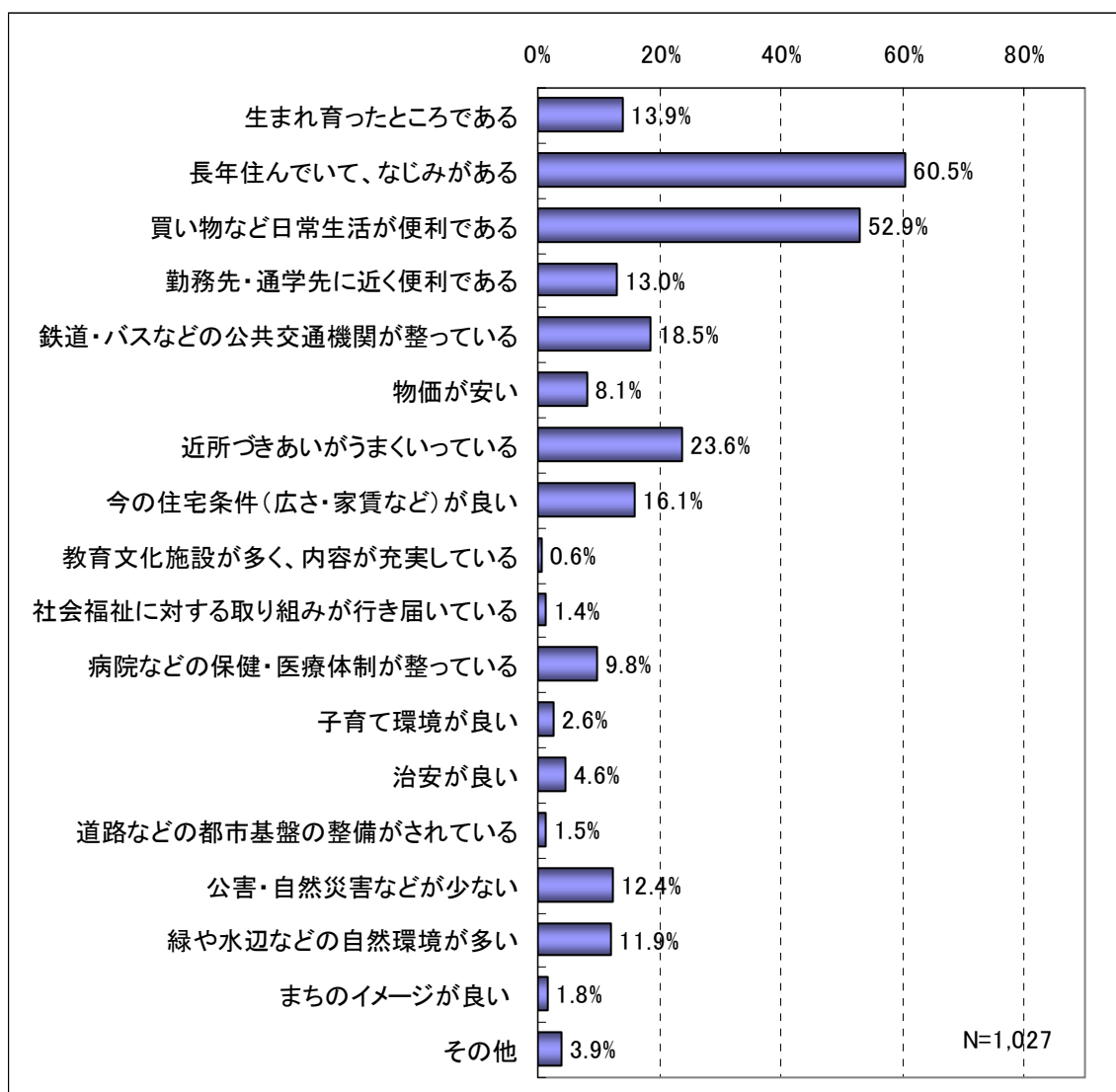




**問1-3 問1-2で「現在の場所に住み続けたい」と答えた方にお聞きします。それはどのような理由からですか。(〇は3つまで)**

<全体>

「現在の場所に住み続けたい」と答えた方のうち、「長年住んでいて、なじみがある」という理由を選択した人は60.5%で最も多く、ついで「買い物など日常生活が便利である」が52.9%で続いている。

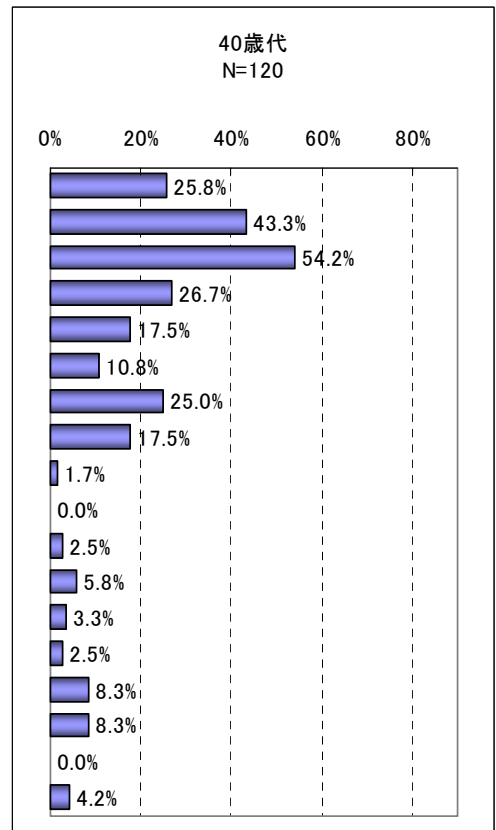
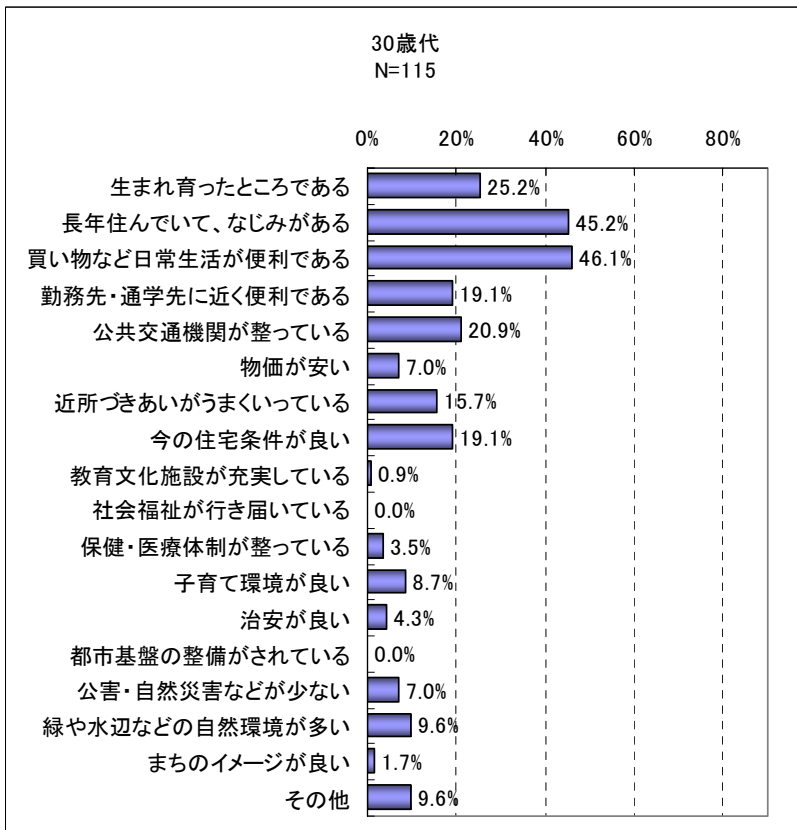
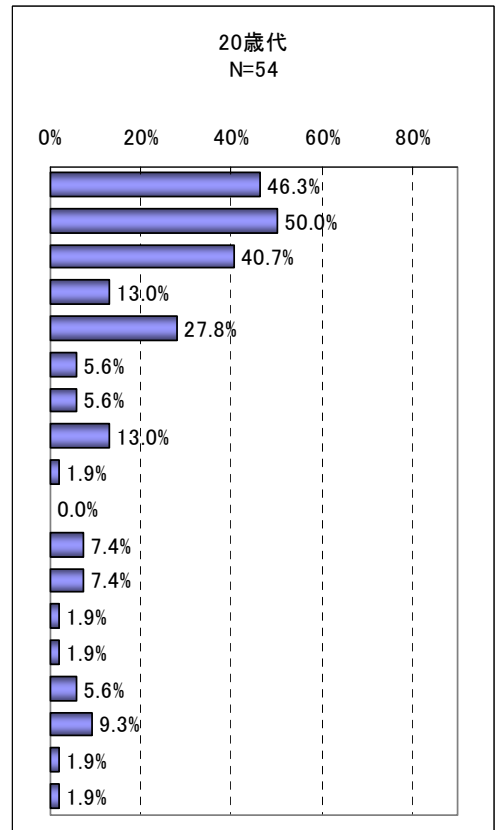
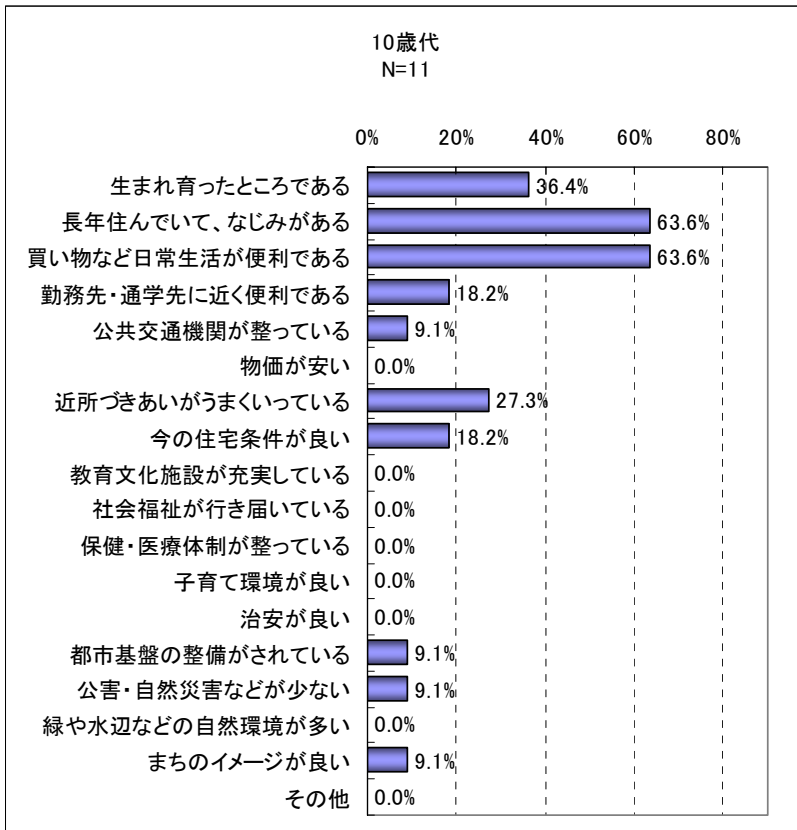


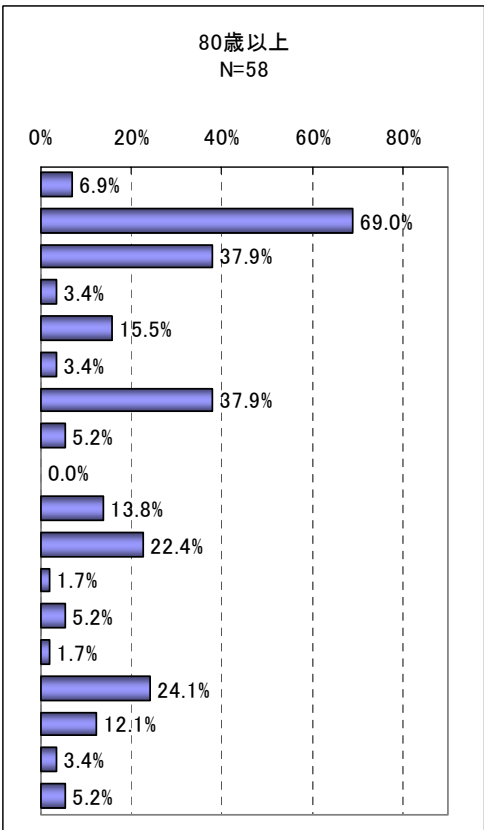
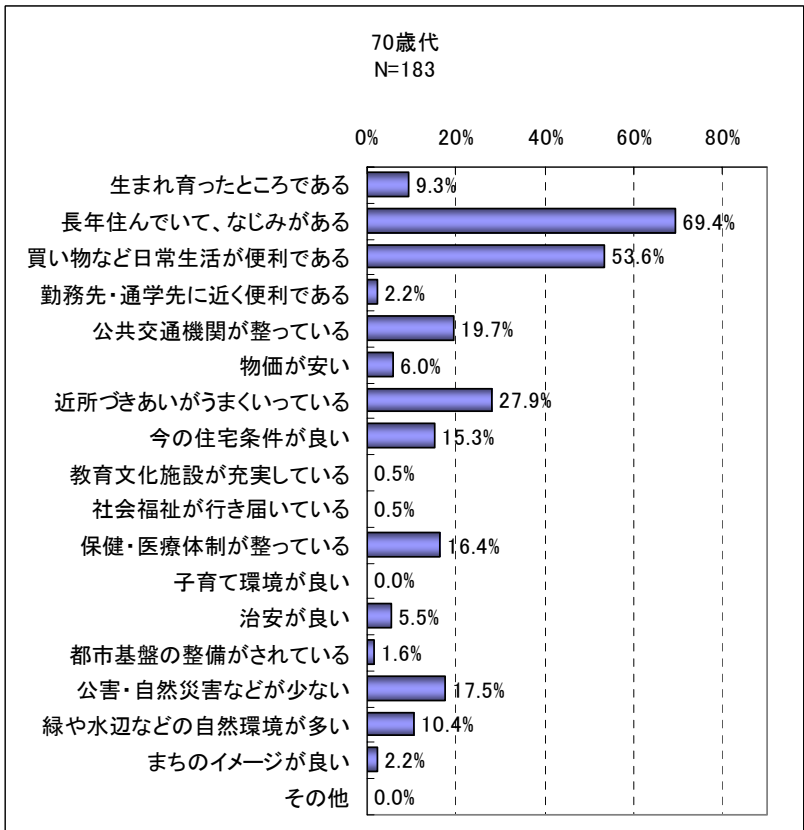
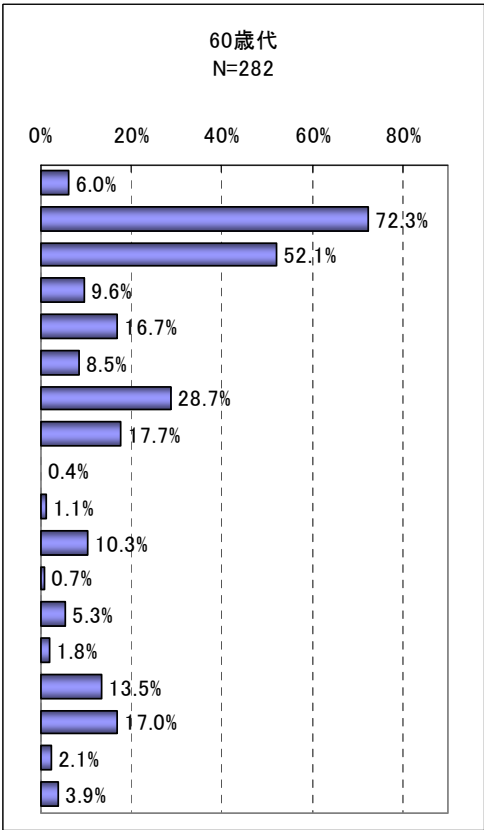
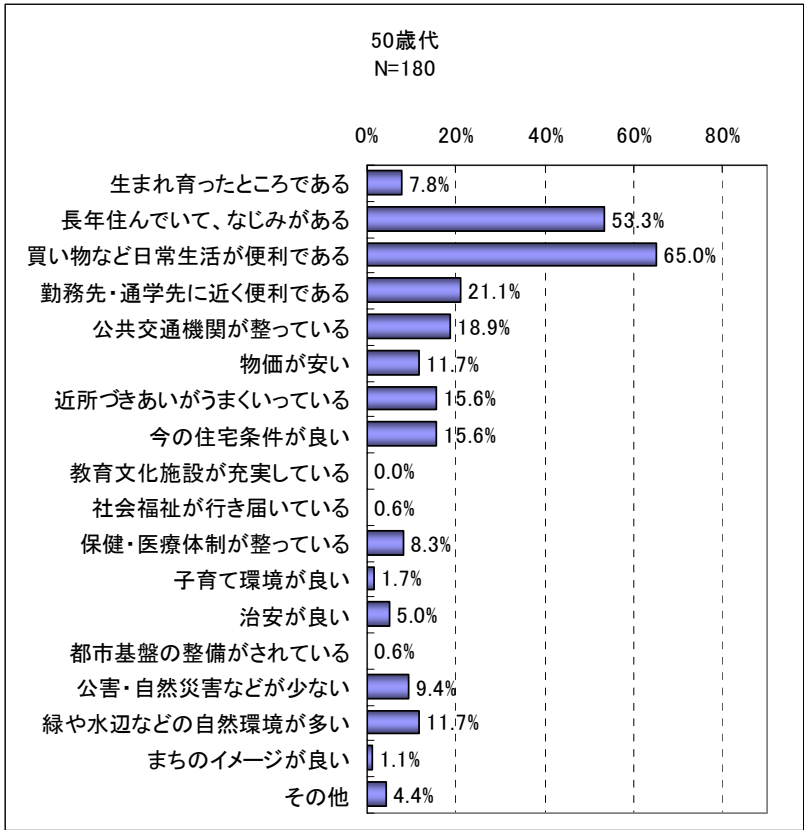
<年代別>

年代別に見ると、「生まれ育ったところである」は年代が若いほど高く、20歳代は46.3%と「長年住んでいて、なじみがある」(50.0%)について2位にあげられている。

また、年代が上がるほど高くなる傾向にある主な理由は、「長年住んでいて、なじみがある」「近所づきあいがうまくいっている」「保健・医療体制が整っている」「公害・自然災害などが少ない」である。

「買い物など日常生活が便利」は、50歳代が最も高い。



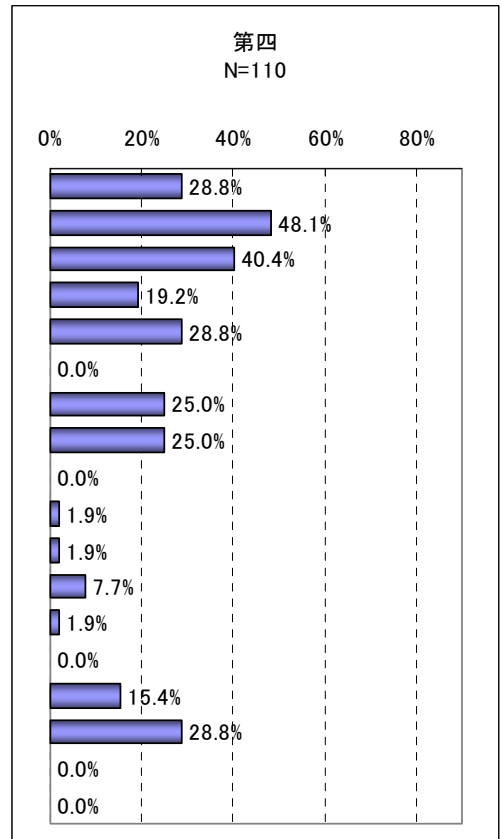
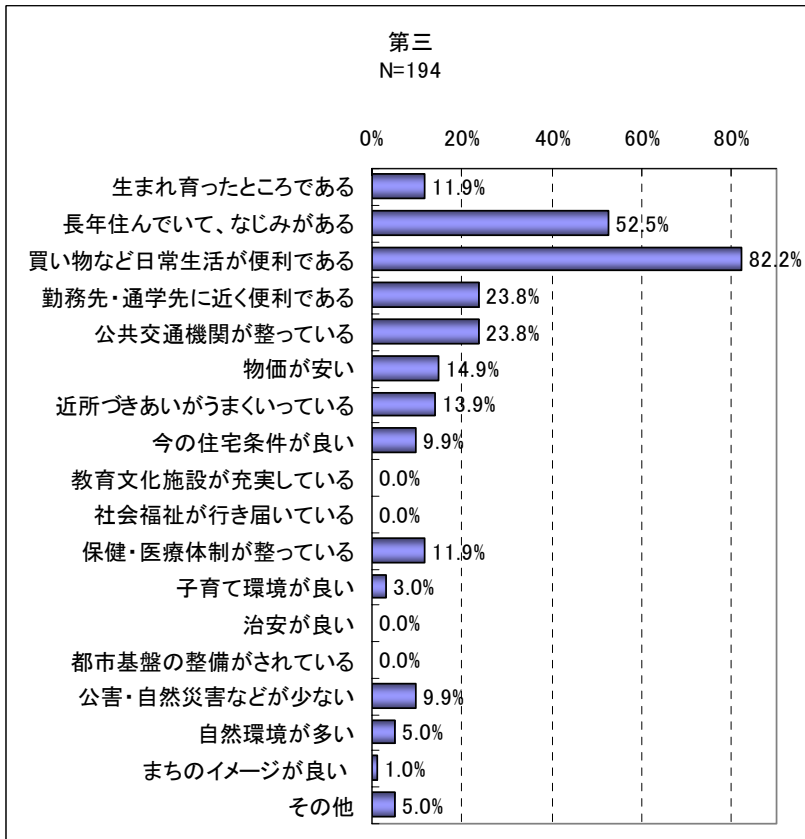
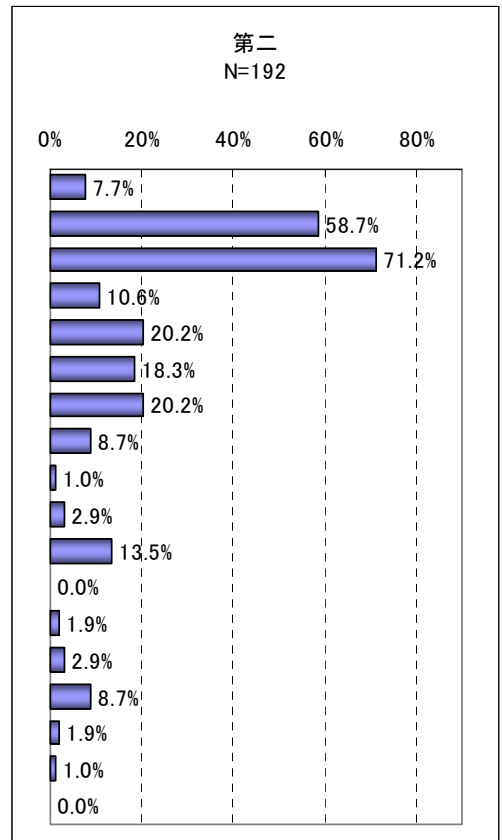
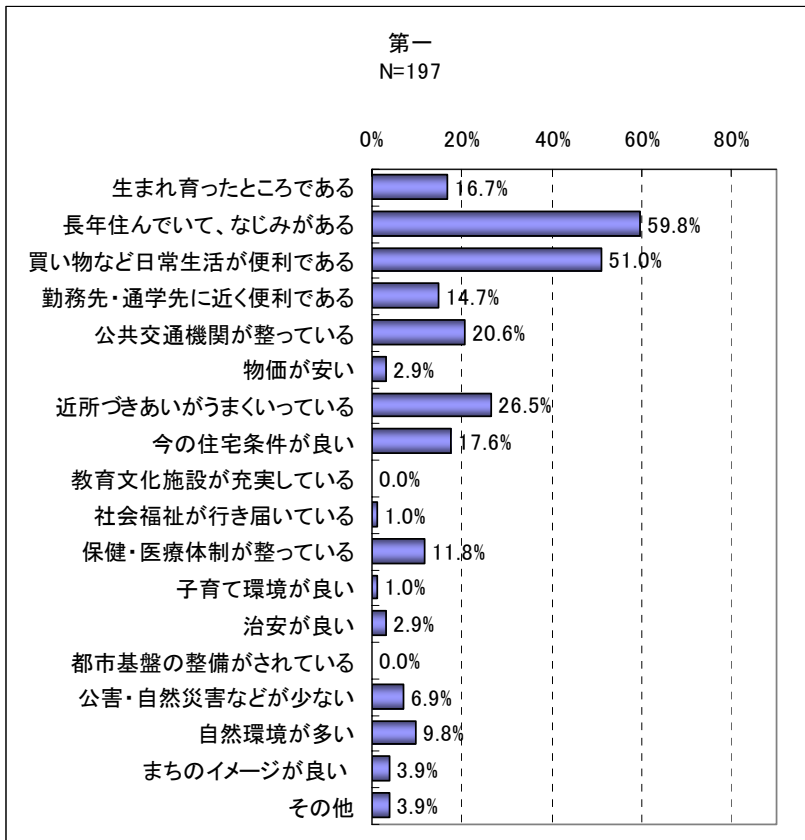


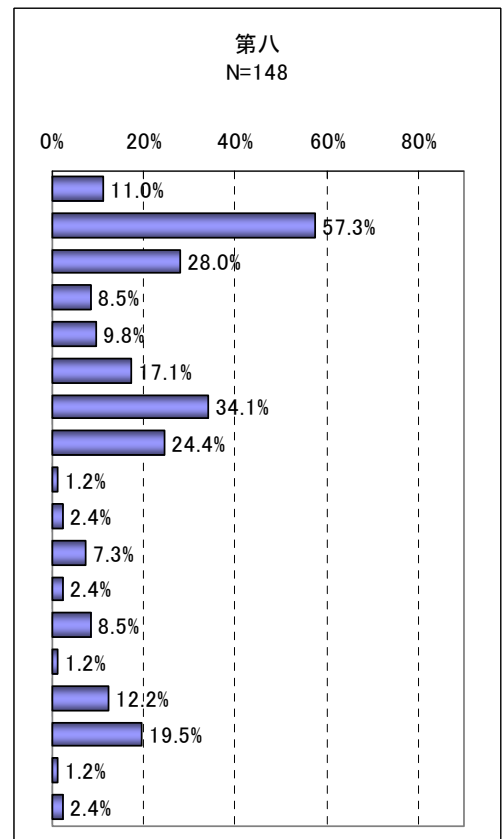
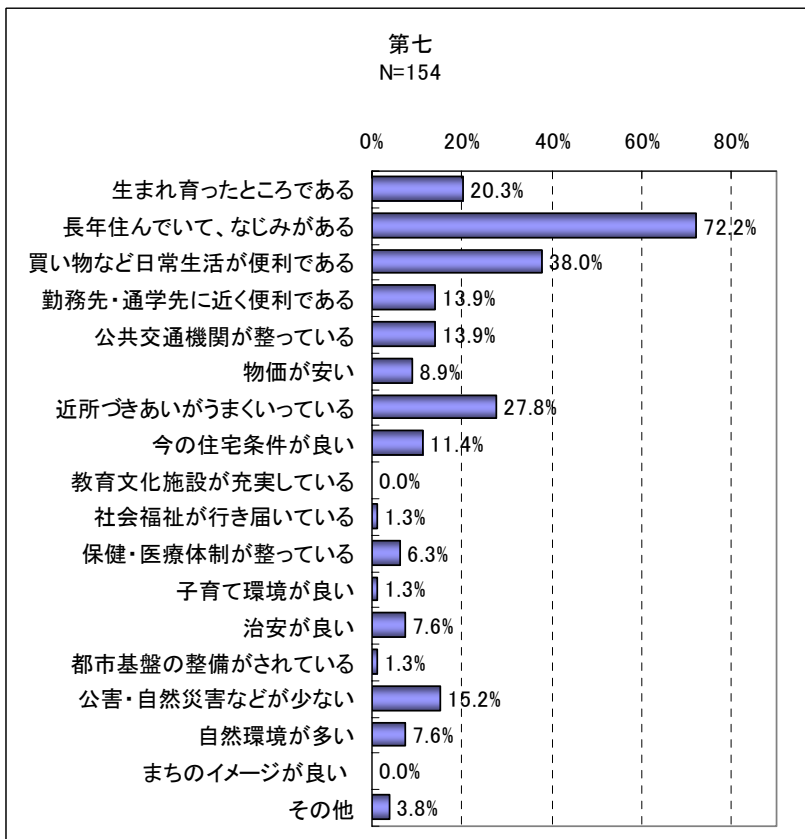
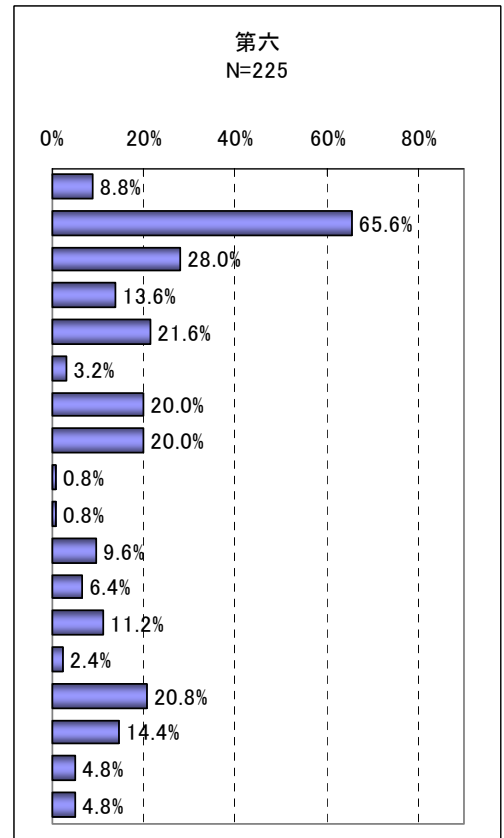
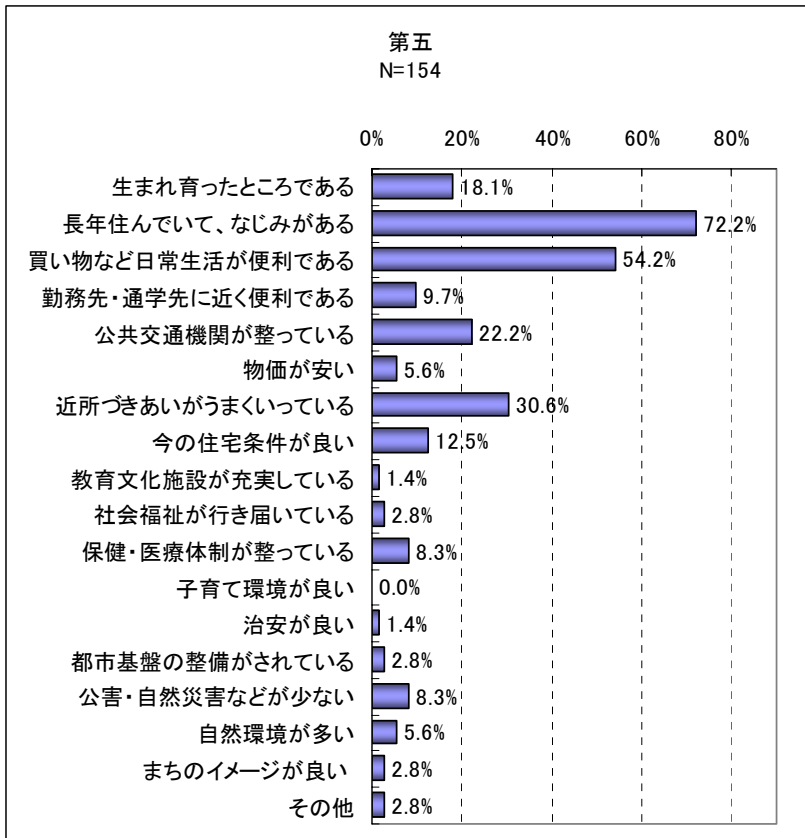
### < 中学校区別 >

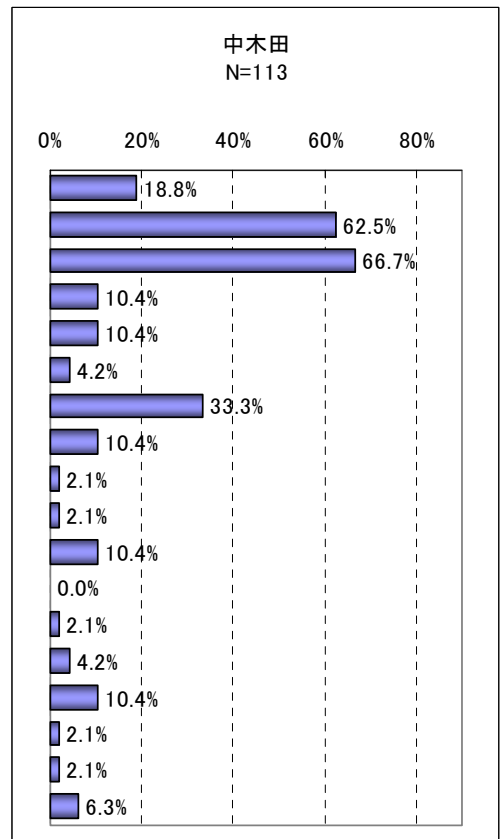
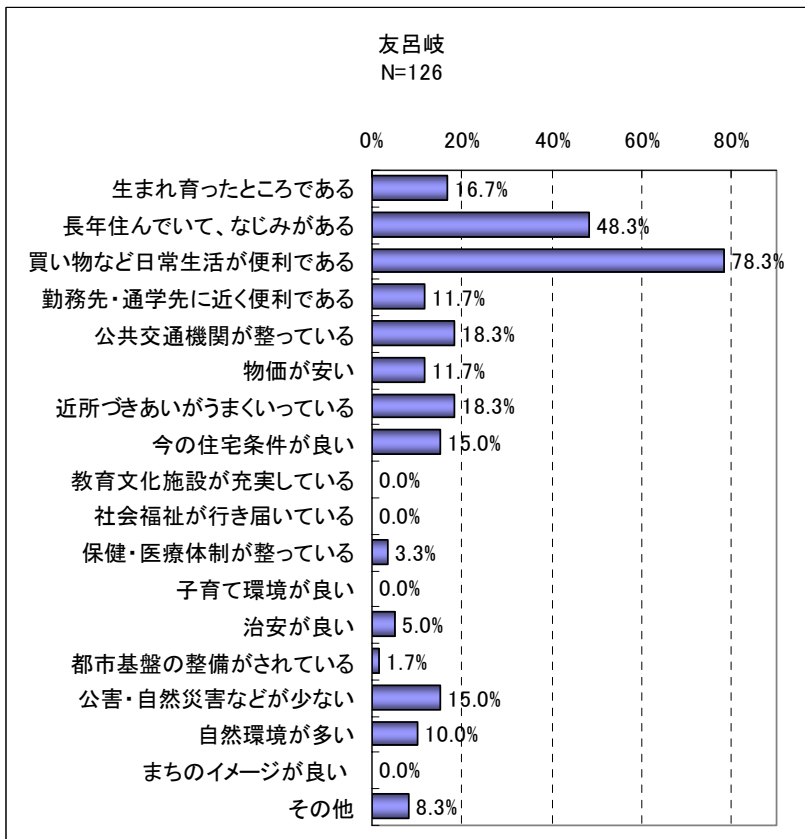
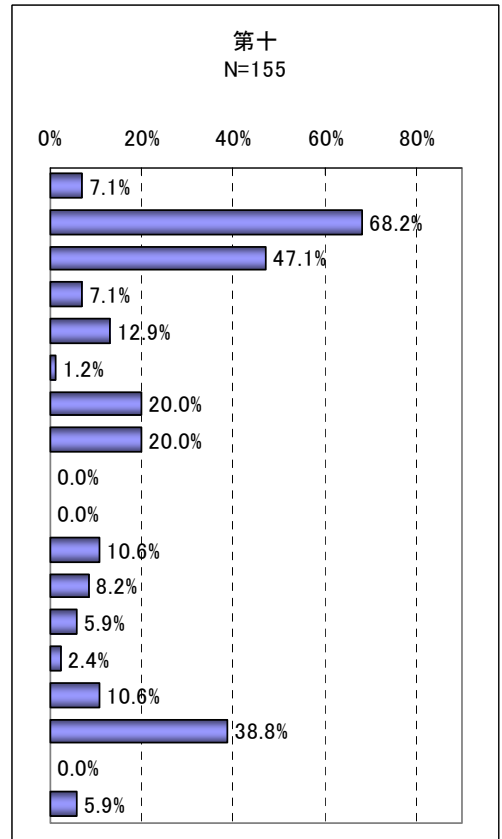
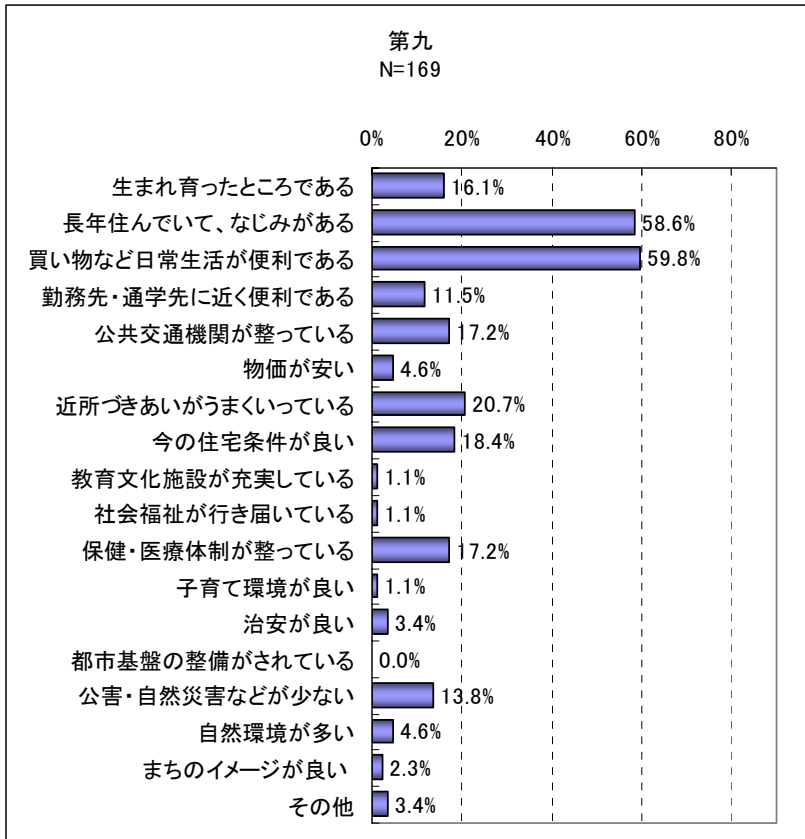
中学校区別に見ると、第一、第四、第五、第六、第七、第八、第十中学校区の7校区で「長年住んでいて、なじみがある」が1位となっている。一方、第二、第三、第九、友呂岐、中木田中学校区の5校区で「買い物など日常生活が便利である」が1位となっている。

第八中学校区を除き、「長年住んでいて、なじみがある」「買い物など日常生活が便利である」は1位、2位を占めており、第八中学校区のみ「近所づきあいがうまくいっている」が2位となっている。ただし、第一、第四、第九、中木田中学校区は1位と2位の回答率が近接しており、その他は1位と2位の回答率が大きく離れている。

3位の理由の多くは「公共交通機関が整っている」「近所づきあいがうまくいっている」であるが、第三中学校区は「勤務先・通学先に近く便利である」、第四中学校区は同率で「生まれ育ったところである」「自然環境が多い」、第十中学校区は「自然環境が多い」と中学校区の特徴が反映された結果となった。



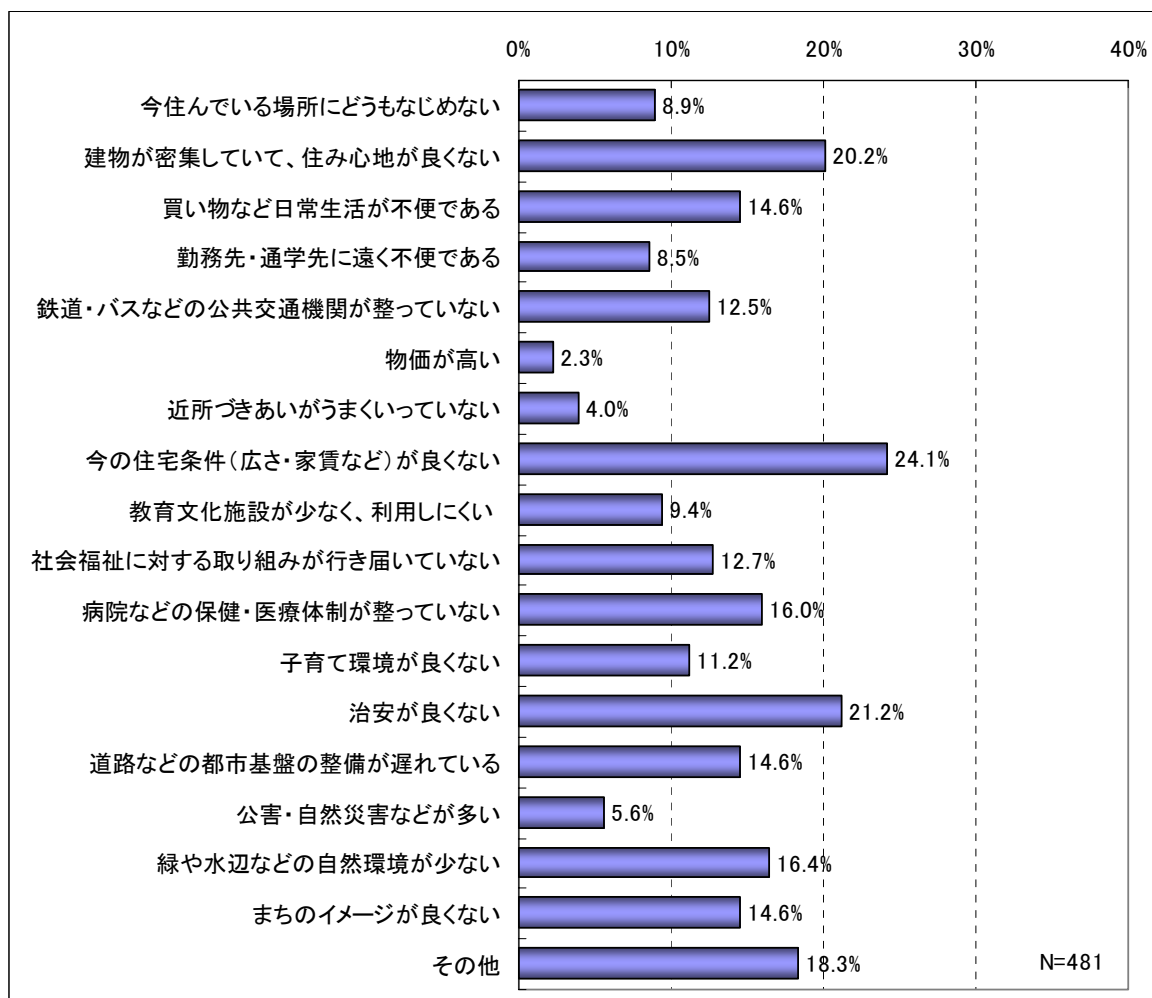




**問1-4 問1-2で「市内で引っ越したい」または「市外へ引っ越したい」と答えた方にお聞きします。それはどのような理由からですか。(〇は3つまで)**

＜全 体＞

全体で最も多い理由は「今の住宅条件が良くない」24.1%で、「治安が良くない」21.2%、「建物が密集していて、住み心地が良くない」20.2%が続いている。

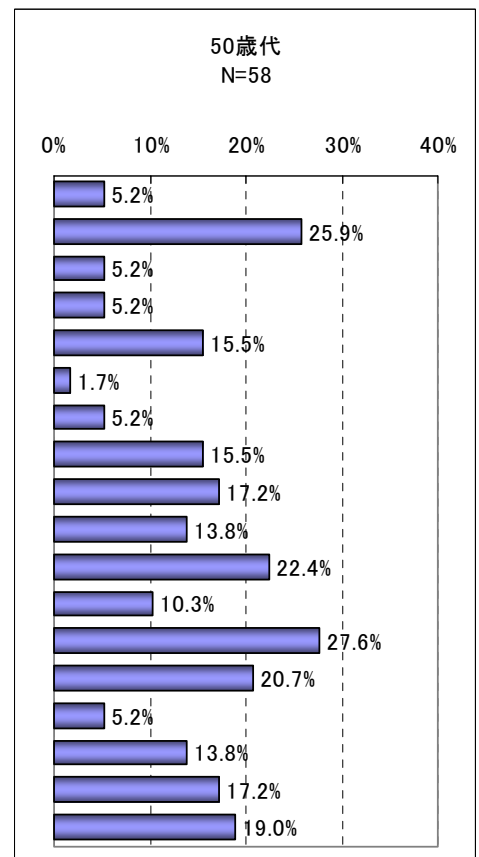
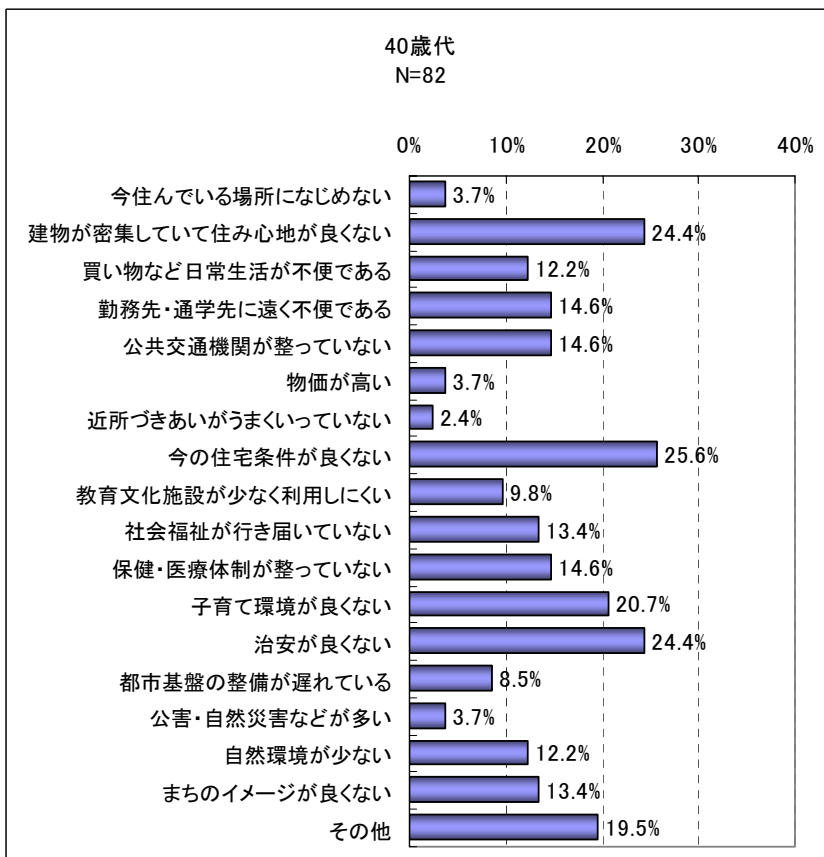
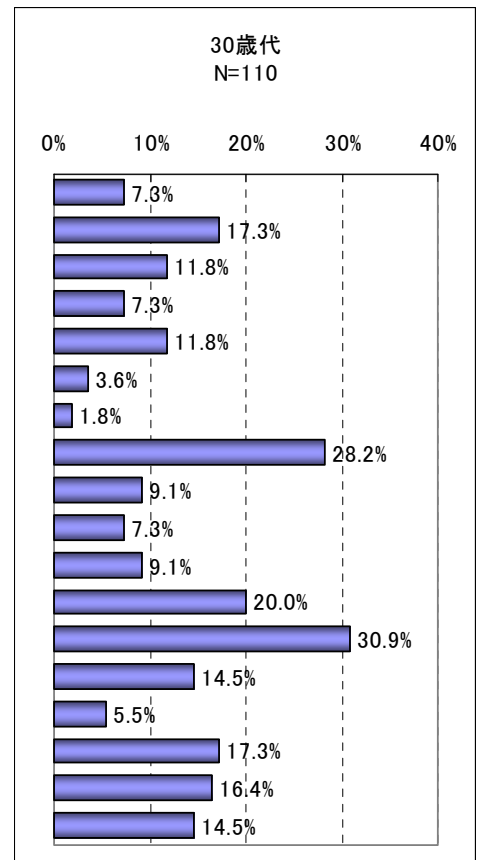
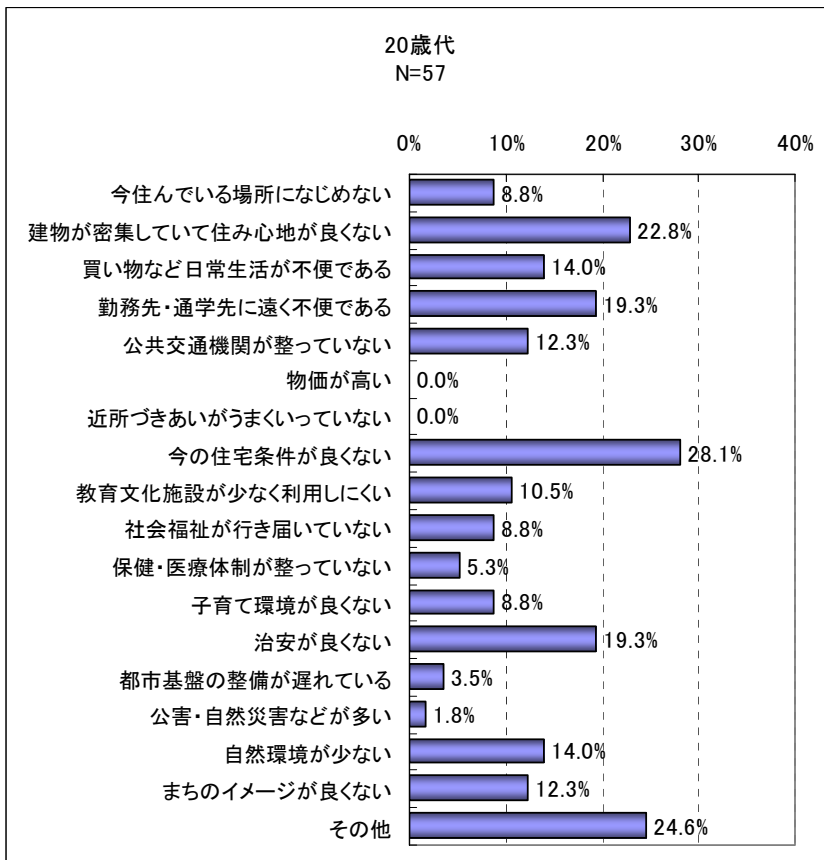


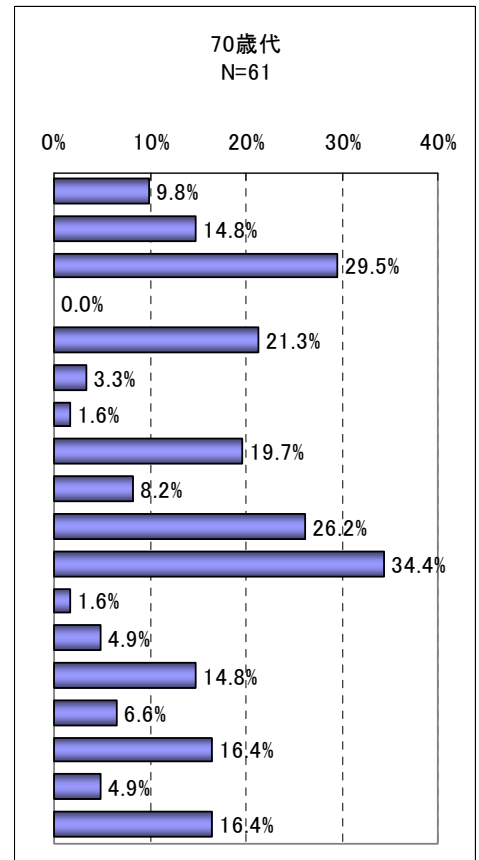
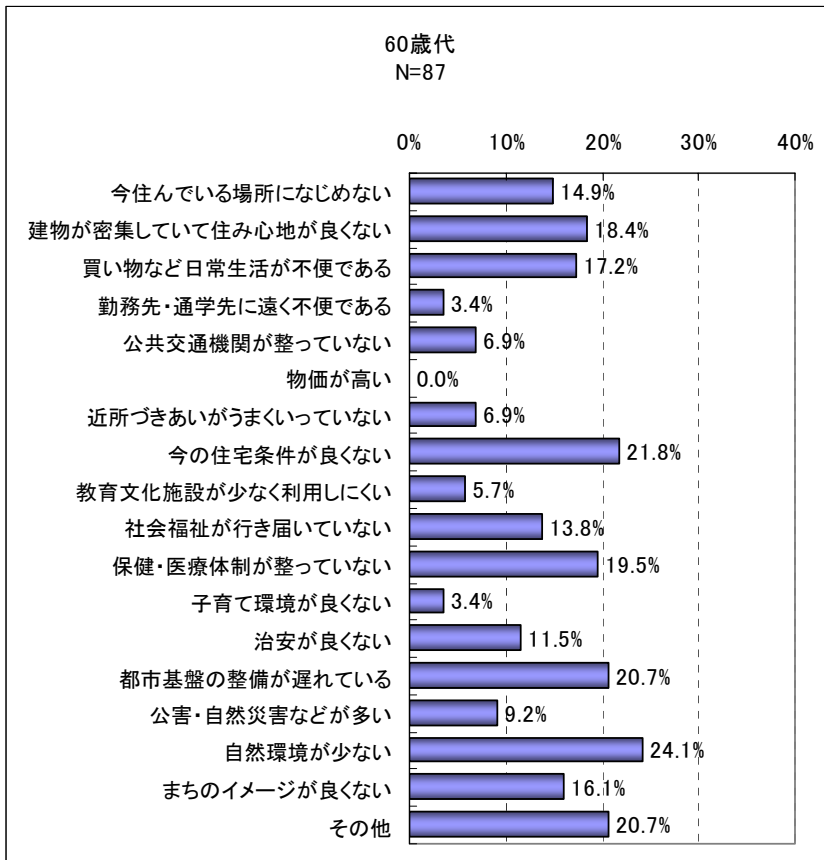
＜年代別＞

年代別では、概ね転出したい理由の上位3位に「今の住宅条件が良くない」「治安が良くない」「建物が密集していて、住み心地が良くない」をあげているが、他の年代と異なる選択肢を1位とする年代に、60歳代の「自然環境が少ない」、70歳代の「保健・医療体制が整っていない」、2位とする年代に70歳代の「買い物など日常生活が不便である」、3位とする年代に20歳代の「勤務先・通学先に遠く不便である」、50歳代の「保健・医療体制が整っていない」、60歳代の「都市基盤の整備が遅れている」があげられる。ただし、いずれの年代も上位3位の差は大きくない。

10歳代、80歳代についてはサンプル数が小さいため、分析の対象から外した。

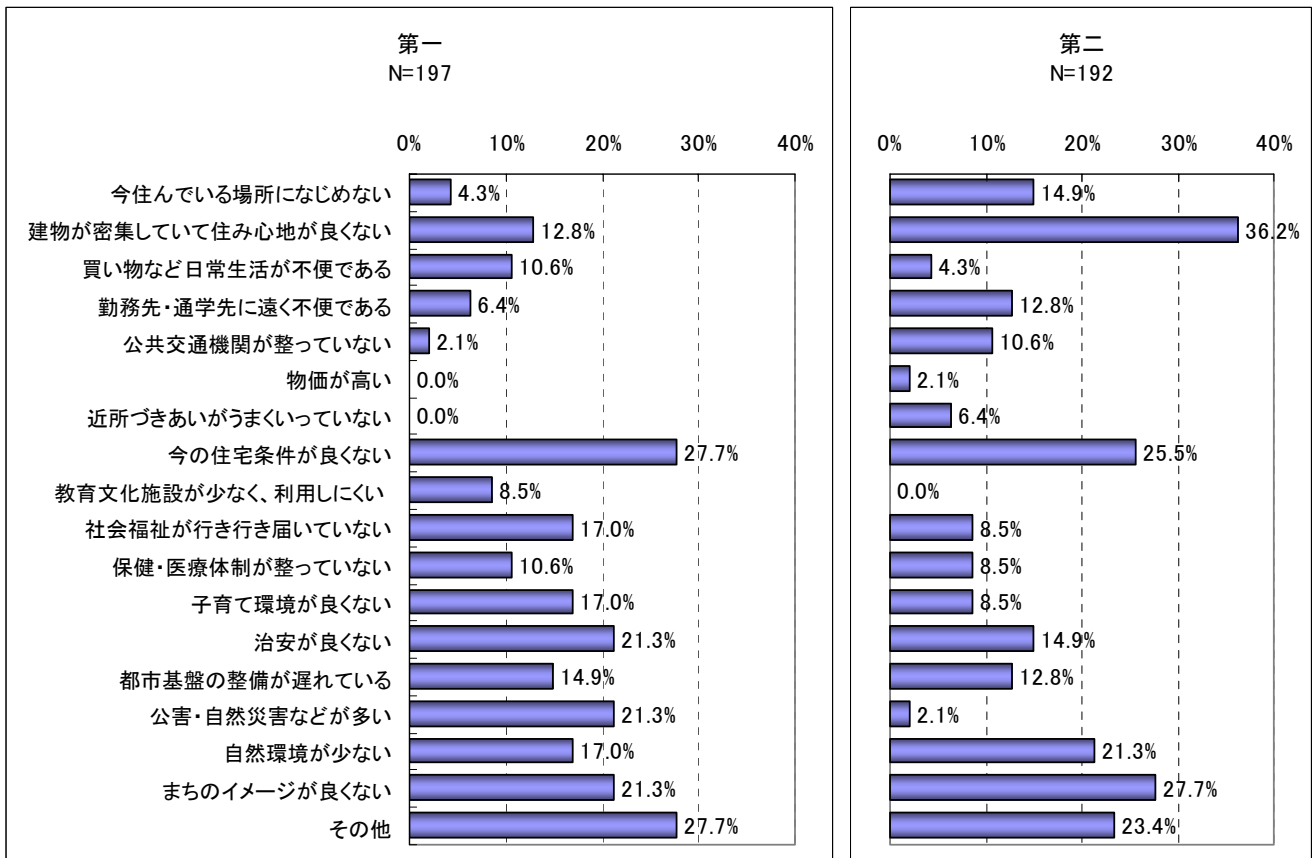


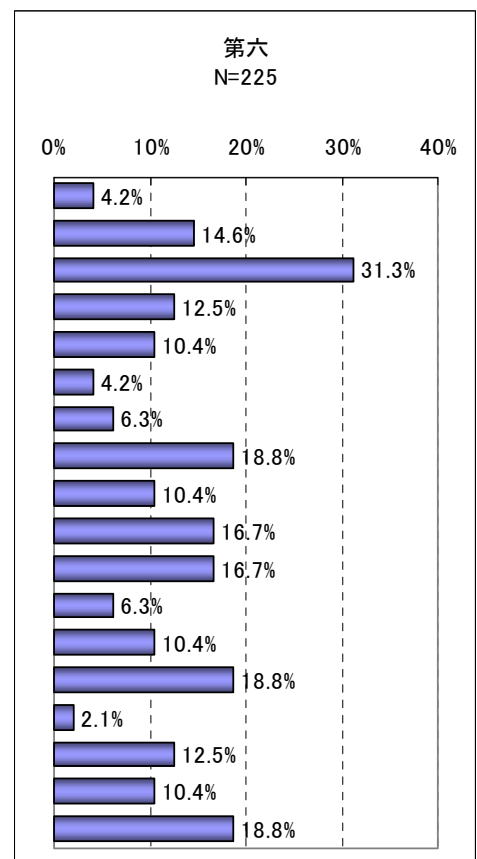
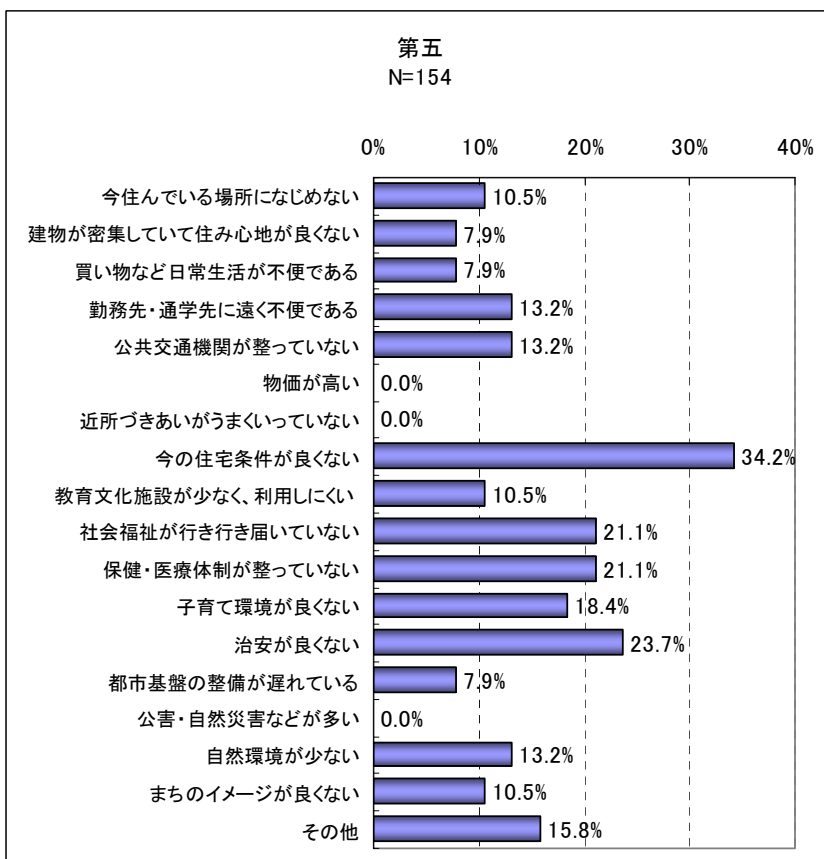
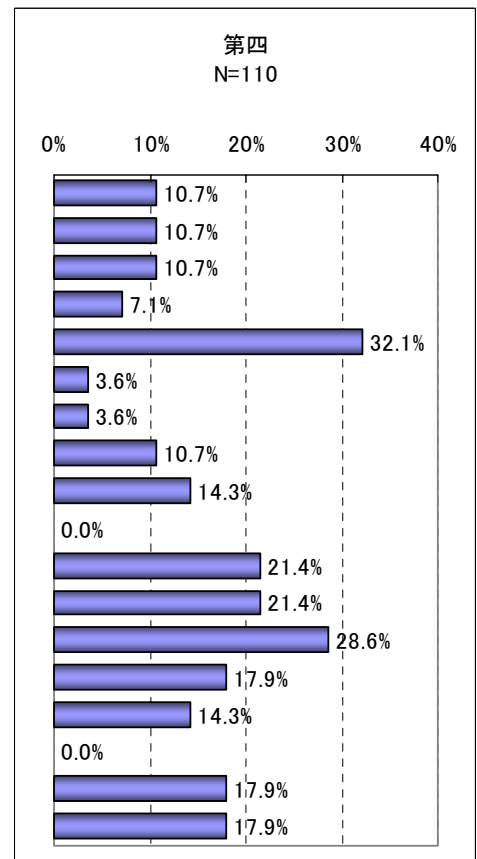
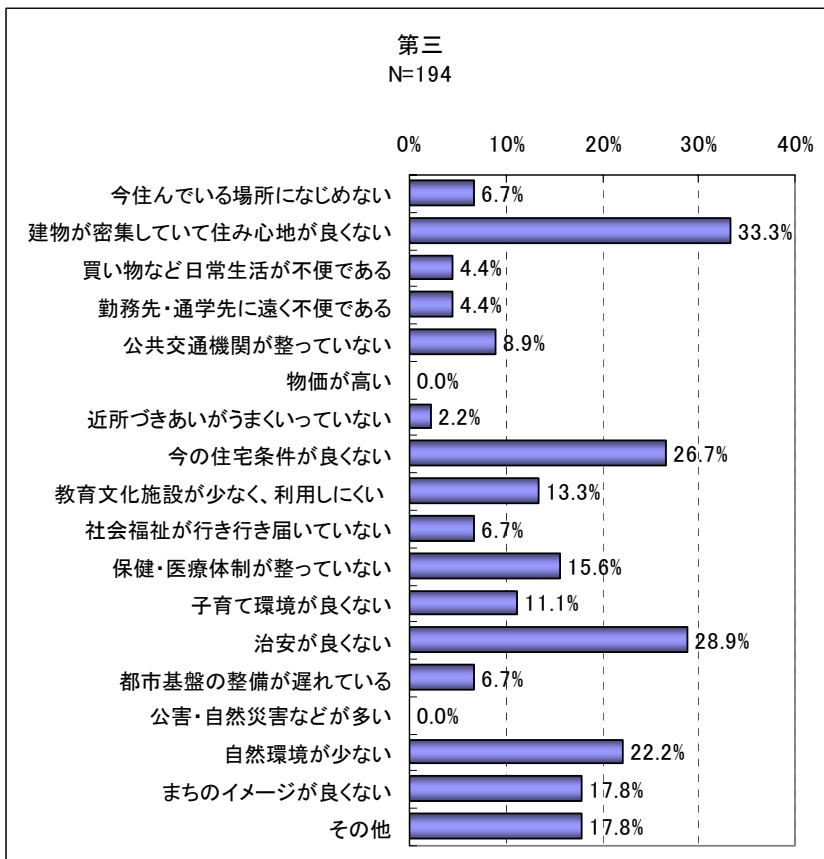


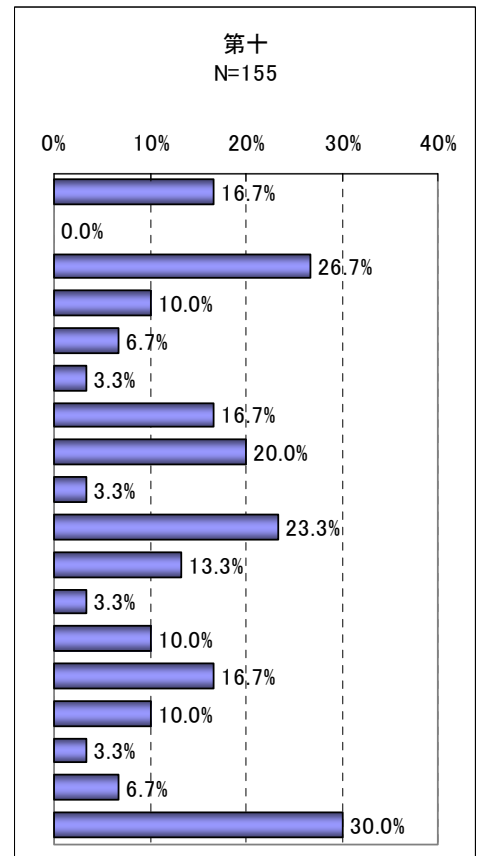
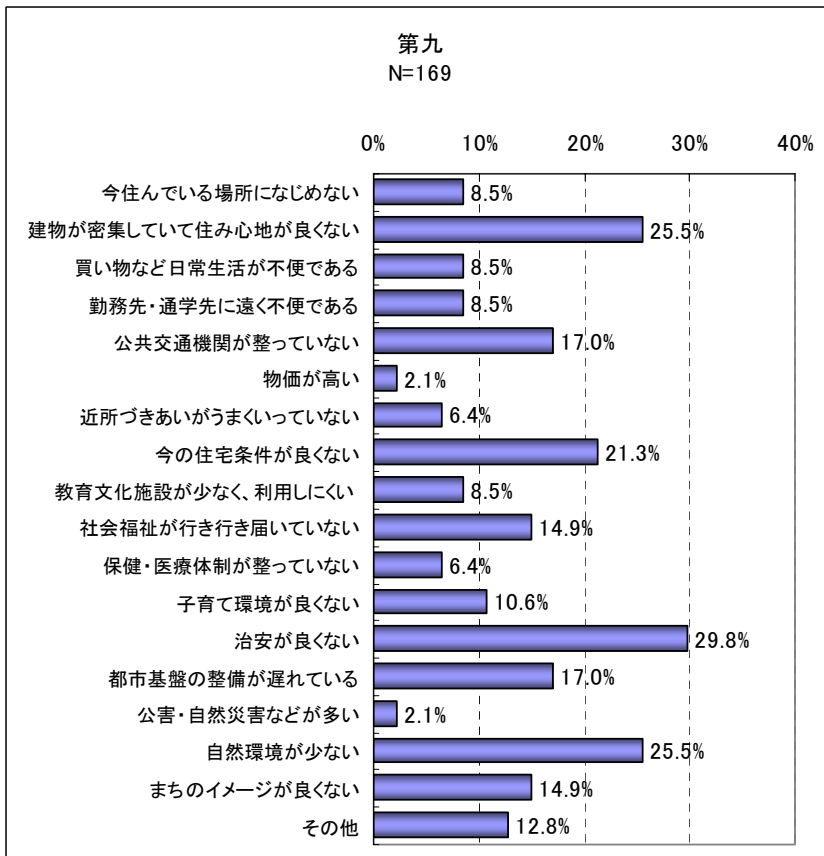
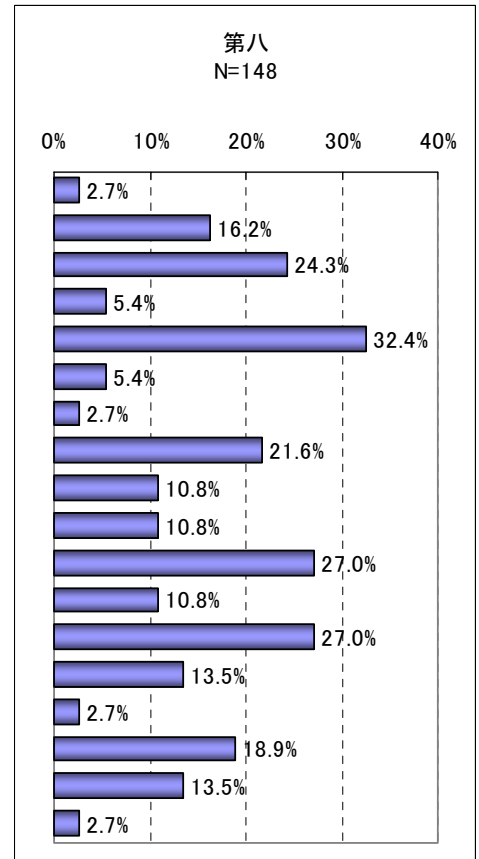
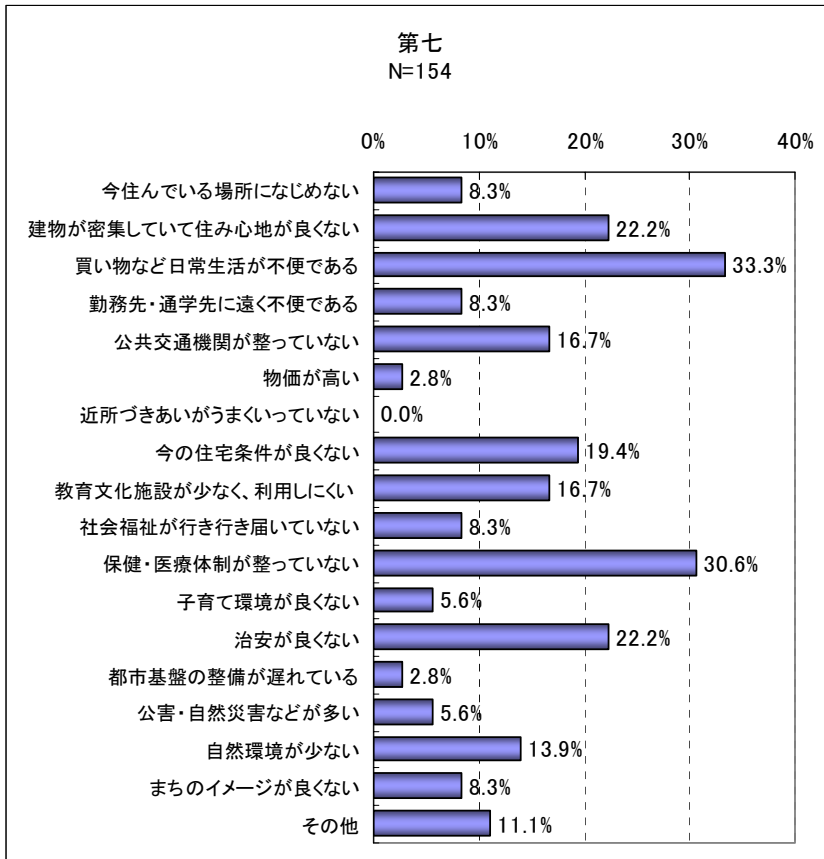


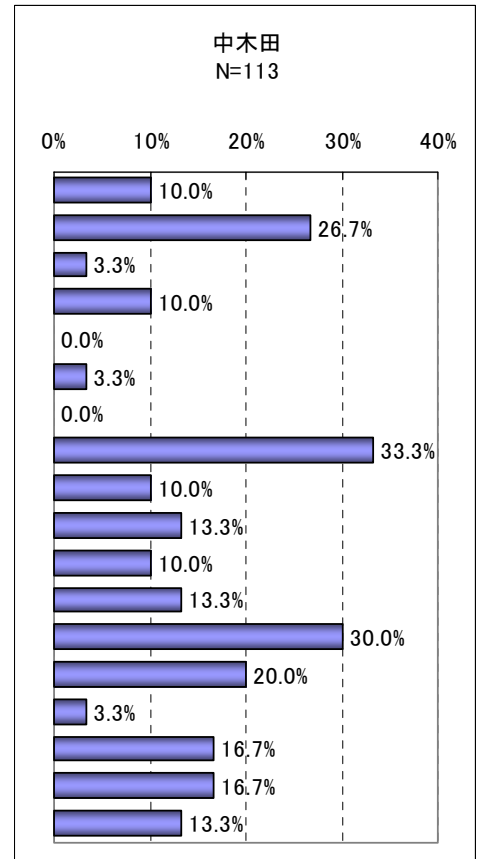
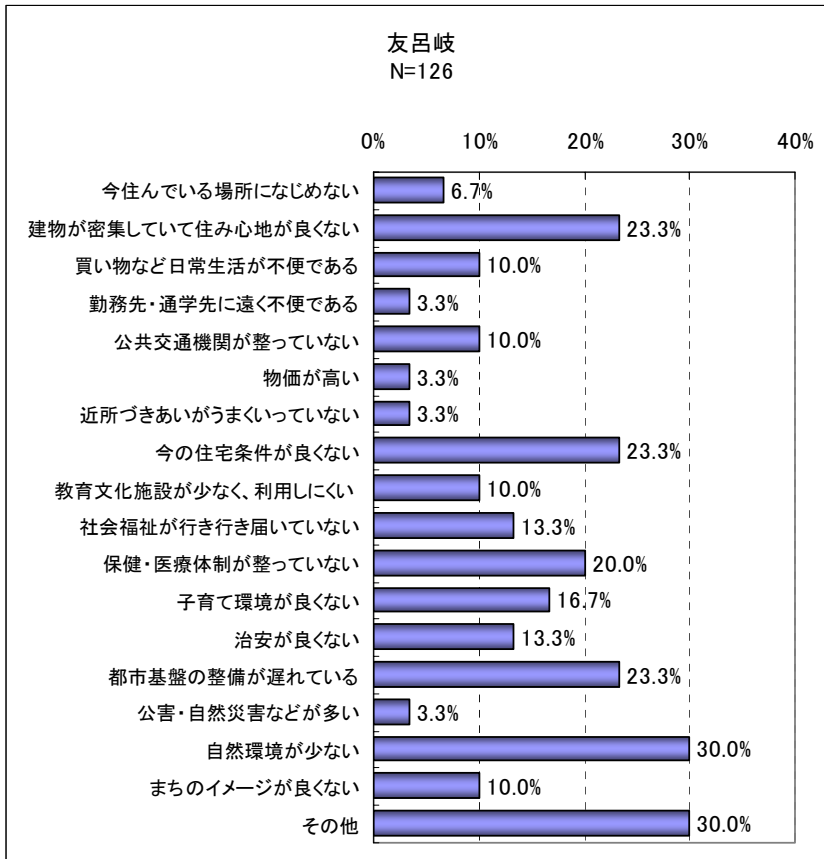
< 中学校区別 >

中学校区別に見ると、市外へ引っ越したい理由はばらついており、「買い物など日常生活が不便である」を1位とする中学校区が3中学校区（第六、第七、第十）、「今の住宅条件が良くない」を1位とする中学校区が3中学校区（第一、第五、中木田）、「建物が密集していて、住み心地が良くない」を1位とする中学校区が2中学校区（第二、第三）、「公共交通機関が整っていない」を1位とする中学校区が2中学校区（第四、第八）、「治安が良くない」を1位とする中学校区が1中学校区（第九）、「自然環境が少ない」を1位とする中学校区が1中学校区（友呂岐）である。







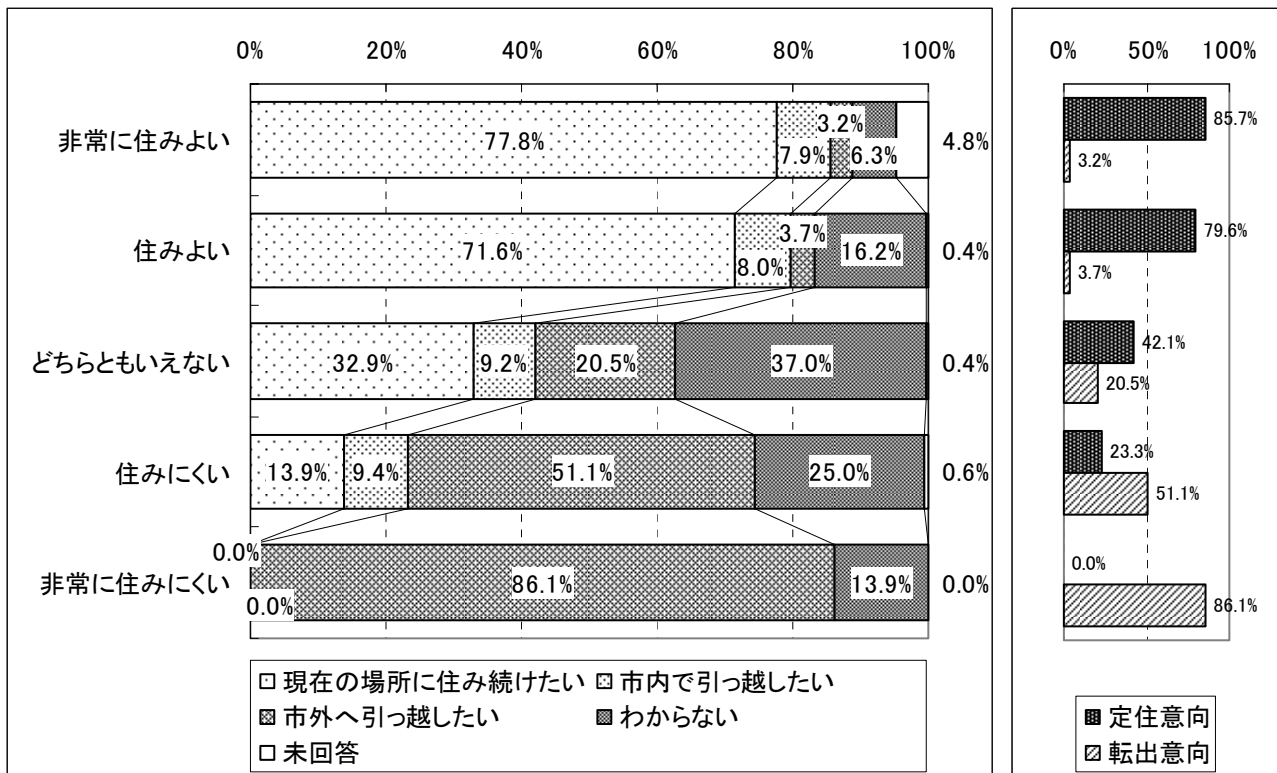


<住みやすさと定住意識の関係>

住みやすさと定住意識についてクロス集計したところ、「非常に住みよい」と答えた人の85.7%が今後も寝屋川市に住みたいと答えており、定住意向が高い。

反対に「非常に住みにくい」と答えた人は86.1%が市外へ引っ越したいと答えており、転出意向が強い。

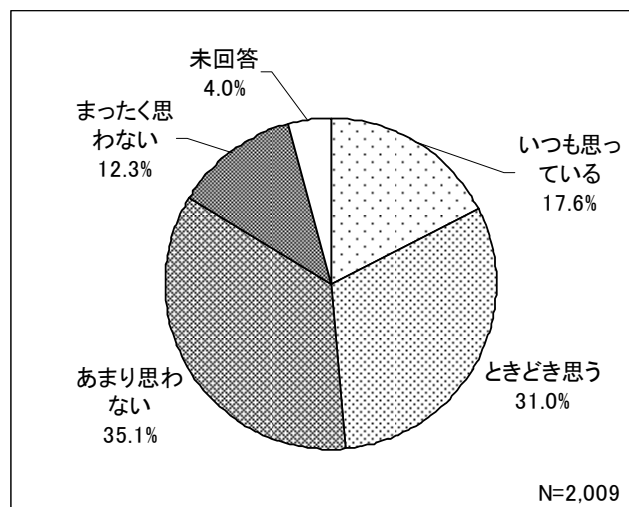
これらの結果から、住みよさと定住意識は相関関係があるといえる。



問1-5 生まれた場所に関係なく、あなたは寝屋川市を「私のふるさと」と思っていますか。(〇は1つ)

<全 体>

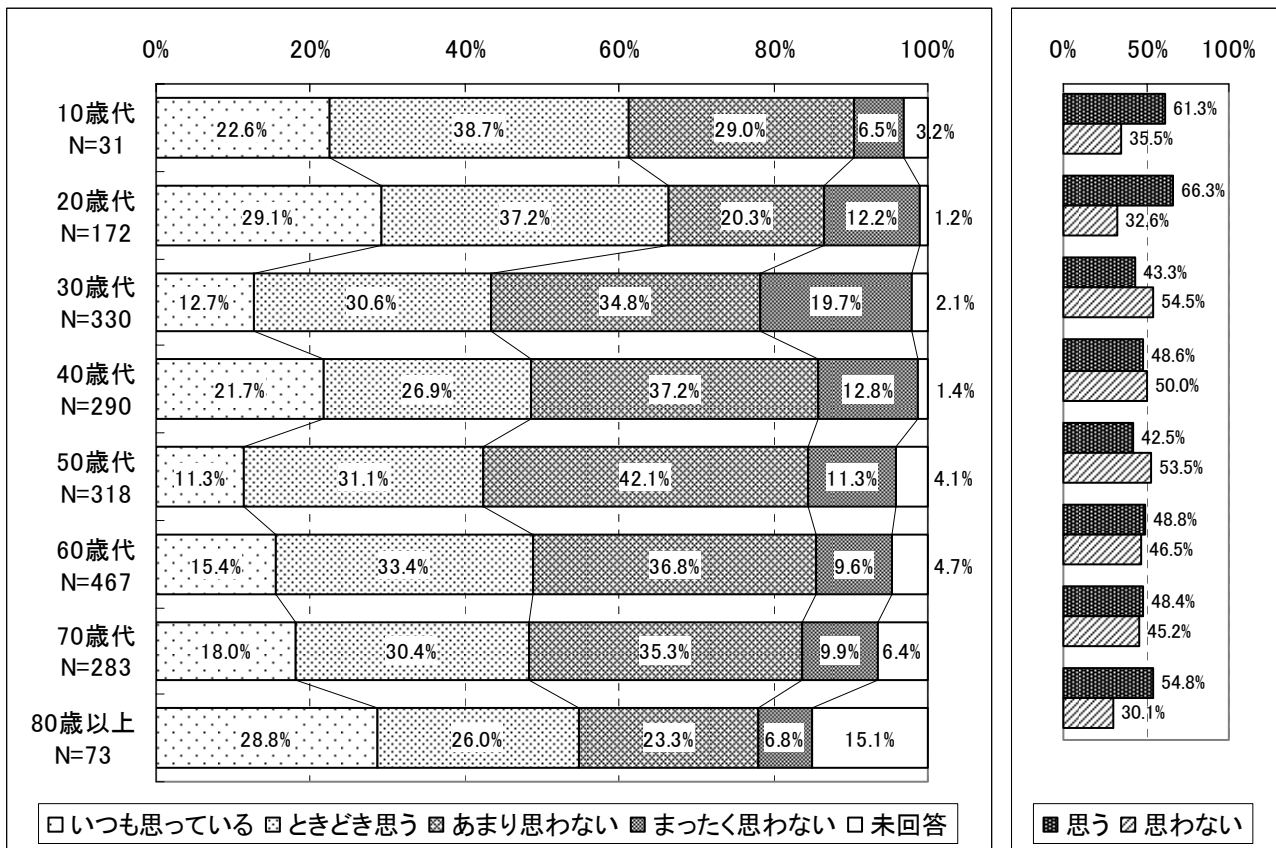
「ときどき思う」が31.0%、「いつも思っている」が17.6%で、これらを合わせた『思う』(以下、「いつも思っている」と「ときどき思う」を合わせた意見を『思う』とする)は48.6%とほぼ半数を占める。一方で、「あまり思わない」の35.1%と「まったく思わない」の12.3%を合わせた『思わない』(以下、「あまり思わない」と「まったく思わない」を合わせた意見を『思わない』とする)は47.4%で、『思う』が若干上回っている。





<年代別>

年代別では、10歳代、20歳代と60歳代以上は『思う』が『思わない』を上回っているが、30歳代、40歳代、50歳代は『思わない』が『思う』を上回っている。

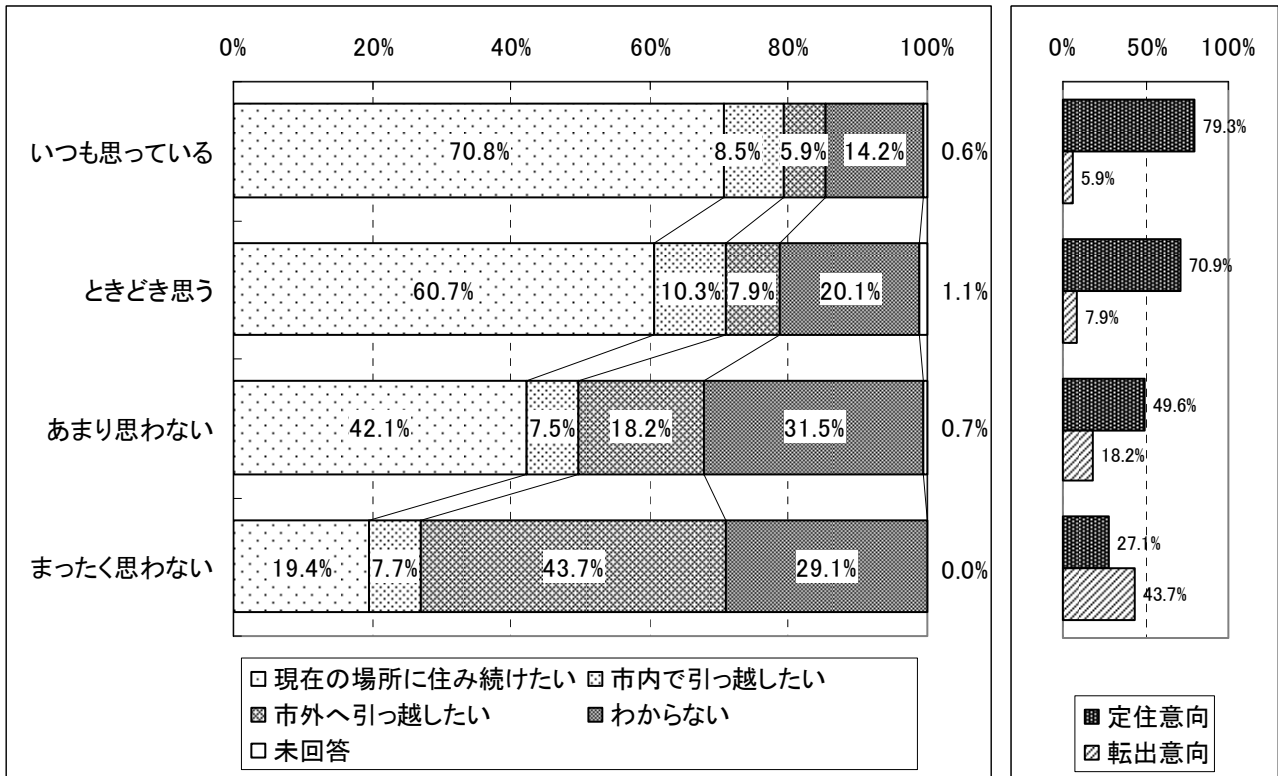


<定住意識とふるさと意識の関係>

定住意識とふるさと意識についてクロス集計したところ、「いつも思っている」と答えた人の79.3%が今後も寝屋川市に住みたいと答えており、定住意向が高い。

反対に「あまり思わない」と答えた人は18.2%が、「全く思わない」と答えた人は43.7%が市外へ引っ越したいと答えており、転出意向が強い。

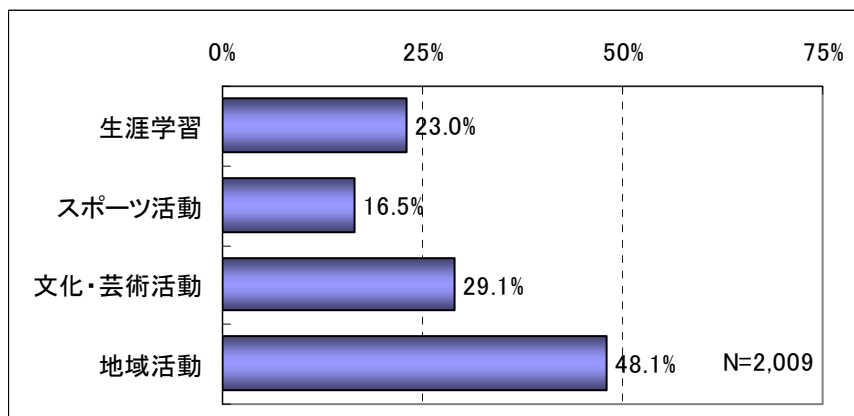
これらの結果から、定住意識とふるさと意識は相関関係があるといえる。



**問1-6 あなたの過去一年間の行動や活動についてお聞きします。(項目ごとに○は1つずつ)**

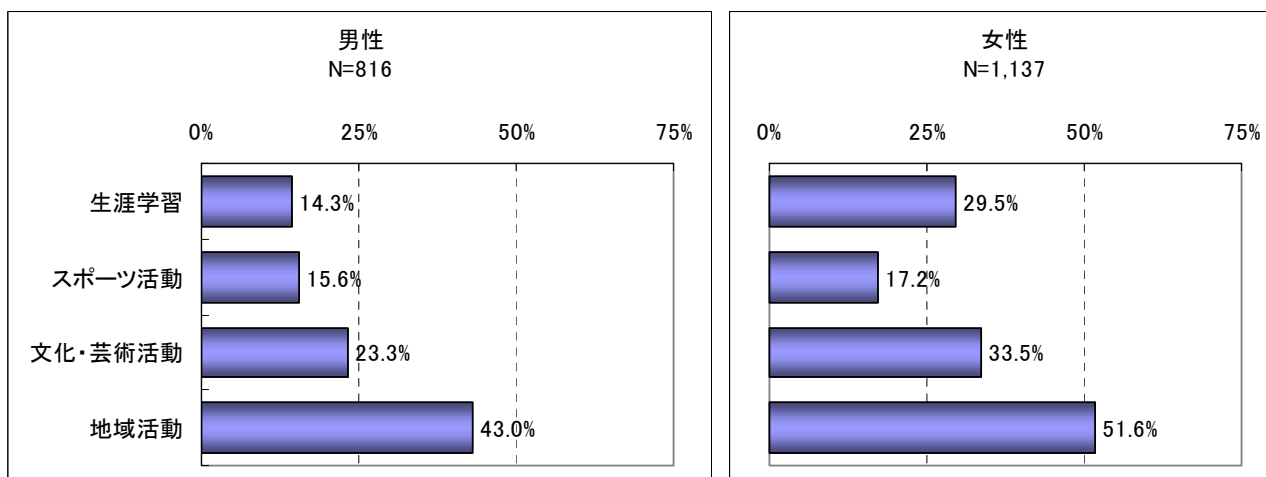
＜全 体＞

「地域活動や NPO に参加したことがありますか」に「はい」と答えた割合が最も高く 48.1%で、「文化・芸術活動」の 29.1%、「生涯学習」の 23.0%、「スポーツ活動」の 16.5%が続いている。



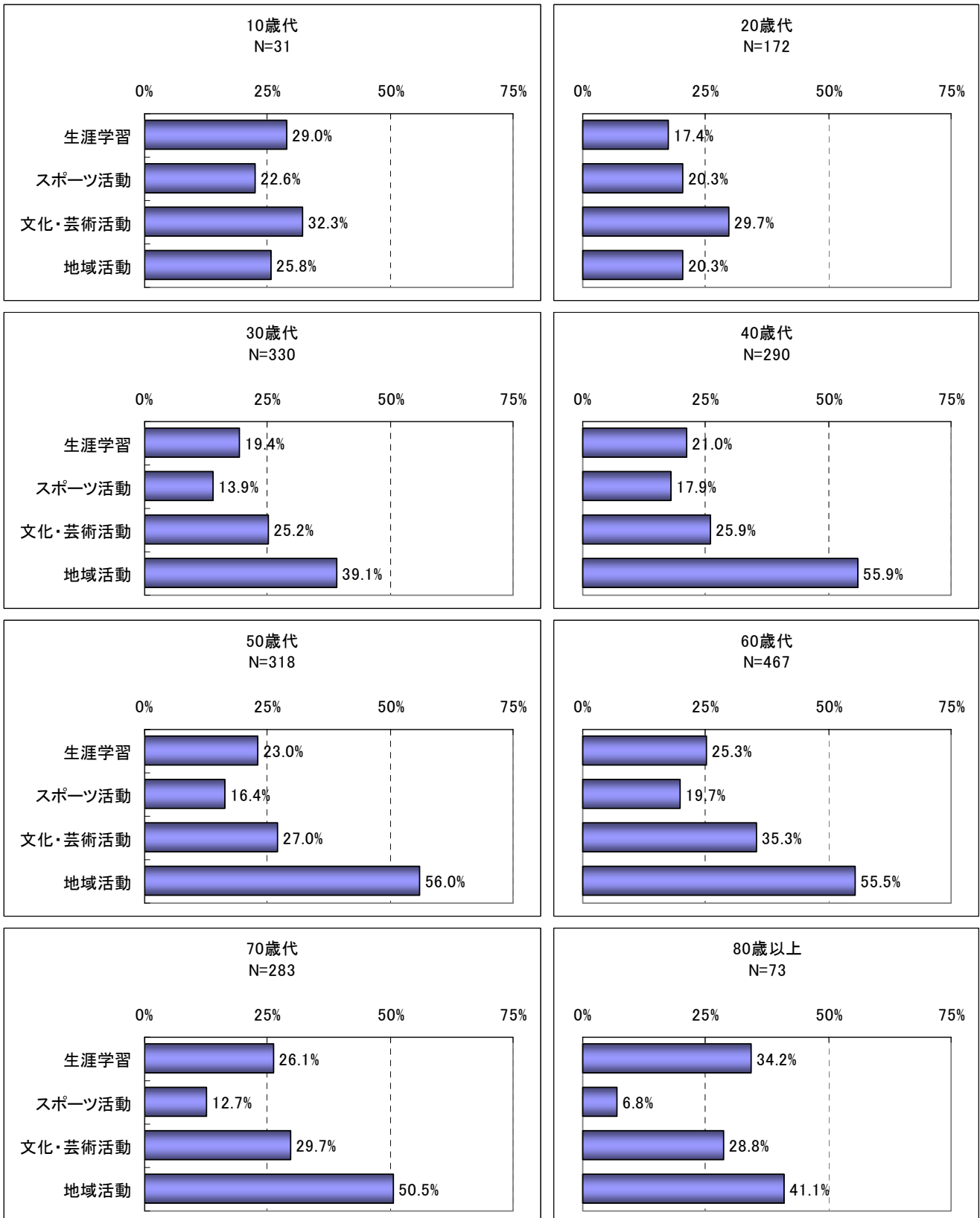
＜男女別＞

男女別では、いずれの活動も男性より女性の参加率が高いが、スポーツ活動については近接している。また、男女で生涯学習とスポーツ活動の順位が入れ替わっており、男性はスポーツ活動が3位、女性は生涯学習が3位である。



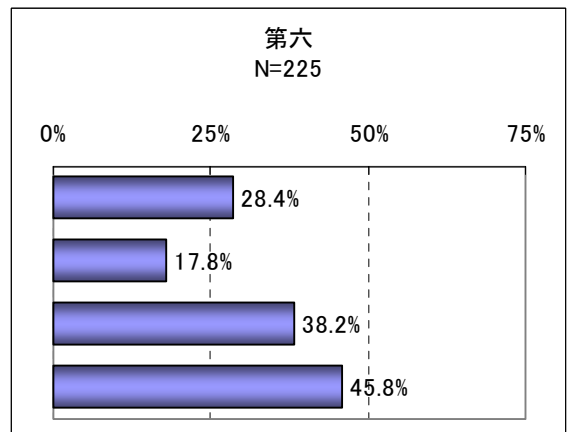
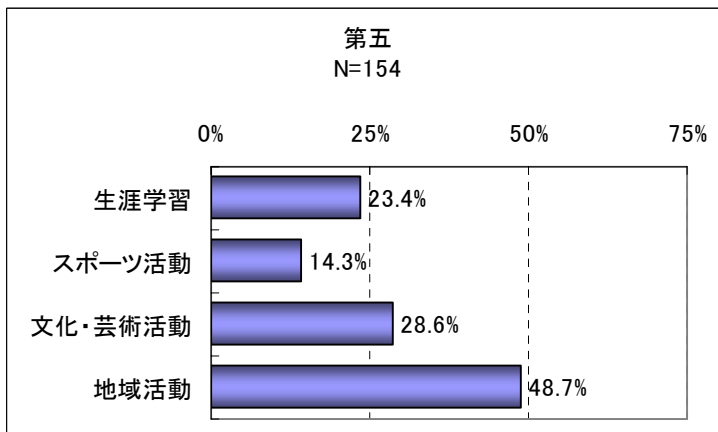
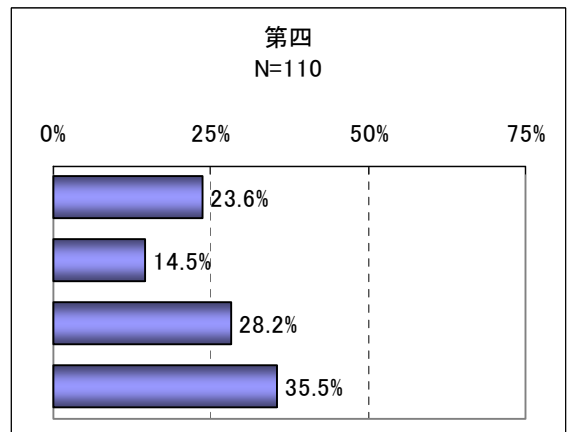
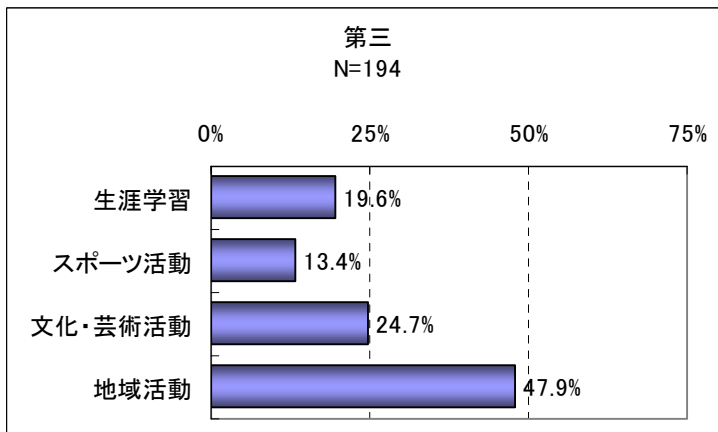
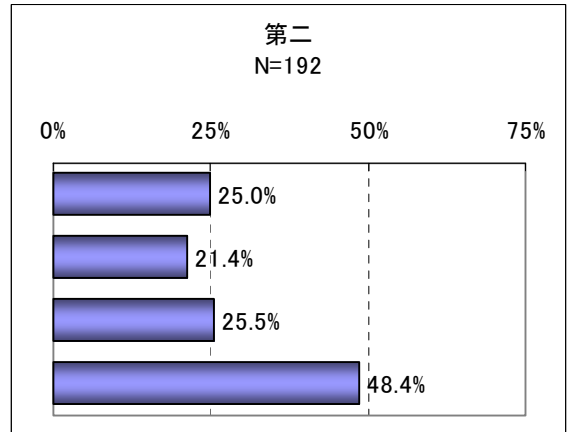
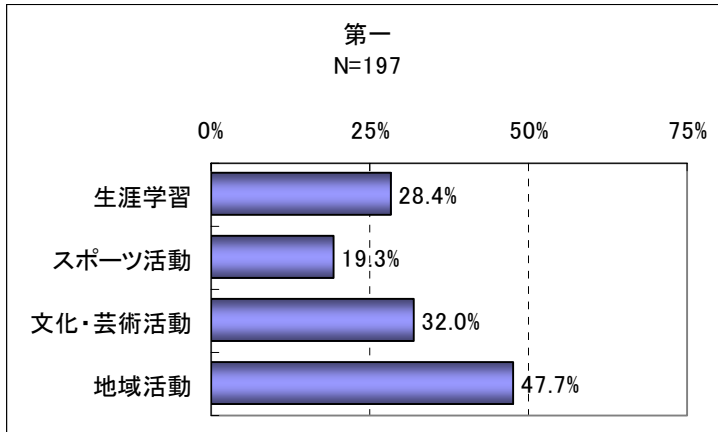
<年代別>

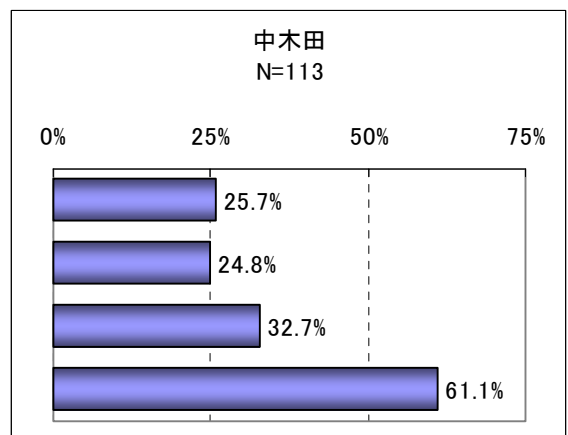
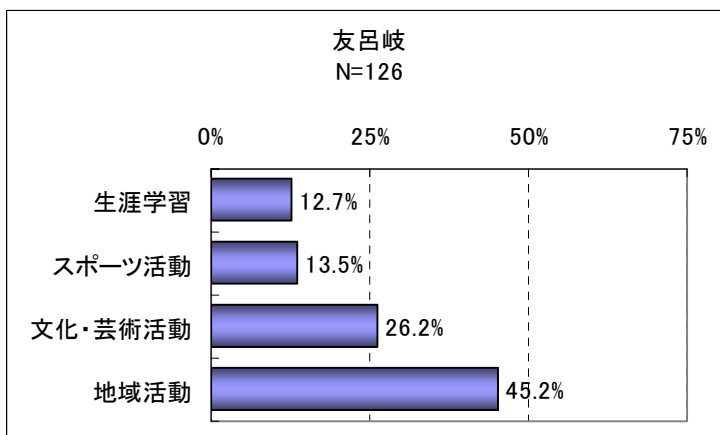
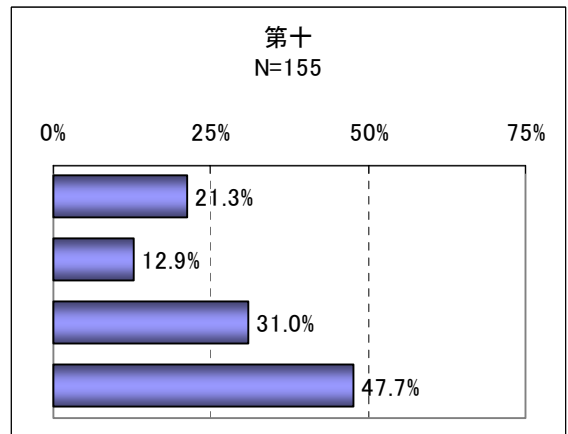
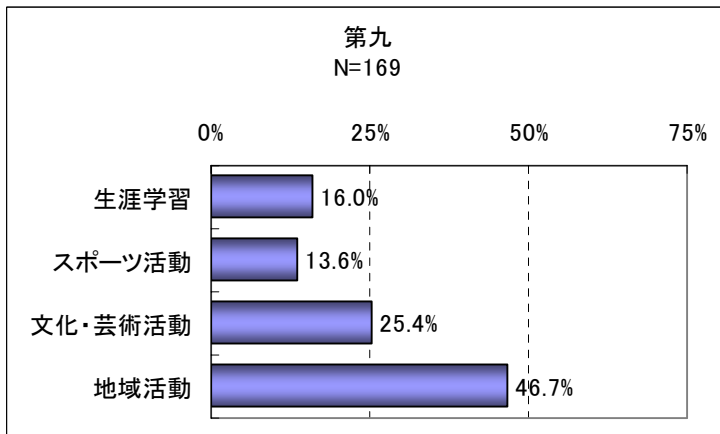
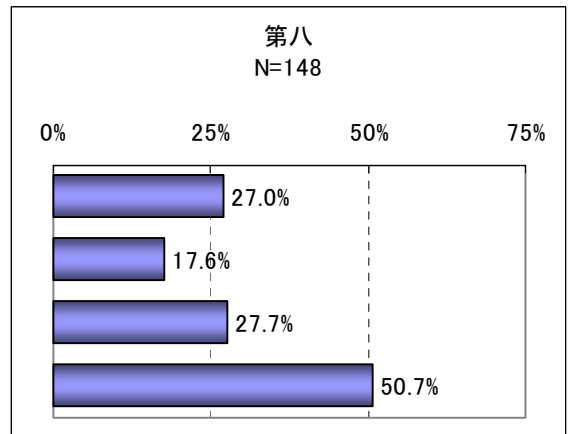
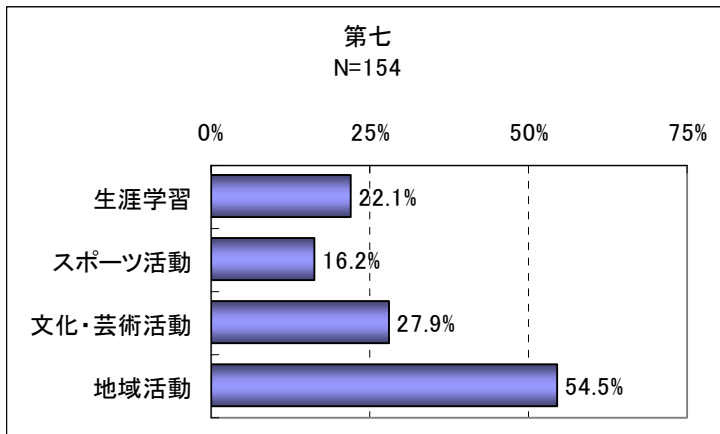
年代別では、生涯学習は10歳代を除き年代が高いほど参加率が高くなる傾向にある。スポーツ活動は30歳代、40歳代、50歳代と70歳代、80歳以上の参加率が若干低い。文化・芸術活動もスポーツ活動とよく似た傾向にあるが、60歳代の参加率が高い。地域活動やNPO活動は、10歳代、20歳代が低く、50歳代から70歳代の参加率が高い。



< 中学校区別 >

中学校区別では、生涯学習は第一、第二、第六、第八中学校区で参加率が高く、第九、友呂岐中学校区が若干低い。スポーツ活動は第一、第二、中木田中学校区で参加率が高い。文化・芸術活動は第一、第六中学校区で参加率が高い。地域活動や NPO 活動は第七、中木田中学校区で参加率が高い。

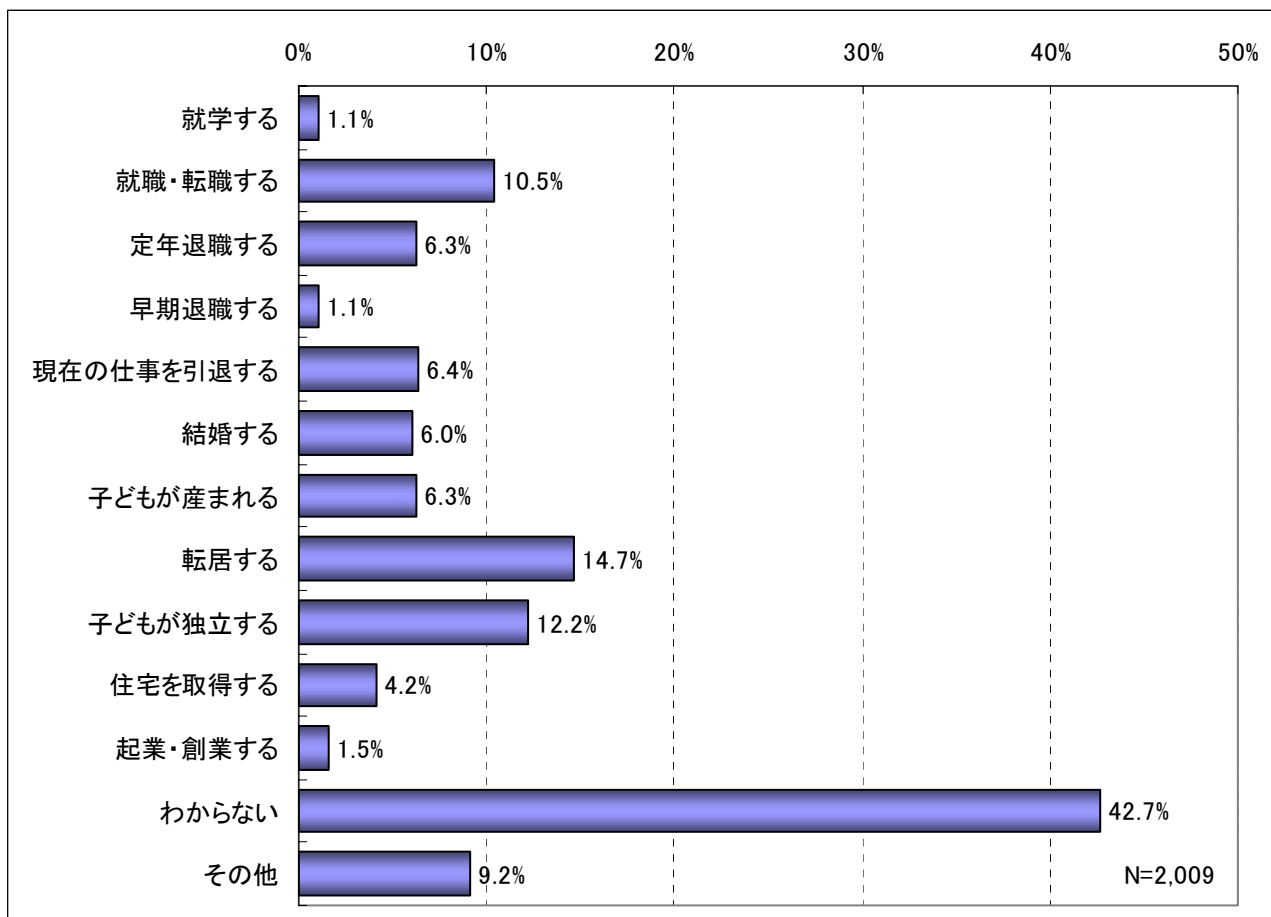




問1-7 あなた自身について、今後5年間のうちでどのような大きな変化が予想されますか。(〇はいくつでも)

<全 体>

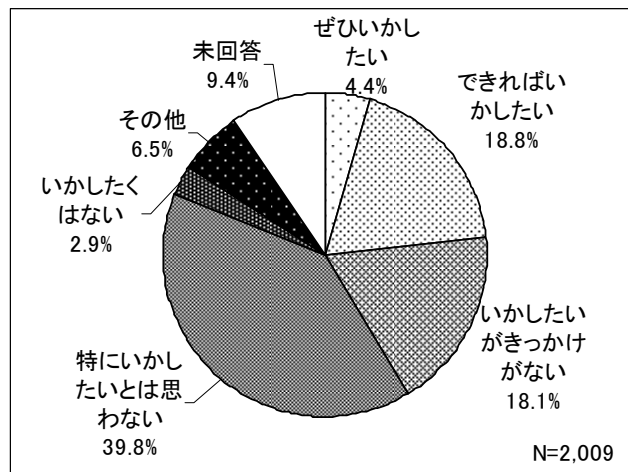
「わからない」が最も多く 42.7%、「転居する」14.7%、「子どもが独立する」12.2%、「就職・転職する」10.5%が続いている。



### 問1-8 あなたの知識や経験を、地域などでいかしたいと思いますか。(〇は1つ)

<全 体>

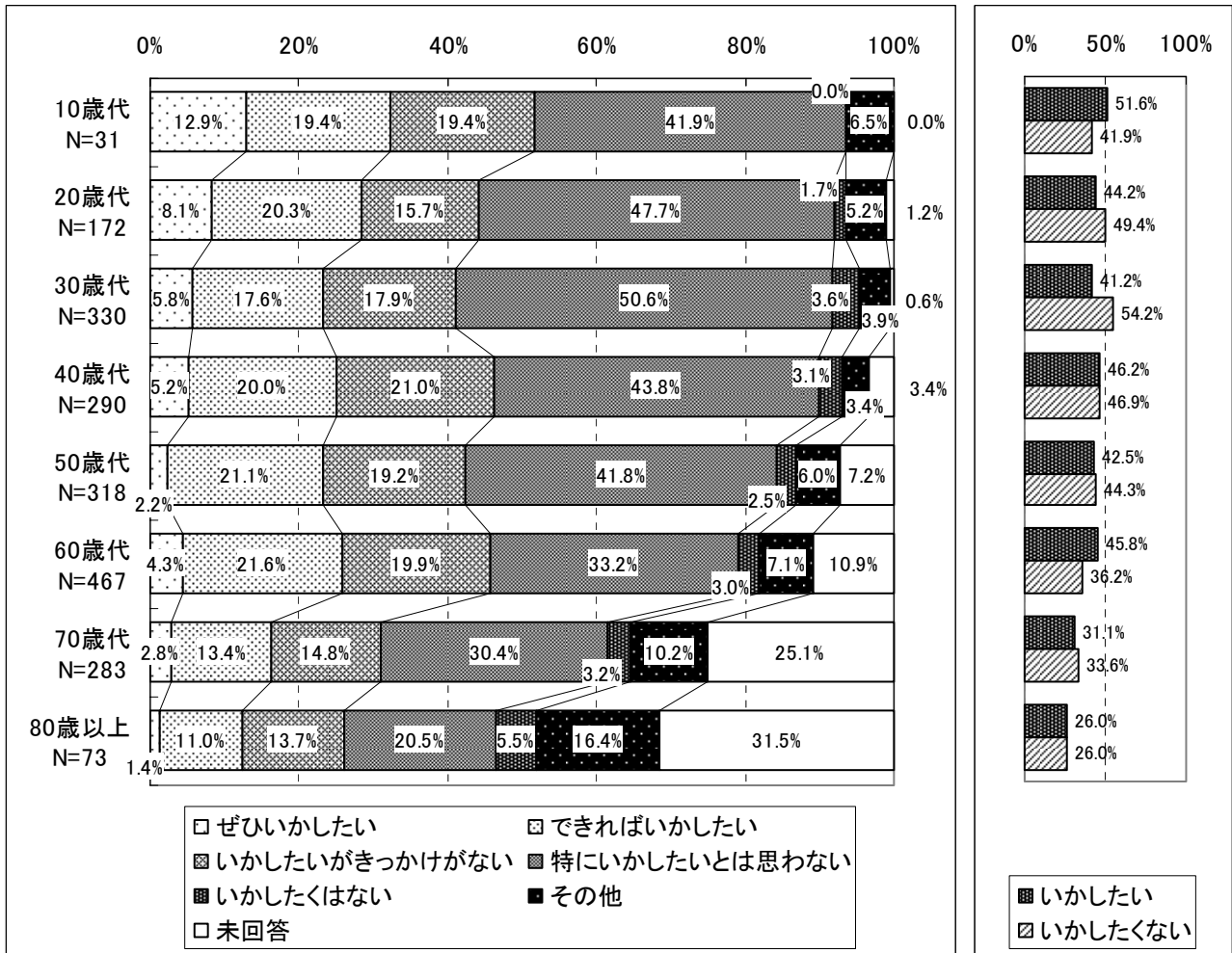
「特にいかしたいとは思わない」が 39.8%で最も多く、「できればいかしたい」が 18.8%、「いかしたいがきっかけがない」が 18.1%で続いている。「ぜひいかしたい」「できればいかしたい」「いかしたいがきっかけがない」を合わせた『いかしたい』は 41.4%となり、「特にいかしたいとは思わない」「いかしたくはない」を合わせた『いかしたくない』 42.7%を若干下回る。





<年代別>

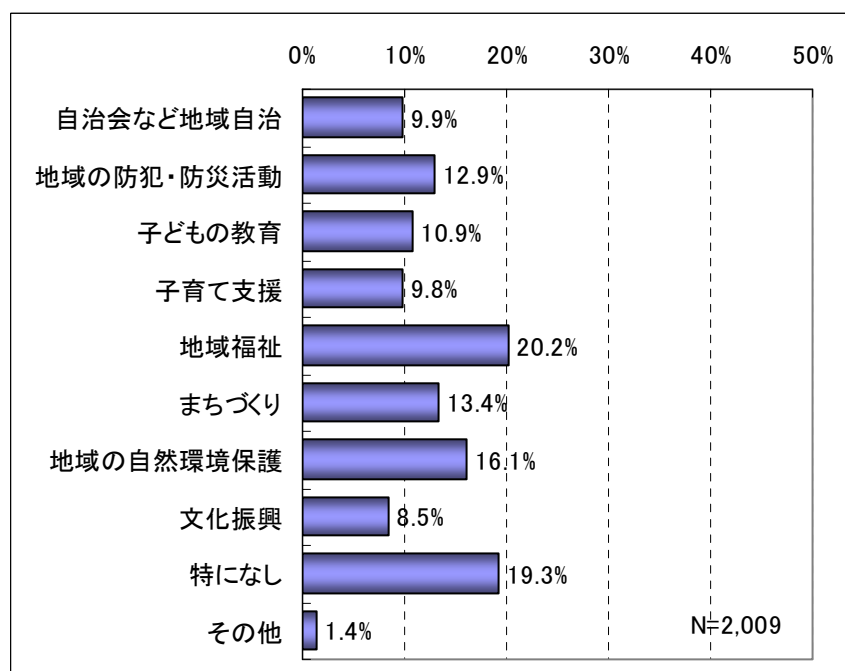
年代別に見ると、10歳代、60歳代で、『いかしたい』が『いかしたくない』を上回っている。



**問1-9 今後、新たにかかわる地域活動として、どのような活動分野に関心をお持ちですか。(〇は3つまで)**

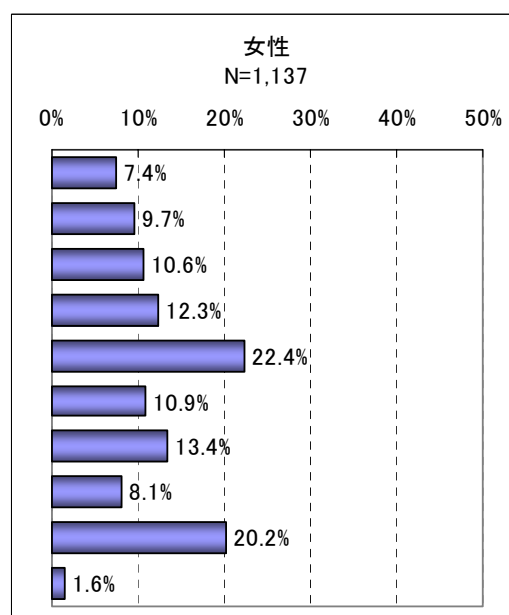
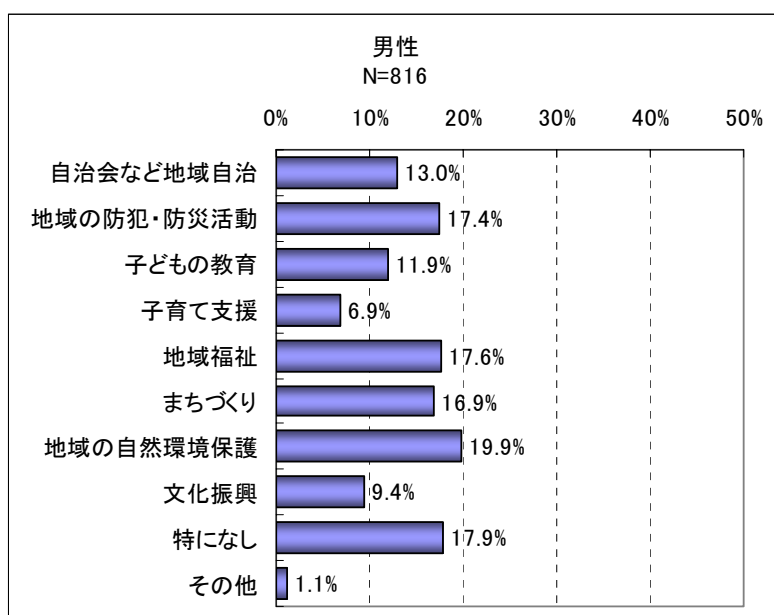
<全体>

「地域福祉」が最も多く 20.2%で、「特になし」が 19.3%、「地域の自然環境保護」が 16.1%と続いている。



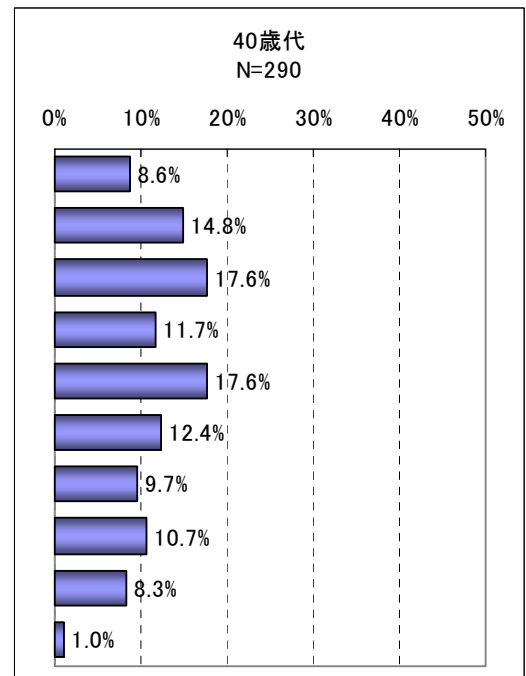
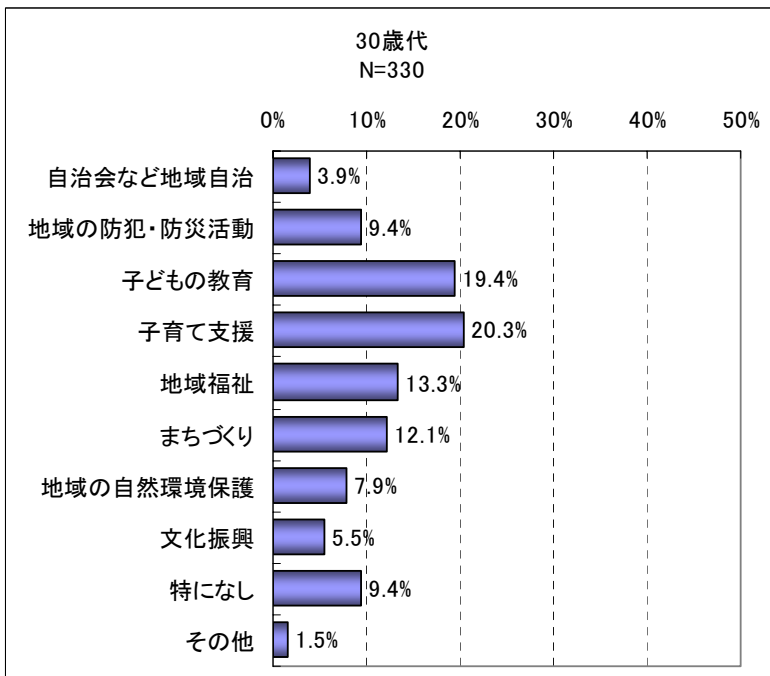
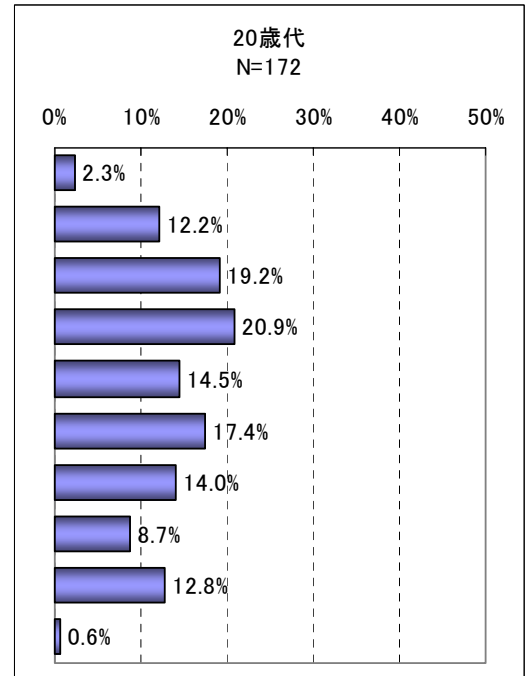
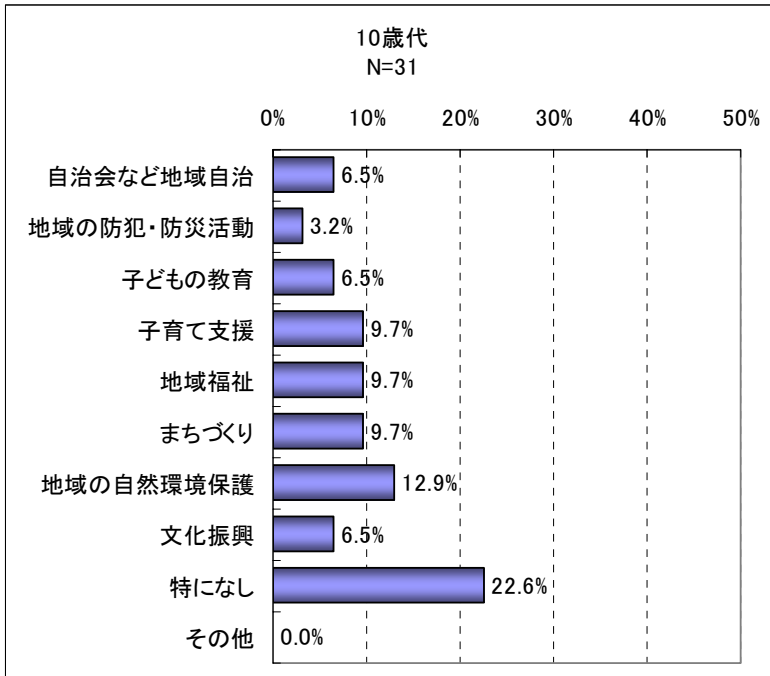
<男女別>

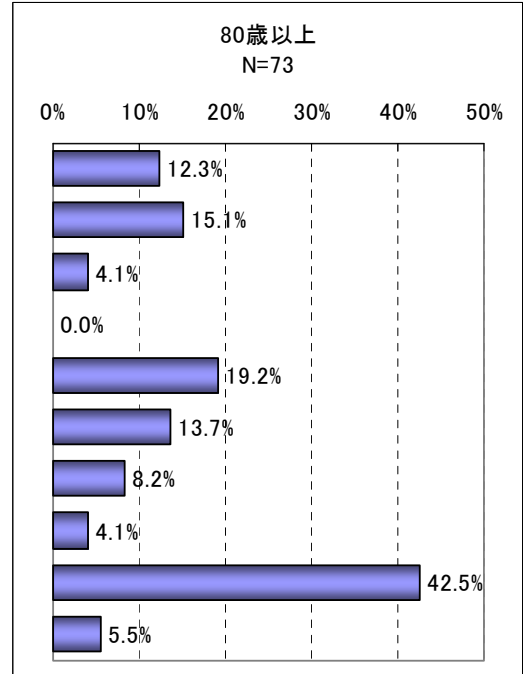
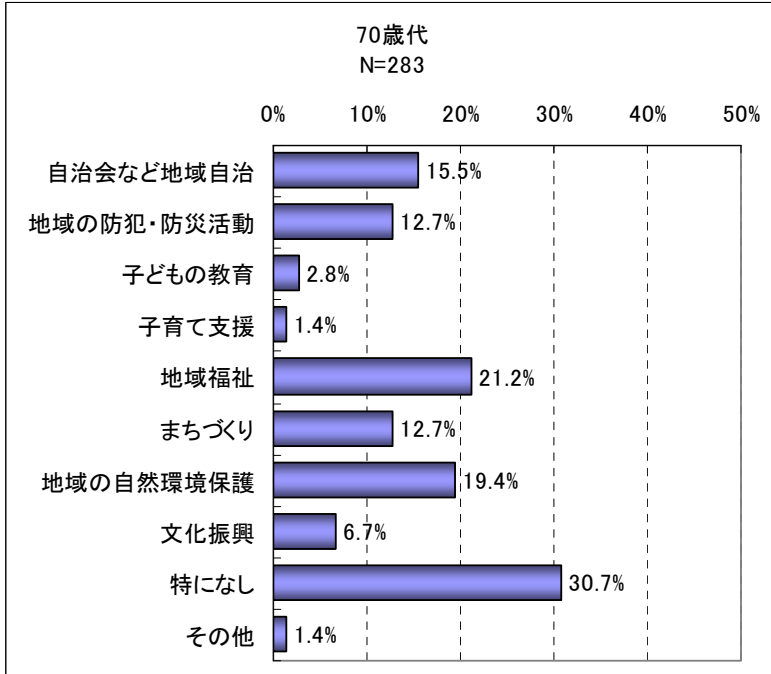
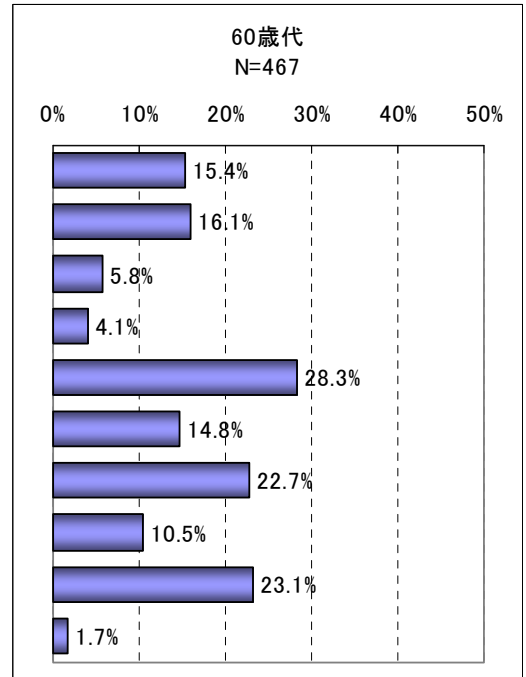
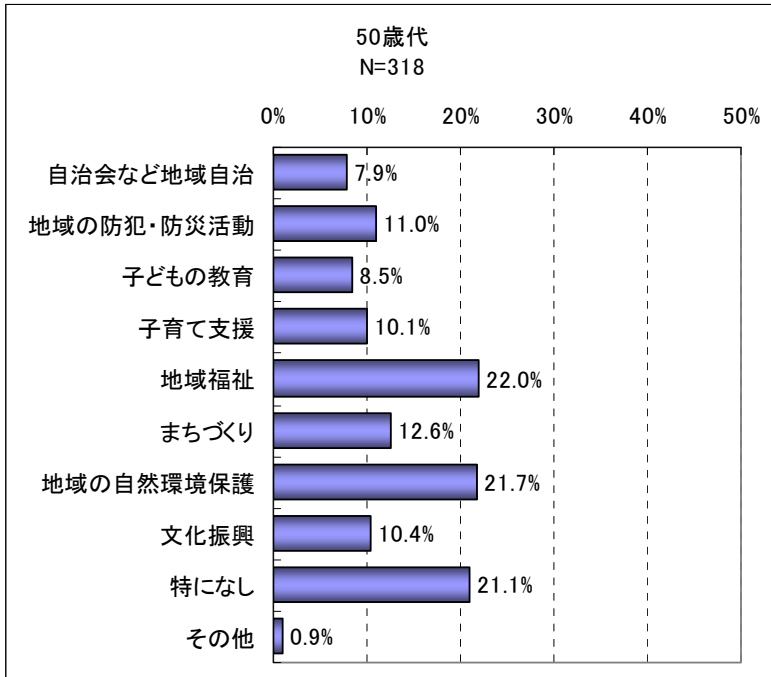
男女別に見ると、男性では「自治会など地域自治」「地域の防犯・防災活動」「子どもの教育」「まちづくり」「地域の自然環境保護」「文化振興」が女性を上回り、女性では「子育て支援」「地域福祉」が男性を上回る。



<年代別>

年代別では、10歳代と80歳以上を除くと年代が高くなるにつれ回答割合が高くなる分野として「自治会など地域自治」「地域福祉」があげられ、逆に年代が高くなるにつれ回答割合が低くなる分野として「子どもの教育」「子育て支援」があげられる。「まちづくり」では20歳代が比較的高く、「地域の自然環境保護」では50歳代から70歳代が高い。





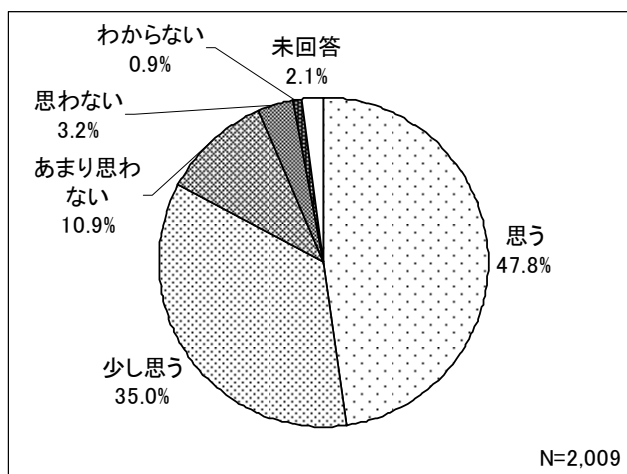
## 問2 『安心(人権・健康・福祉)』について

### 問2-1 あなたの日頃の考えについてお聞きます。(項目ごとに○は1つずつ)

#### ①自分の健康づくりを意識していると思いますか

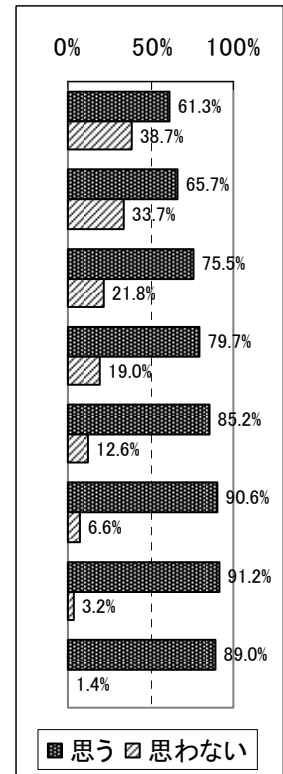
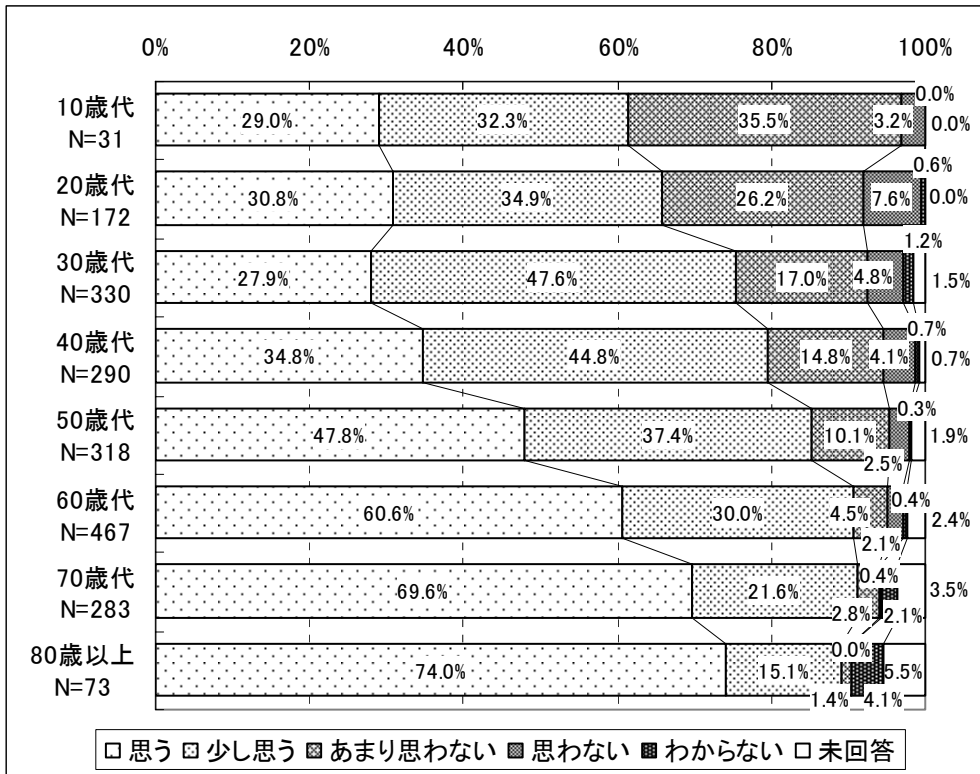
<全 体>

「思う」が最も多く 47.8%、ついで「少し思う」が 35.0%となっており、両方を合わせると 82.8%が健康づくりを意識している。



<年代別>

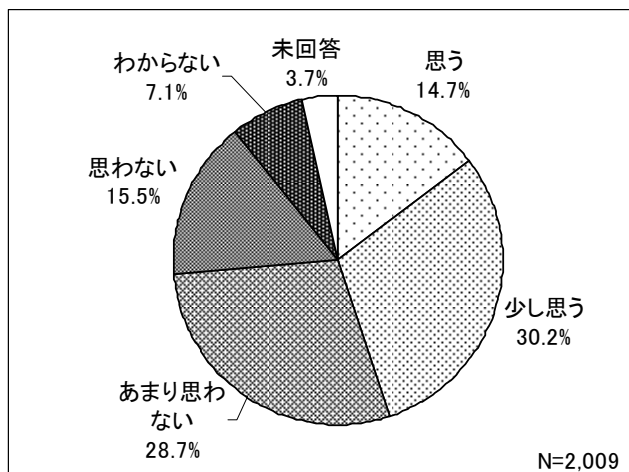
年代別では、年代が高くなるほど「思う」と「少し思う」を合わせた『思う』(以下、「思う」と「少し思う」を合わせた意見を『思う』とする)が高くなり、「あまり思わない」と「思わない」を合わせた『思わない』(以下、「あまり思わない」と「思わない」を合わせた意見を『思わない』とする)が低くなる。



## ②適切な医療サービスを身近で受けられる体制が整っていると思いますか

<全 体>

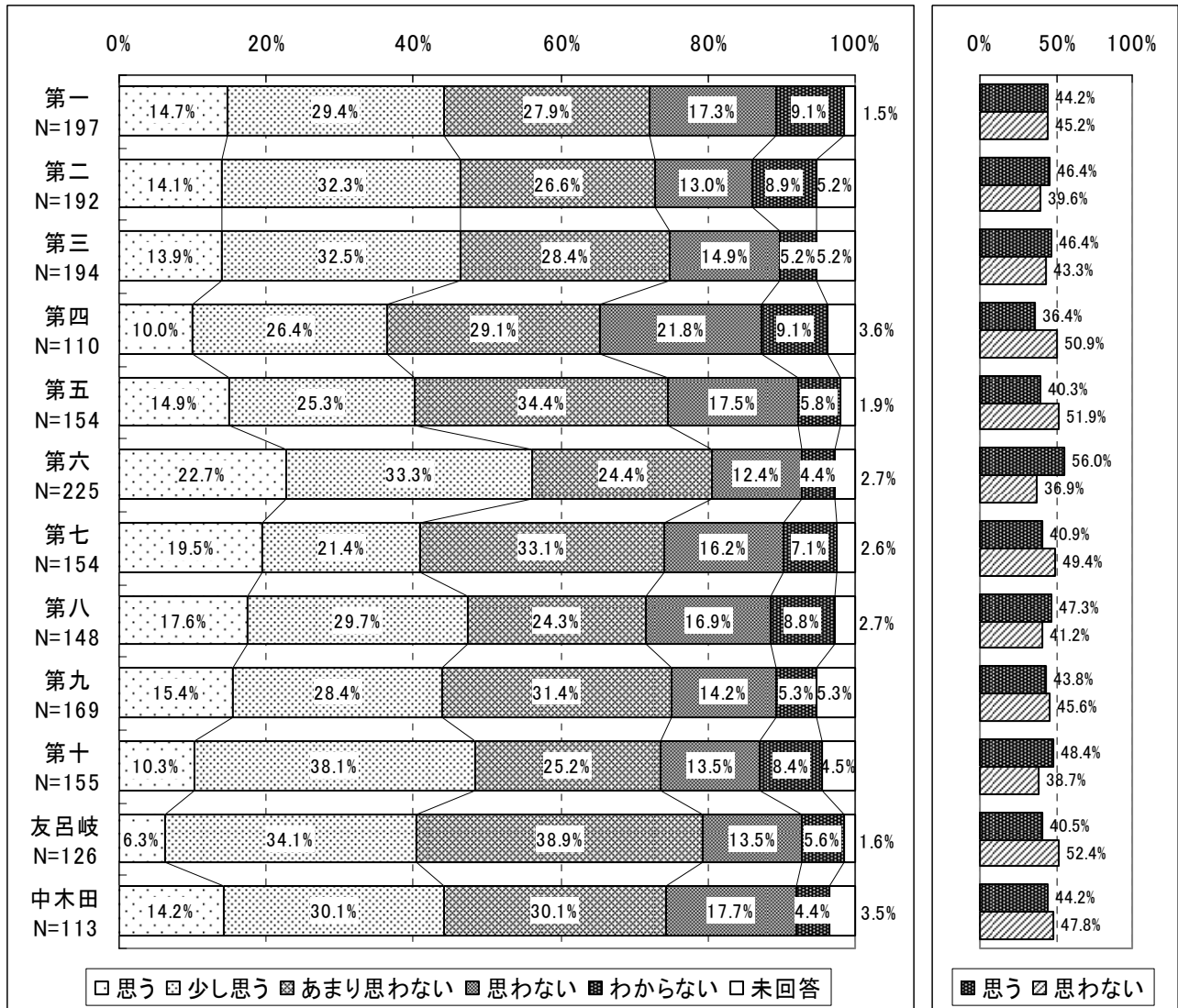
「少し思う」が 30.2%で最も多く、「あまり思わない」が 28.7%が続いている。『思う』は 44.9%で、『思わない』の 44.2%を若干上回っている。



< 中学校区別 >

『思う』が『思わない』を上回っている中学校区は、第二、第三、第六、第八、第十中学校区である。

『思わない』が『思う』を上回っている中学校区は、第一、第四、第五、第七、第九、友呂岐、中木田中学校区である。

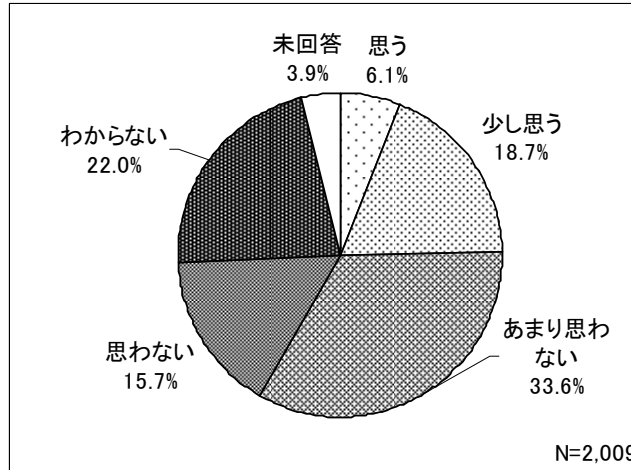




③市民一人ひとりの人権意識は高くなってきたと思いますか。

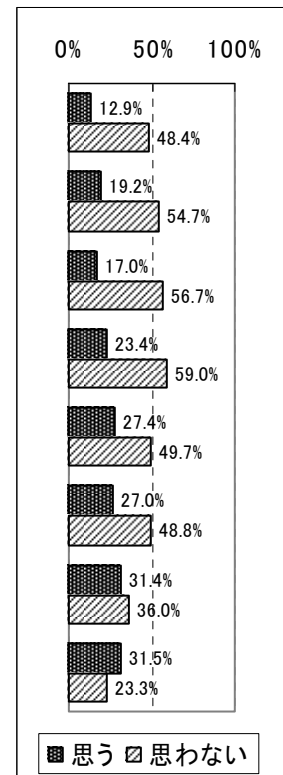
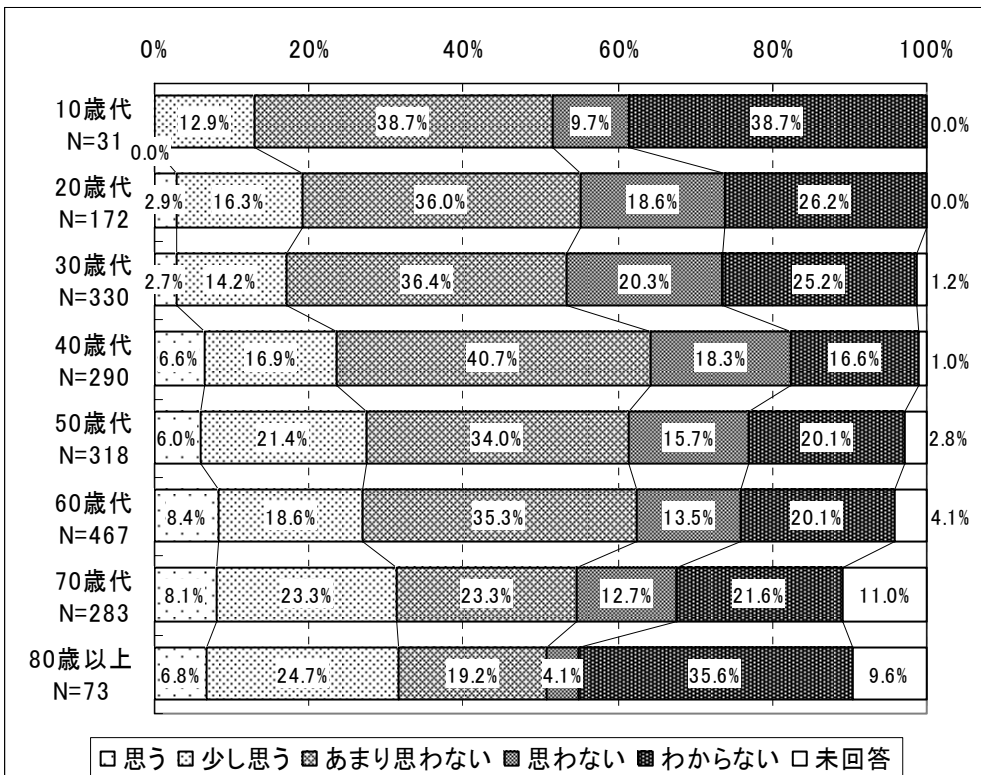
<全 体>

「あまり思わない」が最も多く 33.6%で、「少し思う」が 18.7%で続いている。『思う』は 24.8%で、『思わない』の 49.3%を大きく下回っている。



<年代別>

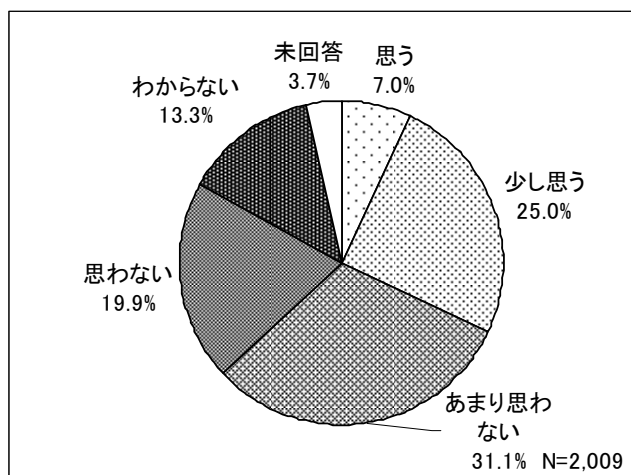
年代別では、80歳以上で『思う』が『思わない』を上回っているが、その他の年代はすべて『思う』が『思わない』を下回っている。また、年代が上がるほど『思う』が高くなる傾向にある。



④あなたのお住まいの地域では、市民がともに支えあう仕組みが整っていると思いますか

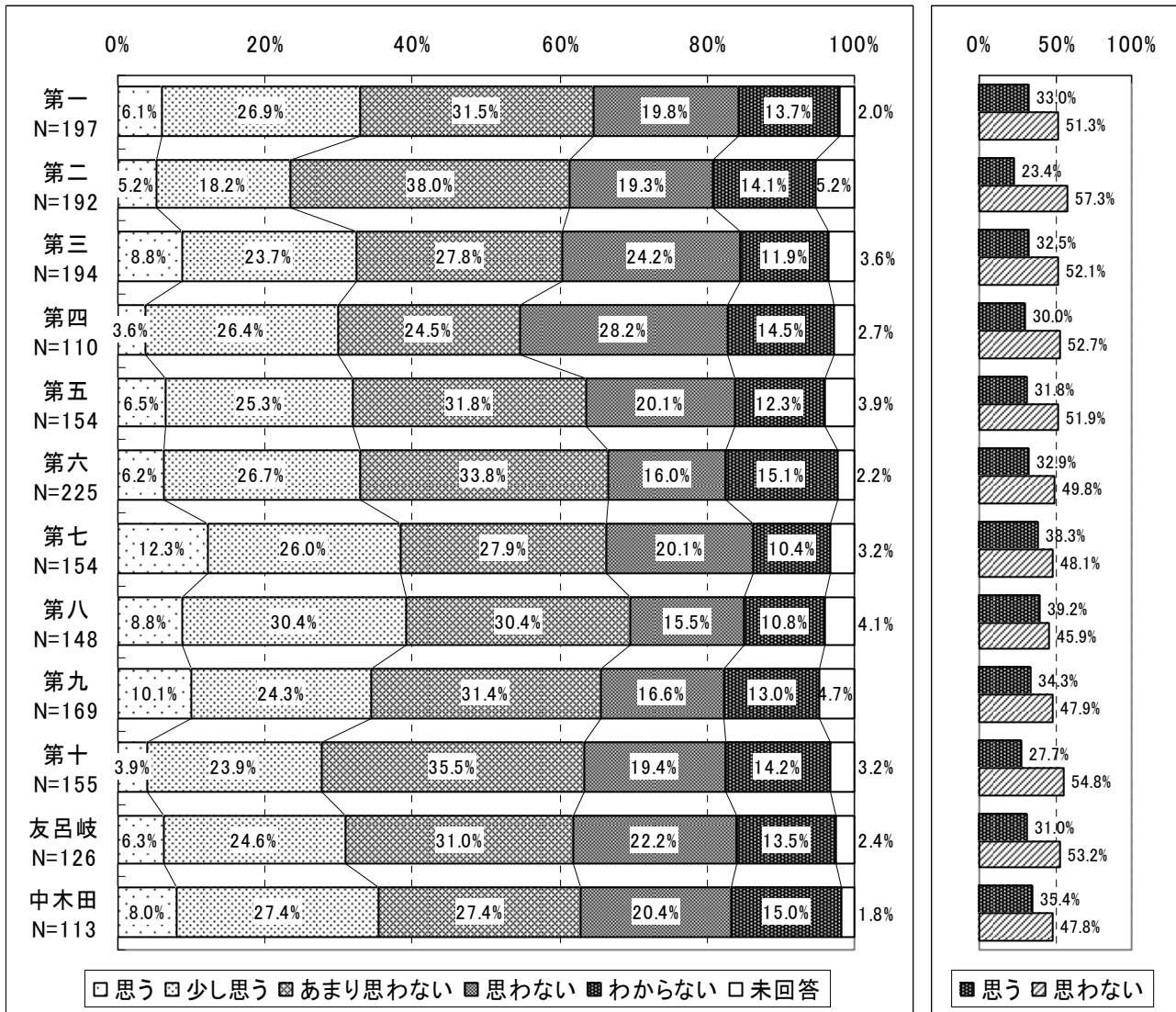
<全 体>

「あまり思わない」が最も高く 31.1%で、「少し思う」が 25.0%で続いている。『思う』は 32.0%で、『思わない』の 51.0%を大きく下回っている。



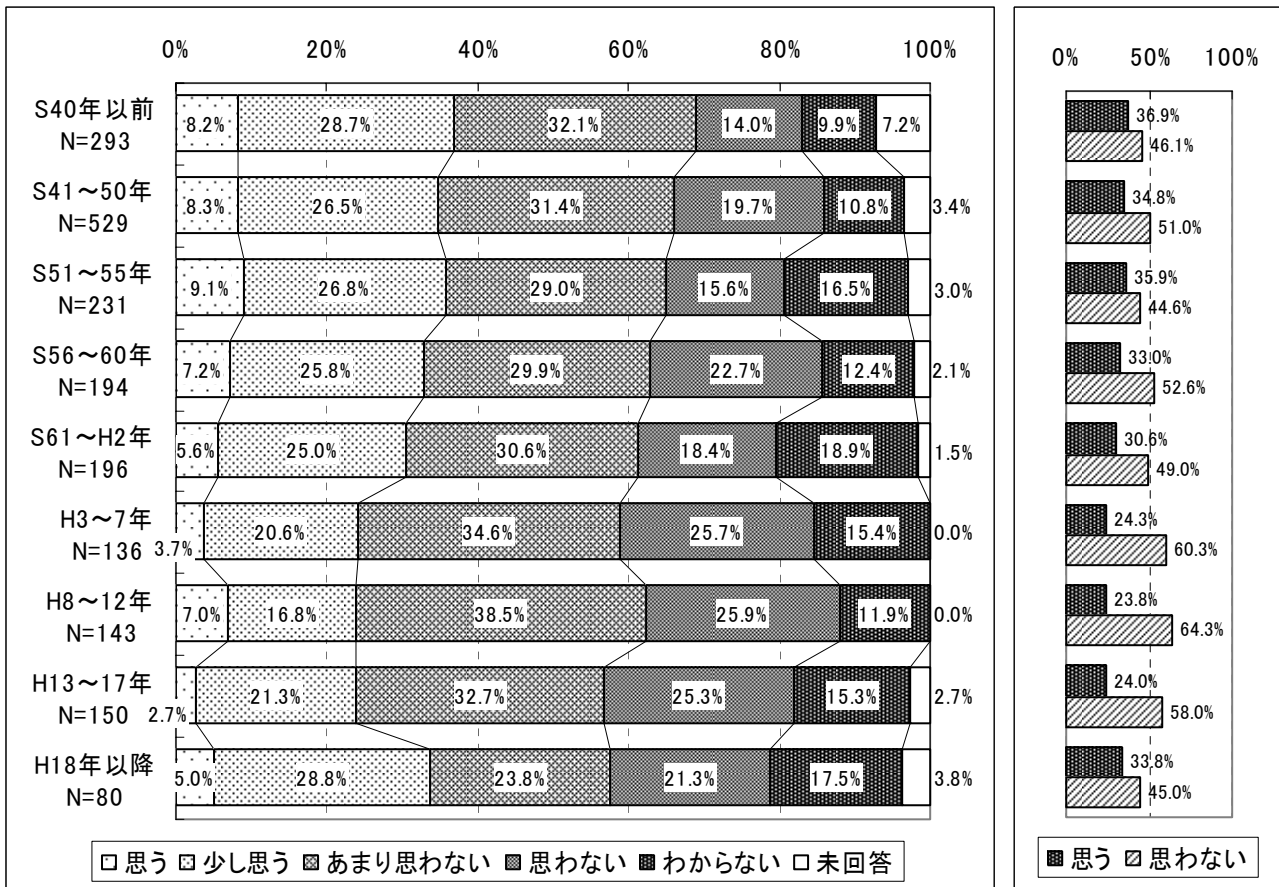
< 中学校区別 >

中学校区別では、全ての中学校区で『思う』が『思わない』を下回っており、第七、第八中学校区の『思う』が若干高い。



< 居住年代別 >

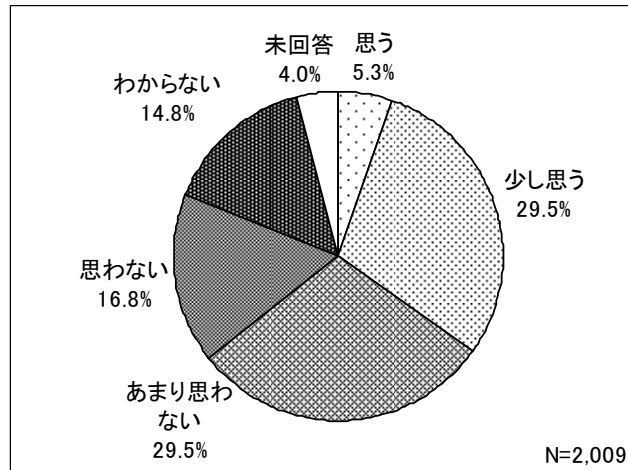
居住年代別では、全ての居住年代で『思う』が『思わない』を下回っている。『思う』は、最も新しい年代の平成 18 年以降を除き、概ね居住年代が新しいほど低くなる傾向にある。



⑤男女が性別にかかわらず、共に個性や能力を発揮できる社会になりつつあると思いますか

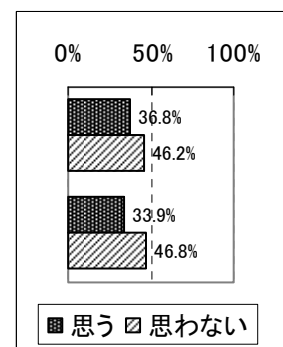
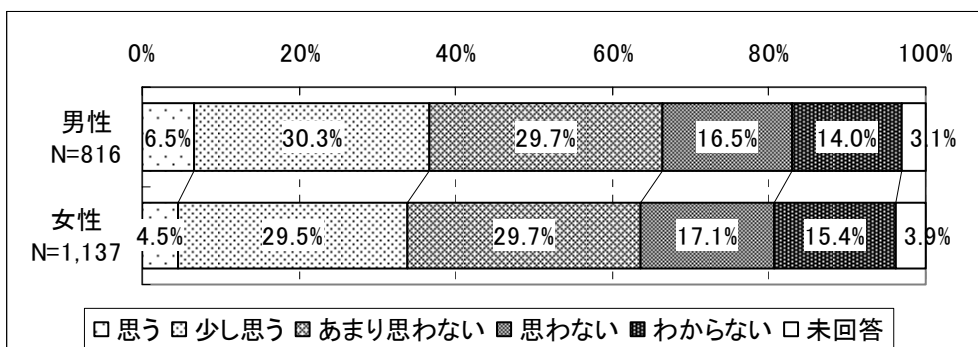
<全 体>

「少し思う」と「あまり思わない」が同率で29.5%である。『思う』は34.8%で、『思わない』の45.3%を下回っている。



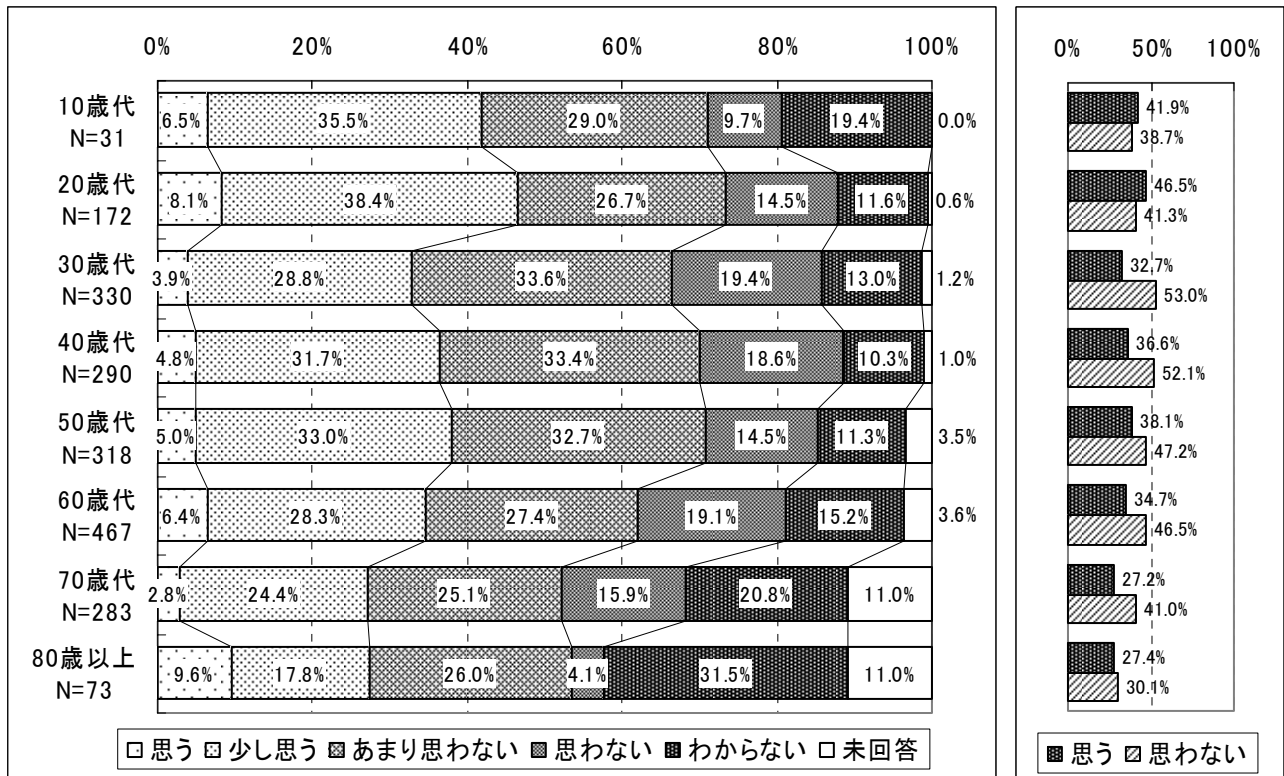
<男女別>

男女別でも、全体と同様の傾向であり、『思う』が『思わない』を下回っており、『思う』と『思わない』の差は女性の方が若干大きい。



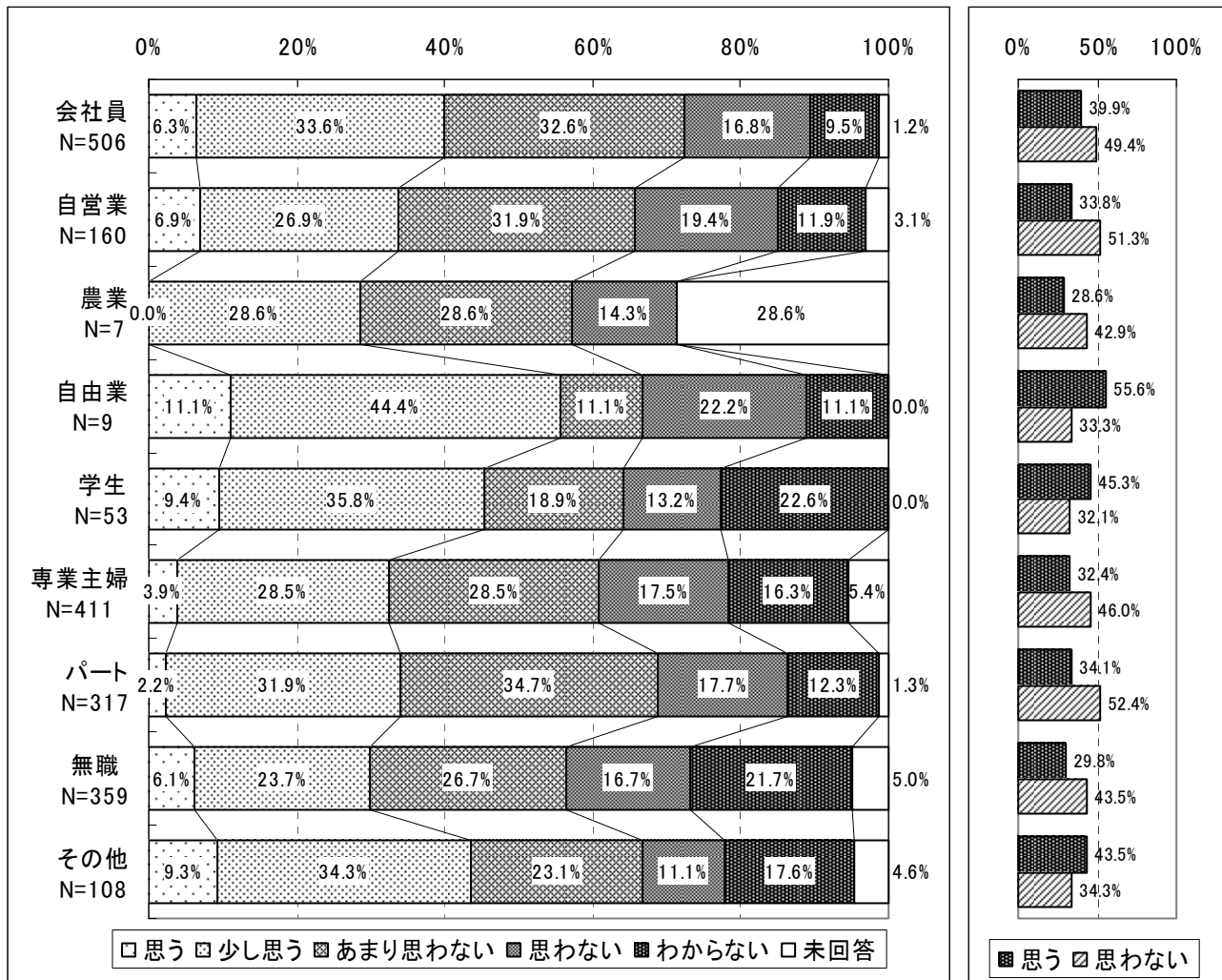
<年代別>

年代別では、10歳代、20歳代で『思う』が『思わない』を上回っているが、その他の年代ではいずれも『思う』が『思わない』を下回っており、特に30歳代、40歳代は大きく下回っている。



<職業別>

『思う』が『思わない』を上回っている職業は、自由業、学生、その他であり、これ以外の職業では『思う』が『思わない』を下回っている。

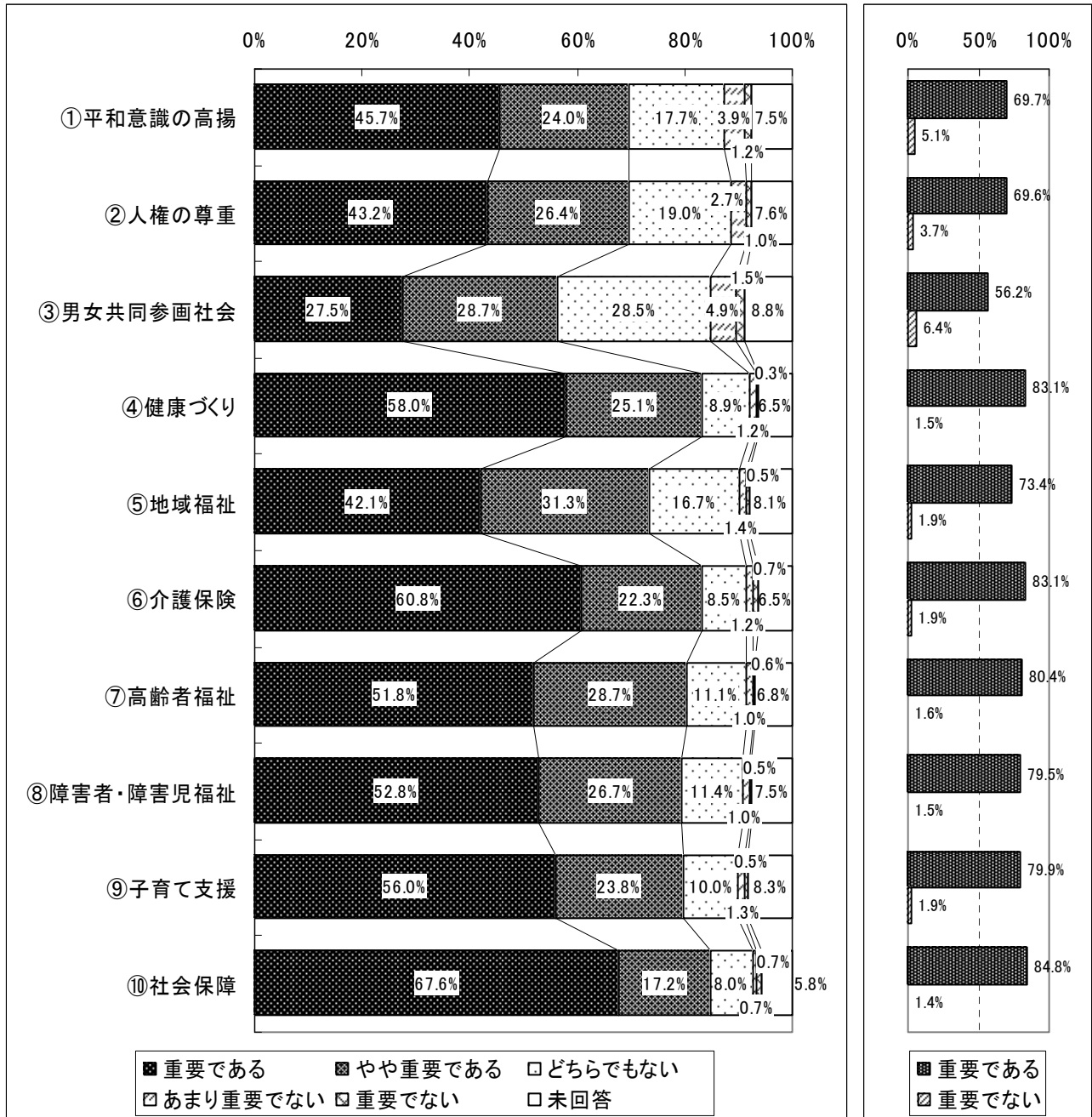


**問2-2 現在、寝屋川市が取り組んでいる施策または取り組もうとしている施策について、その重要度と、現状についての満足度をお聞きます。(項目ごとに〇は1つずつ)**

＜重要度＞

重要度の上位には、「社会保障に関する取り組み」84.8%、「健康づくりへの取り組み」83.1%、「介護保険に関する取り組み」83.1%があげられている。

重要度の下位には、「男女共同参画社会の形成に向けた取り組み」56.2%、「人権の尊重に関する取り組み」69.6%、「平和意識の高揚に関する取り組み」69.7%があげられている。



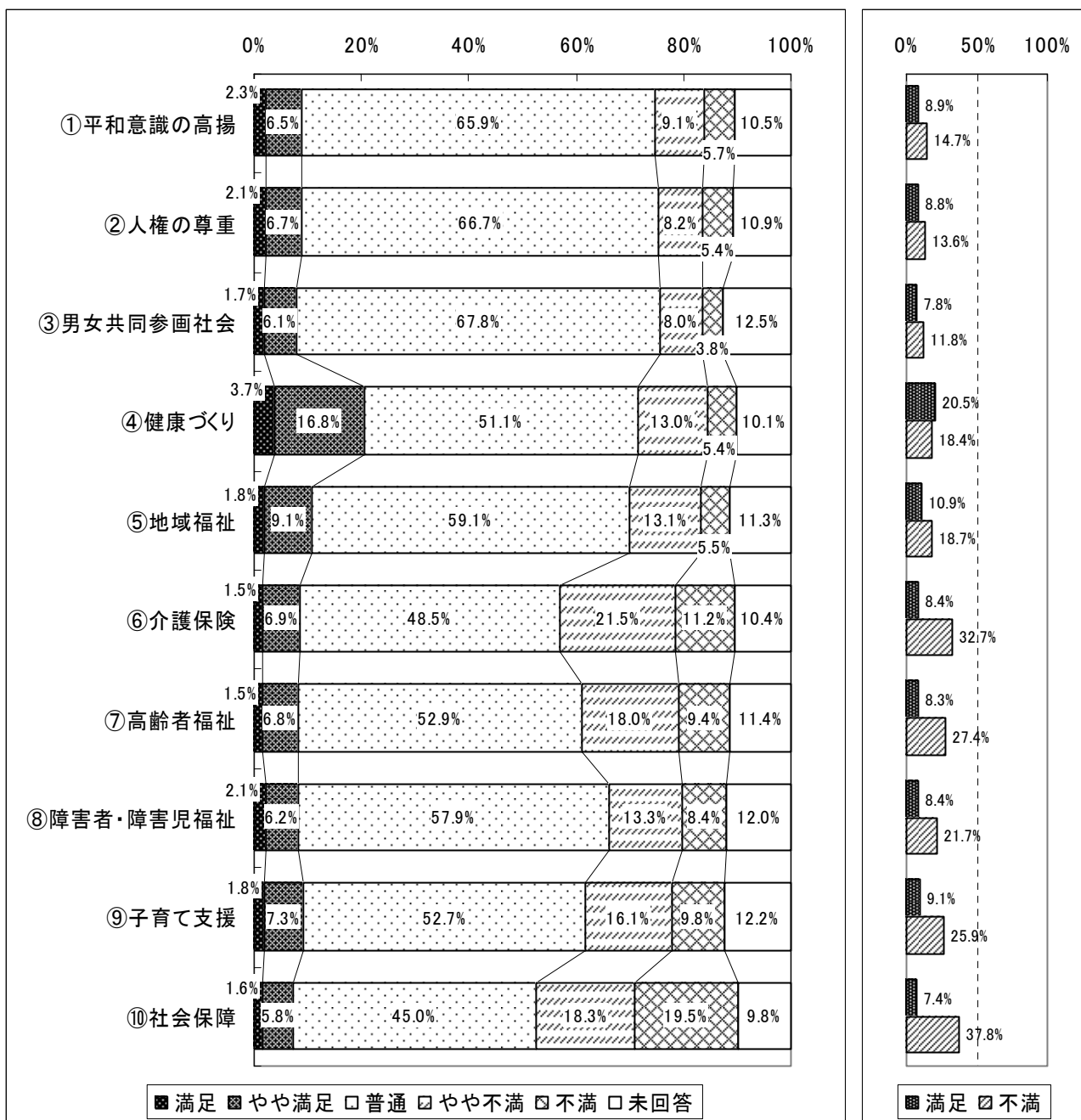
「重要である」と「やや重要である」を合わせた意見を『重要である』、「あまり重要でない」と「重要でない」を合わせた意見を『重要でない』とする。



<満足度>

満足度の上位には、「健康づくりへの取り組み」20.5%、「地域福祉に関する取り組み（小地域ネットワーク活動など）」10.9%、「子育て支援に関する取り組み」9.1%があげられている。

満足度の下位には、「社会保障に関する取り組み（生活保護制度、国民年金、国民健康保険など）」7.4%、「男女共同参画社会の形成に向けた取り組み」7.8%、「高齢者福祉に関する取り組み（高齢者の社会参加の促進など）」8.3%があげられている。



「満足」と「やや満足」を合わせた意見を『満足』、「やや不満」と「不満」を合わせた意見を『不満』とする。

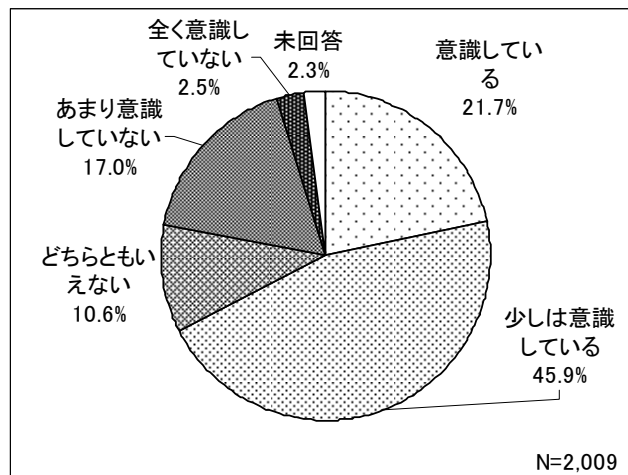
### 問3 『安全(防災・防犯・環境・都市基盤等)』について

#### 問3-1 あなたの日頃の行動や活動についてお聞きます。(項目ごとに○は1つずつ)

##### ①災害時の備えや避難所の位置などについて日頃から注意している

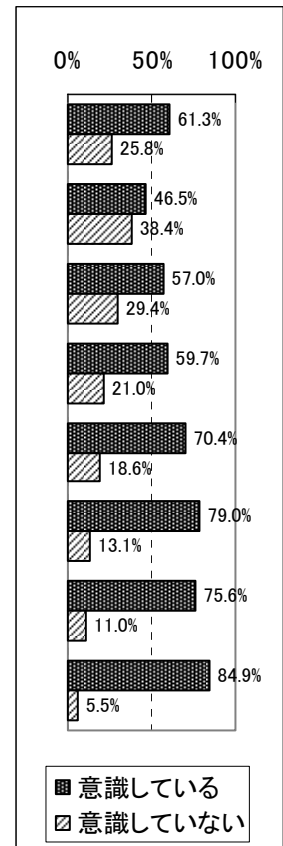
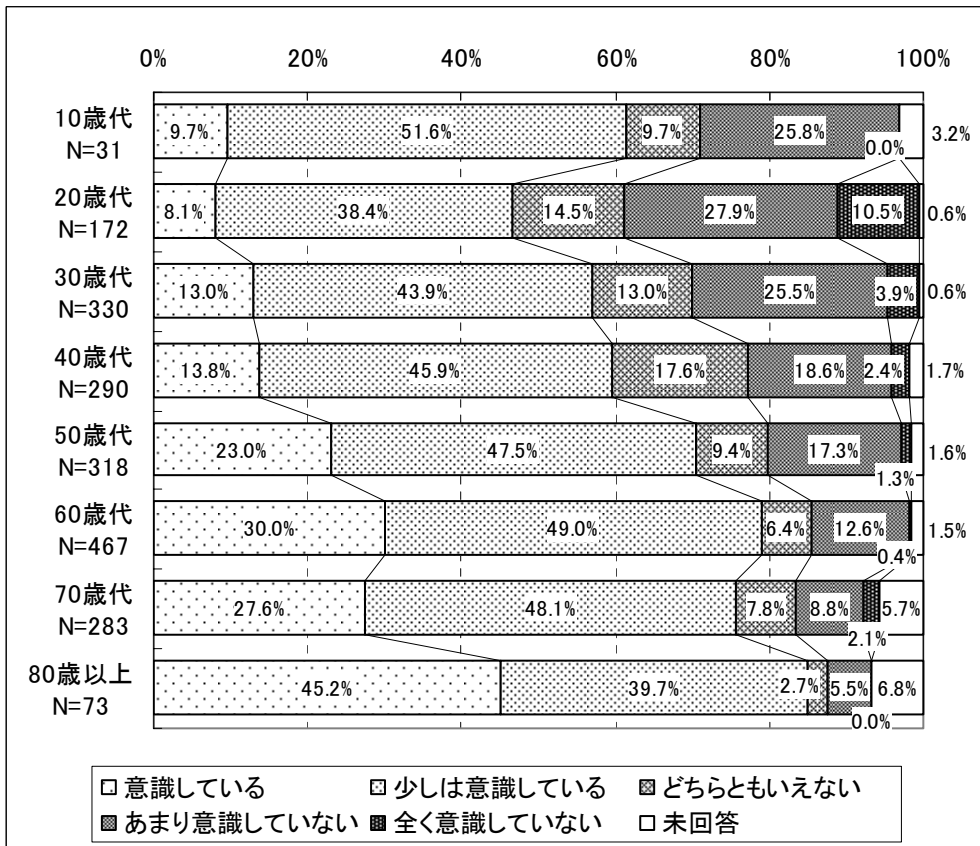
<全 体>

「少しは意識している」が最も多く 45.9%で、「意識している」が 21.7%が続いている。「意識している」と「少しは意識している」を合わせた『意識している』(以下、「意識している」と「少しは意識している」を合わせた意見を『意識している』とする)は 67.6%で、「あまり意識していない」と「全く意識していない」を合わせた『意識していない』(「あまり意識していない」と「全く意識していない」を合わせた意見を『意識していない』とする)の 19.5%を大きく上回っている。



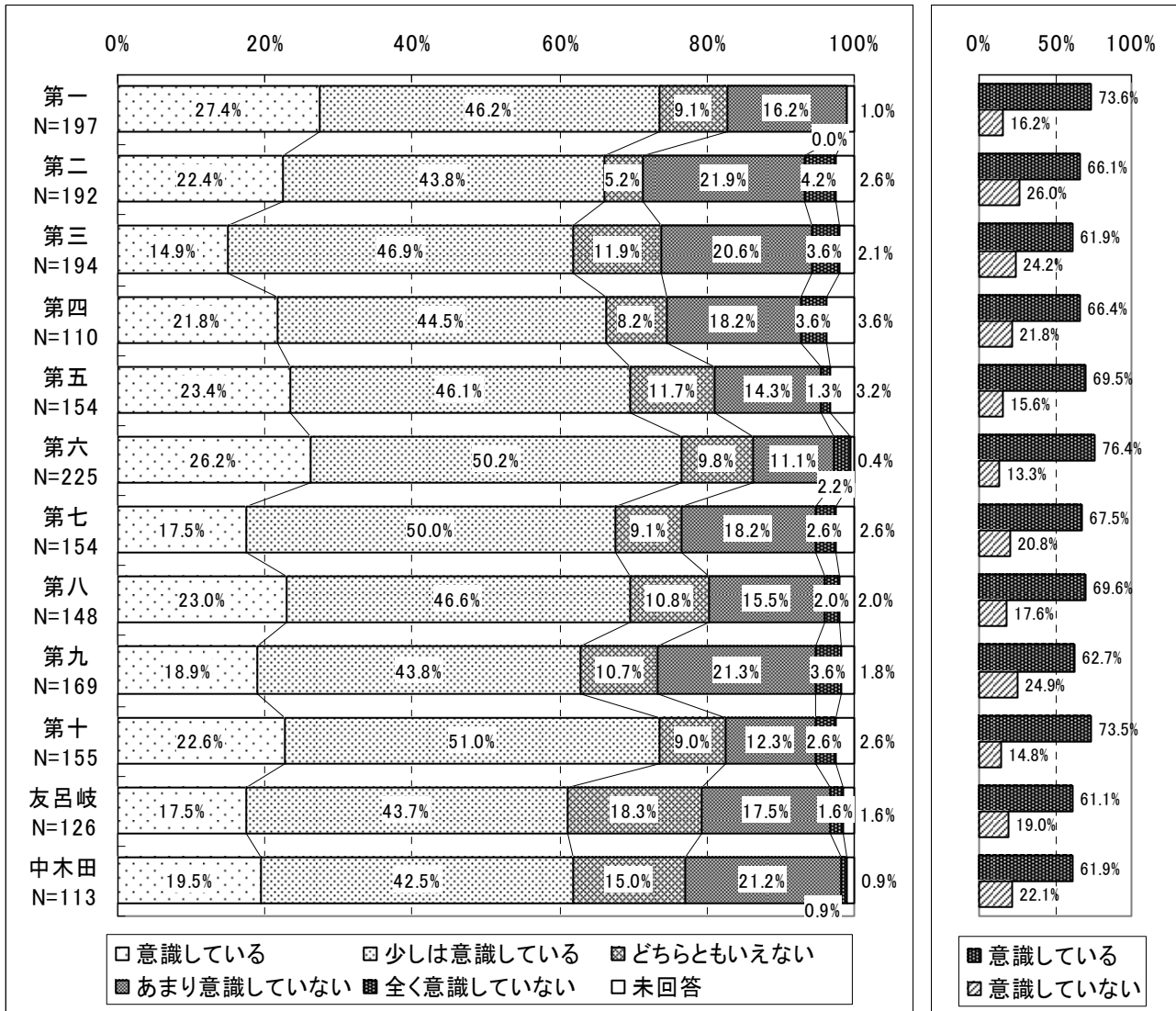
<年代別>

年代別では10歳代を除いて、年代が上がるほど『意識している』が高くなり、年代が上がるほど『意識していない』が低くなる。



< 中学校区別 >

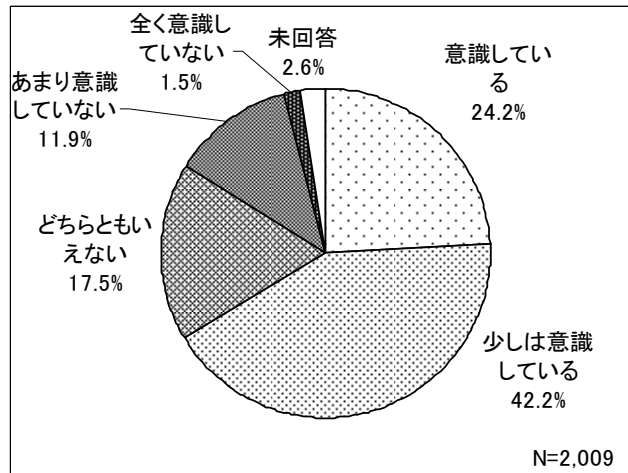
中学校区別では、いずれの中中学校区も『意識している』が『意識していない』を大きく上回っており、第一、第六、第十中学校区の『意識している』が高い。



## ②自分の住まいなど地域の防犯に気を配っている

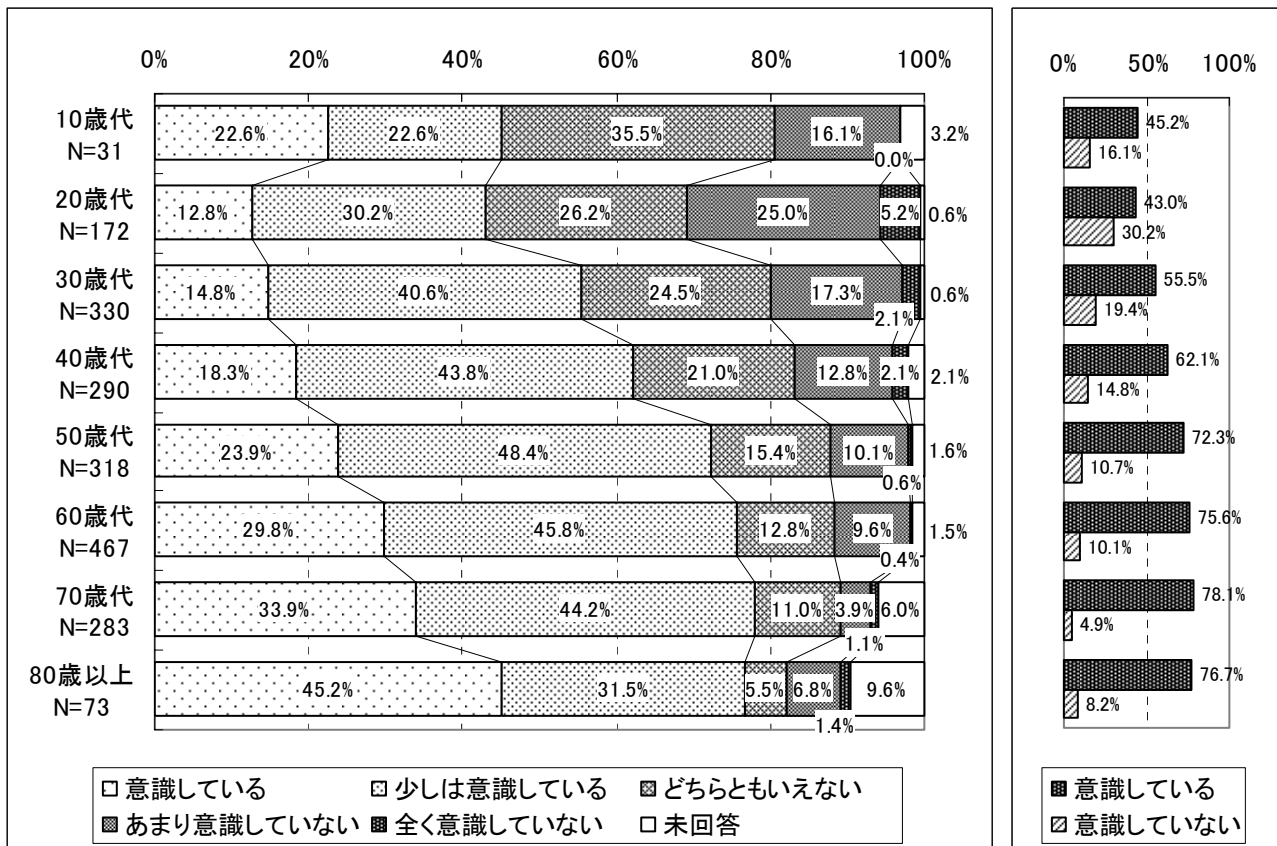
<全体>

「少しは意識している」が最も多く 42.2%で、「意識している」が 24.2%が続いている。  
『意識している』は 66.4%で、『意識していない』の 13.4%を大きく上回っている。



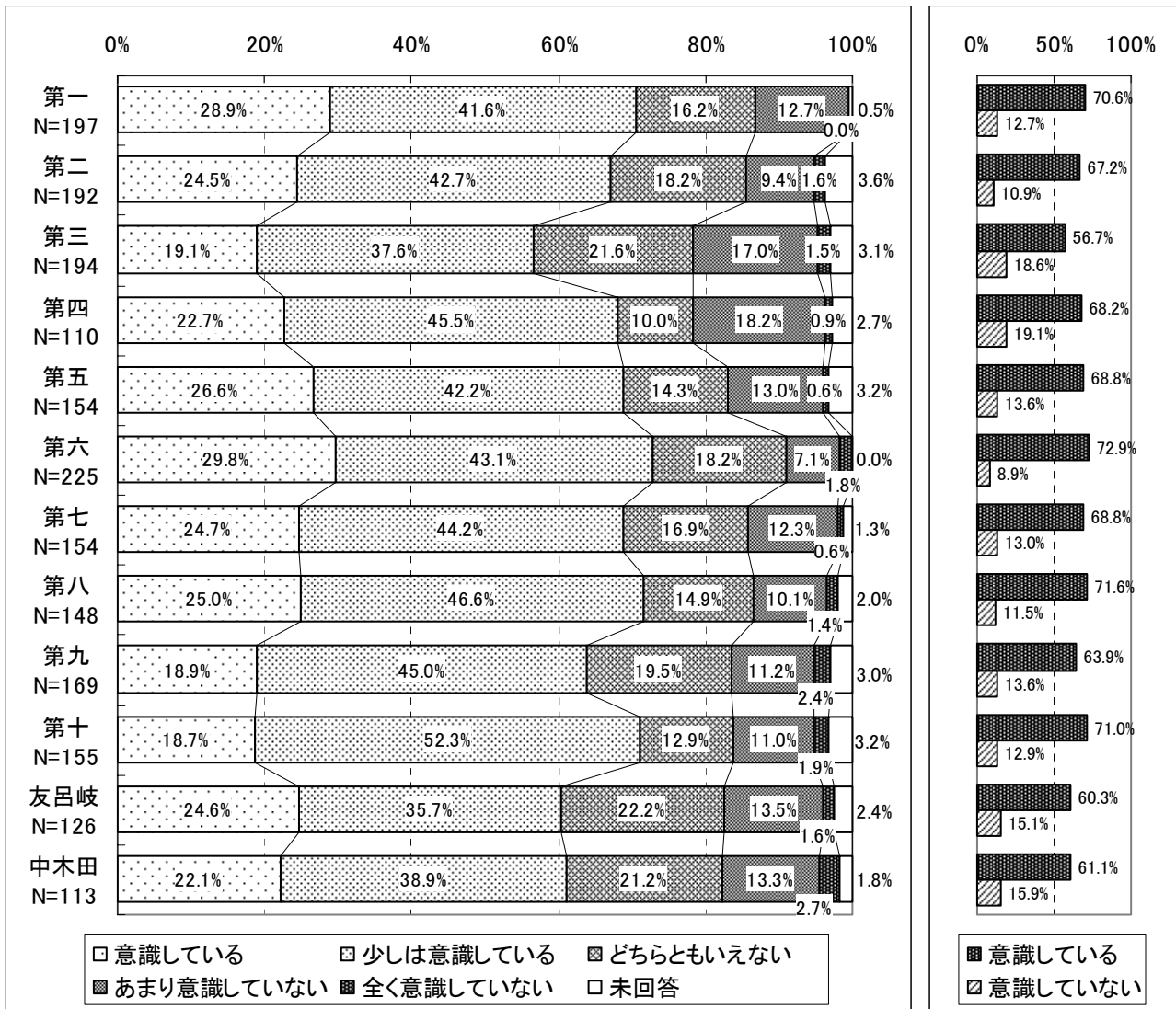
<年代別>

年代が上がるほど『意識している』が高くなっている。



< 中学校区別 >

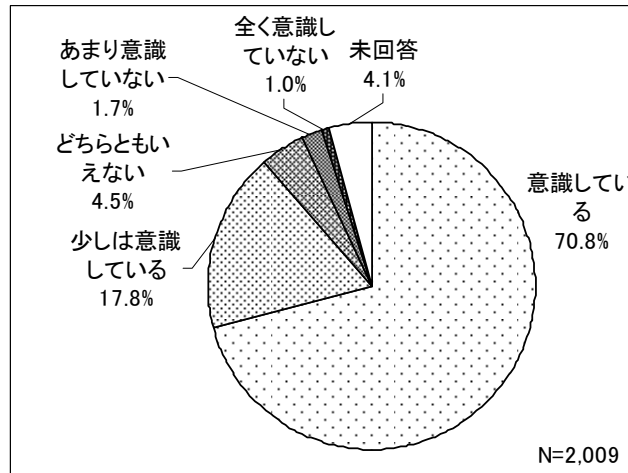
中学校区別では、いずれの中中学校区も『意識している』が『意識していない』を大きく上回っている。



### ③違法駐車・駐輪をしないように心がけている

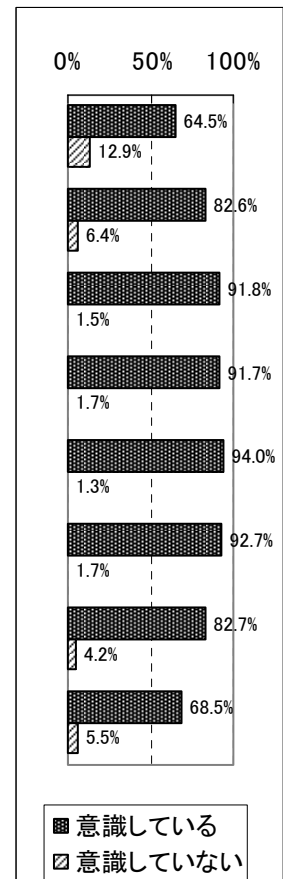
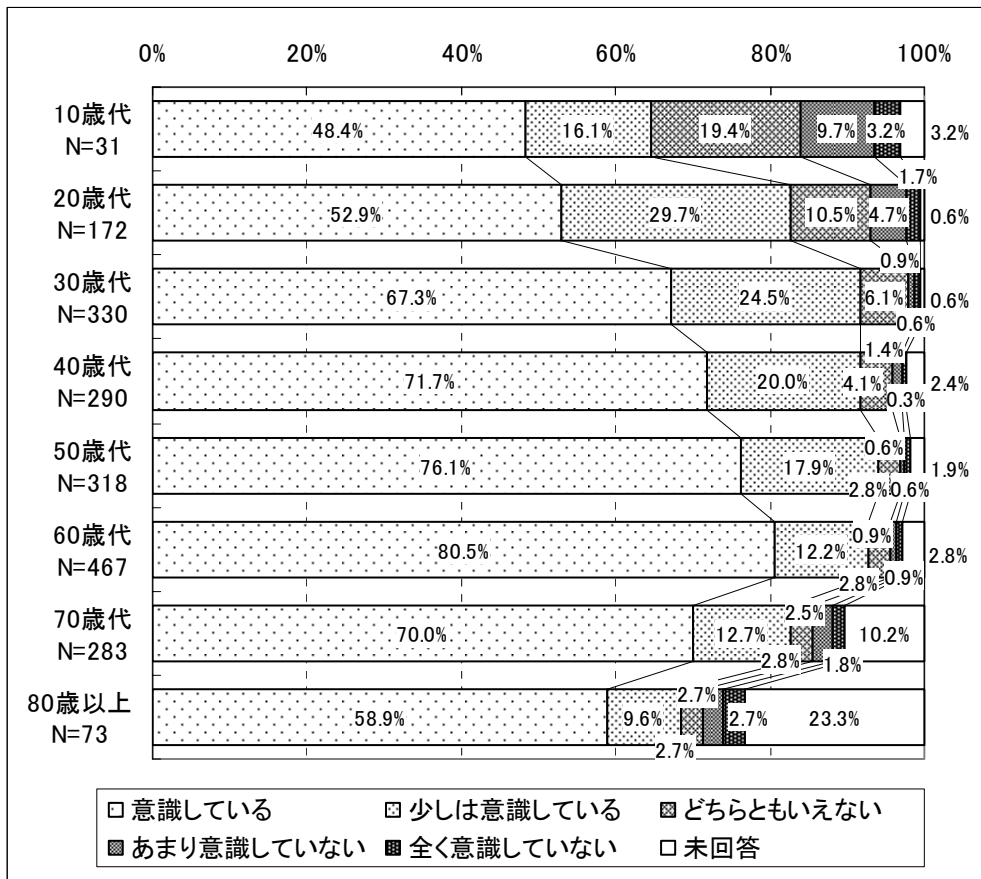
<全体>

「意識している」が最も多く 70.8%で、「少しは意識している」が 17.8%で続いている。  
『意識している』は 88.6%で、9割近い多くの市民が意識している。



<年代別>

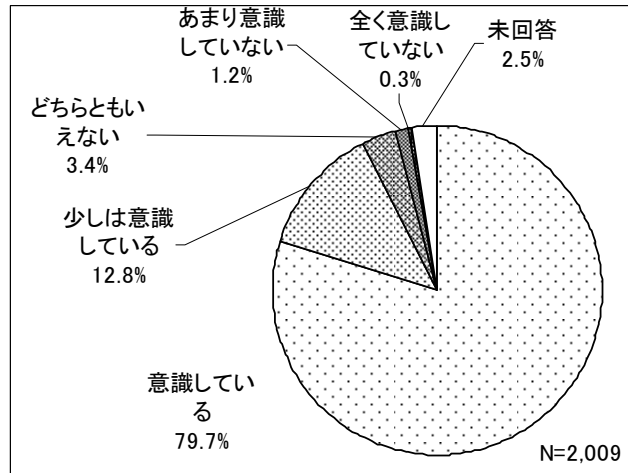
「意識している」は、70歳代以上を除いて年代が上がるほど高くなっている。



#### ④ごみの分別収集や地域の資源回収に努めている

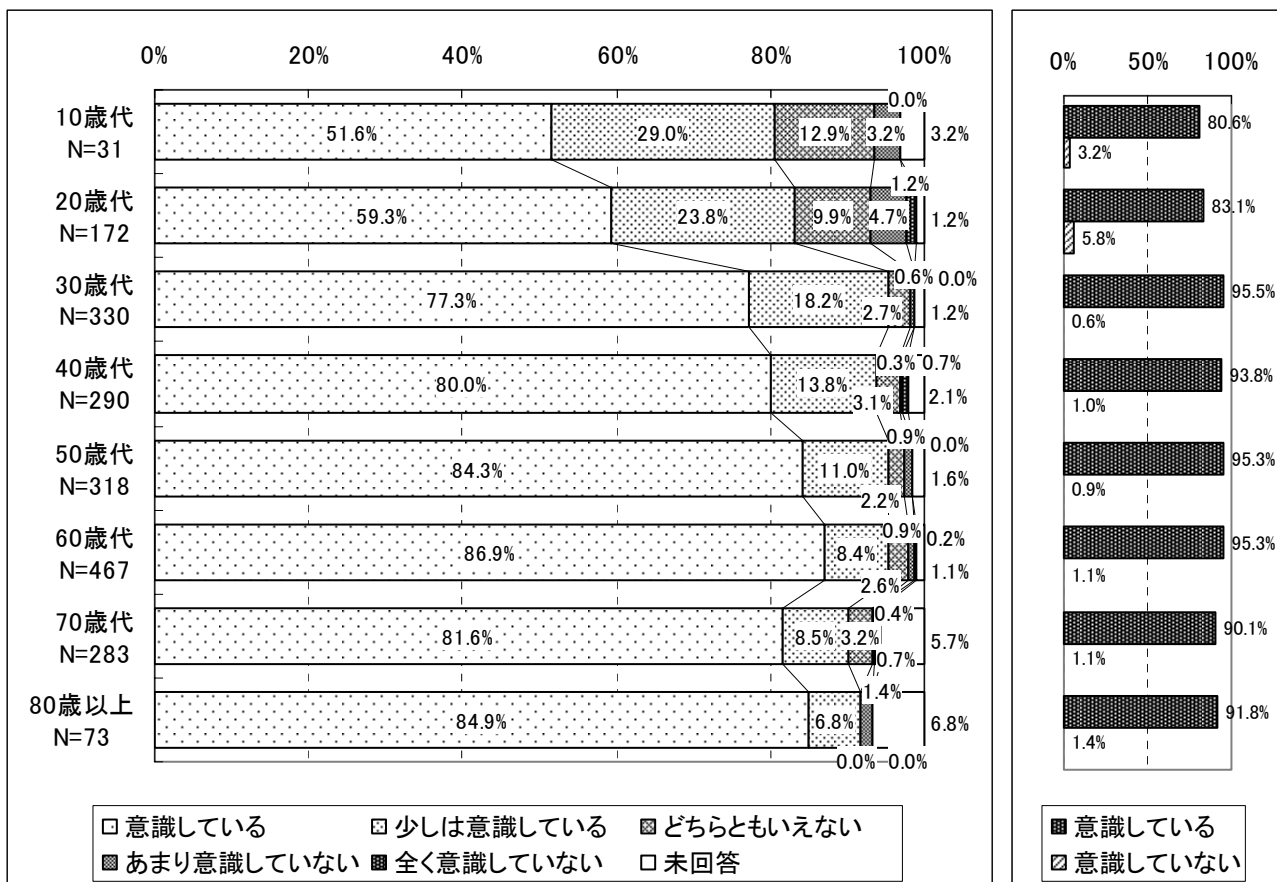
<全 体>

「意識している」が最も多く 79.7%で、「少しは意識している」が 12.8%で続いている。  
『意識している』は 92.5%で、ほとんどの市民が意識している。



<年代別>

「意識している」及び『意識している』は、70歳代以上を除いて年代が上がるほど高くなっている。

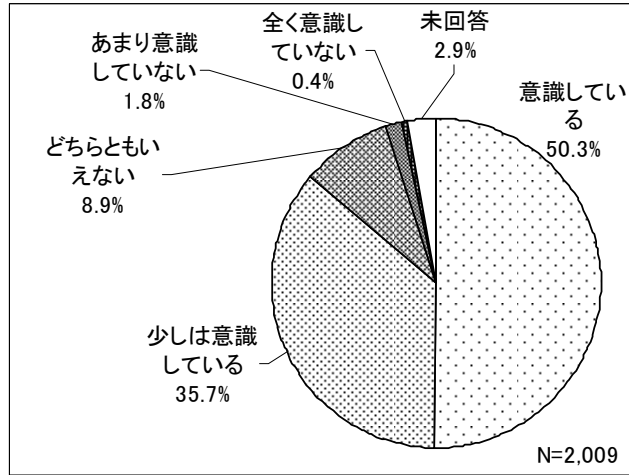




### ⑤日常生活において環境に配慮した行動を心がけている

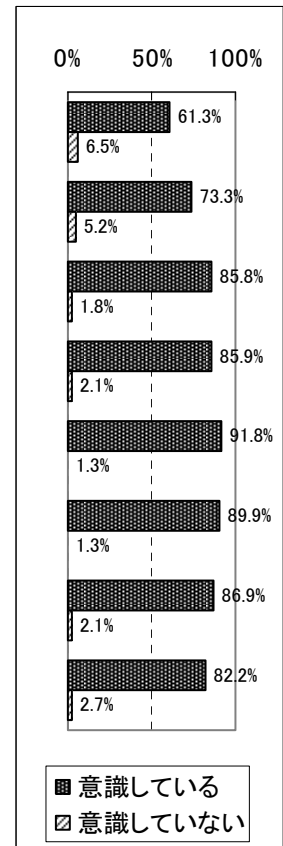
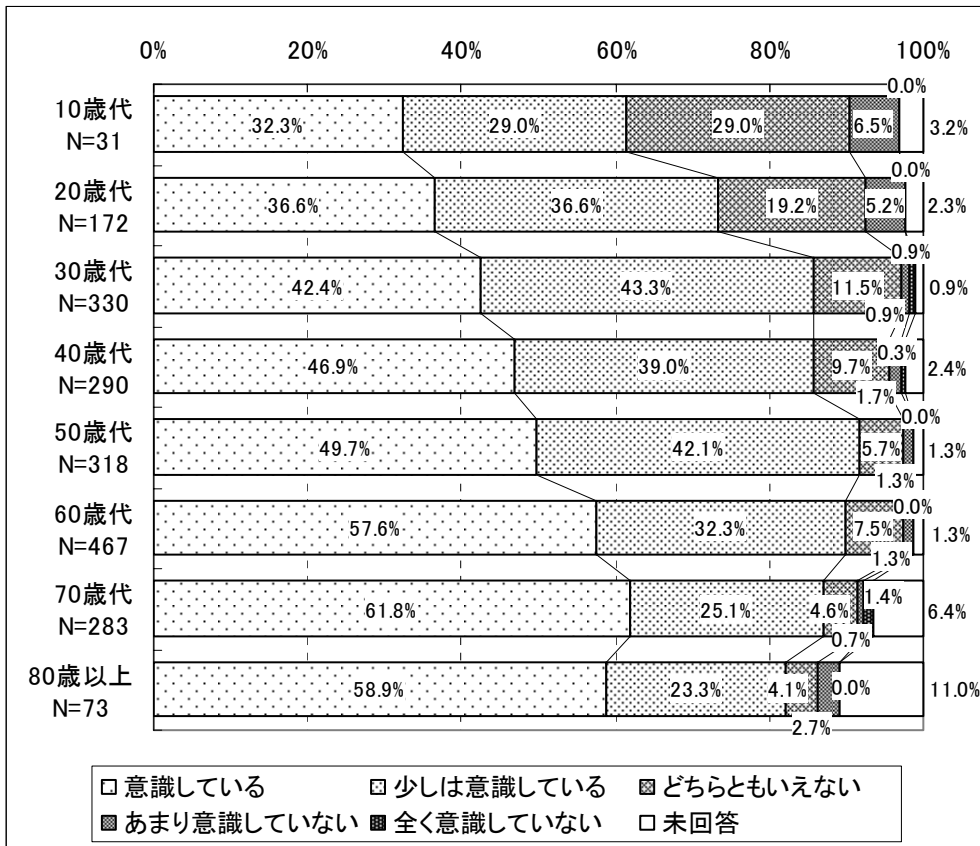
<全 体>

「意識している」が最も多く 50.3%で、「少しは意識している」が 35.7%で続いている。  
『意識している』は 86.0%で、多くの市民が意識している。



<年代別>

「意識している」は、80歳以上を除いて年代が上がるほど高くなっている。

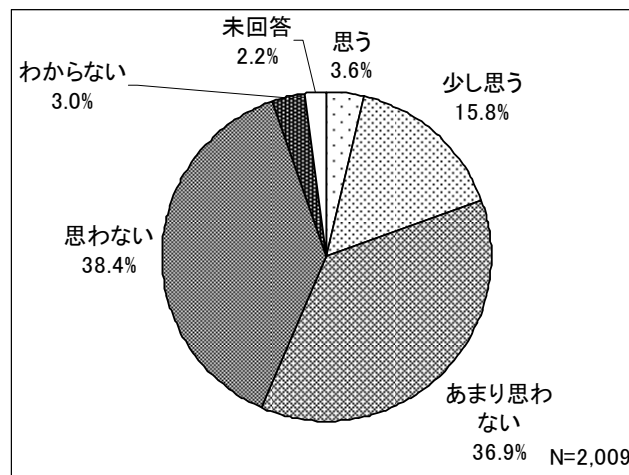


問3-2 あなたが寝屋川市で生活する上で、次のことについてどのように思いますか。(項目ごとに○は1つずつ)

①寝屋川市内の道路について、安全な歩行者空間が確保できていると思いますか

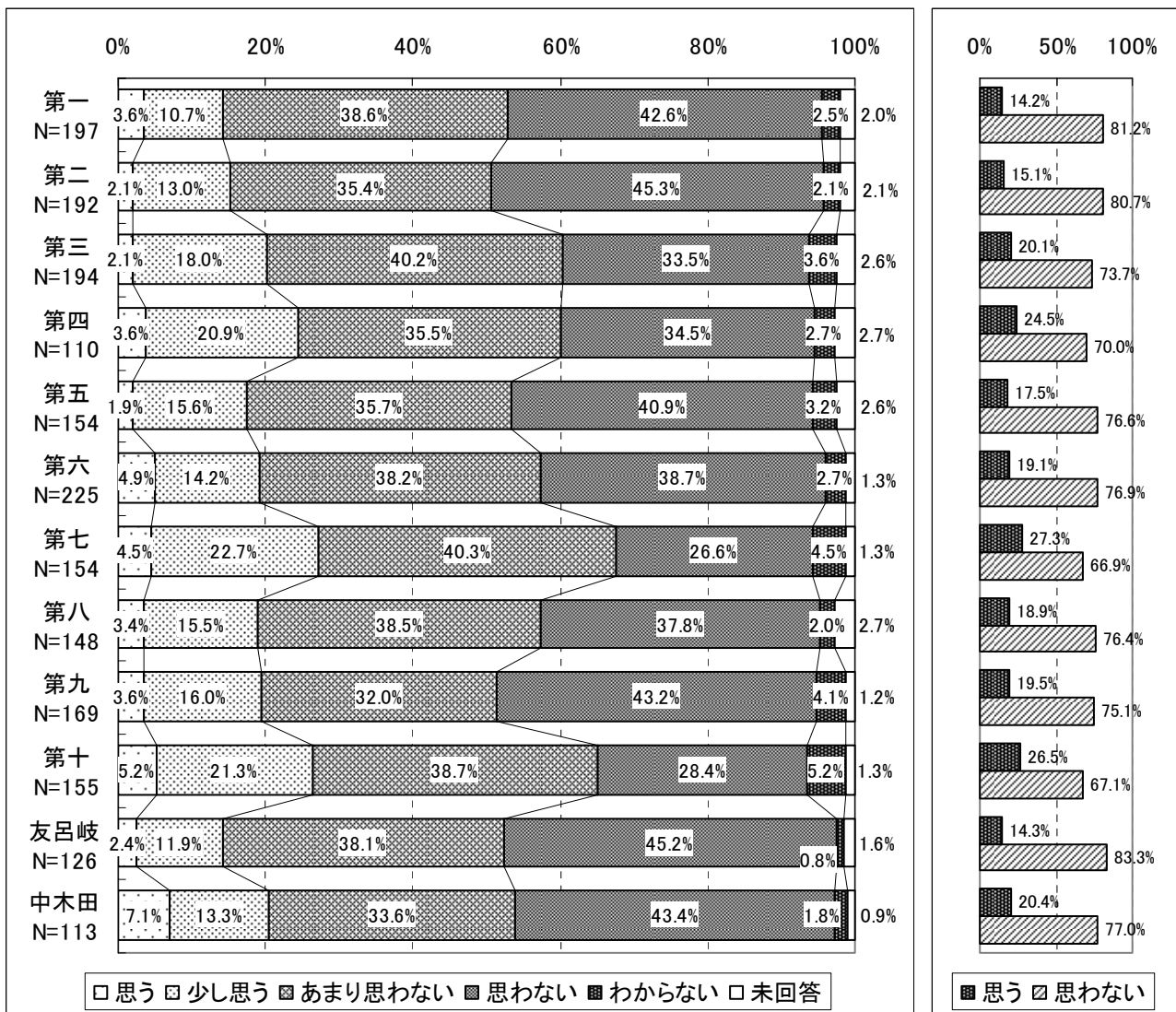
<全 体>

「思わない」が最も多く 38.4%で、「あまり思わない」が 36.9%が続いている。「思わない」と「あまり思わない」を合わせた『思わない』は 75.3%で、「思う」と「少し思う」を合わせた『思う』を大きく上回っている。



< 中学校区別 >

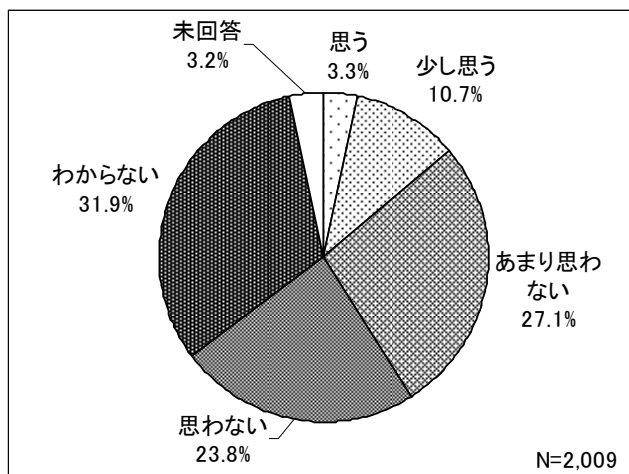
中学校区別では、いずれの中中学校区も『思わない』が『思う』を大きく上回っている。  
『思わない』が8割を超えている中学校区は、第一、第二、友呂岐中学校区である。



## ②市内に建物を建てる時の行政の審査や検査は十分だと思いますか

<全 体>

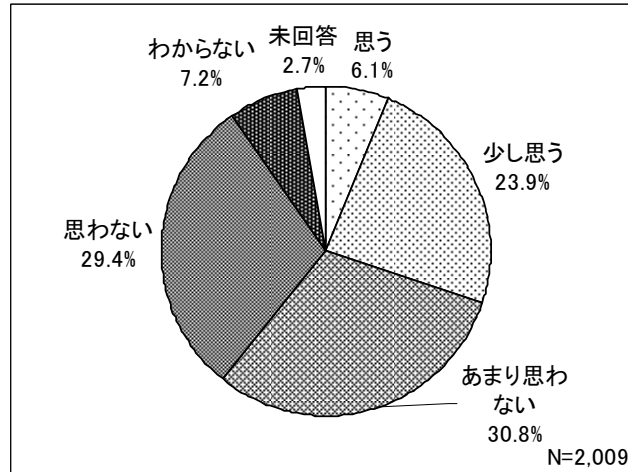
「わからない」が最も多く 31.9%で、「あまり思わない」が 27.1%で続いている。『思わない』は 50.9%で、『思う』の 14.0%を大きく上回っている。



### ③ 駅周辺がそれぞれの地域特性をいかした魅力ある空間であると思いますか

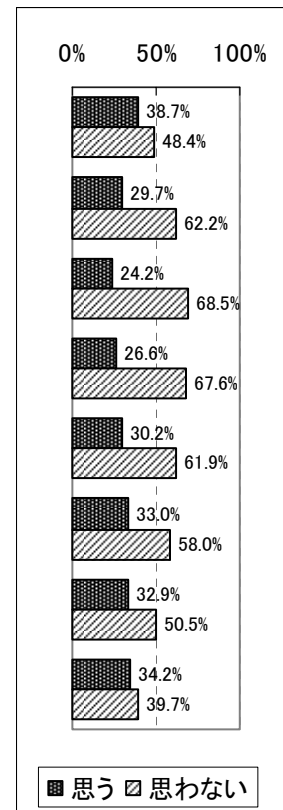
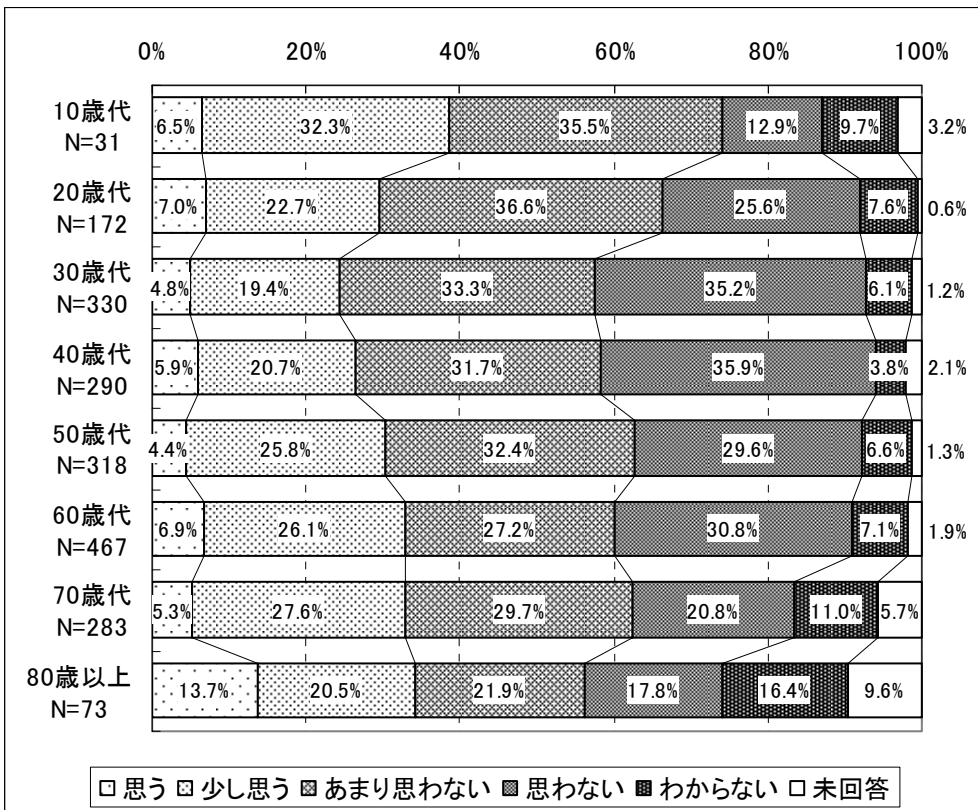
<全体>

「あまり思わない」が最も多く 30.8%で、「思わない」が 29.4%が続いている。『思わない』は 60.2%で、『思う』の 30.0%を大きく上回っている。



<年代別>

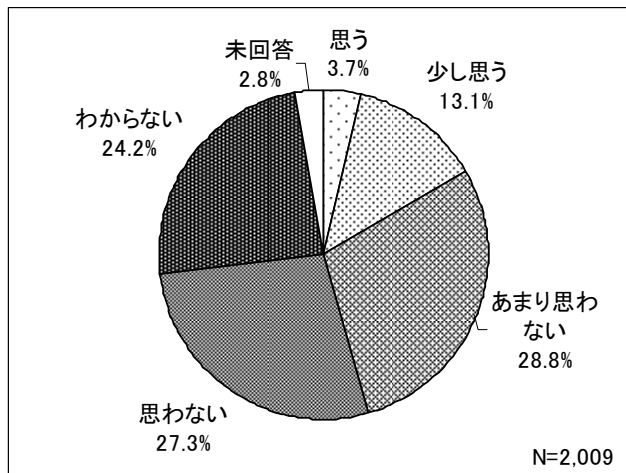
全ての年代で、『思う』は『思わない』を下回っている。特に 20 歳代から 60 歳代で『思わない』が高くなっている。



#### ④寝屋川市は災害に強いまちだと思いますか

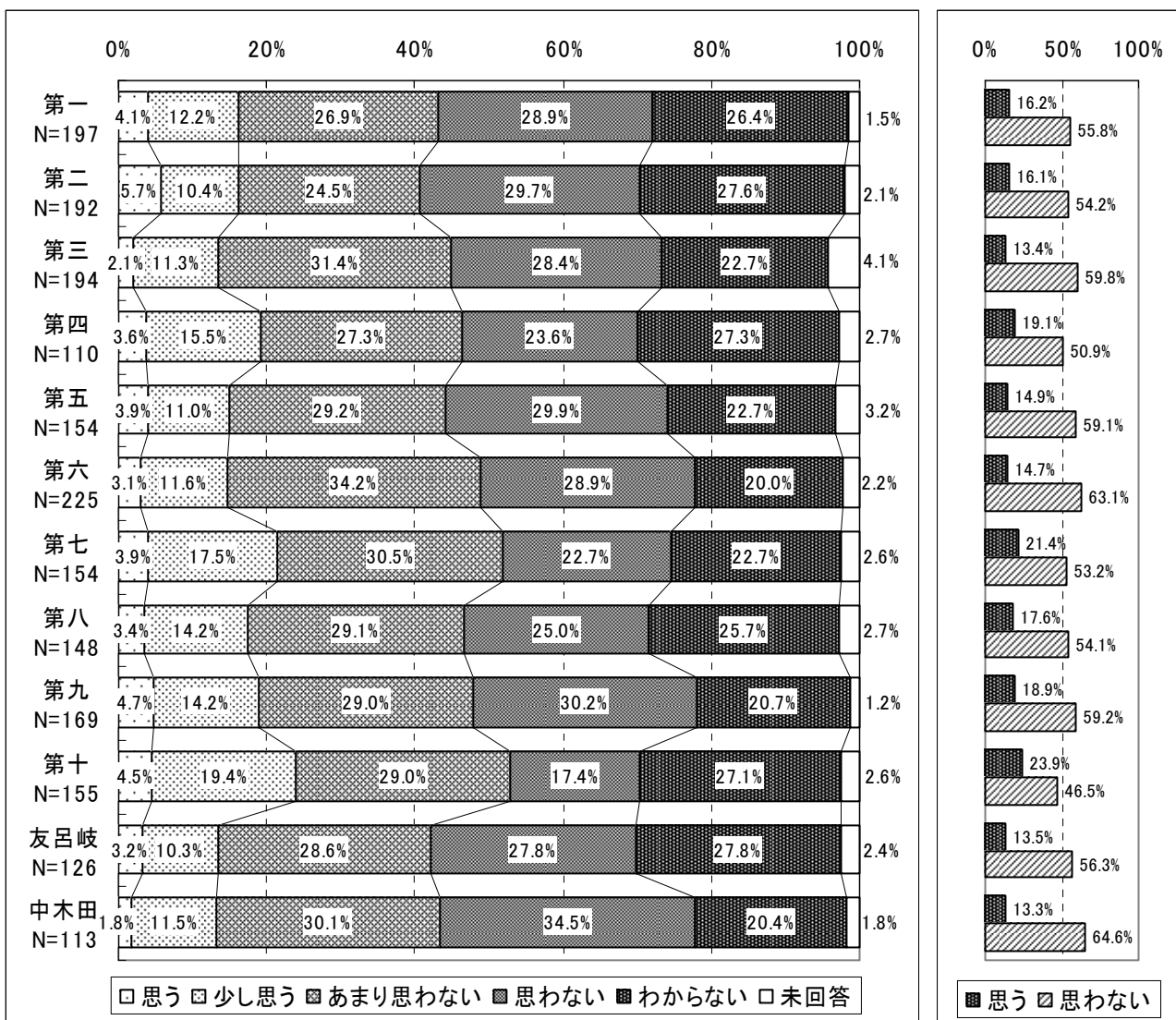
<全 体>

「あまり思わない」が最も多く 28.8%で、「思わない」が 27.3%で続いている。『思わない』は 56.1%で、『思う』の 16.8%を大きく上回っている。



< 中学校区別 >

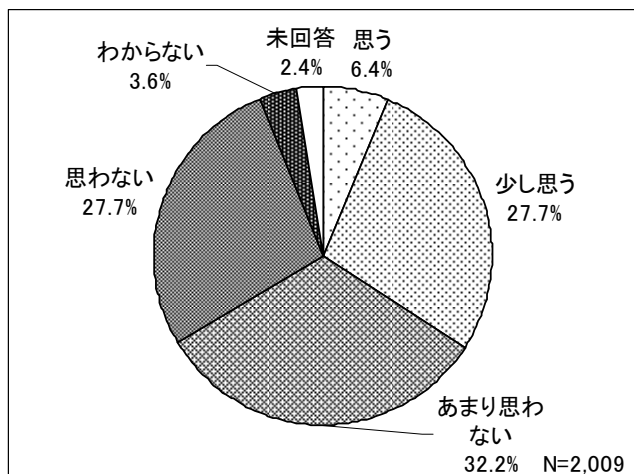
中学校区別では、いずれの中中学校区も『思わない』が『思う』を大きく上回っている。  
『思わない』が6割を超えている中学校区は、第六と中木田中学校区である。



### ⑤あなたが住まいの地域のまちなみは美しいと思いますか

<全 体>

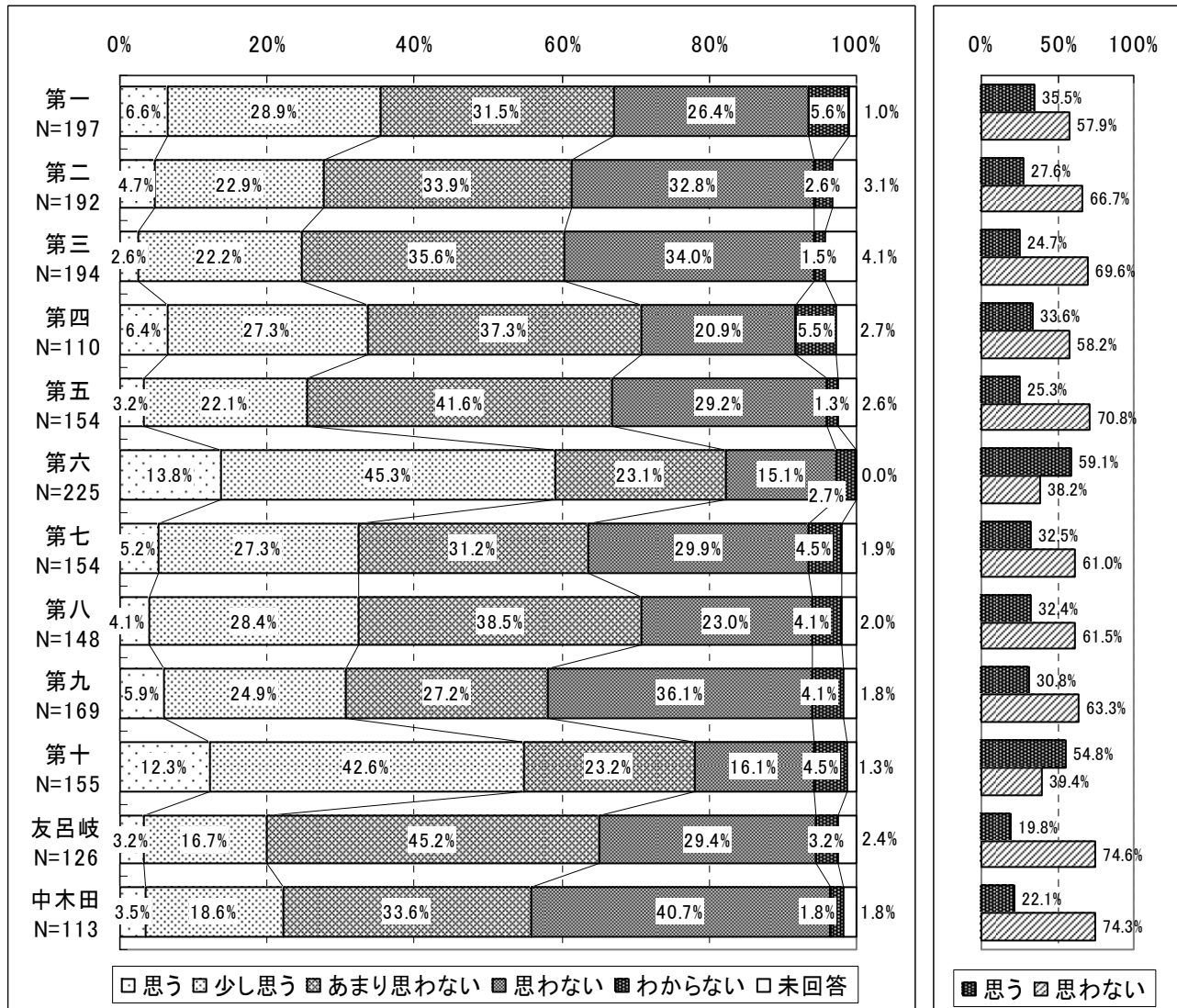
「あまり思わない」が最も多く 32.2%で、「少し思う」と「思わない」が 27.7%で続いている。『思わない』は 59.9%で、『思う』の 34.1%を大きく上回っている。





< 中学校区別 >

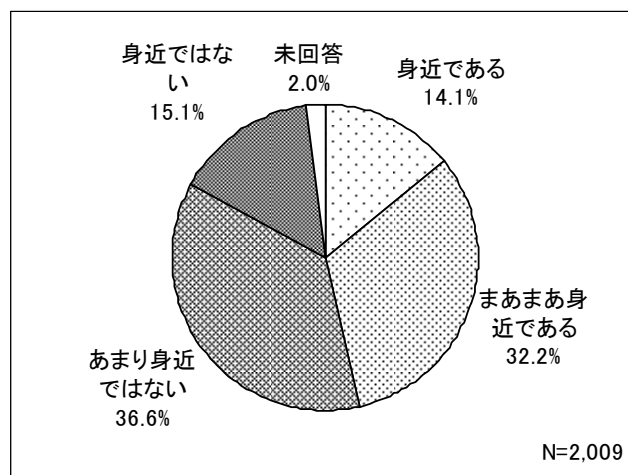
ほとんどの中学校区で『思わない』が『思う』を大きく上回っているが、第六、第十中学校区は『思う』が『思わない』を上回っている。『思わない』が7割を超えている中学校区は、第五、友呂岐、中木田中学校区である。



### 問3-3 あなたは、寝屋川市内の水辺が身近に感じられますか。(〇は1つ)

<全 体>

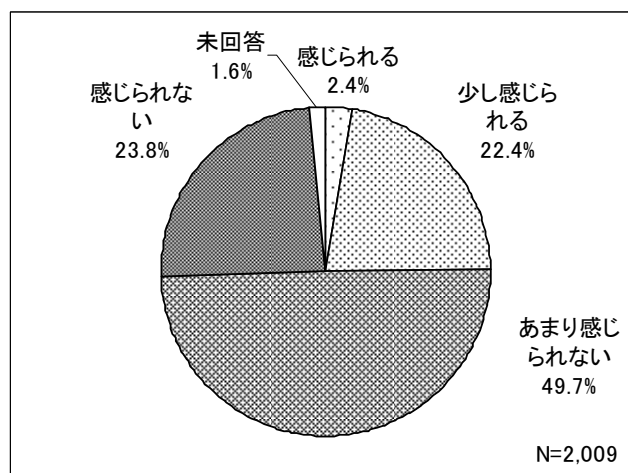
「あまり身近ではない」が最も多く 36.6%で、「まあまあ身近である」が 32.2%で続いている。「身近である」と「まあまあ身近である」を合わせた『身近である』(以下、「身近である」と「まあまあ身近である」を合わせた意見を『身近である』とする)は 46.3%で、「あまり身近ではない」と「身近ではない」を合わせた『身近でない』(以下、「あまり身近ではない」と「身近ではない」を合わせた意見を『身近でない』とする)の 51.7%を下回っている。



### 問3-4 あなたは、寝屋川市内で道路や段差など障害物の解消が進んでいると感じられますか。(〇は1つ)

<全 体>

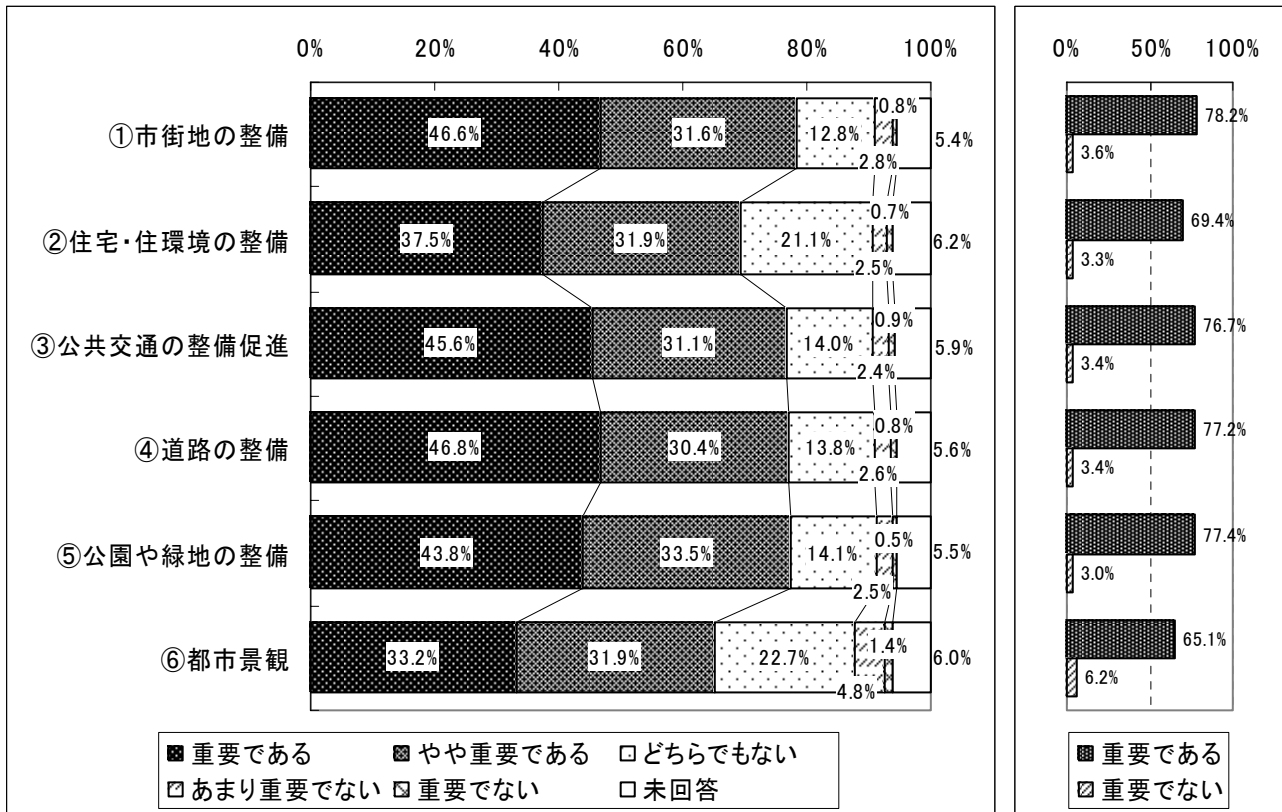
「あまり感じられない」が最も多く 49.7%で、「感じられない」が 23.8%で続いている。「感じられる」と「少し感じられる」を合わせた『感じられる』は 24.8%で、「あまり感じられない」と「感じられない」を合わせた『感じられない』の 73.5%を大きく下回っている。



**問3-5 現在、寝屋川市が取り組んでいる施策または取り組もうとしている施策について、その重要度と、現状についての満足度をお聞きます。(項目ごとに〇は1つずつ)**

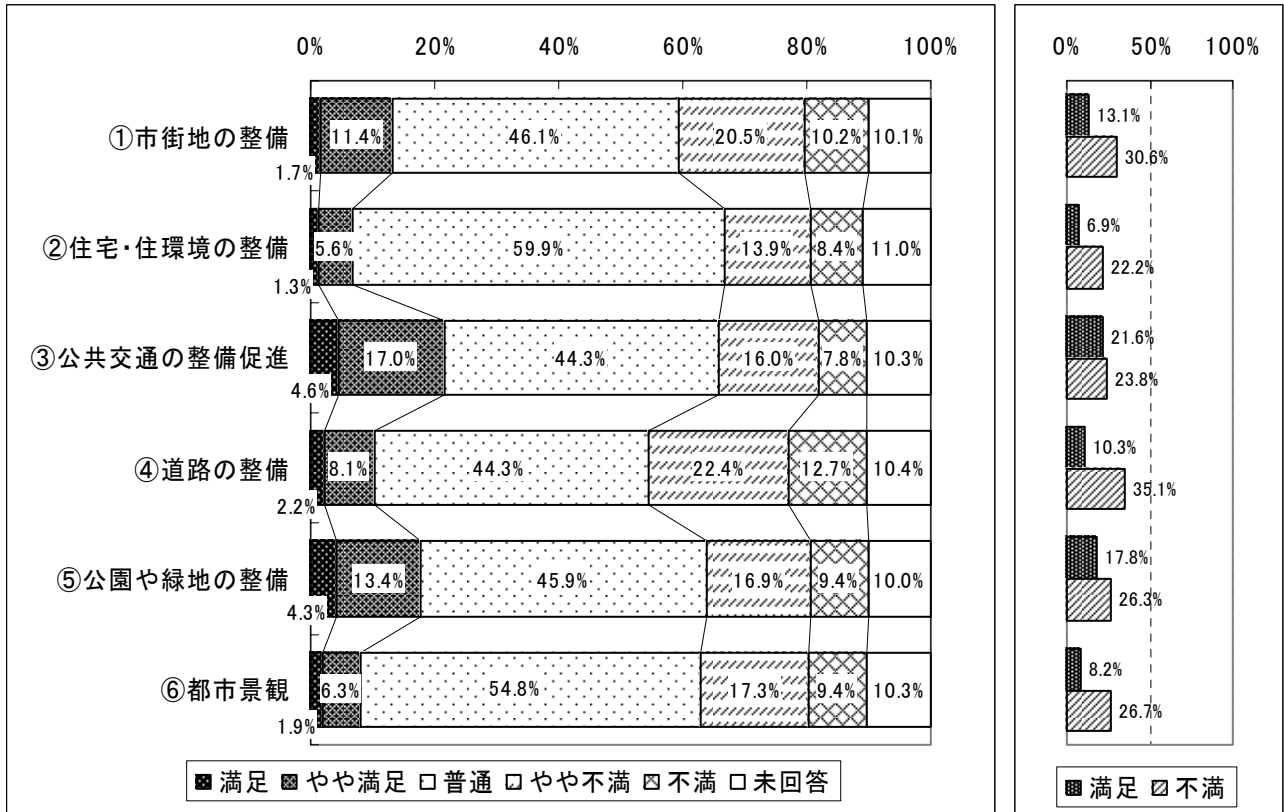
**<重要度>**

重要度の上位には「市街地の整備に関する取り組み」78.2%があげられ、重要度の下位には「都市景観に関する取り組み」65.1%があげられている。



<満足度>

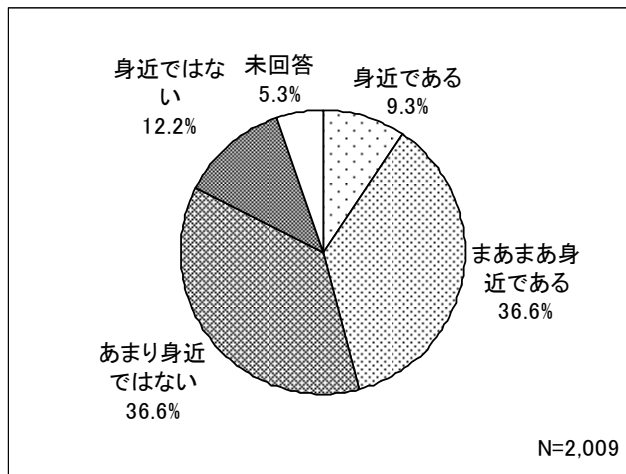
満足度の上位には、「公共交通機関（鉄道・バス）の整備促進に関する取り組み」21.6%があげられ、満足度の下位には「住宅・住環境の整備に関する取り組み」6.9%があげられている。



**問3-6 あなたは、寝屋川市内で緑の豊かさを身近に感じられますか。(○は1つ)**

<全 体>

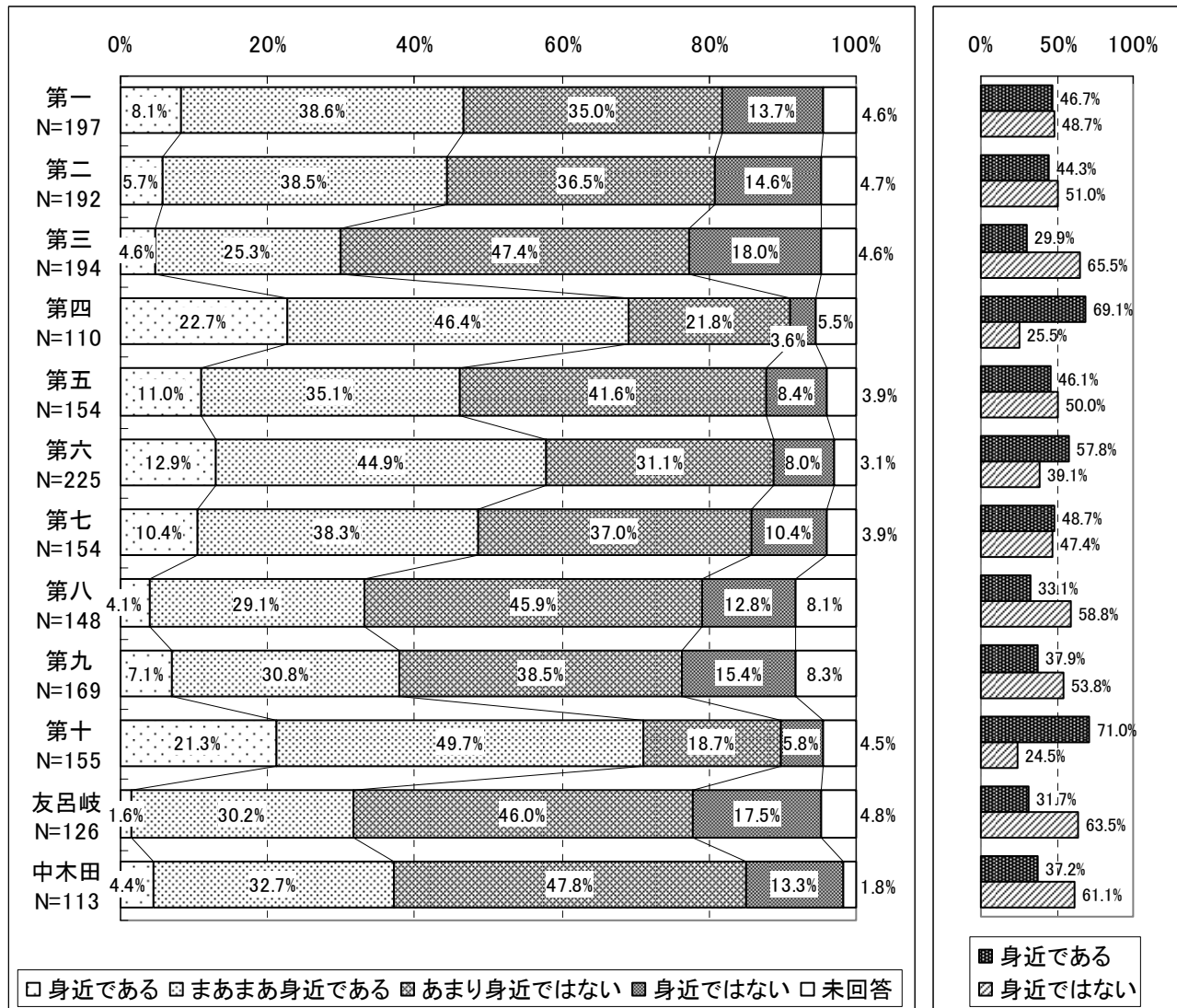
「まあまあ身近である」「あまり身近ではない」が、それぞれ 36.6%の同率で評価が分かれている。『身近である』は 45.9%で、『身近ではない』の 48.8%を若干下回っている。



< 中学校区別 >

『身近である』が『身近ではない』を上回っている中学校区は、第四、第六、第七、第十中学校区である。このうち、第四、第六、第十中学校区は『身近である』が大きく上回っている。

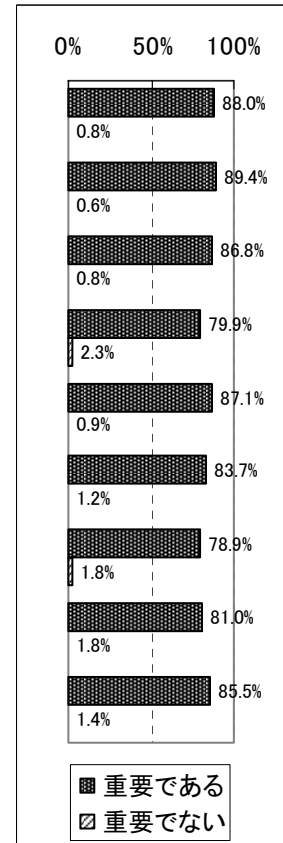
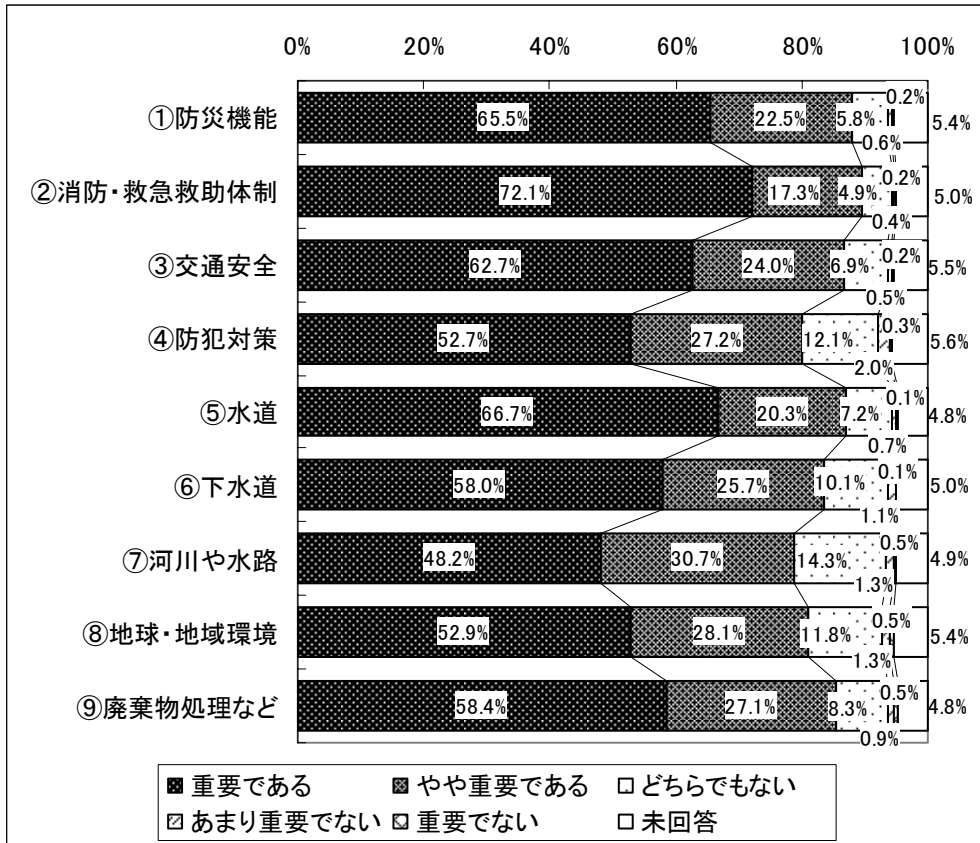
逆に『身近である』が下回っている中学校区は、第一、第二、第三、第五、第八、第九、友呂岐、中木田中学校区である。このうち第三、第八、第九、友呂岐、中木田中学校区は『身近である』が大きく下回っている。



**問3-7 現在、寝屋川市が取り組んでいる施策または取り組もうとしている施策について、その重要度と、現状についての満足度をお聞きます。(項目ごとに〇は1つずつ)**

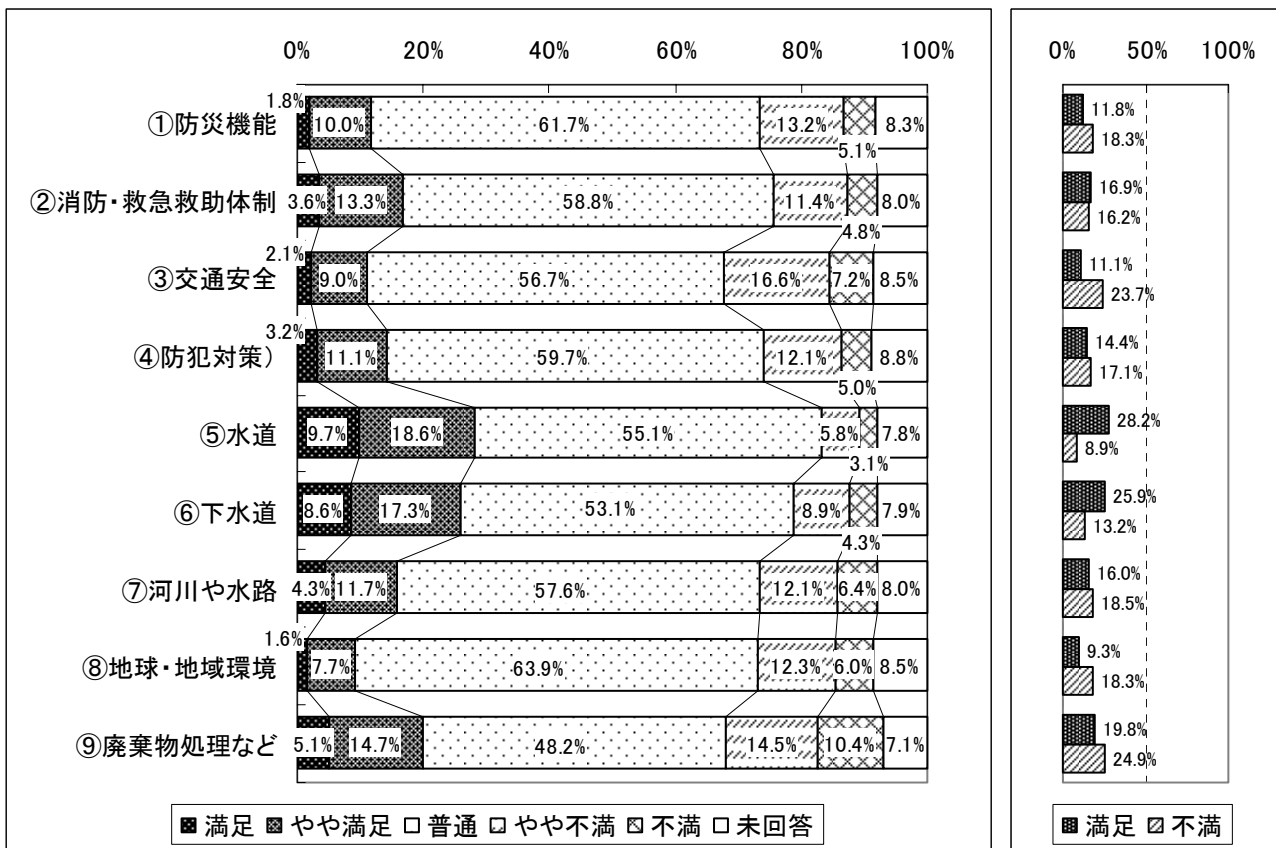
**<重要度>**

重要度の上位には「消防・救急救助体制の整備に関する取り組み」89.4%があげられ、重要度の下位には「河川や水路の整備に関する取り組み」78.9%があげられている。



<満足度>

満足度の上位には「水道水の安全・安定供給に関する取り組み」28.2%があげられ、満足度の下位には「地球・地域環境の保全に関する取り組み」9.3%があげられている。





問3-8 今後、あなたがお住まいの周辺地域(中学校区程度の広がり)や寝屋川市全体のまちづくりを進めていくうえで、次のそれぞれの分野について、最も重要と思われるもの1つを選び、お住まいの地域、市全体のそれぞれに番号を書き込んでください。

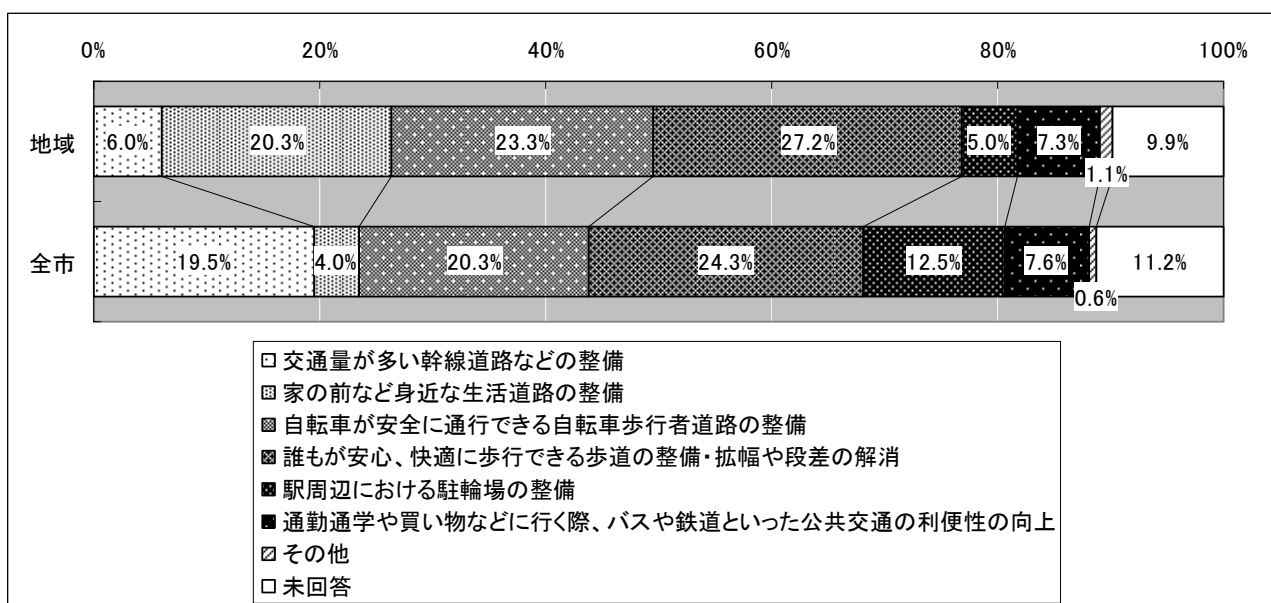
### 交通や道路

＜お住まいの地域では＞

「誰もが安心、快適に歩行できる歩道の整備・拡幅や段差の解消」が最も多く 27.2%で、「自転車が安全に通行できる自転車歩行者道路の整備」23.3%、「家の前など身近な生活道路の整備」20.3%が続いている。

＜寝屋川市全体では＞

地域と同様、「誰もが安心、快適に歩行できる歩道の整備・拡幅や段差の解消」が最も多く 24.3%、「自転車が安全に通行できる自転車歩行者道路の整備」20.3%が続くが、3位は「交通量が多い幹線道路などの整備」19.5%である。



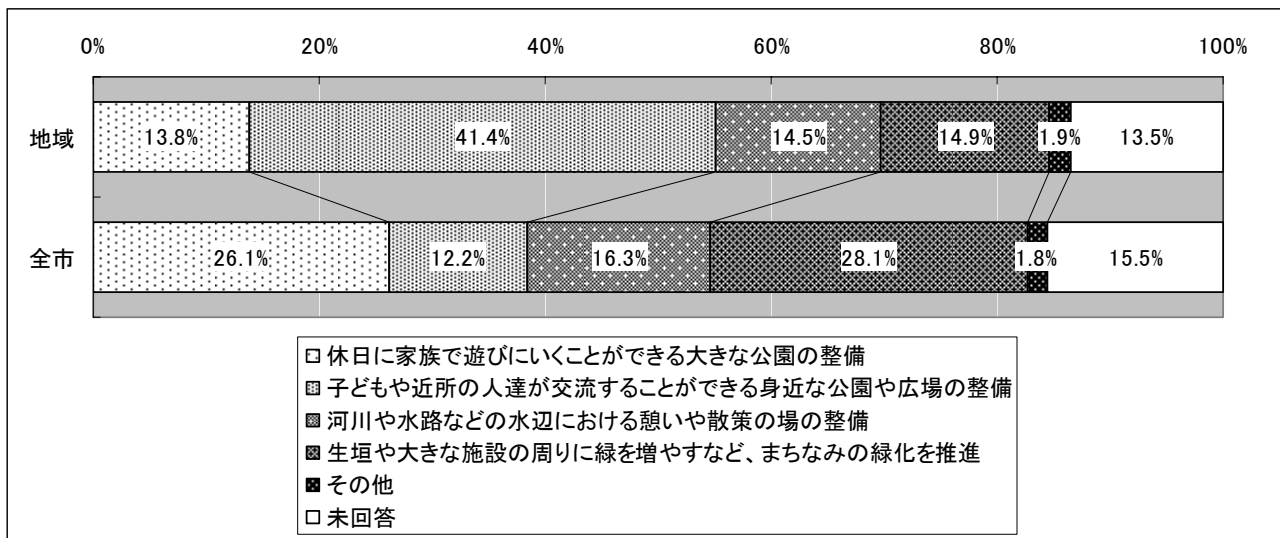
## 公園やみどり

＜お住まいの地域では＞

「子どもや近所の人達が交流することができる身近な公園や広場の整備」が最も多く41.4%で、「生垣や大きな施設の周りに緑を増やすなど、まちなみの緑化を推進」が14.9%で続いている。

＜寝屋川市全体では＞

市全体では「生垣や大きな施設の周りに緑を増やすなど、まちなみの緑化を推進」が28.1%で最も多く、「休日に家族で遊びにいくことができる大きな公園の整備」が26.1%で続いている。



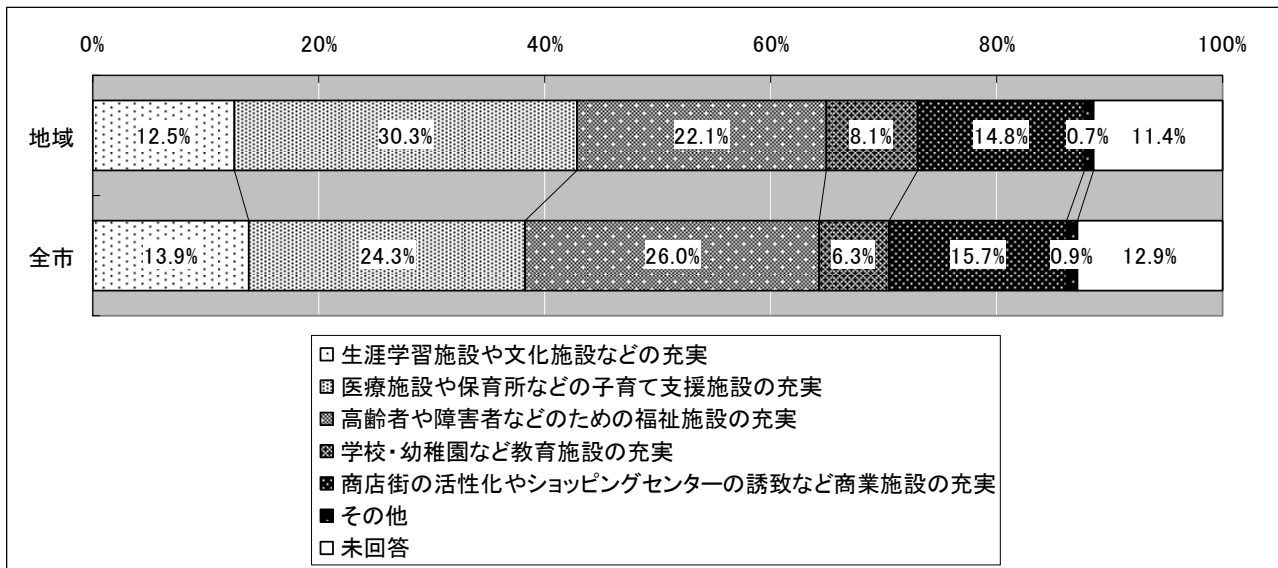
## 生活関連施設

＜お住まいの地域では＞

「医療施設や保育所などの子育て支援施設の充実」が 30.3%で最も多く、「高齢者や障害者などのための福祉施設の充実」が 22.1%が続いている。

＜寝屋川市全体では＞

市全体では地域と逆転しており「高齢者や障害者などのための福祉施設の充実」が 26.0%で最も多く、「医療施設や保育所などの子育て支援施設の充実」は 24.3%となっている。



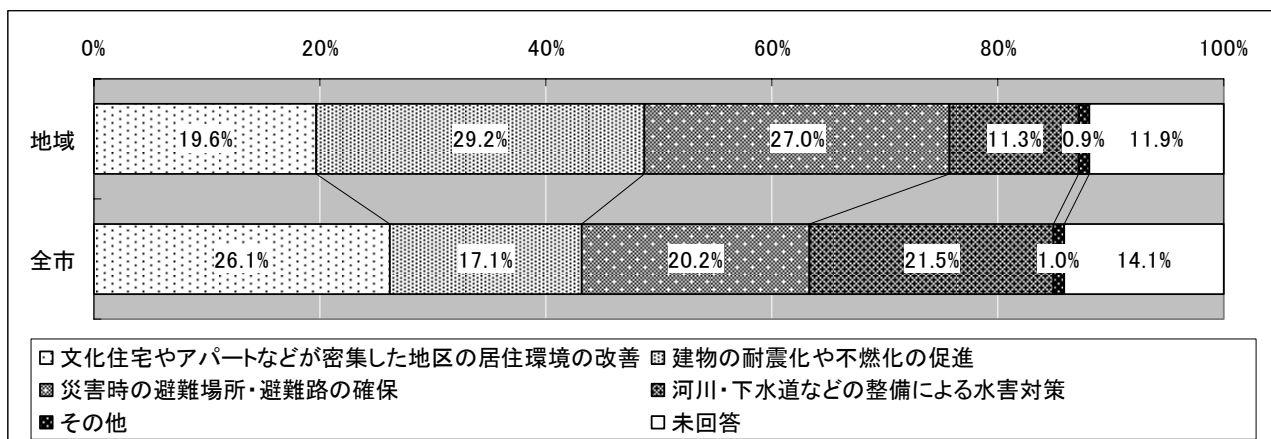
## 防 災

＜お住まいの地域では＞

「建物の耐震化や不燃化の促進」が 29.2%で最も多く、「災害時の避難場所・避難路の確保」が 27.0%で続いている。

＜寝屋川市全体では＞

市全体では「文化住宅やアパートなどが密集した地区の居住環境の改善」が 26.1%で最も多く、「河川・下水道などの整備による水害対策」が 21.5%で続いている。



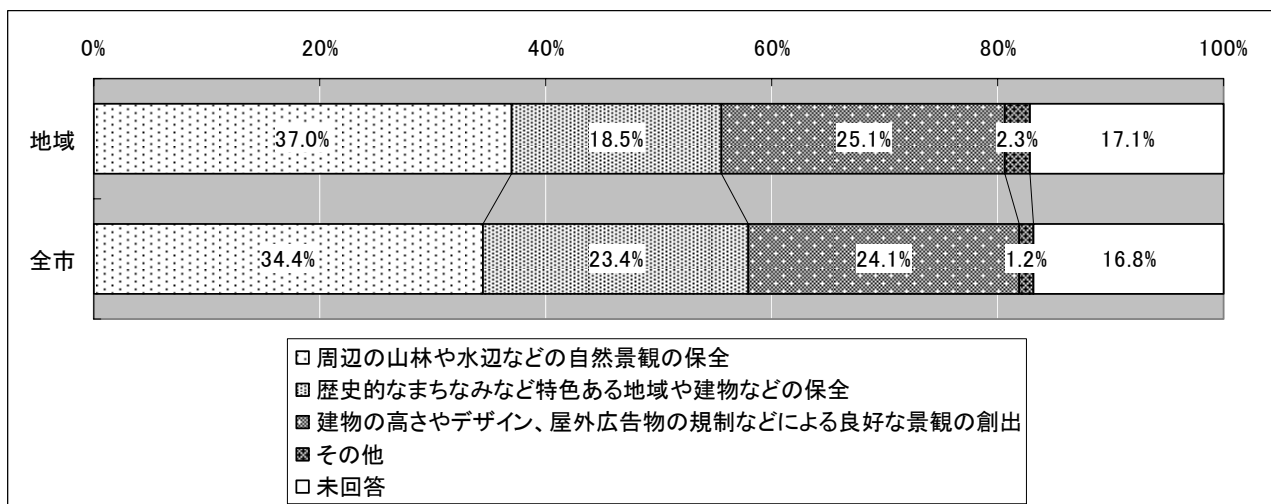
## 景 観

＜お住まいの地域では＞

「周辺の山林や水辺などの自然景観の保全」が 37.0%で最も多く、「建物の高さやデザイン、屋外広告物の規制などによる良好な景観の創出」が 25.1%で続いている。

＜寝屋川市全体では＞

市全体も同様に「周辺の山林や水辺などの自然景観の保全」が 34.4%で最も多く、ついで「建物の高さやデザイン、屋外広告物の規制などによる良好な景観の創出」 24.1%となっている。



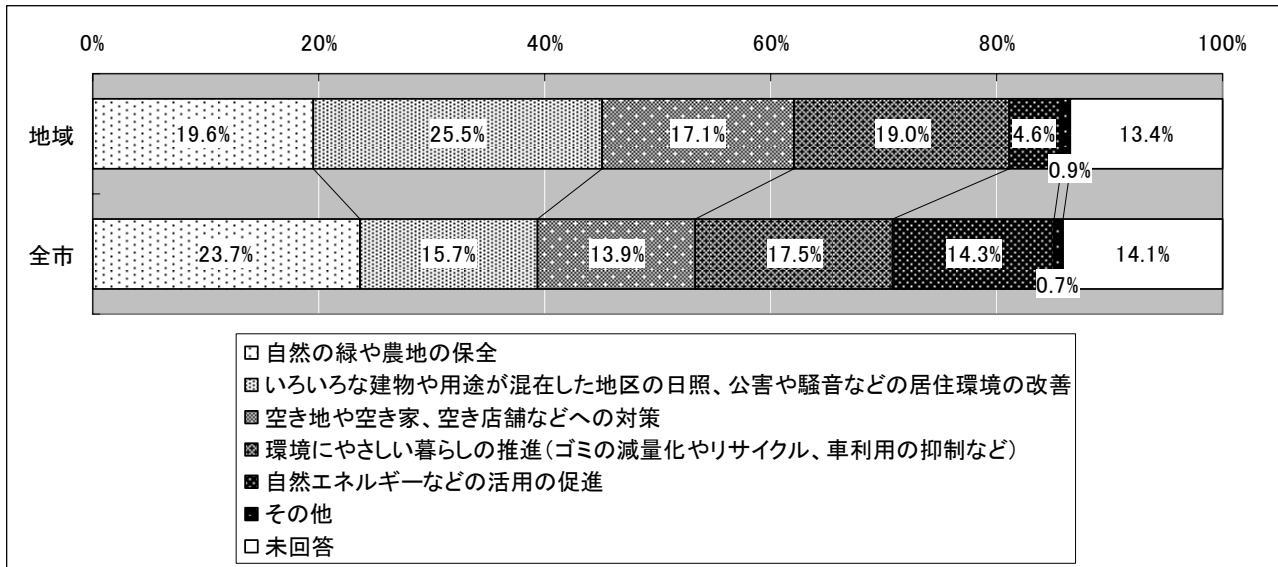
## 都市環境など

＜お住まいの地域では＞

「いろいろな建物や用途が混在した地区の日照、公害や騒音などの居住環境の改善」が25.5%で最も多く、「自然の緑や農地の保全」が19.6%で続いている。

＜寝屋川市全体では＞

市全体では、「自然の緑や農地の保全」が23.7%で最も多く、「環境にやさしい暮らしの推進（ゴミの減量化やリサイクル、車利用の抑制など）」が17.5%で続いている。

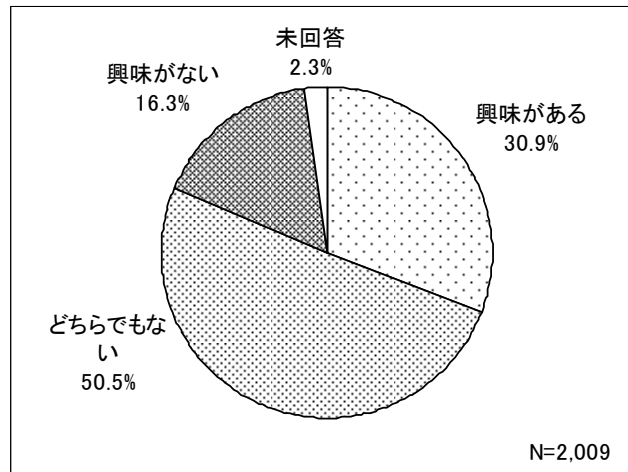


## 問4 『文化(教育・文化・スポーツ)』について

### 問4-1 あなたは寝屋川市内の歴史や伝統文化について興味がありますか。(○は1つ)

<全 体>

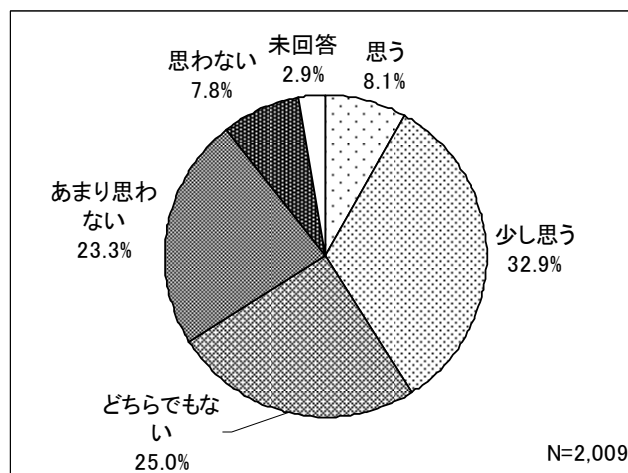
「どちらでもない」が50.5%で最も多い。「興味がある」は30.9%で、「興味がない」16.3%の倍近くある。



### 問4-2 あなたは、学校・家庭・地域が連携して青少年の育成を見守っていると思いますか。(○は1つ)

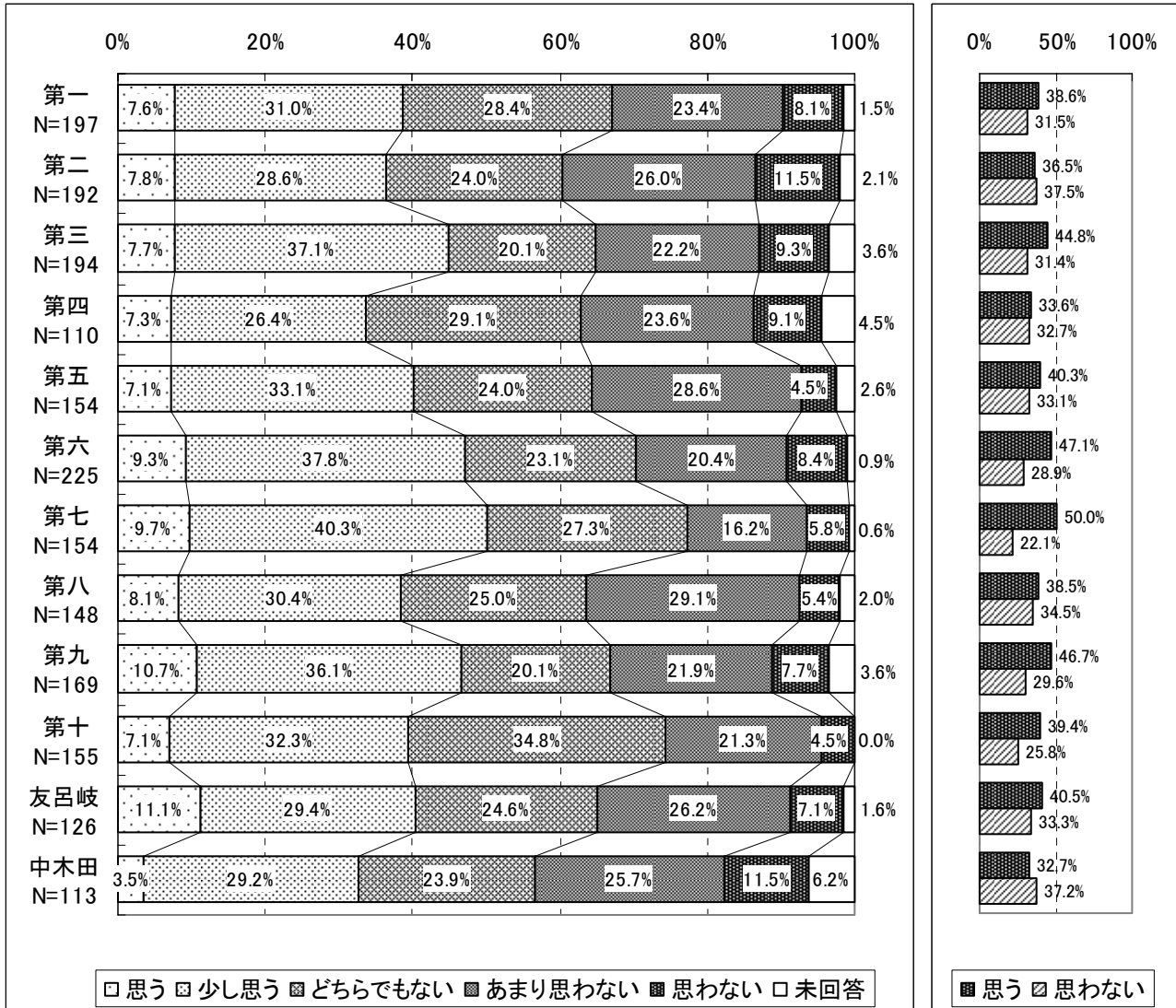
<全 体>

「少し思う」が32.9%で最も多く、「どちらでもない」が25.0%で続いている。「思う」と「少し思う」を合わせた『思う』は41.0%で、「あまり思わない」と「思わない」を合わせた『思わない』の31.1%を上回っている。



< 中学校区別 >

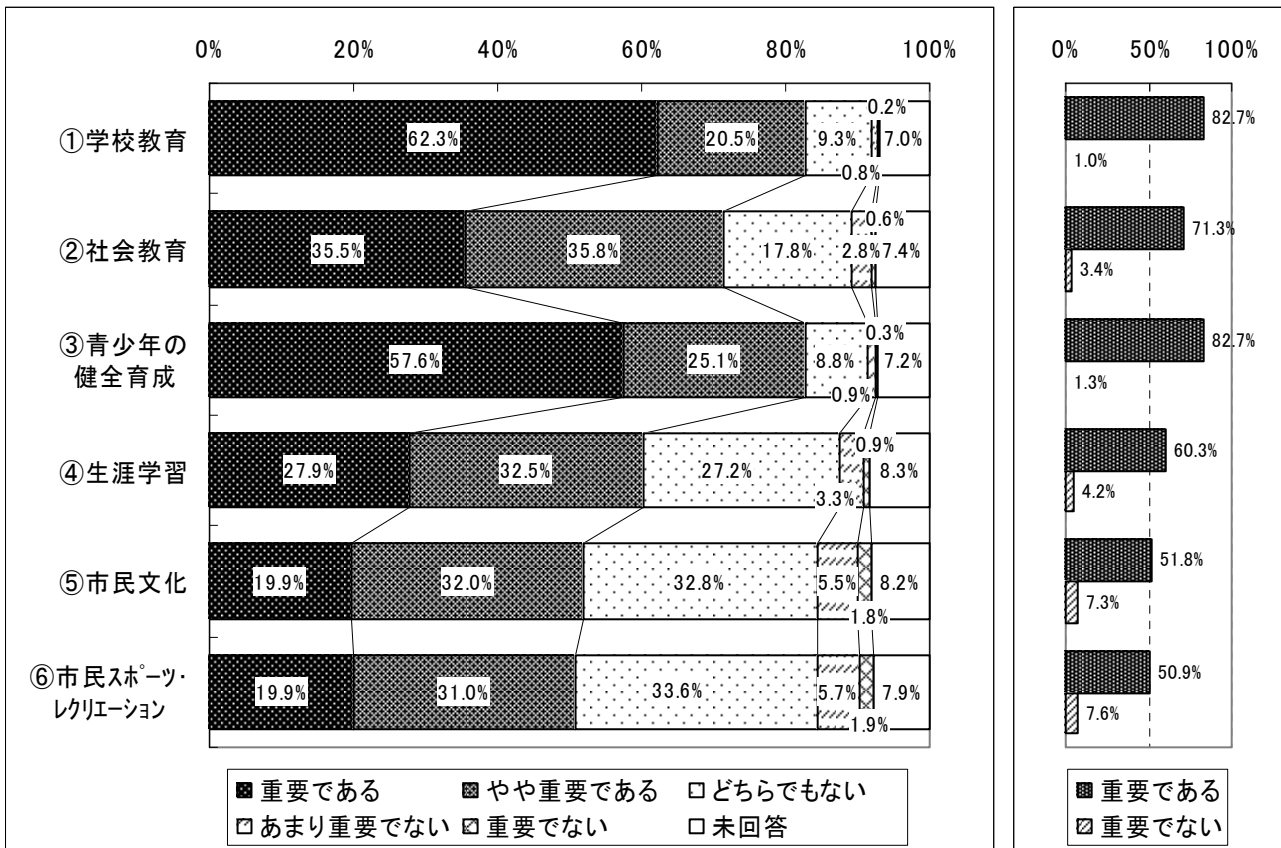
ほとんどの中学校区で『思う』が『思わない』を上回っているが、第二、中木田中学校区は『思わない』が『思う』を上回っている。「思う」が最も多いのは友呂岐、『思う』が最も多いのは第七中学校区である。



**問4-3 現在、寝屋川市が取り組んでいる施策または取り組もうとしている施策について、その重要度と、現状についての満足度をお聞きます。(項目ごとに〇は1つずつ)**

＜重要度＞

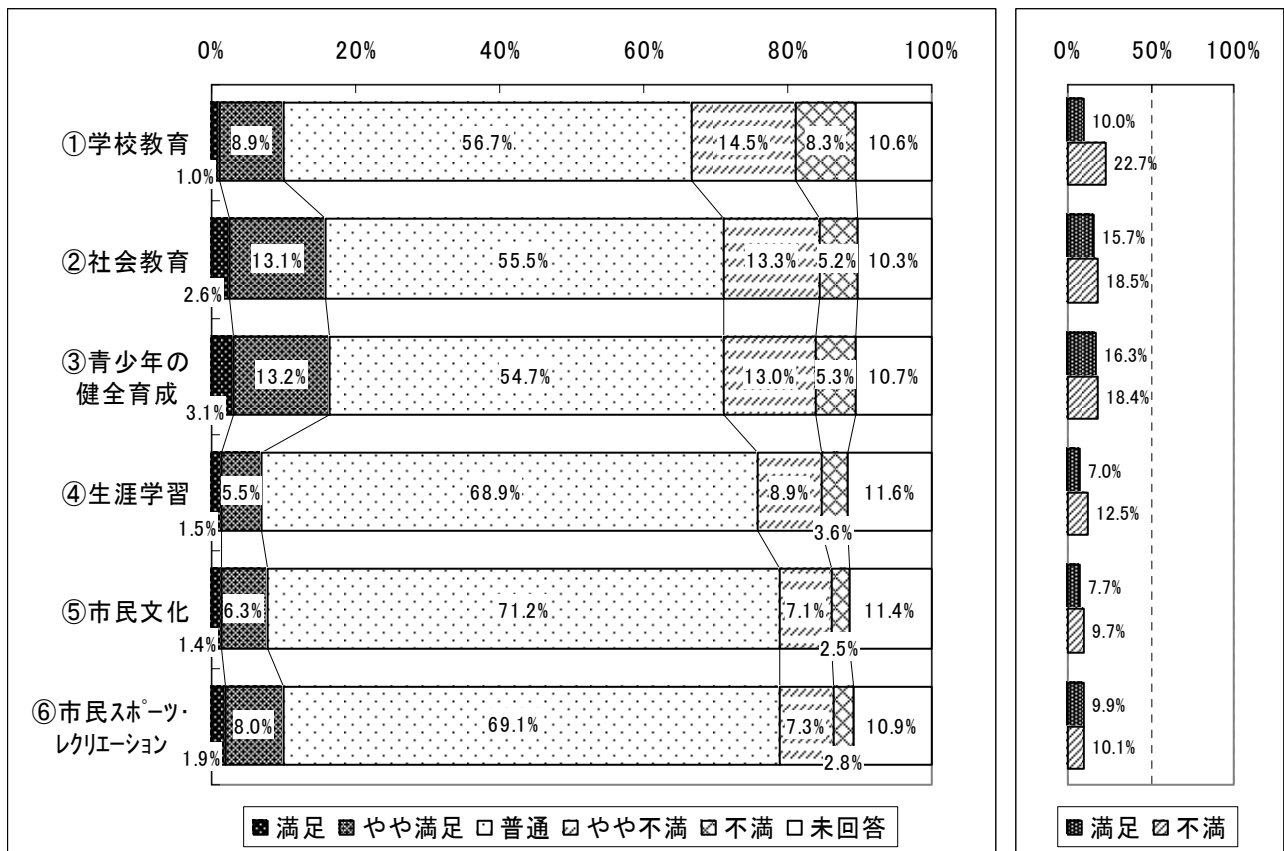
重要度の上位には「学校教育の充実に関する取り組み」「青少年の健全育成に関する取り組み」82.7%があげられ、重要度の下位には「市民スポーツ・レクリエーションの振興に関する取り組み」50.9%があげられている。





<満足度>

満足度の上位には「青少年の健全育成に関する取り組み」16.3%があげられ、満足度の下位には「生涯学習の推進に関する取り組み」7.0%があげられている。

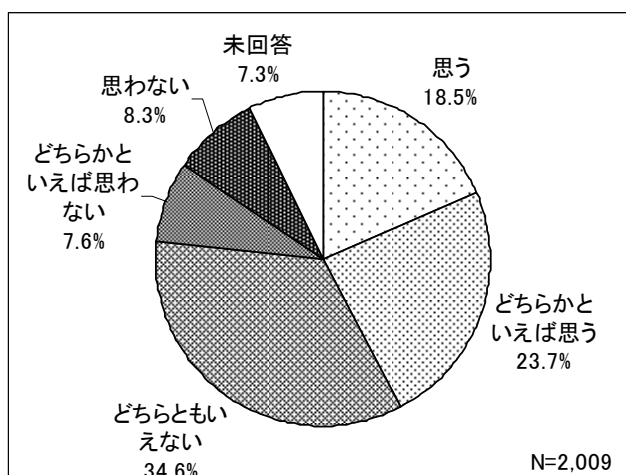


#### 問4-4 あなたは寝屋川市の教育をどのように評価されますか。(項目ごとに○は1つずつ)

##### ①市が実施している小中一貫教育や小学校での英語教育は、先進的な取り組みだと思えますか

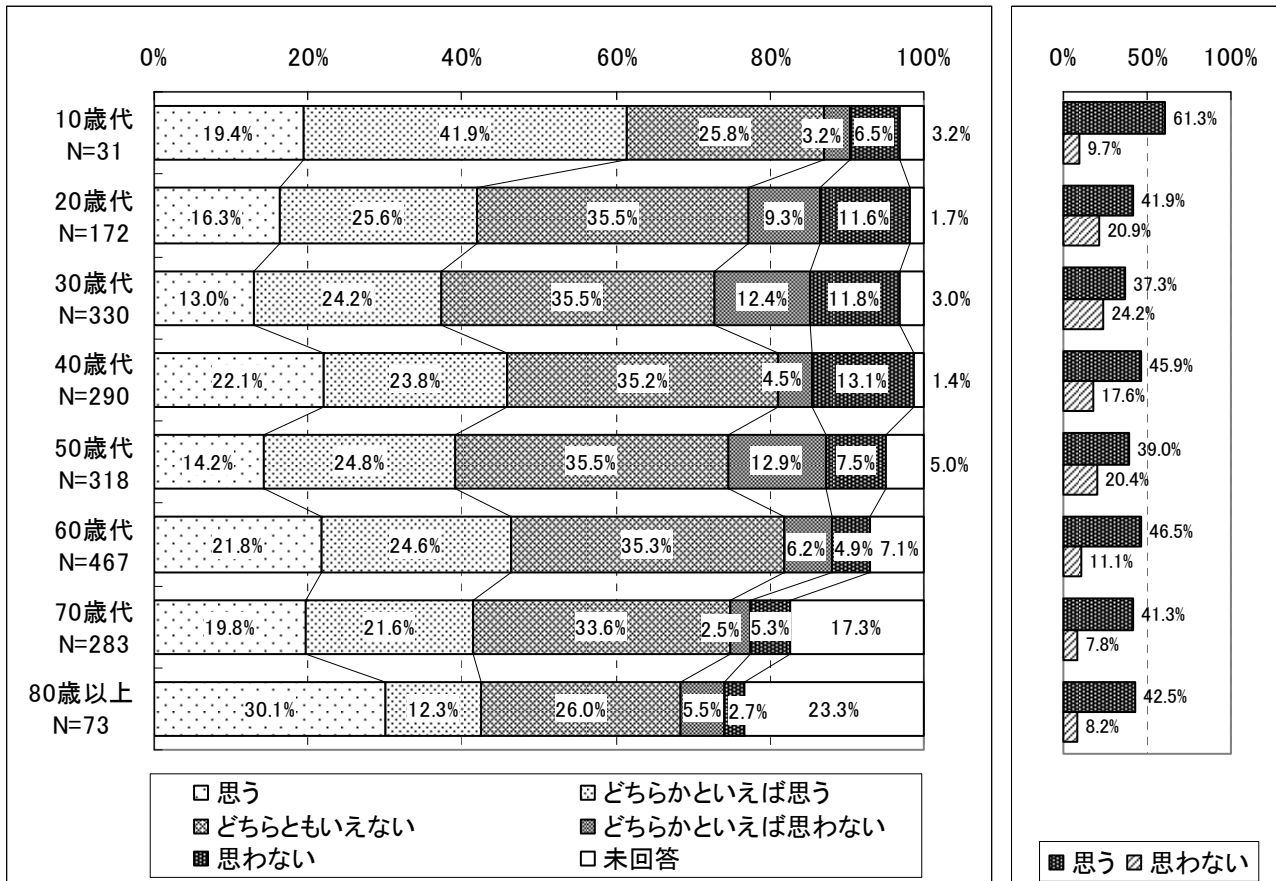
<全 体>

「どちらともいえない」が34.6%で最も多く、「どちらかといえば思う」が23.7%で続いている。「思う」と「どちらかといえば思う」を合わせた『思う』(以下、「思う」と「どちらかといえば思う」を合わせた意見を『思う』とする)は42.2%で、「どちらかといえば思わない」と「思わない」を合わせた『思わない』(以下、「どちらかといえば思わない」と「思わない」を合わせた意見を『思わない』とする)の15.9%を大きく上回っている。



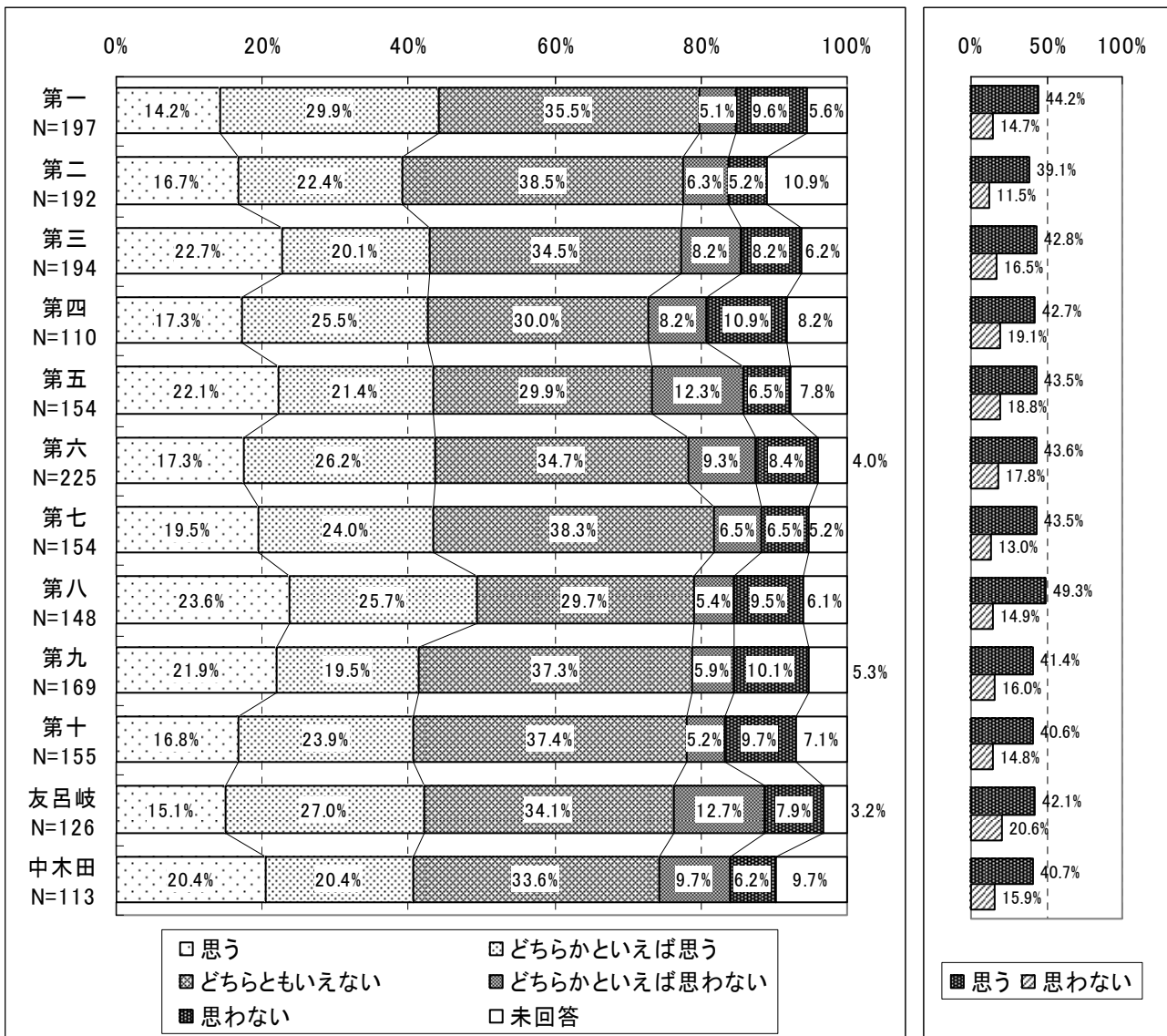
<年代別>

年代別では、いずれの年代も『思う』が『思わない』を大きく上回っている。義務教育を終えて間もない10歳代では『思う』が高いが、20歳代から50歳代は『思わない』が他の年代に比べ若干高い。



< 中学校区別 >

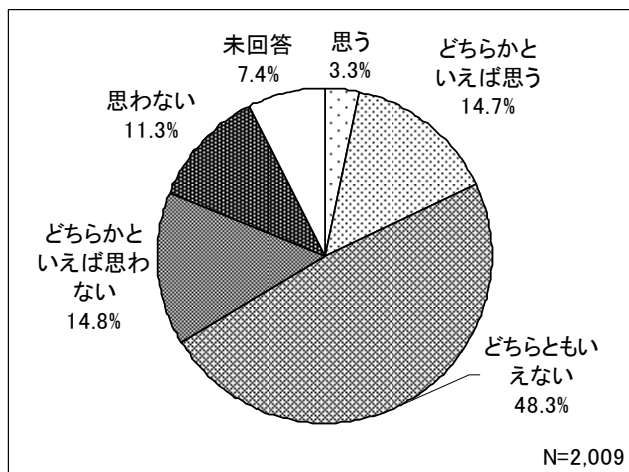
中学校区別では、いずれの中中学校区も『思う』が『思わない』を大きく上回っている。  
 第四、第五、友呂岐中学校区は、『思わない』が他の中学校区に比べ若干高い。



## ②市立小・中学校の安全管理や耐震化など教育施設的环境が整っていると思いますか

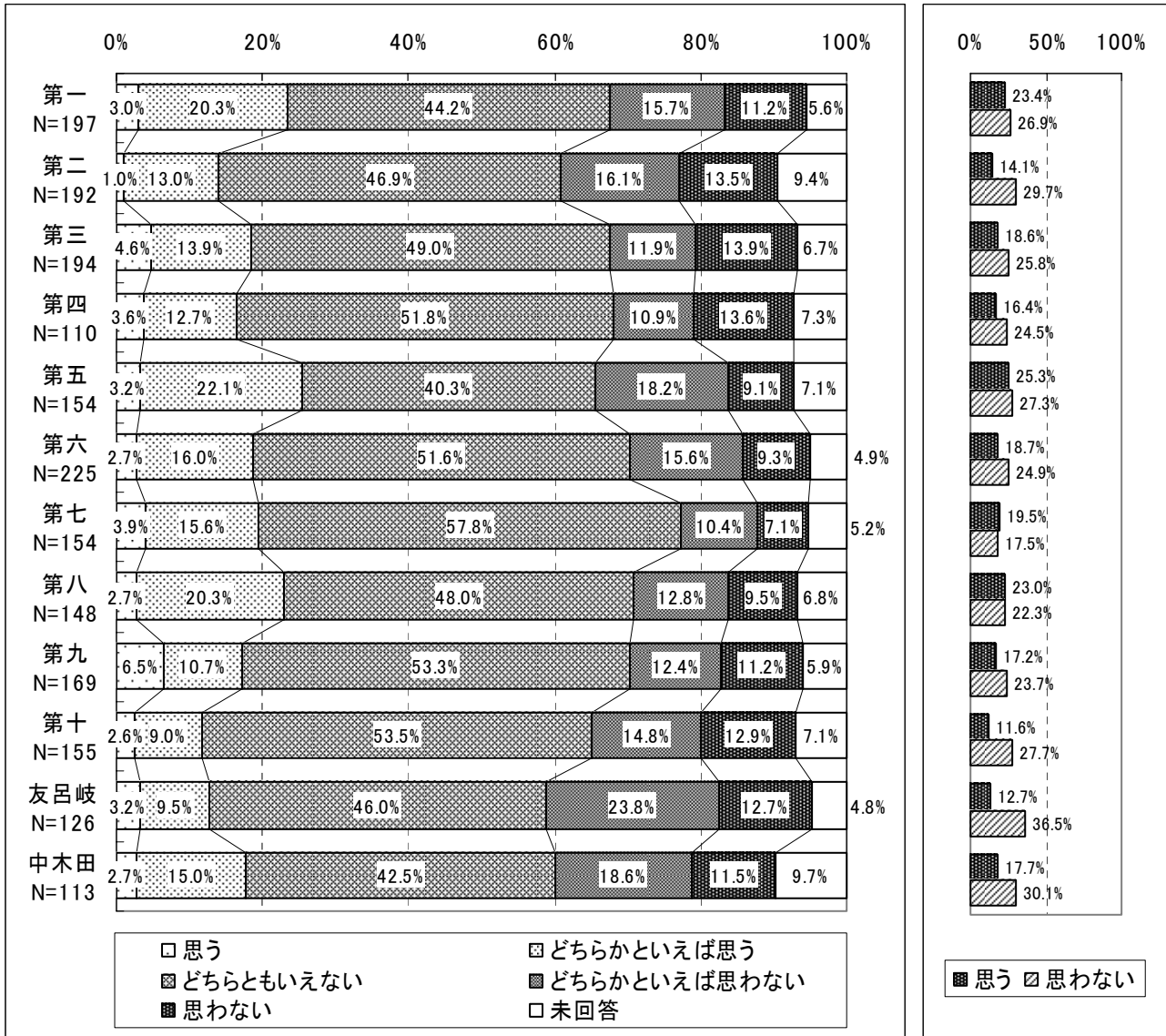
<全 体>

「どちらともいえない」が48.3%で最も多く、「どちらかといえば思わない」が14.8%で続いている。『思う』は18.0%で、『思わない』の26.3%を下回っている。



< 中学校区別 >

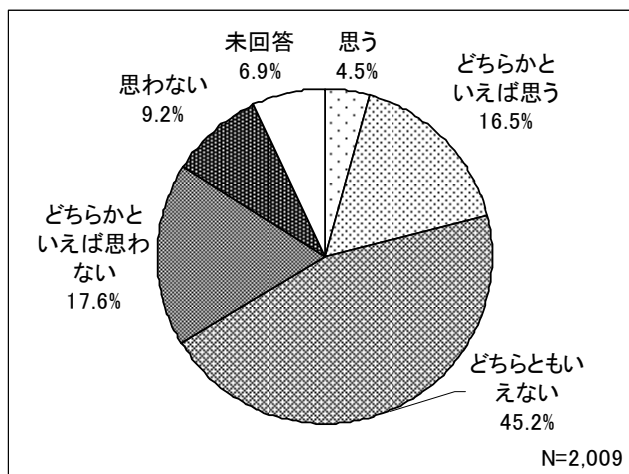
中学校区別では、第七、第八中学校区を除き、『思わない』が『思う』を上回っている。第二、第十、友呂岐、中木田中学校区は『思わない』と『思う』の差が10%以上あり、他の中学校区に比べて差が大きい。



### ③図書館や子ども図書室、公民館などにおいて生涯学習のための機会が整っていると思いますか

<全 体>

「どちらともいえない」が 45.2%で最も多く、「どちらかといえば思わない」が 17.6%で続いている。『思う』は 21.0%で、『思わない』の 26.8%を下回っている。

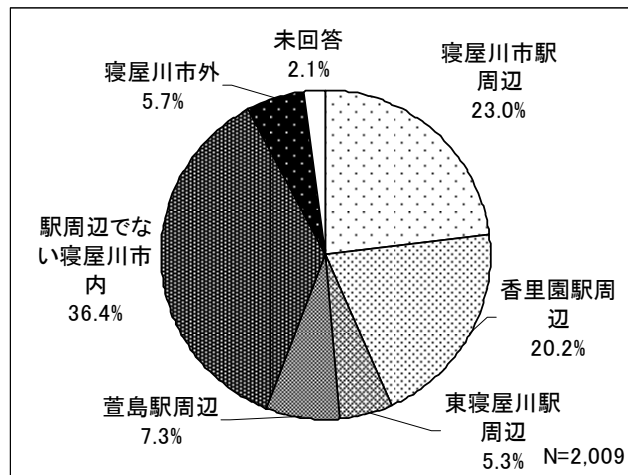


## 問5 『活力(産業・交流・コミュニティ・情報化)』について

問5-1 あなたは、食料品や日用品などの買い物を、主にどの地域でされますか。(○は1つ)

<全 体>

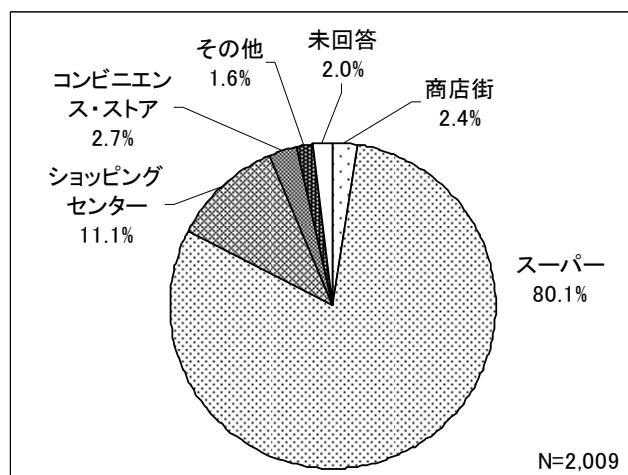
「駅周辺でない寝屋川市内」が36.4%と最も多く、「寝屋川市駅周辺」が23.0%、「香里園駅周辺」20.2%と続いている。



問5-2 あなたは、買い物を主にどのようなお店でされますか。(○は1つ)

<全 体>

「スーパー」が80.1%で最も多く、「ショッピングセンター」が11.1%と続いている。スーパーとショッピングセンターで9割以上を占めている。

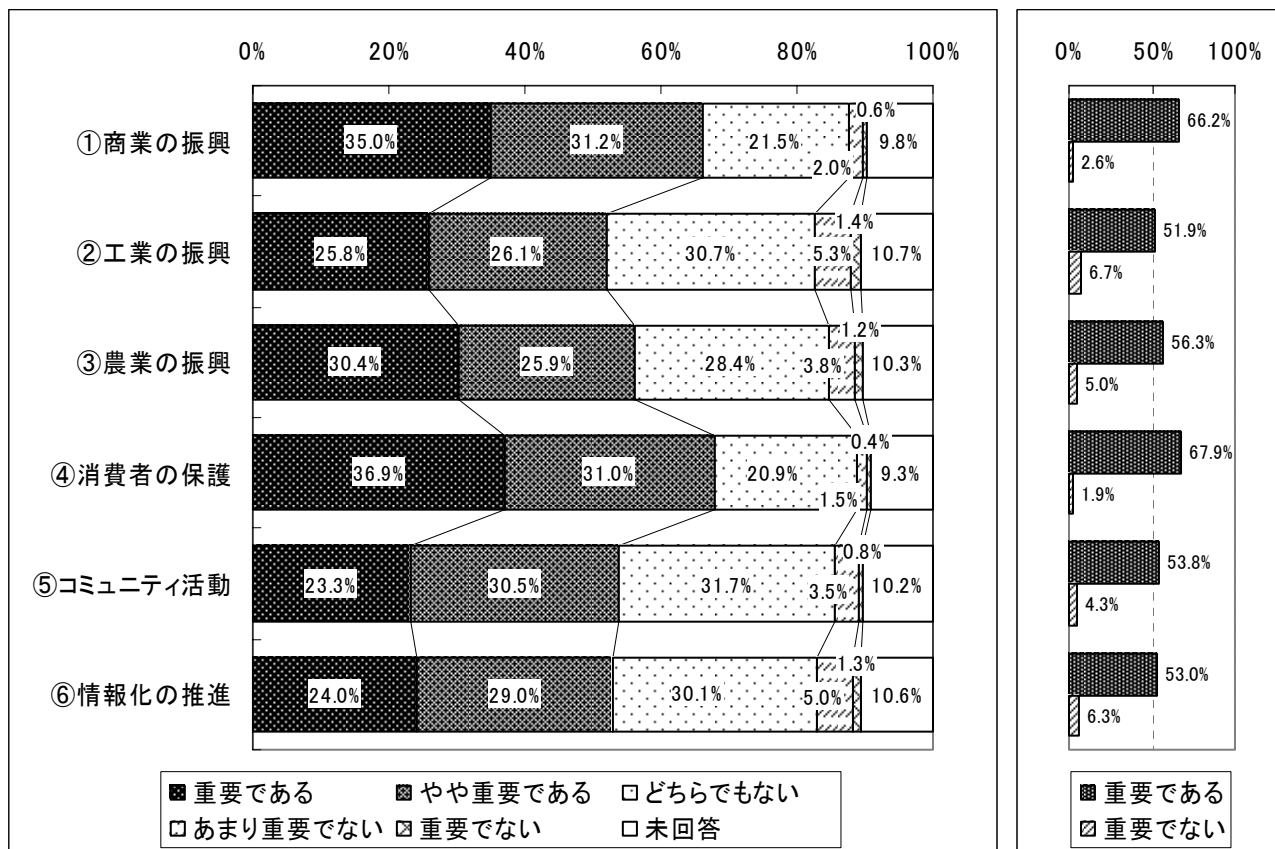




**問5-3 現在、寝屋川市が取り組んでいる施策または取り組もうとしている施策について、その重要度と、現状についての満足度をお聞きます。(項目ごとに〇は1つずつ)**

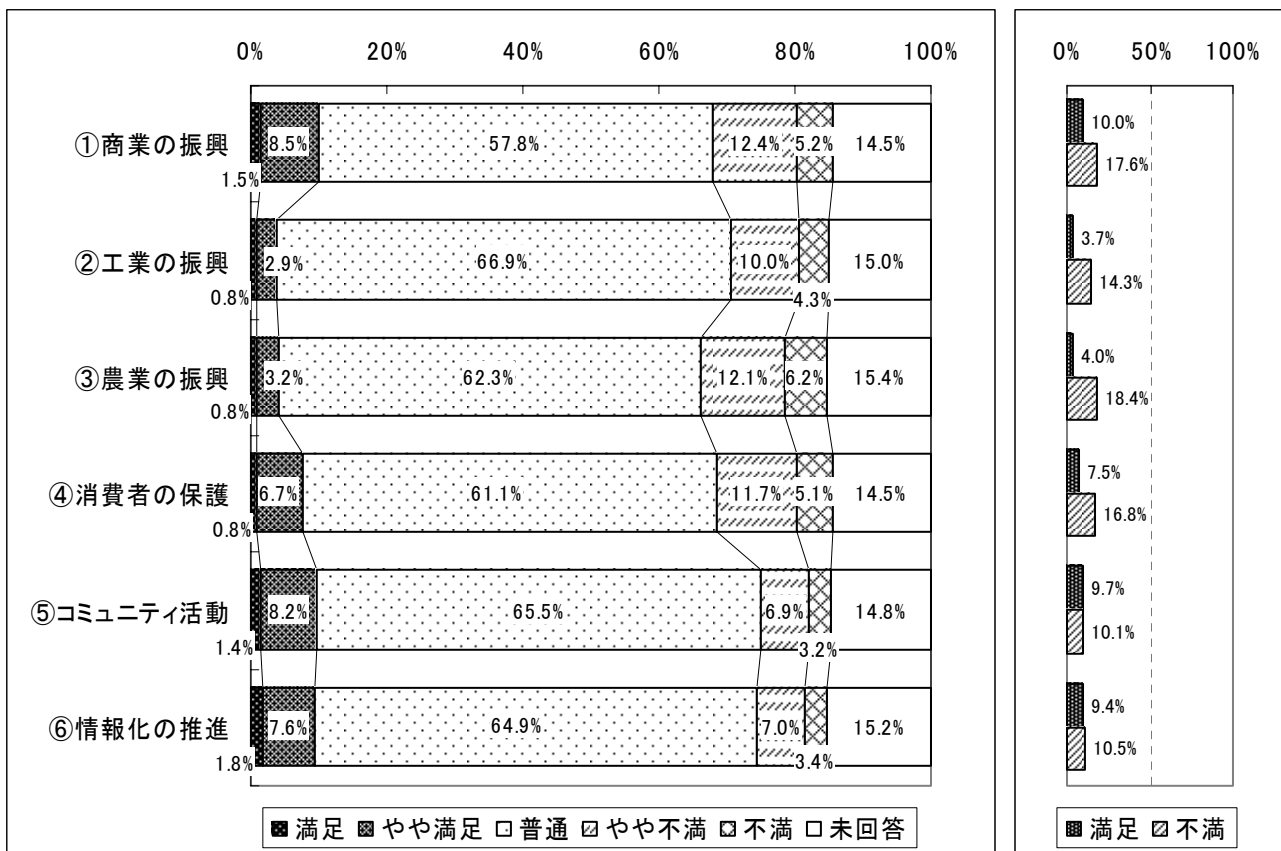
<重要度>

重要度の上位には「消費者の利益の保護に関する取り組み」67.9%があげられ、重要度の下位には「工業の振興に関する取り組み」51.9%があげられている。



<満足度>

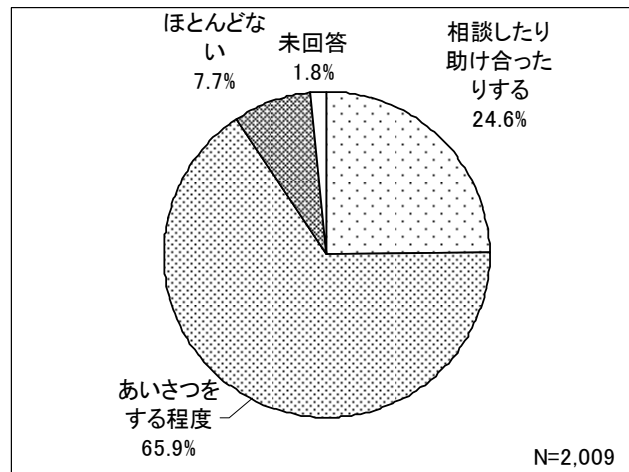
満足度の上位には「商業の振興に関する取り組み」10.0%があげられ、満足度の下位には「工業の振興に関する取り組み」3.7%があげられている。



### 問5-4 あなたは、日頃、生活の中で地域の人との交流がありますか(○は1つ)

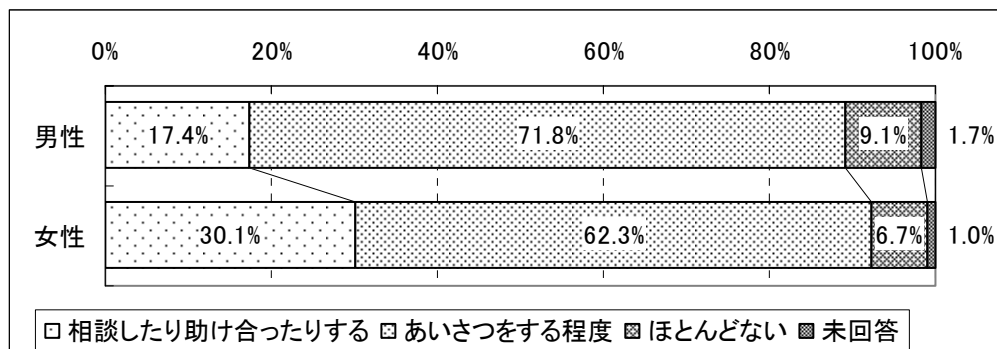
<全 体>

「あいさつをする程度」が最も多く 65.9%であり、「相談したり助け合ったりする」と合わせると9割を超えている。



<男女別>

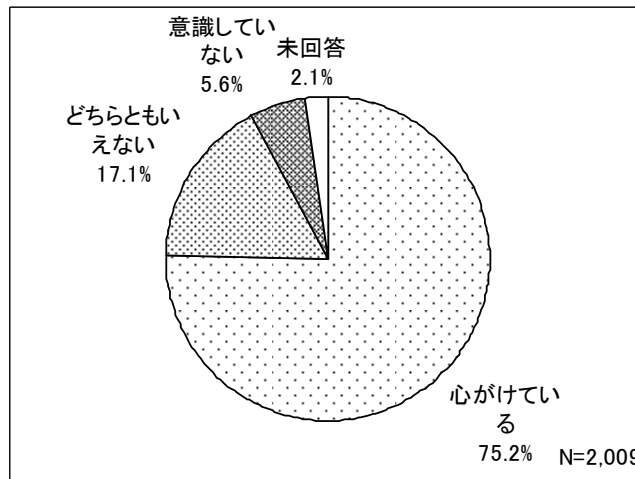
「相談したり助け合ったりする」は男性に比べ女性が多く、「ほとんどない」は男性に比べ女性が少ない。



問5-5 あなたは、悪質商法の被害に遭わないよう、その手口を知るなどの心がけをしていますか。(〇は1つ)

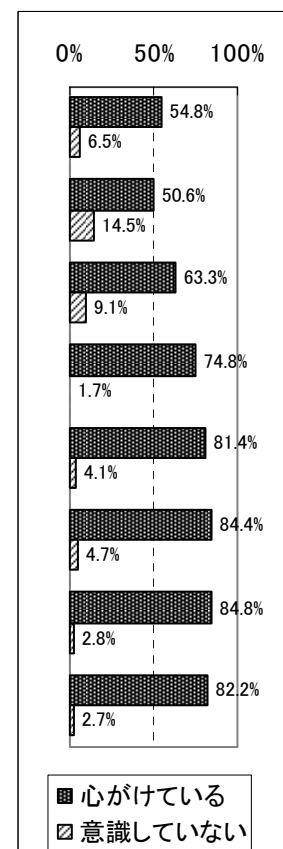
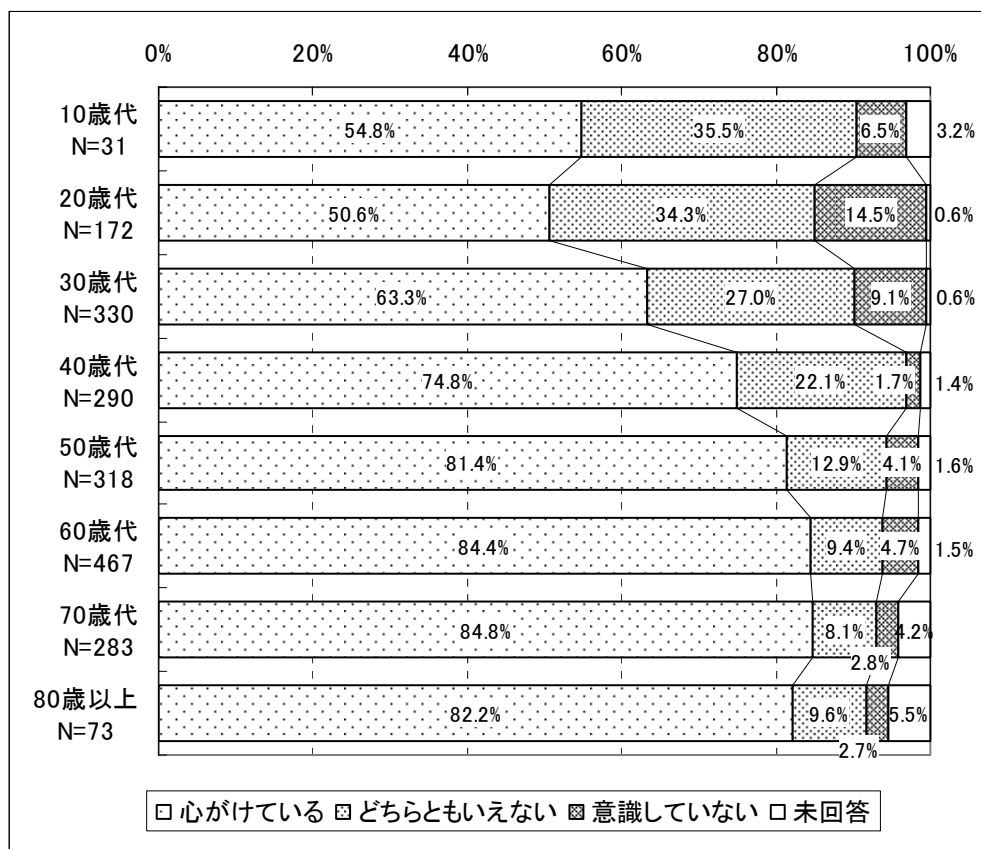
<全体>

「心がけている」とする人が75.2%と高い割合を占めている。



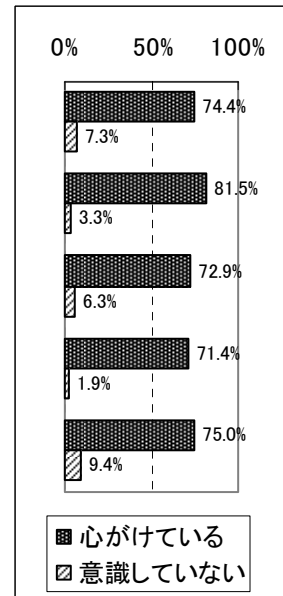
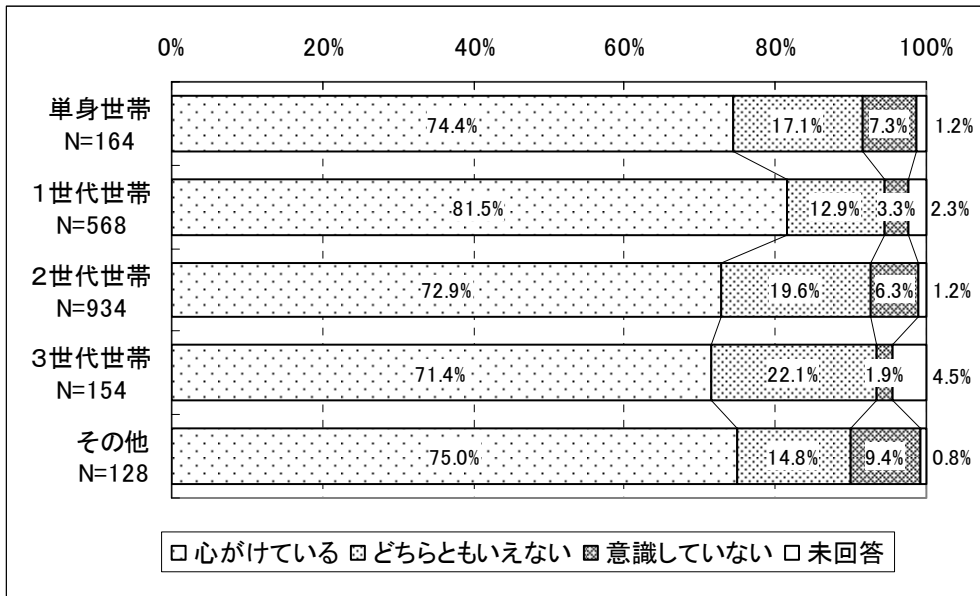
<年代別>

10歳代と80歳以上を除けば、年齢が上がるとともに「心がけている」とする割合が高くなる。



<家族構成別>

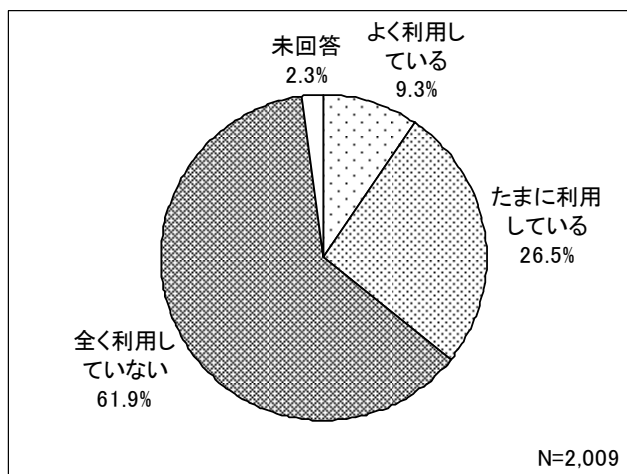
家族構成別では、1世代世帯で「心がけている」とする割合が若干高い。



**問5-6 あなたは日頃、市政や地域の情報を入手する際に、インターネットを利用していますか。**  
**(○は1つ)**

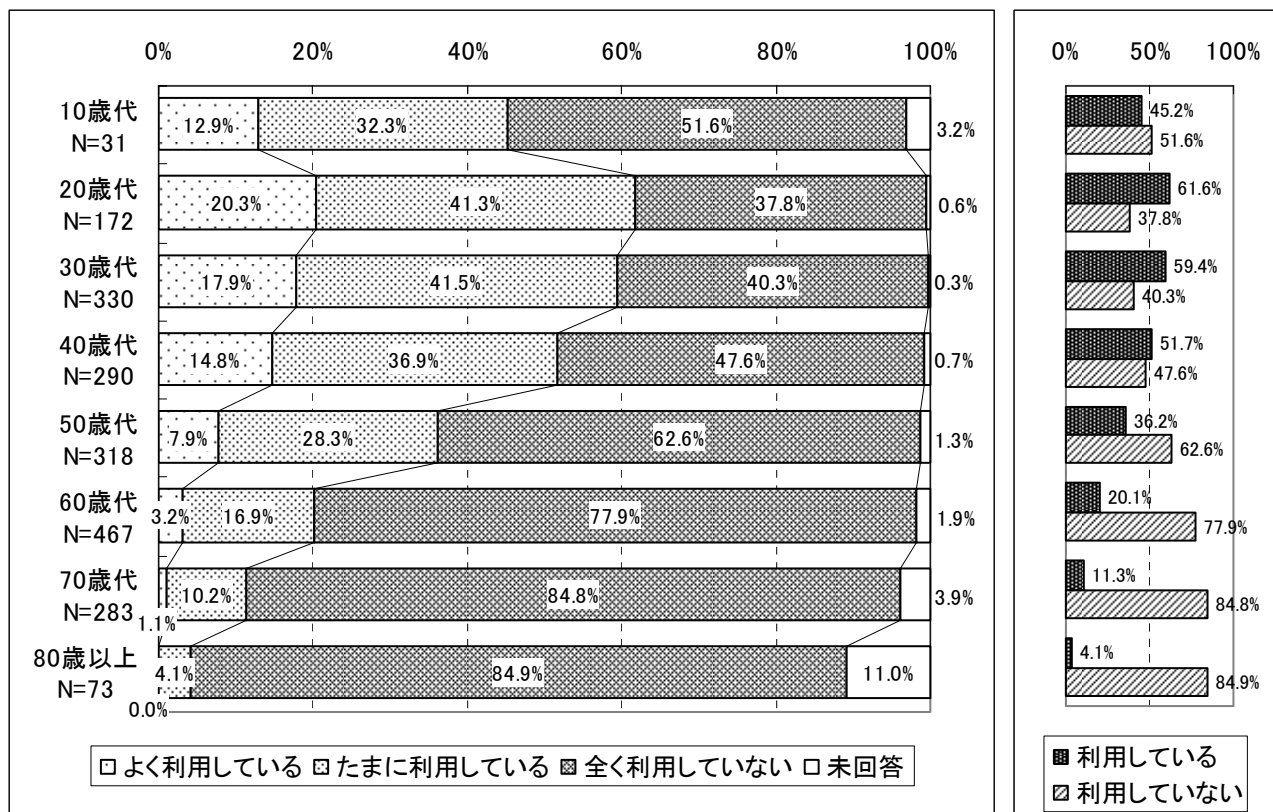
<全 体>

「全く利用していない」が61.9%で、「よく利用している」と「たまに利用している」を合わせた『利用している』は35.8%である。



<年代別>

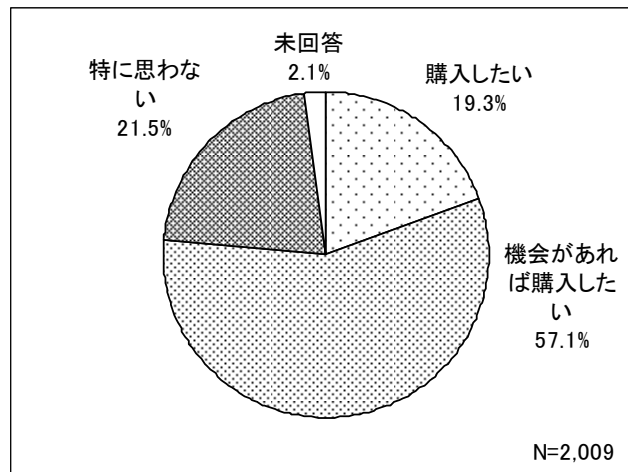
年代別では、10歳代を除けば、年齢が高くなるにつれ利用している割合が低下しており、20歳代では60%以上利用しているが、80歳以上では5%未満の利用率となる。



**問5-7 あなたは、寝屋川市内で採れた農作物を購入したいと思いますか。(○は1つ)**

<全 体>

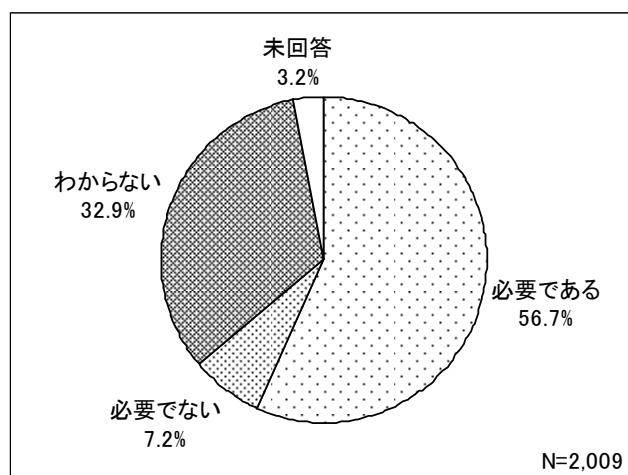
「機会があれば購入したい」が 57.1%で最も多く、「特に思わない」が 21.5%が続いている。「購入したい」と「機会があれば購入したい」を合わせた『購入したい』は 76.4%である。



**問5-8 あなたは、雇用拡大や地域経済にとって工業振興は必要だとお考えですか。(○は1つ)**

<全 体>

「必要である」が 56.7%で、「必要でない」は 7.2%にとどまっている。

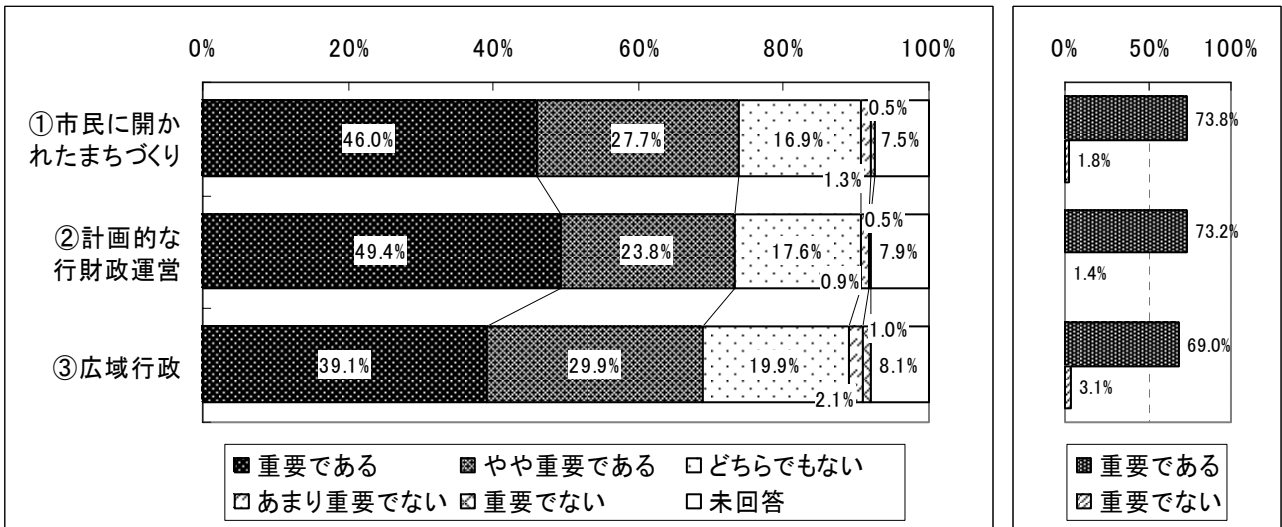


## 問6 『協働(市民参画・行財政運営)』について

問6-1 現在、寝屋川市が取り組んでいる施策または取り組もうとしている施策について、その重要度と、現状についての満足度をお聞きます。(項目ごとに〇は1つずつ)

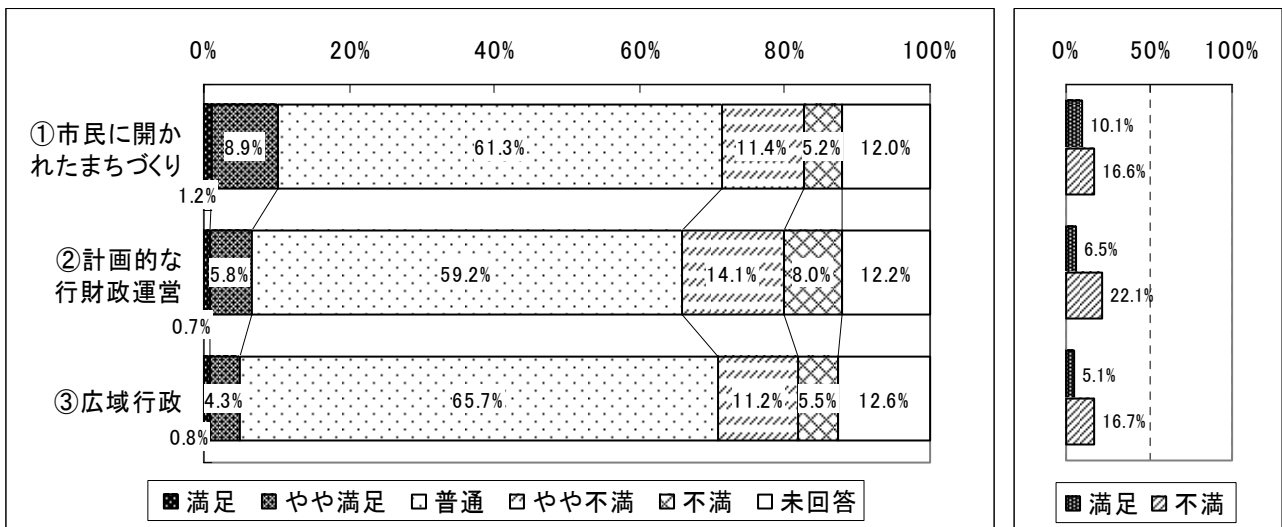
### <重要度>

重要度の上位には「市民が開かれたまちづくりの推進に関する取り組み」73.8%があげられ、重要度の下位には「広域行政の推進に関する取り組み」69.0%があげられている。



### <満足度>

満足度の上位には「市民が開かれたまちづくりの推進に関する取り組み」10.1%があげられ、満足度の下位には「広域行政の推進に関する取り組み」5.1%があげられている。

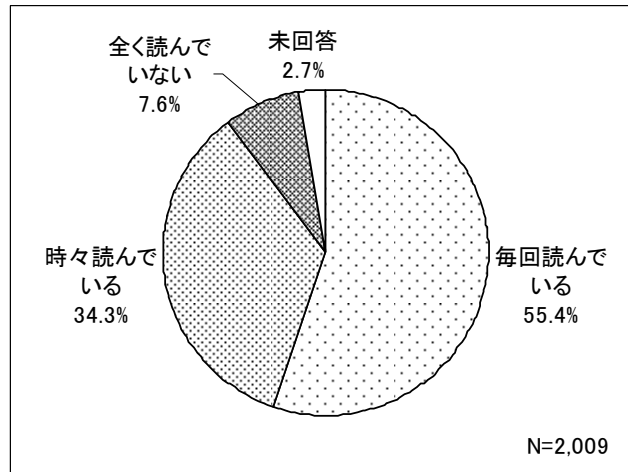




問6-2 あなたは、市の広報紙を読んでいますか。(○は1つ)

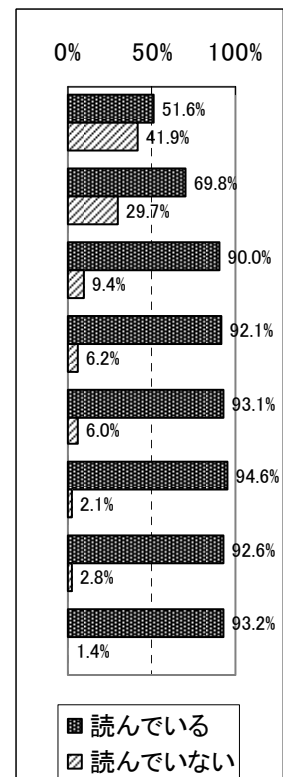
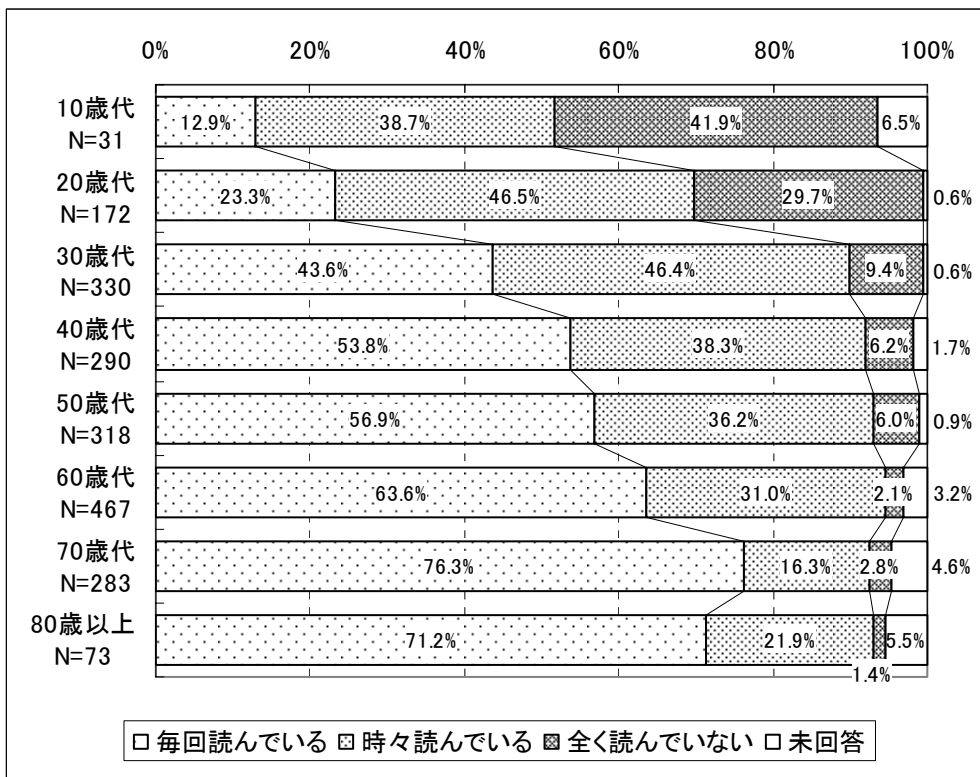
<全 体>

「毎回読んでいる」が55.4%で、「毎回読んでいる」と「時々読んでいる」を合わせた『読んでいる』は89.7%を占める。



<年代別>

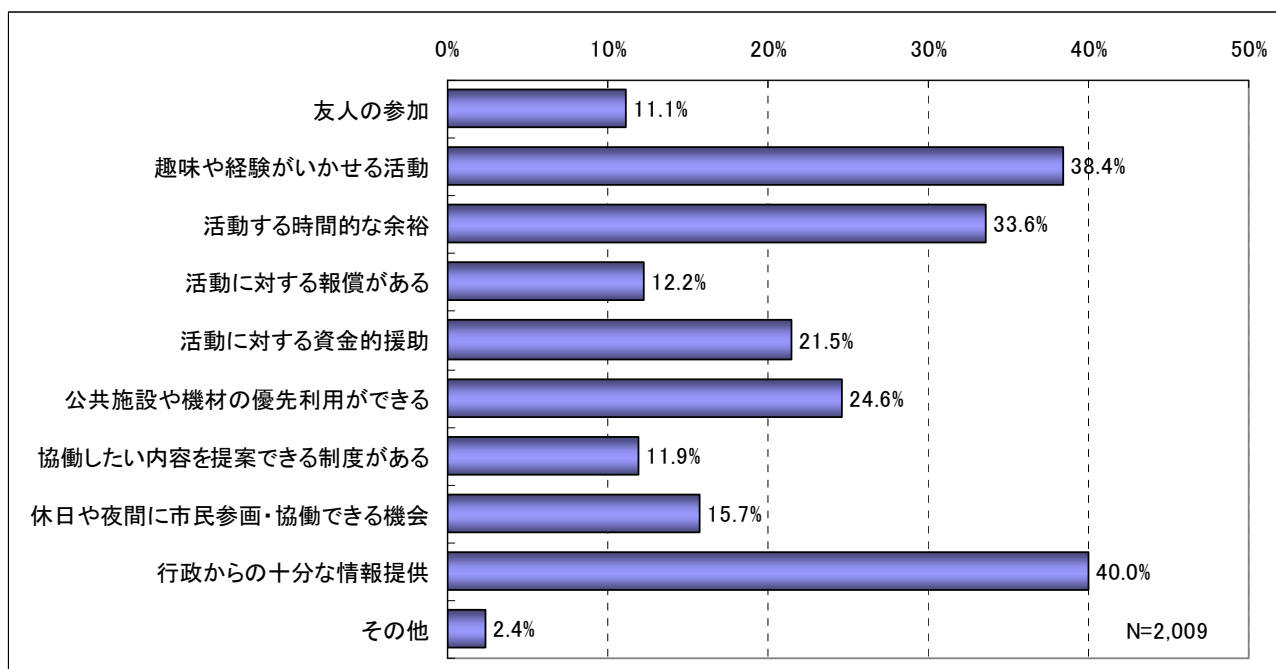
『読んでいる』は年代が上がるほど高くなる傾向にあり、30歳代以上は9割を超える。



**問6-3 あなたは、市政への参画、市民と行政との協働をさらに広げていくために、どのような条件があればよいと思いますか。(〇は3つまで)**

<全 体>

「行政からの十分な情報提供」が 40.0%で最も多く、「趣味や経験がいかせる活動」が 38.4%、「活動する時間的な余裕」が 33.6%と続いている。

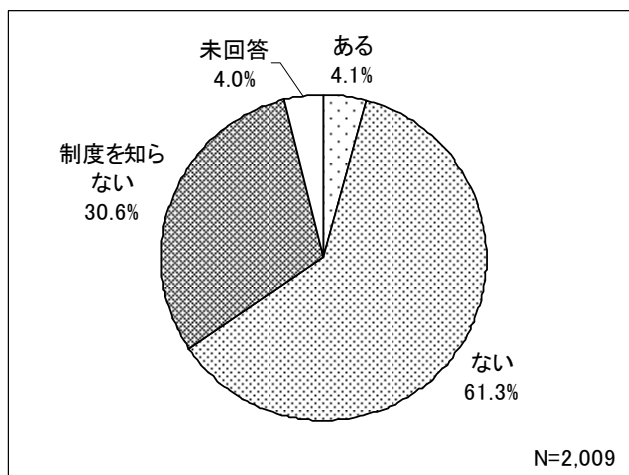


問6-4 あなたは、以下のような機会を通じて市政に参画したことがありますか。(項目ごとに○は1つずつ)

①寝屋川市の計画策定の説明会やワークショップ(意見交換会)、市政懇談会などに参加したこと

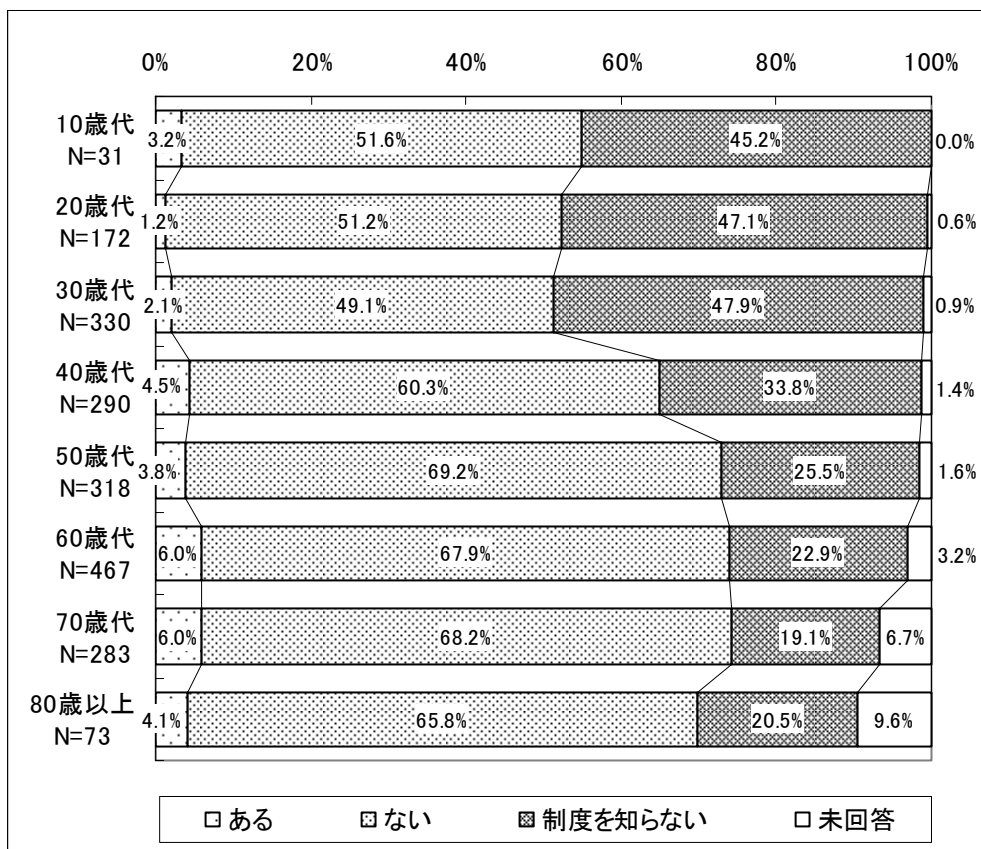
<全体>

「ない」が61.3%と大半を占め、「ある」は4.1%にとどまっている。また、「制度を知らない」は30.6%を占めている。



<年代別>

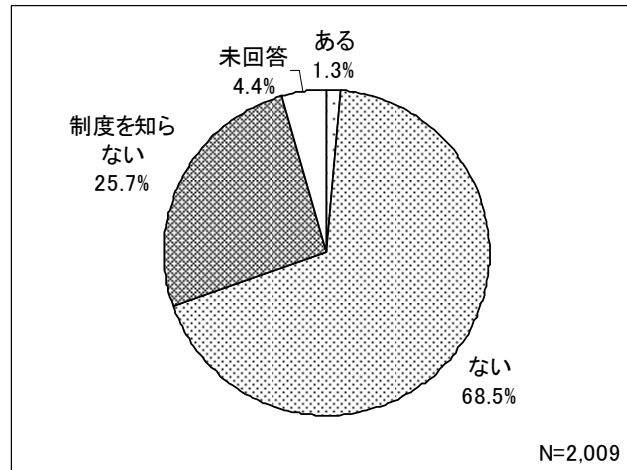
年代が上がるほど「ない」が増え、「制度を知らない」が少なくなる傾向にある。「ある」と回答した年代は、40歳代以上が若干多い。



## ②寝屋川市の審議会や検討委員会などの委員になったこと

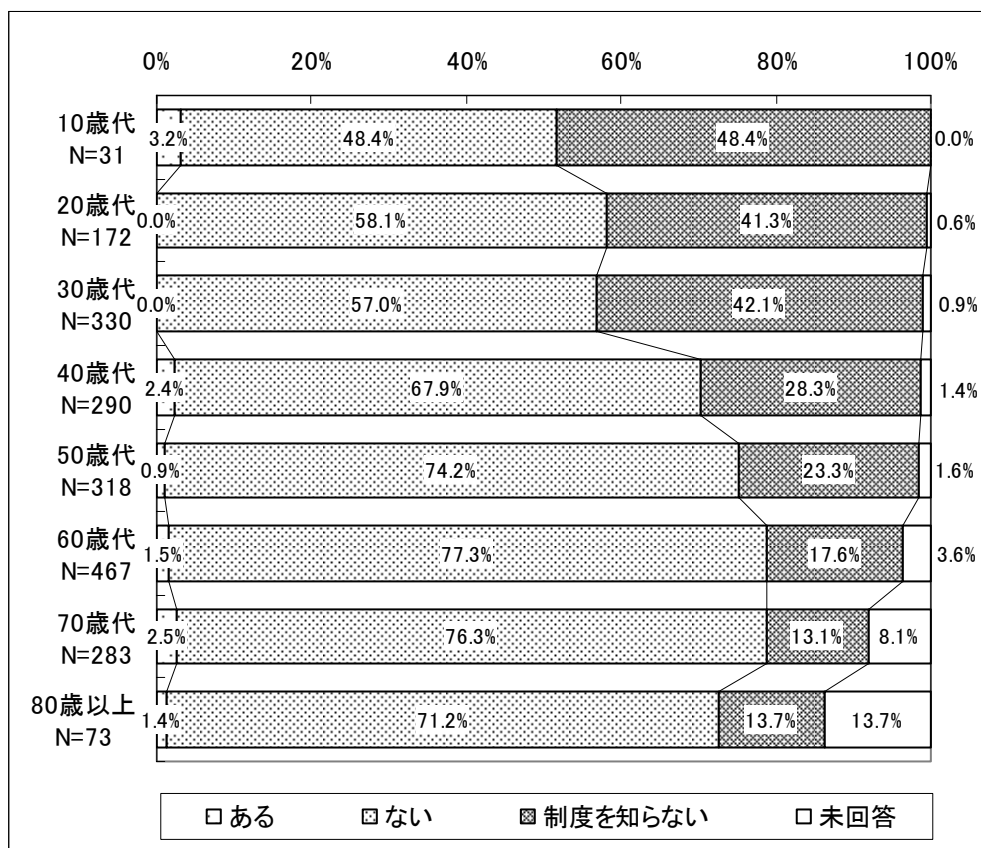
<全 体>

「ない」が68.5%と7割近くを占め、「ある」は1.3%にとどまっている。また、「制度を知らない」は25.7%を占めている。



<年代別>

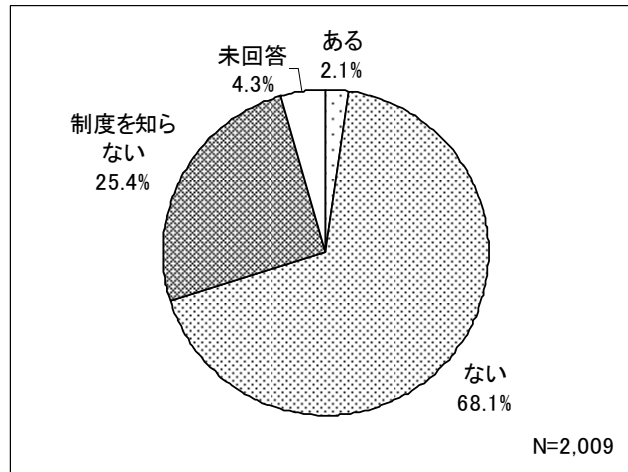
年代が上がるほど「ない」が増え、「制度を知らない」が少なくなる傾向にある。「ある」と回答した年代は、10歳代と40歳代以上が若干多い。



### ③寝屋川市の政策決定などに意見を提出したこと

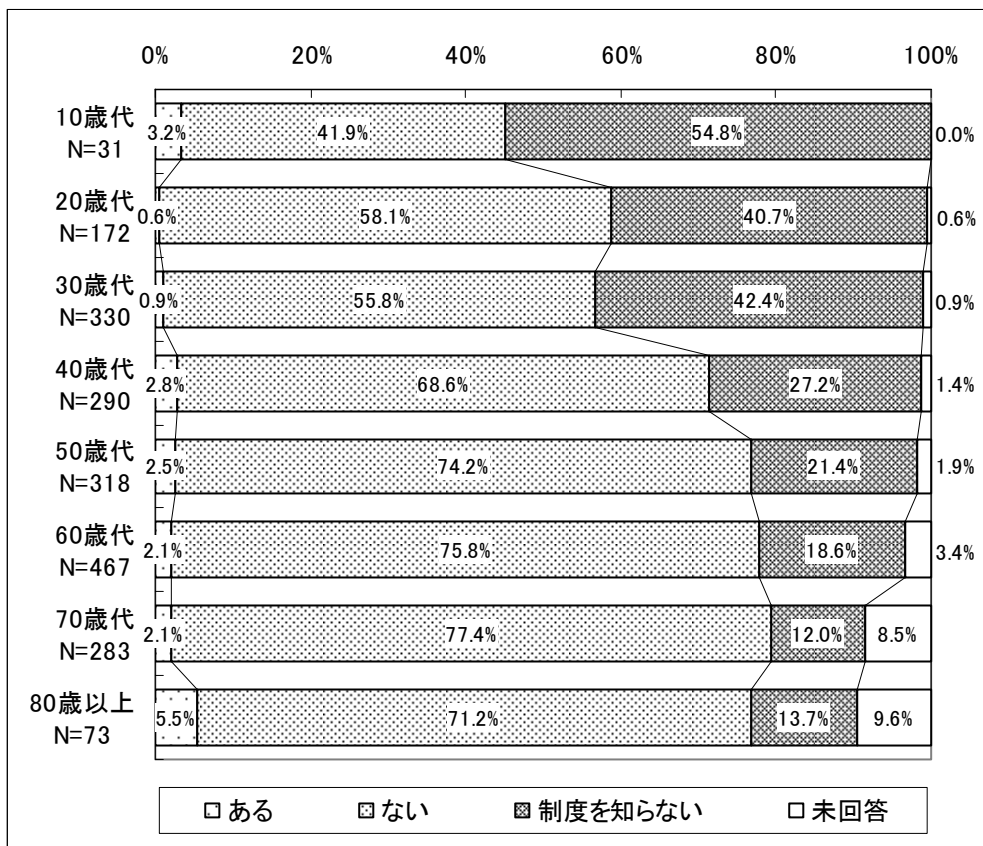
<全 体>

「ない」が68.1%と7割近くを占め、「ある」は2.1%にとどまっている。また、「制度を知らない」は25.4%を占めている。



<年代別>

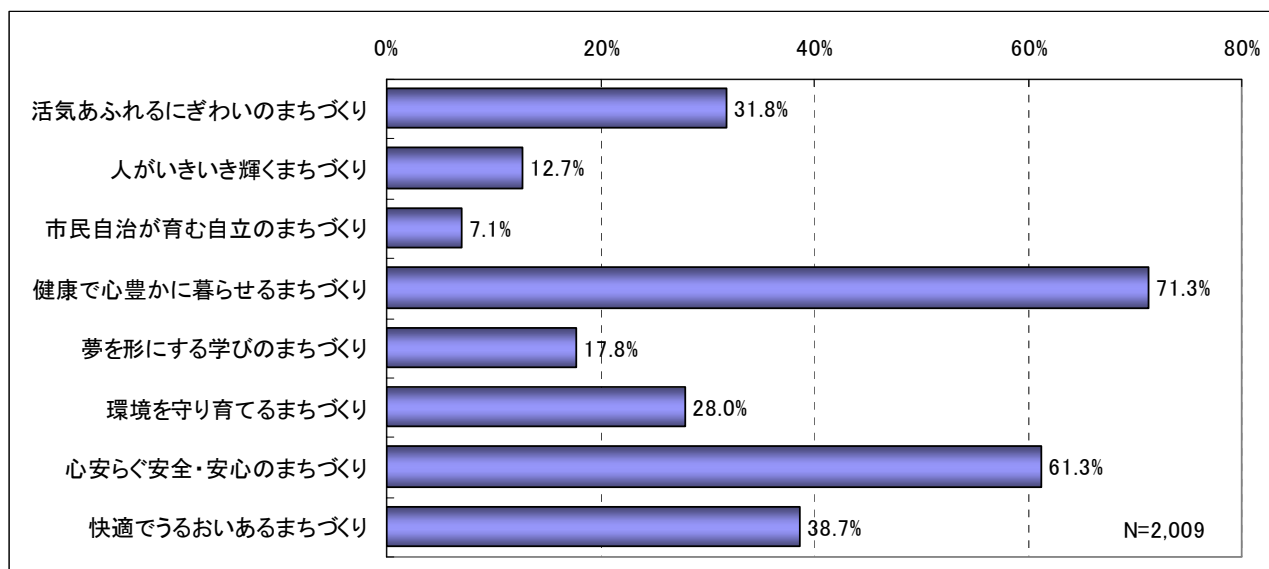
年代が上がるほど「ない」が増え、「制度を知らない」が少なくなる傾向にある。「ある」と回答した年代は、10歳代と40歳代以上が若干多い。



**問6-5 あなたは、寝屋川市をずっと住み続けたいと思うまちにするためには、今後どのような分野に力を入れるべきだと思いますか。(〇は3つまで)**

<全 体>

「健康で心豊かに暮らせるまちづくり」が71.3%で最も多く、「心安らぐ安全・安心のまちづくり」が61.3%が続いている。3位は20ポイント以上低く「快適でうるおいあるまちづくり」が38.7%が続いている。



## 問8 寝屋川市の誇り・地域の魅力について

寝屋川市で「他に誇れるもの」や「地域の魅力になっているもの」、また「様々な活用の可能性を秘めたもの」など、本市の優れた地域資源は何だ、と思いますか。場所、もの、イメージ、身近なものなどを問わず、自由にお書きください。キーワードだけでも結構です。

### (1) 誇れるもの

寝屋川市の「誇れるもの」を自由記入形式で意見を頂いたところ、671件（複数記入の場合、それぞれを独立の1件とした）あり、件数の多い順に集計すると下表のとおりであった。

「打上川治水緑地」と「緑の豊かさ」が同数の1位で、以下「はちかづきちゃん」「成田山」「交通の利便性」が続く。

順位	意見	件数
1	打上川治水緑地	27
1	緑の豊かさ	27
3	はちかづきちゃん	25
4	成田山	23
5	交通の利便性	20
6	商業施設の充実	16
7	萱島駅のくすのき	15
7	買い物が便利	15
9	桜、桜並木	12
10	寝屋川公園	11

## (2)地域の魅力になっているもの

寝屋川市の「地域の魅力になっているもの」を自由記入形式で意見を頂いたところ、557件（複数記入の場合、それぞれを独立の1件とした）あり、件数の多い順に集計すると下表のとおりであった。

「打上川治水緑地」が1位で、以下「成田山」「買い物が便利」「はちかづきちゃん」「緑の豊かさ」が続く。

順位	意見	件数
1	打上川治水緑地	29
2	成田山	24
3	買い物が便利	20
4	はちかづきちゃん	18
5	緑の豊かさ	17
5	商業施設の充実	17
5	交通の利便性	17
8	寝屋川まつり	14
9	寝屋川公園	13
10	物価が安い	12

## (3)様々な活用の可能性を秘めたもの

寝屋川市の「様々な活用の可能性を秘めたもの」を自由記入形式で意見を頂いたところ、340件（複数記入の場合、それぞれを独立の1件とした）あり、件数の多い順に集計すると下表のとおりであった。

「淀川河川敷の活用」が1位で、以下「緑」「寝屋川」「公園」「打上川治水緑地」が続く。

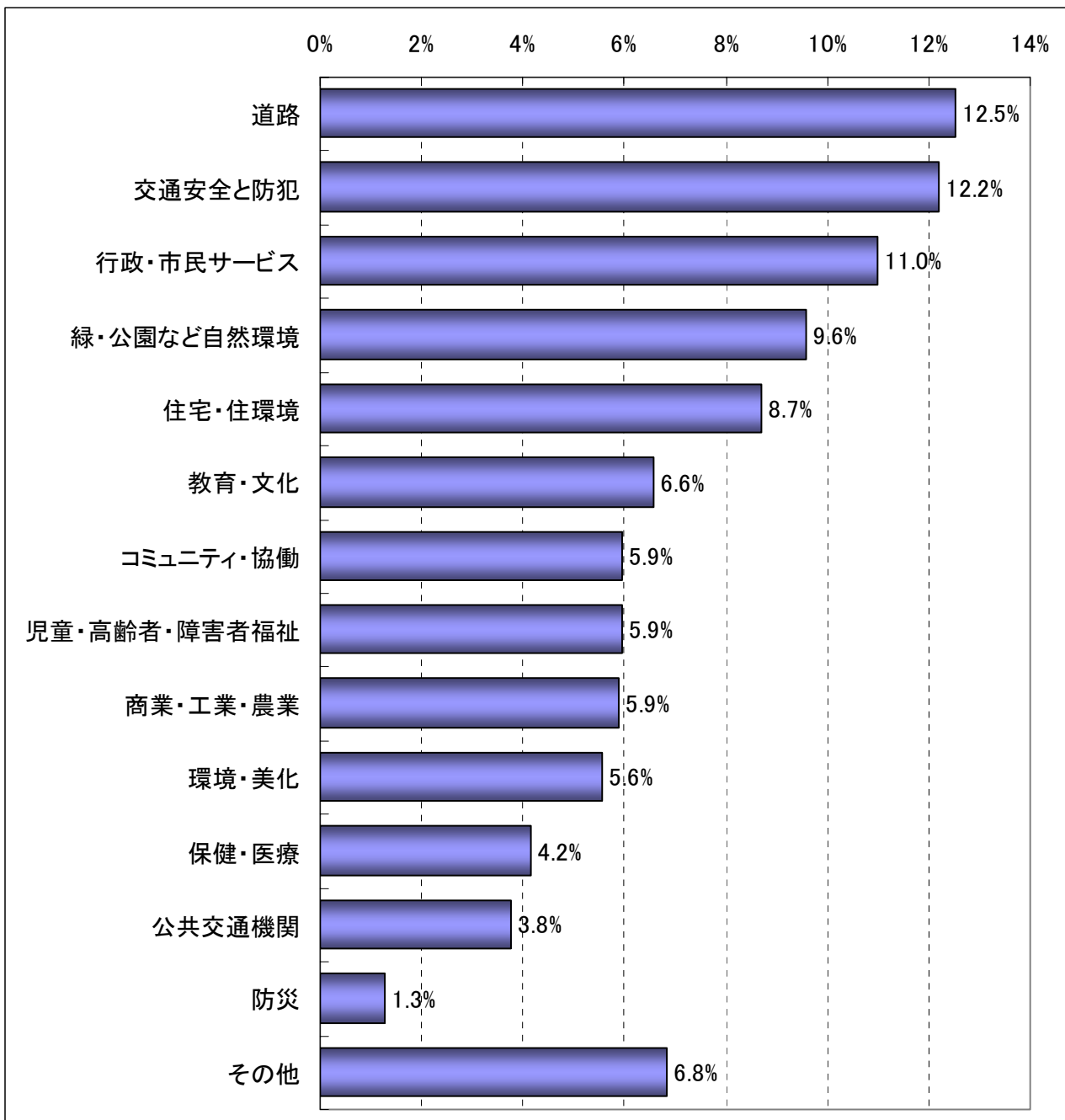
順位	意見	件数
1	淀川河川敷の活用	12
2	緑	11
3	寝屋川	10
3	公園	10
5	打上川治水緑地	9
5	空き地利用	9
7	淀川	8
7	廃校跡の活用	8
9	川	7
9	商店街の活性化	7
9	人材	7



## 問9 寝屋川市のまちづくりについて、ご自由に意見をお書きください

寝屋川市のまちづくりについて、自由記述で意見を頂いたところ、760人から1,564件の回答があり、その内容を分類すると以下のとおりとなった。

最も割合が高いのは「道路」の12.5%で、以下「交通安全と防犯」12.2%、「行政・市民サービス」11.0%、「緑・公園など自然環境」が9.6%と続いている。



## 施策の重要度・満足度の相対分析

問2-2、問3-5、問3-7、問4-3、問5-3、問6-1において、市の施策の満足度と重要度の設問を設けた。その結果に対して以下のような得点化を行う。

### ①重要度

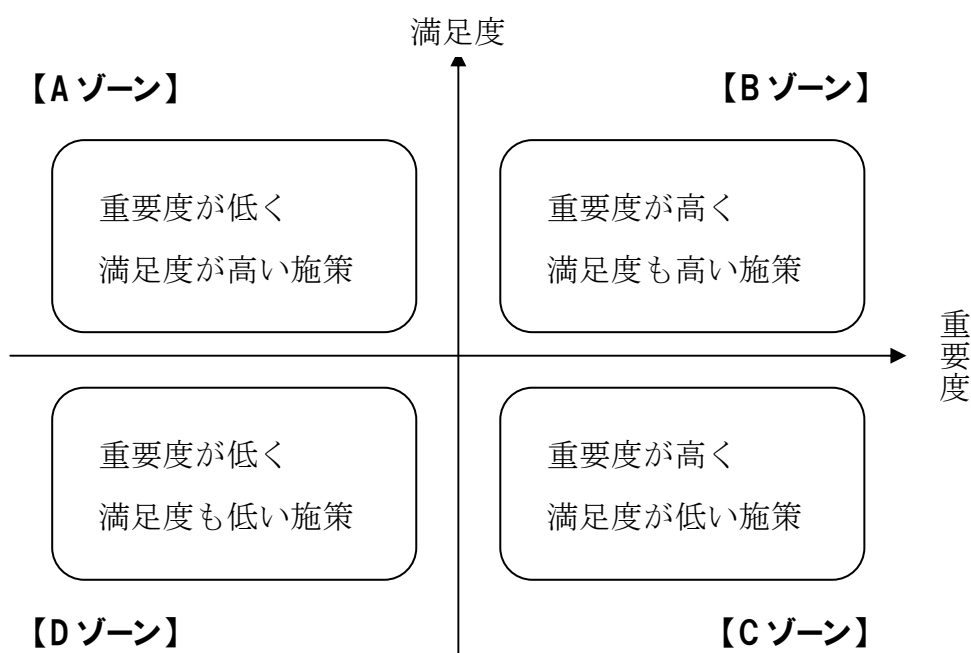
重要である-----100点  
やや重要である-----75点  
どちらでもない-----50点  
あまり重要でない-----25点  
重要でない-----0点

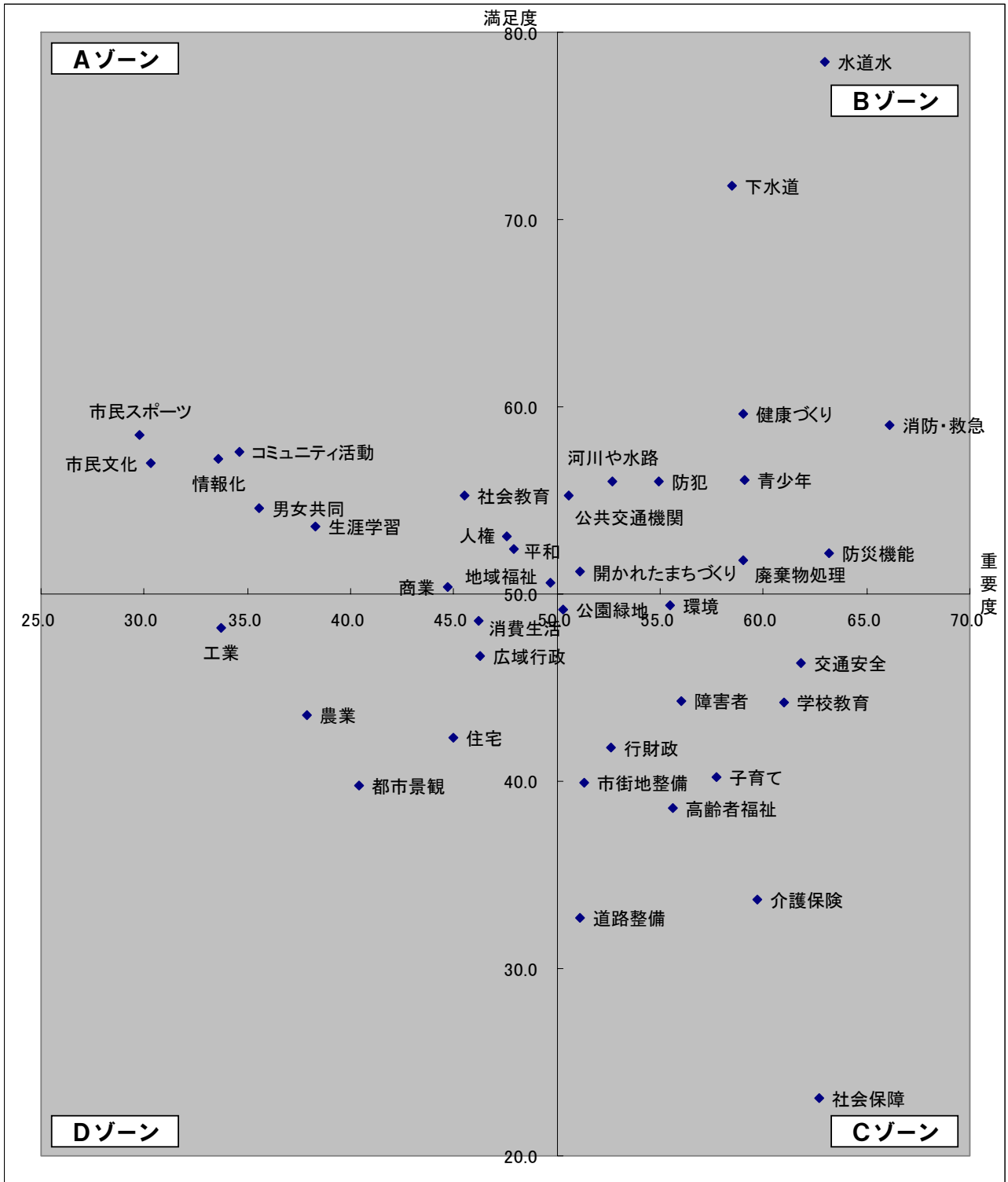
### ②満足度

満足-----100点  
やや満足-----75点  
普通-----50点  
やや不満-----25点  
不満-----0点

得られた得点をもとに、項目ごとの満足度と重要度の偏差値を算出し散布図を作成することで、各施策間の相対的關係を把握する。

重要度と満足度の偏差値が50で交差する座標（下図）の4つの象限をそれぞれ「Aゾーン」「Bゾーン」「Cゾーン」「Dゾーン」とする。このとき、重要度が高いにも関わらず、満足度が低い「Cゾーン」に位置する施策が市民ニーズの高い施策と考えられる。ただしこれはあくまで一つの指標であるため、最終的には各種条件と合わせて総合的に判断することが必要である。





【Dゾーン】

【Cゾーン】

	得点		偏差値	
	重要度	満足度	重要度	満足度
平和意識の高揚に関する取り組み	79.5	47.4	47.9	52.4
人権の尊重に関する取り組み	79.3	47.7	47.6	53.1
男女共同参画社会の形成に向けた取り組み	70.8	48.2	35.6	54.6
健康づくりへの取り組み	87.2	50.1	59.0	59.6
地域福祉に関する取り組み	80.7	46.8	49.7	50.6
介護保険に関する取り組み	87.7	40.5	59.7	33.7
高齢者福祉に関する取り組み	84.9	42.4	55.6	38.6
障害者・障害児福祉に関する取り組み	85.2	44.4	56.0	44.3
子育て支援に関する取り組み	86.4	42.9	57.7	40.2
社会保障に関する取り組み	89.9	36.6	62.7	23.1
市街地の整備に関する取り組み	81.8	42.8	51.3	39.9
住宅・住環境の整備に関する取り組み	77.4	43.7	45.0	42.3
公共交通機関（鉄道・バス）の整備促進に関する取り組み	81.3	48.5	50.6	55.3
道路の整備に関する取り組み	81.7	40.2	51.1	32.7
公園や緑地の整備に関する取り組み	81.1	46.2	50.3	49.2
都市景観に関する取り組み	74.1	42.8	40.4	39.8
防災機能の充実にに関する取り組み	90.3	47.3	63.2	52.2
消防・救急救助体制の整備に関する取り組み	92.3	49.9	66.1	59.0
交通安全に関する取り組み	89.3	45.2	61.8	46.3
防犯対策に関する取り組み	84.4	48.8	54.9	56.0
水道水の安全・安定供給に関する取り組み	90.1	57.0	63.0	78.4
下水道の整備に関する取り組み	86.9	54.6	58.5	71.8
河川や水路の整備に関する取り組み	82.8	48.8	52.7	56.0
地球・地域環境の保全に関する取り組み	84.8	46.3	55.5	49.4
廃棄物処理とリサイクルに関する取り組み	87.3	47.2	59.0	51.8
学校教育の充実にに関する取り組み	88.7	44.4	61.0	44.2
社会教育の充実にに関する取り組み	77.8	48.5	45.5	55.3
青少年の健全育成に関する取り組み	87.4	48.8	59.1	56.1
生涯学習の推進に関する取り組み	72.6	47.9	38.3	53.6
市民文化の振興に関する取り組み	67.0	49.1	30.3	57.0
市民スポーツ・レクリエーションの振興に関する取り組み	66.6	49.7	29.8	58.5
商業の振興に関する取り組み	77.2	46.7	44.7	50.4
工業の振興に関する取り組み	69.5	45.9	33.7	48.2
農業の振興に関する取り組み	72.4	44.1	37.9	43.5
消費者の利益の保護に関する取り組み	78.3	46.0	46.2	48.6
コミュニティ活動の推進に関する取り組み	70.1	49.3	34.6	57.6
情報化の推進に関する取り組み	69.4	49.2	33.6	57.2
市民に開かれたまちづくりの推進に関する取り組み	81.7	47.0	51.1	51.2
計画的な行財政運営の推進に関する取り組み	82.7	43.5	52.6	41.8
広域行政の推進に関する取り組み	78.3	45.3	46.3	46.7

# 参 考 资 料



## 資料1 市民意識調査内容

# 寝屋川市総合計画策定に関する市民意識調査 ご協力をお願いします

### 調査のお願い

市民の皆様には、日頃よりまちづくりにご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、このたび、寝屋川市の新しい「総合計画」の策定を進めることとなりました。この計画は、平成23年度を初年度とする10年間の寝屋川市のまちづくりの方針を定めるものです。市民の皆様が誇れるまち、住みよいまちを目指すため、市民の皆様と行政の協働のもとに、知恵をしぼり、まちづくりを進めたいと考えております。

本アンケートは、総合計画に関する市民の皆様のご意見を聞かせていただくものであり、寝屋川市にお住まいの18歳以上の方を無作為に3,500人選ばせていただき、ご協力をお願いしています。

お手数ですがアンケート調査票に回答いただき、同封の返送用封筒（切手を貼る必要はありません）に入れ、

## 12月1日（月）までに

返送くださいますようお願いいたします。

この調査は、無記名で回答いただき、その結果は統計的にのみ処理して利用させていただきます。また、市政運営以外の目的で使用することはありません。

お忙しいところ恐れいたしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

平成20年11月

寝屋川市長 馬場 好弘

### ●記入にあたってのお願い●

1. 回答は、あて名のご本人にお願いします。  
なお、病気などやむをえない事情によって、ご本人に回答いただけない場合は、18歳以上で同居されている家族の方に回答いただきますようお願いいたします。
2. 回答は、番号に「〇」をつけていただくものと、回答を1つ選んで回答欄に「〇」をつけていただくもの、及び数字を選んでいただくものがあります。設問によっては、回答していただく「〇」の数が、「1つだけ」、「3つまで」などと限定されている場合があります。
3. 「その他」にあてはまる場合は、お手数ですが、( ) 内にその内容を具体的にご記入ください。
4. 設問によっては、回答いただく必要がない場合があります。
5. 返送用封筒に、ご住所・お名前を記入いただく必要はありません。

### ●お問い合わせ先●

寝屋川市経営企画部企画政策室 TEL:072-824-1181(内線2337) FAX:072-825-0761

# アンケート調査票

## 問1 寝屋川市の印象などについて

問1-1 あなたは、寝屋川市を住みよいまちだと思いますか。(〇は1つ)

- |            |             |              |
|------------|-------------|--------------|
| 1. 非常に住みよい | 2. 住みよい     | 3. どちらともいえない |
| 4. 住みにくい   | 5. 非常に住みにくい |              |

問1-2 現在住んでいるところに、これからも住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)

- |                 |              |
|-----------------|--------------|
| 1. 現在の場所に住み続けたい | 2. 市内で引っ越したい |
| 3. 市外へ引っ越したい    | 4. わからない     |

問1-3 問1-2で「1. 現在の場所に住み続けたい」と答えた方にお聞きます。それはどのような理由からですか。(〇は3つまで)

- |                          |                        |
|--------------------------|------------------------|
| 1. 生まれ育ったところである          | 11. 病院などの保健・医療体制が整っている |
| 2. 長年住んでいて、なじみがある        | 12. 子育て環境が良い           |
| 3. 買い物など日常生活が便利である       | 13. 治安が良い              |
| 4. 勤務先・通学先に近く便利である       | 14. 道路などの都市基盤の整備がされている |
| 5. 鉄道・バスなどの公共交通機関が整っている  | 15. 公害・自然災害などが少ない      |
| 6. 物価が安い                 | 16. 緑や水辺などの自然環境が多い     |
| 7. 近所づきあいがうまくいっている       | 17. まちのイメージが良い         |
| 8. 今の住宅条件(広さ・家賃など)が良い    | 18. その他( )             |
| 9. 教育文化施設が多く、内容が充実している   |                        |
| 10. 社会福祉に対する取り組みが行き届いている |                        |

問1-4 問1-2で「2. 市内で引っ越したい」または「3. 市外へ引っ越したい」と答えた方にお聞きます。それはどのような理由からですか。(〇は3つまで)

- |                           |                         |
|---------------------------|-------------------------|
| 1. 今住んでいる場所にどうもなじめない      | 11. 病院などの保健・医療体制が整っていない |
| 2. 建物が密集していて、住み心地が良くない    | 12. 子育て環境が良くない          |
| 3. 買い物など日常生活が不便である        | 13. 治安が良くない             |
| 4. 勤務先・通学先に遠く不便である        | 14. 道路などの都市基盤の整備が遅れている  |
| 5. 鉄道・バスなどの公共交通機関が整っていない  | 15. 公害・自然災害などが多い        |
| 6. 物価が高い                  | 16. 緑や水辺などの自然環境が少ない     |
| 7. 近所づきあいがうまくいっていない       | 17. まちのイメージが良くない        |
| 8. 今の住宅条件(広さ・家賃など)が良くない   | 18. その他( )              |
| 9. 教育文化施設が少なく、利用しにくい      |                         |
| 10. 社会福祉に対する取り組みが行き届いていない |                         |





## 問2 『安心(人権・健康・福祉)』について

問2-1 あなたの日頃の考えについてお聞きます。(項目ごとに○は1つずつ)

	思う	少し思う	あまり思わない	思わない	わからない
①自分の健康づくりを意識していると思いますか	1	2	3	4	5
②適切な医療サービスを身近で受けられる体制が整っていると思いますか	1	2	3	4	5
③市民一人ひとりの人権意識は高くなってきたと思いますか。	1	2	3	4	5
④あなたのお住まいの地域では、市民がともに支えあう仕組みが整っていると思いますか	1	2	3	4	5
⑤男女が性別にかかわらず、共に個性や能力を發揮できる社会になりつつあると思いますか	1	2	3	4	5

問2-2 現在、寝屋川市が取り組んでいる施策または取り組もうとしている施策について、その重要度と、現状についての満足度をお聞きます。(項目ごとに○は1つずつ)

	重要度					現状の満足度				
	重要である	やや重要である	やや重要でない	どちらでもない	あまり重要でない	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
①平和意識の高揚に関する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
②人権の尊重に関する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③男女共同参画社会の形成に向けた取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④健康づくりへの取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑤地域福祉に関する取り組み（小地域ネットワーク活動など）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑥介護保険に関する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑦高齢者福祉に関する取り組み（高齢者の社会参加の促進など）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑧障害者・障害児福祉に関する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑨子育て支援に関する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑩社会保障に関する取り組み（生活保護制度、国民年金、国民健康保険など）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

### 問3 『安全(防災・防犯・環境・都市基盤等)』について

問3-1 あなたの日頃の行動や活動についてお聞きします。(項目ごとに○は1つずつ)

	意識している	少しは意識している	どちらともいえない	あまり意識していない	全く意識していない
①災害時の備えや避難所の位置などについて日頃から注意している	1	2	3	4	5
②自分の住まいなど地域の防犯に気を配っている	1	2	3	4	5
③違法駐車・駐輪をしないように心がけている	1	2	3	4	5
④ごみの分別収集や地域の資源回収に努めている	1	2	3	4	5
⑤日常生活において環境に配慮した行動を心がけている	1	2	3	4	5

問3-2 あなたが寝屋川市で生活する上で、次のことについてどのように思いますか。(項目ごとに○は1つずつ)

	思う	少し思う	あまり思わない	思わない	わからない
①寝屋川市内の道路について、安全な歩行者空間が確保できていると思いますか	1	2	3	4	5
②市内に建物を建てるときの行政の審査や検査は十分だと思えますか	1	2	3	4	5
③駅周辺がそれぞれの地域特性をいかした魅力ある空間であると思えますか	1	2	3	4	5
④寝屋川市は災害に強いまちだと思えますか	1	2	3	4	5
⑤あなたがお住まいの地域のまちなみは美しいと思えますか	1	2	3	4	5

問3-3 あなたは、寝屋川市内の水辺が身近に感じられますか。(○は1つ)

1. 身近である	2. まあまあ身近である	3. あまり身近ではない	4. 身近ではない
----------	--------------	--------------	-----------

問3-4 あなたは、寝屋川市内で道路や段差など障害物の解消が進んでいると感じられますか。(○は1つ)

1. 感じられる	2. 少し感じられる	3. あまり感じられない	4. 感じられない
----------	------------	--------------	-----------

問3-5 現在、寝屋川市が取り組んでいる施策または取り組もうとしている施策について、その重要度と、現状についての満足度をお聞きします。(項目ごとに○は1つずつ)

	重要度					現状の満足度				
	重要である	やや重要である	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
①市街地の整備に関する取り組み(過密住宅地区の解消、駅周辺の整備など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
②住宅・住環境の整備に関する取り組み(公共住宅の整備や住宅の検査など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③公共交通機関(鉄道・バス)の整備促進に関する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④道路の整備に関する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑤公園や緑地の整備に関する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑥都市景観に関する取り組み(広告看板規制など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問3-6 あなたは、寝屋川市内で緑の豊かさを身近に感じられますか。(○は1つ)

1. 身近である      2. まあまあ身近である      3. あまり身近ではない      4. 身近ではない

問3-7 現在、寝屋川市が取り組んでいる施策または取り組もうとしている施策について、その重要度と、現状についての満足度をお聞きします。(項目ごとに○は1つずつ)

	重要度					現状の満足度				
	重要である	やや重要である	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
①防災機能の充実に関する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
②消防・救急救助体制の整備に関する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③交通安全に関する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④防犯対策に関する取り組み(安心・安全メールの配信など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑤水道水の安全・安定供給に関する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑥下水道の整備に関する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑦河川や水路の整備に関する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑧地球・地域環境の保全に関する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑨廃棄物処理とリサイクルに関する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問3-8 今後、あなたがお住まいの周辺地域(中学校区程度の広がり)や寝屋川市全体のまちづくりを進めていくうえで、次のそれぞれの分野について、最も重要と思われるもの1つを選び、お住まいの地域、市全体のそれぞれに番号を書き込んでください。

分野	選 択 項 目 「交通や道路」「公園やみどり」などの分野ごとに、特に重要と思うものをそれぞれ1つずつ選んで、右の回答欄に番号を書き込んでください。	お住まいの地域では	寝屋川市全体では
記入例	1. 休日に家族で遊びにいけることができる大きな公園の整備	2	1
	2. 子どもや近所の人達が交流することができる身近な公園や広場の整備		
	3. 河川や水路などの水辺における憩いや散策の場の整備		
交通や道路	1.交通量が多い幹線道路などの整備		
	2.家の前など身近な生活道路の整備		
	3.自転車安全に通行できる自転車歩行者道路の整備		
	4.誰もが安心、快適に歩行できる歩道の整備・拡幅や段差の解消		
	5.駅周辺における駐輪場の整備		
	6.通勤通学や買い物などに行く際、バスや鉄道といった公共交通の利便性の向上		
	7.その他（ ）		
公園やみどり	1.休日に家族で遊びにいけることができる大きな公園の整備		
	2.子どもや近所の人達が交流することができる身近な公園や広場の整備		
	3.河川や水路などの水辺における憩いや散策の場の整備		
	4.生垣や大きな施設の周りに緑を増やすなど、まちなみの緑化を推進		
	5.その他（ ）		
生活関連施設	1.生涯学習施設や文化施設などの充実		
	2.医療施設や保育所などの子育て支援施設の充実		
	3.高齢者や障害者などのための福祉施設の充実		
	4.学校・幼稚園など教育施設の充実		
	5.商店街の活性化やショッピングセンターの誘致など商業施設の充実		
	6.その他（ ）		
防災	1.文化住宅やアパートなどが密集した地区の居住環境の改善		
	2.建物の耐震化や不燃化の促進		
	3.災害時の避難場所・避難路の確保		
	4.河川・下水道などの整備による水害対策		
	5.その他（ ）		
景観	1.周辺の山林や水辺などの自然景観の保全		
	2.歴史的なまちなみなど特色ある地域や建物などの保全		
	3.建物の高さやデザイン、屋外広告物の規制などによる良好な景観の創出		
	4.その他（ ）		
都市環境など	1.自然の緑や農地の保全		
	2.いろいろな建物や用途が混在した地区の日照、公害や騒音などの居住環境の改善		
	3.空き地や空き家、空き店舗などへの対策		
	4.環境にやさしい暮らしの推進（ゴミの減量化やリサイクル、車利用の抑制など）		
	5.自然エネルギーなどの活用の促進		
	6.その他（ ）		

## 問4 『文化(教育・文化・スポーツ)』について

問4-1 あなたは寝屋川市内の歴史や伝統文化について興味がありますか。(〇は1つ)

1. 興味がある	2. どちらでもない	3. 興味がない
----------	------------	----------

問4-2 あなたは、学校・家庭・地域が連携して青少年の育成を見守っていると思いますか。(〇は1つ)

1. 思う	2. 少し思う	3. どちらでもない	4. あまり思わない	5. 思わない
-------	---------	------------	------------	---------

問4-3 現在、寝屋川市が取り組んでいる施策または取り組もうとしている施策について、その重要度と、現状についての満足度をお聞きます。(項目ごとに〇は1つずつ)

	重要度					現状の満足度				
	重要である	やや重要である	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
①学校教育の充実に関する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
②社会教育の充実に関する取り組み(公民館、図書館の充実など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③青少年の健全育成に関する取り組み(こどもの安全見守り活動など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④生涯学習の推進に関する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑤市民文化の振興に関する取り組み(市民文化活動、国際・国内交流など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑥市民スポーツ・レクリエーションの振興に関する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問4-4 あなたは寝屋川市の教育をどのように評価されますか。(項目ごとに〇は1つずつ)

	思う	えは思う どちらかとい	えは思わない どちらかとい	えは思わない どちらかとい	思わない
①市が実施している小中一貫教育や小学校での英語教育は、先進的な取り組みだと思いませんか	1	2	3	4	5
②市立小・中学校の安全管理や耐震化など教育施設的环境が整っていると思いませんか	1	2	3	4	5
③図書館や子ども図書室、公民館などにおいて生涯学習のための機会が整っていると思いませんか	1	2	3	4	5

## 問5 「活力(産業・交流・コミュニティ・情報化)」について

問5-1 あなたは、食料品や日用品などの買い物を、主にどの地域でされますか。(○は1つ)

1. 寝屋川市駅周辺	2. 香里園駅周辺	3. 東寝屋川駅周辺
4. 萱島駅周辺	5. 駅周辺でない寝屋川市内	6. 寝屋川市外

問5-2 あなたは、買い物を主にどのようなお店でされますか。(○は1つ)

1. 商店街	2. スーパー	3. ショッピングセンター
4. コンビニエンス・ストア	5. その他	

問5-3 現在、寝屋川市が取り組んでいる施策または取り組もうとしている施策について、その重要度と、現状についての満足度をお聞きします。(項目ごとに○は1つずつ)

	重要度					現状の満足度				
	重要である	やや重要である	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
①商業の振興に関する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
②工業の振興に関する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③農業の振興に関する取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④消費者の利益の保護に関する取り組み(消費者相談、消費者問題の情報提供など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑤コミュニティ活動の推進に関する取り組み(地域活動の活性化など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑥情報化の推進に関する取り組み(市ホームページの充実など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問5-4 あなたは、日頃、生活の中で地域の人との交流がありますか(○は1つ)

1. 相談したり助け合ったりする	2. あいさつをする程度	3. ほとんどない
------------------	--------------	-----------

問5-5 あなたは、悪質商法の被害に遭わないよう、その手口を知るなどの心がけをしていますか。(○は1つ)

1. 心がけている	2. どちらともいえない	3. 意識していない
-----------	--------------	------------

問5-6 あなたは日頃、市政や地域の情報を入手する際に、インターネットを利用していますか。(○は1つ)

1. よく利用している	2. たまに利用している	3. 全く利用していない
-------------	--------------	--------------

問5-7 あなたは、寝屋川市内で採れた農作物を購入したいと思いますか。(○は1つ)

1. 購入したい	2. 機会があれば購入したい	3. 特に思わない
----------	----------------	-----------

問5-8 あなたは、雇用拡大や地域経済にとって工業振興は必要だとお考えですか。(○は1つ)

1. 必要である	2. 必要でない	3. わからない
----------	----------	----------

## 問6 『協働(市民参画・行財政運営)』について

問6-1 現在、寝屋川市が取り組んでいる施策または取り組もうとしている施策について、その重要度と、現状についての満足度をお聞きします。(項目ごとに○は1つずつ)

	重要度					現状の満足度				
	重要である	やや重要である	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
①市民に開かれたまちづくりの推進に関する取り組み(情報公開など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
②計画的な行財政運営の推進に関する取り組み(行財政改革など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③広域行政の推進に関する取り組み(枚方市、守口市等近隣の市との連携など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問6-2 あなたは、市の広報紙を読んでいますか。(○は1つ)

1. 毎回読んでいる	2. 時々読んでいる	3. 全く読んでいない
------------	------------	-------------



**問6-3 あなたは、市政への参画、市民と行政との協働をさらに広げていくために、どのような条件があればよいと思いますか。(○は3つまで)**

1. 友人の参加	6. 公共施設や機材の優先利用ができる
2. 趣味や経験がいかせる活動	7. 協働したい内容を提案できる制度がある
3. 活動する時間的な余裕	8. 休日や夜間に市民参画・協働できる機会
4. 活動に対する報償がある	9. 行政からの十分な情報提供
5. 活動に対する資金的援助	10. その他 ( )


**問6-4 あなたは、以下のような機会を通じて市政に参画したことがありますか。(項目ごとに○は1つずつ)**

	ある	ない	制度を知らない
①寝屋川市の計画策定の説明会やワークショップ(意見交換会)、市政懇談会などに参加したこと	1	2	3
②寝屋川市の審議会や検討委員会などの委員になったこと	1	2	3
③寝屋川市の政策決定などに意見を提出したこと	1	2	3

**問6-5 あなたは、寝屋川市をずっと住み続けたいと思うまちにするためには、今後どのような分野に力を入れるべきだと思いますか。(○は3つまで)**

1. 活気あふれるにぎわいのまちづくり (産業振興、消費者保護、地域イメージアップ活動など)
2. 人がいきいき輝くまちづくり (平和の推進、人権の尊重、男女共同参画の推進など)
3. 市民自治が育む自立のまちづくり (コミュニティ活動の充実、市民参画の推進など)
4. 健康で心豊かに暮らせるまちづくり (子育て支援、社会福祉・保健・医療の充実など)
5. 夢を形にする学びのまちづくり (学校教育の充実、生涯学習支援、スポーツ・文化振興など)
6. 環境を守り育てるまちづくり (自然環境保護、ごみ減量・リサイクル推進など)
7. 心安らぐ安全・安心のまちづくり (防災・防犯、消防・救急など)
8. 快適でうるおいあるまちづくり (道路整備、住宅・住環境整備、景観保全など)

## 問7 あなたご自身のことについておたずねします

あなたの性別は	1. 男性 2. 女性
あなたの年齢は	1. 18～19歳 3. 30～39歳 5. 50～59歳 7. 70～79歳 2. 20～29歳 4. 40～49歳 6. 60～69歳 8. 80歳以上
あなたのお住まいの町名は	(記入例) 寝屋川市 ( 本町 又は 池田1丁目 ) 寝屋川市 ( )  <b>★町名を記入してください</b>
あなたの お住まいの 中学校区は	1. 第一中学校区 6. 第六中学校区 11. 友呂岐中学校区 2. 第二中学校区 7. 第七中学校区 12. 中木田中学校区 3. 第三中学校区 8. 第八中学校区 13. わからない 4. 第四中学校区 9. 第九中学校区 5. 第五中学校区 10. 第十中学校区
同居されている 家族の構成は	1. 単身世帯 (ひとり暮らし) 2. 1世代世帯 (夫婦だけ) 3. 2世代世帯 (親と子) →→→→→18歳未満の子ども的人数 ( ) 人 4. 3世代世帯 (親と子と孫) →→→→→18歳未満の子ども的人数 ( ) 人 5. その他
あなたの お仕事は	1. 会社員 6. 専業主婦・主夫 2. 自営業 (商業・工業・サービス業) 7. パート・アルバイト・契約社員・派遣社員 3. 農業 8. 無職 (学生、専業主婦・主夫を除く) 4. 自由業 (弁護士・芸術家など) 9. その他 ( ) 5. 学生
あなたが お住まいの 住居は	1. 持ち家 (一戸建て) 5. 公営賃貸住宅 (府営・市営・公団・公社) 2. 持ち家 (マンションなど) 6. 社宅・官舎・寮 3. 民間の借家 (一戸建て) 7. その他 ( ) 4. 民間の借家 (マンション・アパートなど)
あなたは いつ頃から 寝屋川市に住ん でいますか	1. 昭和40年以前 6. 平成3年～7年 2. 昭和41年～50年 7. 平成8年～12年 3. 昭和51年～55年 8. 平成13年～17年 4. 昭和56年～60年 9. 平成18年以降 5. 昭和61年～平成2年
あなたの 職場、通学先は どこですか	1. 自宅またはその周辺 (徒歩圏) 4. 大阪府内 (寝屋川市、大阪市除く) 2. 自宅周辺以外の寝屋川市内 5. 働いていない、または通学していない 3. 大阪市内 6. その他 ( )
ご家族全体の年 収はどれくらい ですか	1. 収入無し 4. 600万円以上 1,000万円未満 2. 200万円未満 5. 1,000万円以上 3. 200万円以上 600万円未満

## 問8 寝屋川市の誇り・地域の魅力について

寝屋川市で「他に誇れるもの」や「地域の魅力になっているもの」、また「様々な活用の可能性を秘めたもの」など、本市の優れた地域資源は何だ、と思いますか。場所、もの、イメージ、身近なものなどを問わず、自由にお書きください。キーワードだけでも結構です。

誇れるもの

地域の魅力になっているもの

様々な活用の可能性を秘めたもの

## 問9 寝屋川市のまちづくりについて、ご自由に意見をお書きください

記入漏れがないかご確認の上、返送用の封筒に入れて、  
12月1日（月）までに切手を貼らずにポストへ入れてください。

## 資料2 単純集計結果

### 問1 寝屋川市の印象などについて

問1-1 あなたは、寝屋川市を住みよいまちだと思えますか。(○は1つ)

選択肢	回答数	構成比
1. 非常に住みよい	63	3.1%
2. 住みよい	997	49.6%
3. どちらともいえない	718	35.7%
4. 住みにくい	180	9.0%
5. 非常に住みにくい	36	1.8%
未回答	15	0.7%
計	2,009	100.0%

問1-2 現在住んでいるところに、これからも住み続けたいと思えますか。(○は1つ)

選択肢	回答数	構成比
1. 現在の場所に住み続けたい	1,027	51.1%
2. 市内で引っ越したい	170	8.5%
3. 市外へ引っ越したい	311	15.5%
4. わからない	482	24.0%
未回答	19	0.9%
計	2,009	100.0%

問1-3 問1-2で「1. 現在の場所に住み続けたい」と答えた方にお聞きします。それはどのような理由からですか。(○は3つまで)

選択肢	回答数	比率
1. 生まれ育ったところである	143	13.9%
2. 長年住んでいて、なじみがある	621	60.5%
3. 買い物など日常生活が便利である	543	52.9%
4. 勤務先・通学先に近く便利である	134	13.0%
5. 鉄道・バスなどの公共交通機関が整っている	190	18.5%
6. 物価が安い	83	8.1%
7. 近所づきあいがうまくいっている	242	23.6%
8. 今の住宅条件(広さ・家賃など)が良い	165	16.1%
9. 教育文化施設が多く、内容が充実している	6	0.6%
10. 社会福祉に対する取り組みが行き届いている	14	1.4%
11. 病院などの保健・医療体制が整っている	101	9.8%
12. 子育て環境が良い	27	2.6%
13. 治安が良い	47	4.6%
14. 道路などの都市基盤の整備がされている	15	1.5%
15. 公害・自然災害などが少ない	127	12.4%
16. 緑や水辺などの自然環境が多い	122	11.9%
17. まちのイメージが良い	18	1.8%
18. その他	40	3.9%

問1-4 問1-2で「2. 市内で引っ越したい」または「3. 市外へ引っ越したい」と答えた方にお聞きします。それはどのような理由からですか。(○は3つまで)

選択肢	回答数	比率
1. 今住んでいる場所にどうもなじめない	43	8.9%
2. 建物が密集していて、住み心地が良くない	97	20.2%
3. 買い物など日常生活が不便である	70	14.6%
4. 勤務先・通学先に遠く不便である	41	8.5%
5. 鉄道・バスなどの公共交通機関が整っていない	60	12.5%
6. 物価が高い	11	2.3%
7. 近所づきあいがうまくいっていない	19	4.0%
8. 今の住宅条件(広さ・家賃など)が良くない	116	24.1%
9. 教育文化施設が少なく、利用しにくい	45	9.4%
10. 社会福祉に対する取り組みが行き届いていない	61	12.7%
11. 病院などの保健・医療体制が整っていない	77	16.0%
12. 子育て環境が良くない	54	11.2%
13. 治安が良くない	102	21.2%
14. 道路などの都市基盤の整備が遅れている	70	14.6%
15. 公害・自然災害が多い	27	5.6%
16. 緑や水辺などの自然環境が少ない	79	16.4%
17. まちのイメージが良くない	70	14.6%
18. その他	88	18.3%

問1-5 生まれた場所に関係なく、あなたは寝屋川市を「私のふるさと」と思っていますか。(○は1つ)

選択肢	回答数	構成比
1. いつも思っている	353	17.6%
2. ときどき思う	623	31.0%
3. あまり思わない	705	35.1%
4. まったく思わない	247	12.3%
未回答	81	4.0%
計	2,009	100.0%

問1-6 あなたの過去一年間の行動や活動についてお聞きします。(項目ごとに○は1つずつ)

選択肢	回答数※	比率
①生涯学習(習い事、講座・講習会など)に参加したことがありますか	462	23.0%
②スポーツ活動(テニス、スポーツクラブなど)に参加したことがありますか	331	16.5%
③文化・芸術活動(自ら行ったり、鑑賞するなど)に参加したことがありますか	585	29.1%
④地域活動(自治会、PTA、子ども会、地域清掃など)やNPO(非営利組織)活動に参加したことがありますか	966	48.1%

※「はい」と答えた数

問1-7 あなた自身について、今後5年間のうちでどのような大きな変化が予想されますか。(〇は  
いくつでも)

選択肢	回答数	比率
1. 就学する	22	1.1%
2. 就職・転職する	210	10.5%
3. 定年退職する	126	6.3%
4. 早期退職する	22	1.1%
5. 現在の仕事を引退する	129	6.4%
6. 結婚する	121	6.0%
7. 子どもが産まれる	126	6.3%
8. 転居する	295	14.7%
9. 子どもが独立する	246	12.2%
10. 住宅を取得する	84	4.2%
11. 起業・創業する	31	1.5%
12. わからない	857	42.7%
13. その他	184	9.2%

問1-8 あなたの知識や経験を、地域などでいかしたいと思いますか。(〇は1つ)

選択肢	回答数	構成比
1. ぜひいかしたい	89	4.4%
2. できればいかしたい	378	18.8%
3. いかしたいがきっかけがない	364	18.1%
4. 特にいかしたいとは思わない	799	39.8%
5. いかしたくはない	59	2.9%
6. その他	131	6.5%
未回答	189	9.4%
計	2,009	100.0%

問1-9 今後、新たにかかわる地域活動として、どのような活動分野に関心をお持ちですか。(〇は  
3つまで)

選択肢	回答数	比率
1. 自治会など地域自治に関する分野	198	9.9%
2. 地域の防犯・防災活動に関する分野	260	12.9%
3. 子どもの教育に関する分野	218	10.9%
4. 子育て支援に関する分野	197	9.8%
5. 地域福祉に関する分野	406	20.2%
6. まちづくりに関する分野	269	13.4%
7. 地域の自然環境保護に関する分野	323	16.1%
8. 文化振興に関する分野	170	8.5%
9. 特になし	388	19.3%
10. その他	29	1.4%

## 問2 『安心(人権・健康・福祉)』について

問2-1 あなたの日頃の考えについてお聞きします。(項目ごとに○は1つずつ)

①自分の健康づくりを意識していると思いますか

選択肢	回答数	構成比
思う	960	47.8%
少し思う	704	35.0%
あまり思わない	219	10.9%
思わない	64	3.2%
わからない	19	0.9%
未回答	43	2.1%
計	2,009	100.0%

②適切な医療サービスを身近で受けられる体制が整っていると思いますか

選択肢	回答数	構成比
思う	296	14.7%
少し思う	607	30.2%
あまり思わない	577	28.7%
思わない	311	15.5%
わからない	143	7.1%
未回答	75	3.7%
計	2,009	100.0%

③市民一人ひとりの人権意識は高くなってきたと思いますか。

選択肢	回答数	構成比
思う	122	6.1%
少し思う	375	18.7%
あまり思わない	675	33.6%
思わない	316	15.7%
わからない	442	22.0%
未回答	79	3.9%
計	2,009	100.0%

④あなたのお住まいの地域では、市民がともに支えあう仕組みが整っていると思いますか

選択肢	回答数	構成比
思う	141	7.0%
少し思う	502	25.0%
あまり思わない	625	31.1%
思わない	399	19.9%
わからない	268	13.3%
未回答	74	3.7%
計	2,009	100.0%

⑤男女が性別にかかわらず、共に個性や能力を發揮できる社会になりつつあると思いますか

選択肢	回答数	構成比
思う	107	5.3%
少し思う	593	29.5%
あまり思わない	592	29.5%
思わない	338	16.8%
わからない	298	14.8%
未回答	81	4.0%
計	2,009	100.0%

問2-2 現在、寝屋川市が取り組んでいる施策または取り組もうとしている施策について、その重要度と、現状についての満足度をお聞きます。(項目ごとに○は1つずつ)

重要度	重要である	やや重要である	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない	未回答	計
①平和意識の高揚に関する取り組み	918	482	355	78	25	151	2,009
②人権の尊重に関する取り組み	868	531	382	55	20	153	2,009
③男女共同参画社会の形成に向けた取り組み	553	577	573	98	31	177	2,009
④健康づくりへの取り組み	1,166	504	178	25	6	130	2,009
⑤地域福祉に関する取り組み(小地域ネットワーク活動など)	845	629	335	28	10	162	2,009
⑥介護保険に関する取り組み	1,221	449	170	24	15	130	2,009
⑦高齢者福祉に関する取り組み(高齢者の社会参加の促進など)	1,040	576	223	21	12	137	2,009
⑧障害者・障害児福祉に関する取り組み	1,060	537	230	20	11	151	2,009
⑨子育て支援に関する取り組み	1,126	479	200	27	11	166	2,009
⑩社会保障に関する取り組み(生活保護制度、国民年金、国民健康保険など)	1,359	345	160	14	14	117	2,009

満足度	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未回答	計
①平和意識の高揚に関する取り組み	47	131	1,324	182	114	211	2,009
②人権の尊重に関する取り組み	42	134	1,340	165	109	219	2,009
③男女共同参画社会の形成に向けた取り組み	35	122	1,362	161	77	252	2,009
④健康づくりへの取り組み	74	337	1,026	262	108	202	2,009
⑤地域福祉に関する取り組み(小地域ネットワーク活動など)	37	182	1,187	264	111	228	2,009
⑥介護保険に関する取り組み	31	138	974	431	226	209	2,009
⑦高齢者福祉に関する取り組み(高齢者の社会参加の促進など)	30	136	1,062	362	189	230	2,009
⑧障害者・障害児福祉に関する取り組み	43	125	1,163	268	168	242	2,009
⑨子育て支援に関する取り組み	37	146	1,059	324	197	246	2,009
⑩社会保障に関する取り組み(生活保護制度、国民年金、国民健康保険など)	32	116	905	368	391	197	2,009



### 問3 『安全(防災・防犯・環境・都市基盤等)』について

問3-1 あなたの日頃の行動や活動についてお聞きします。(項目ごとに○は1つずつ)

①災害時の備えや避難所の位置などについて日頃から注意している

選択肢	回答数	構成比
意識している	435	21.7%
少しは意識している	923	45.9%
どちらともいえない	212	10.6%
あまり意識していない	342	17.0%
全く意識していない	50	2.5%
未回答	47	2.3%
計	2,009	100.0%

②自分の住まいなど地域の防犯に気を配っている

選択肢	回答数	構成比
意識している	486	24.2%
少しは意識している	848	42.2%
どちらともいえない	352	17.5%
あまり意識していない	240	11.9%
全く意識していない	30	1.5%
未回答	53	2.6%
計	2,009	100.0%

③違法駐車・駐輪をしないように心がけている

選択肢	回答数	構成比
意識している	1,423	70.8%
少しは意識している	358	17.8%
どちらともいえない	90	4.5%
あまり意識していない	35	1.7%
全く意識していない	20	1.0%
未回答	83	4.1%
計	2,009	100.0%

④ごみの分別収集や地域の資源回収に努めている

選択肢	回答数	構成比
意識している	1,601	79.7%
少しは意識している	258	12.8%
どちらともいえない	69	3.4%
あまり意識していない	24	1.2%
全く意識していない	7	0.3%
未回答	50	2.5%
計	2,009	100.0%

⑤日常生活において環境に配慮した行動を心がけている

選択肢	回答数	構成比
意識している	1,011	50.3%
少しは意識している	717	35.7%
どちらともいえない	179	8.9%
あまり意識していない	36	1.8%
全く意識していない	8	0.4%
未回答	58	2.9%
計	2,009	100.0%

問3-2 あなたが寝屋川市で生活する上で、次のことについてどのように思いますか。(項目ごとに○は1つずつ)

①寝屋川市内の道路について、安全な歩行者空間が確保できていると思いますか

選択肢	回答数	構成比
思う	72	3.6%
少し思う	318	15.8%
あまり思わない	742	36.9%
思わない	771	38.4%
わからない	61	3.0%
未回答	45	2.2%
計	2,009	100.0%

②市内に建物を建てるときの行政の審査や検査は十分だと思えますか

選択肢	回答数	構成比
思う	66	3.3%
少し思う	214	10.7%
あまり思わない	545	27.1%
思わない	478	23.8%
わからない	641	31.9%
未回答	65	3.2%
計	2,009	100.0%

③駅周辺がそれぞれの地域特性をいかした魅力ある空間であると思えますか

選択肢	回答数	構成比
思う	122	6.1%
少し思う	480	23.9%
あまり思わない	618	30.8%
思わない	591	29.4%
わからない	144	7.2%
未回答	54	2.7%
計	2,009	100.0%

④寝屋川市は災害に強いまちだと思いますか

選択肢	回答数	構成比
思う	74	3.7%
少し思う	263	13.1%
あまり思わない	579	28.8%
思わない	549	27.3%
わからない	487	24.2%
未回答	57	2.8%
計	2,009	100.0%

⑤あなたがお住まいの地域のまちなみは美しいと思いますか

選択肢	回答数	構成比
思う	128	6.4%
少し思う	557	27.7%
あまり思わない	646	32.2%
思わない	556	27.7%
わからない	73	3.6%
未回答	49	2.4%
計	2,009	100.0%

問3-3 あなたは、寝屋川市内の水辺が身近に感じられますか。(○は1つ)

選択肢	回答数	構成比
1. 身近である	283	14.1%
2. まあまあ身近である	647	32.2%
3. あまり身近ではない	736	36.6%
4. 身近ではない	303	15.1%
未回答	40	2.0%
計	2,009	100.0%

問3-4 あなたは、寝屋川市内で道路や段差など障害物の解消が進んでいると感じられますか。(○は1つ)

選択肢	回答数	構成比
1. 感じられる	49	2.4%
2. 少し感じられる	450	22.4%
3. あまり感じられない	999	49.7%
4. 感じられない	479	23.8%
未回答	32	1.6%
計	2,009	100.0%

問3-5 現在、寝屋川市が取り組んでいる施策または取り組もうとしている施策について、その重要度と、現状についての満足度をお聞きます。(項目ごとに○は1つつ)

重要度	重要である	やや重要である	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない	未回答	計
①市街地の整備に関する取り組み(過密住宅地区の解消、駅周辺の整備など)	937	635	257	56	16	108	2,009
②住宅・住環境の整備に関する取り組み(公共住宅の整備や住宅の検査など)	754	640	424	51	15	125	2,009
③公共交通機関(鉄道・バス)の整備促進に関する取り組み	917	624	282	49	19	118	2,009
④道路の整備に関する取り組み	941	610	278	52	16	112	2,009
⑤公園や緑地の整備に関する取り組み	880	674	283	50	11	111	2,009
⑥都市景観に関する取り組み(広告看板規制など)	667	640	457	96	28	121	2,009

満足度	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未回答	計
①市街地の整備に関する取り組み(過密住宅地区の解消、駅周辺の整備など)	35	229	927	411	204	203	2,009
②住宅・住環境の整備に関する取り組み(公共住宅の整備や住宅の検査など)	26	112	1,204	279	168	220	2,009
③公共交通機関(鉄道・バス)の整備促進に関する取り組み	93	341	890	322	156	207	2,009
④道路の整備に関する取り組み	44	163	889	450	255	208	2,009
⑤公園や緑地の整備に関する取り組み	87	270	923	340	188	201	2,009
⑥都市景観に関する取り組み(広告看板規制など)	38	127	1,101	348	188	207	2,009

問3-6 あなたは、寝屋川市内で緑の豊かさを身近に感じられますか。(○は1つつ)

選択肢	回答数	構成比
1. 身近である	187	9.3%
2. まあまあ身近である	735	36.6%
3. あまり身近ではない	735	36.6%
4. 身近ではない	245	12.2%
未回答	107	5.3%
計	2,009	100.0%

3-7 現在、寝屋川市が取り組んでいる施策または取り組もうとしている施策について、その重要度と、現状についての満足度をお聞きます。(項目ごとに〇は1つつ)

重要度	重要である	やや重要である	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない	未回答	計
①防災機能の充実にに関する取り組み	1,316	452	116	12	5	108	2,009
②消防・救急救助体制の整備に関する取り組み	1,449	348	98	9	4	101	2,009
③交通安全に関する取り組み	1,260	483	139	11	5	111	2,009
④防犯対策に関する取り組み(安心・安全メールの配信など)	1,059	547	244	40	7	112	2,009
⑤水道水の安全・安定供給に関する取り組み	1,341	408	145	15	3	97	2,009
⑥下水道の整備に関する取り組み	1,165	516	202	23	2	101	2,009
⑦河川や水路の整備に関する取り組み	969	617	287	27	10	99	2,009
⑧地球・地域環境の保全に関する取り組み	1,063	564	237	26	10	109	2,009
⑨廃棄物処理とリサイクルに関する取り組み	1,173	544	166	19	10	97	2,009

満足度	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未回答	計
①防災機能の充実にに関する取り組み	36	201	1,239	265	102	166	2,009
②消防・救急救助体制の整備に関する取り組み	73	267	1,182	230	96	161	2,009
③交通安全に関する取り組み	43	180	1,139	333	144	170	2,009
④防犯対策に関する取り組み(安心・安全メールの配信など)	65	224	1,200	244	100	176	2,009
⑤水道水の安全・安定供給に関する取り組み	194	373	1,106	117	62	157	2,009
⑥下水道の整備に関する取り組み	172	348	1,066	178	87	158	2,009
⑦河川や水路の整備に関する取り組み	86	235	1,157	243	128	160	2,009
⑧地球・地域環境の保全に関する取り組み	33	154	1,284	247	121	170	2,009
⑨廃棄物処理とリサイクルに関する取り組み	102	296	968	291	209	143	2,009

問3-8 今後、あなたがお住まいの周辺地域（中学校区程度の広がり）や寝屋川市全体のまちづくりを進めていくうえで、次のそれぞれの分野について、最も重要と思われるもの1つを選び、お住まいの地域、市全体のそれぞれに番号を書き込んでください。

交通や道路（お住まいの地域では）

選択肢	回答数	構成比
1.交通量が多い幹線道路などの整備	120	6.0%
2.家の前など身近な生活道路の整備	408	20.3%
3.自転車が安全に通行できる自転車歩行者道路の整備	468	23.3%
4.誰もが安心、快適に歩行できる歩道の整備・拡幅や段差の解消	546	27.2%
5.駅周辺における駐輪場の整備	100	5.0%
6.通勤通学や買い物などに行く際、バスや鉄道といった公共交通の利便性の向上	147	7.3%
7.その他	22	1.1%
未回答	198	9.9%
計	2,009	100.0%

交通や道路（寝屋川市全体では）

選択肢	回答数	構成比
1.交通量が多い幹線道路などの整備	391	19.5%
2.家の前など身近な生活道路の整備	80	4.0%
3.自転車が安全に通行できる自転車歩行者道路の整備	408	20.3%
4.誰もが安心、快適に歩行できる歩道の整備・拡幅や段差の解消	488	24.3%
5.駅周辺における駐輪場の整備	252	12.5%
6.通勤通学や買い物などに行く際、バスや鉄道といった公共交通の利便性の向上	152	7.6%
7.その他	13	0.6%
未回答	225	11.2%
計	2,009	100.0%

公園やみどり（お住まいの地域では）

選択肢	回答数	構成比
1.休日に家族で遊びに行くことができる大きな公園の整備	277	13.8%
2.子どもや近所の人達が交流することができる身近な公園や広場の整備	831	41.4%
3.河川や水路などの水辺における憩いや散策の場の整備	292	14.5%
4.生垣や大きな施設の周りに緑を増やすなど、まちなみの緑化を推進	299	14.9%
5.その他	39	1.9%
未回答	271	13.5%
計	2,009	100.0%

公園やみどり（寝屋川市全体では）

選択肢	回答数	構成比
1.休日に家族で遊びに行くことができる大きな公園の整備	525	26.1%
2.子どもや近所の人達が交流することができる身近な公園や広場の整備	246	12.2%
3.河川や水路などの水辺における憩いや散策の場の整備	327	16.3%
4.生垣や大きな施設の周りに緑を増やすなど、まちなみの緑化を推進	564	28.1%
5.その他	36	1.8%
未回答	311	15.5%
計	2,009	100.0%

生活関連施設（お住まいの地域では）

選択肢	回答数	構成比
1.生涯学習施設や文化施設などの充実	252	12.5%
2.医療施設や保育所などの子育て支援施設の充実	608	30.3%
3.高齢者や障害者などのための福祉施設の充実	443	22.1%
4.学校・幼稚園など教育施設の充実	163	8.1%
5.商店街の活性化やショッピングセンターの誘致など商業施設の充実	298	14.8%
6.その他	15	0.7%
未回答	230	11.4%
計	2,009	100.0%

生活関連施設（寝屋川市全体では）

選択肢	回答数	構成比
1.生涯学習施設や文化施設などの充実	279	13.9%
2.医療施設や保育所などの子育て支援施設の充実	489	24.3%
3.高齢者や障害者などのための福祉施設の充実	523	26.0%
4.学校・幼稚園など教育施設の充実	126	6.3%
5.商店街の活性化やショッピングセンターの誘致など商業施設の充実	315	15.7%
6.その他	18	0.9%
未回答	259	12.9%
計	2,009	100.0%

防災（お住まいの地域では）

選択肢	回答数	構成比
1.文化住宅やアパートなどが密集した地区の居住環境の改善	394	19.6%
2.建物の耐震化や不燃化の促進	586	29.2%
3.災害時の避難場所・避難路の確保	542	27.0%
4.河川・下水道などの整備による水害対策	228	11.3%
5.その他	19	0.9%
未回答	240	11.9%
計	2,009	100.0%

防災（寝屋川市全体では）

選択肢	回答数	構成比
1.文化住宅やアパートなどが密集した地区の居住環境の改善	525	26.1%
2.建物の耐震化や不燃化の促進	343	17.1%
3.災害時の避難場所・避難路の確保	405	20.2%
4.河川・下水道などの整備による水害対策	432	21.5%
5.その他	20	1.0%
未回答	284	14.1%
計	2,009	100.0%

景観（お住まいの地域では）

選択肢	回答数	構成比
1.周辺の山林や水辺などの自然景観の保全	743	37.0%
2.歴史的なまちなみなど特色ある地域や建物などの保全	372	18.5%
3.建物の高さやデザイン、屋外広告物の規制などによる良好な景観の創出	504	25.1%
4.その他	47	2.3%
未回答	343	17.1%
計	2,009	100.0%

景観（寝屋川市全体では）

選択肢	回答数	構成比
1.周辺の山林や水辺などの自然景観の保全	692	34.4%
2.歴史的なまちなみなど特色ある地域や建物などの保全	471	23.4%
3.建物の高さやデザイン、屋外広告物の規制などによる良好な景観の創出	484	24.1%
4.その他	25	1.2%
未回答	337	16.8%
計	2,009	100.0%

都市環境など（お住まいの地域では）

選択肢	回答数	構成比
1.自然の緑や農地の保全	393	19.6%
2.いろいろな建物や用途が混在した地区の日照、公害や騒音などの居住環境の改善	512	25.5%
3.空き地や空き家、空き店舗などへの対策	343	17.1%
4.環境にやさしい暮らしの推進（ゴミの減量化やリサイクル、車利用の抑制など）	381	19.0%
5.自然エネルギーなどの活用の促進	92	4.6%
6.その他	18	0.9%
未回答	270	13.4%
計	2,009	100.0%

都市環境など（寝屋川市全体では）

選択肢	回答数	構成比
1.自然の緑や農地の保全	476	23.7%
2.いろいろな建物や用途が混在した地区の日照、公害や騒音などの居住環境の改善	316	15.7%
3.空き地や空き家、空き店舗などへの対策	279	13.9%
4.環境にやさしい暮らしの推進（ゴミの減量化やリサイクル、車利用の抑制など）	352	17.5%
5.自然エネルギーなどの活用の促進	287	14.3%
6.その他	15	0.7%
未回答	284	14.1%
計	2,009	100.0%



#### 問4 『文化(教育・文化・スポーツ)』について

問4-1 あなたは寝屋川市内の歴史や伝統文化について興味がありますか。(○は1つ)

選択肢	回答数	構成比
1. 興味がある	621	30.9%
2. どちらでもない	1,015	50.5%
3. 興味がない	327	16.3%
未回答	46	2.3%
計	2,009	100.0%

問4-2 あなたは、学校・家庭・地域が連携して青少年の育成を見守っていると思いますか。(○は1つ)

選択肢	回答数	構成比
1. 思う	163	8.1%
2. 少し思う	661	32.9%
3. どちらでもない	502	25.0%
4. あまり思わない	469	23.3%
5. 思わない	156	7.8%
未回答	58	2.9%
計	2,009	100.0%

問4-3 現在、寝屋川市が取り組んでいる施策または取り組もうとしている施策について、その重要度と、現状についての満足度をお聞きます。(項目ごとに○は1つずつ)

重要度	重要である	やや重要である	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない	未回答	計
①学校教育の充実に関する取り組み	1,251	411	186	16	4	141	2,009
②社会教育の充実に関する取り組み(公民館、図書館の充実など)	714	719	358	56	13	149	2,009
③青少年の健全育成に関する取り組み(こどもの安全見守り活動など)	1,157	504	177	19	7	145	2,009
④生涯学習の推進に関する取り組み	560	652	546	67	18	166	2,009
⑤市民文化の振興に関する取り組み(市民文化活動、国際・国内交流など)	399	642	658	110	36	164	2,009
⑥市民スポーツ・レクリエーションの振興に関する取り組み	400	622	676	114	38	159	2,009

満足度	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未回答	計
①学校教育の充実に関する取り組み	21	179	1,140	291	166	212	2,009
②社会教育の充実に関する取り組み(公民館、図書館の充実など)	53	263	1,115	267	105	206	2,009
③青少年の健全育成に関する取り組み(こどもの安全見守り活動など)	62	265	1,099	262	107	214	2,009
④生涯学習の推進に関する取り組み	30	111	1,384	179	72	233	2,009
⑤市民文化の振興に関する取り組み(市民文化活動、国際・国内交流など)	28	127	1,430	143	51	230	2,009
⑥市民スポーツ・レクリエーションの振興に関する取り組み	38	161	1,388	147	56	219	2,009

問4-4 あなたは寝屋川市の教育をどのように評価されますか。(項目ごとに○は1つずつ)

①市が実施している小中一貫教育や小学校での英語教育は、先進的な取り組みだと思いませんか

選択肢	回答数	構成比
思う	372	18.5%
どちらかといえば思う	476	23.7%
どちらともいえない	695	34.6%
どちらかといえば思わない	153	7.6%
思わない	167	8.3%
未回答	146	7.3%
計	2,009	100.0%

②市立小・中学校の安全管理や耐震化など教育施設の環境が整っていると思いますか

選択肢	回答数	構成比
思う	67	3.3%
どちらかといえば思う	296	14.7%
どちらともいえない	971	48.3%
どちらかといえば思わない	298	14.8%
思わない	228	11.3%
未回答	149	7.4%
計	2,009	100.0%

③図書館や子ども図書室、公民館などにおいて生涯学習のための機会が整っていると思いますか

選択肢	回答数	構成比
思う	90	4.5%
どちらかといえば思う	332	16.5%
どちらともいえない	909	45.2%
どちらかといえば思わない	354	17.6%
思わない	185	9.2%
未回答	139	6.9%
計	2,009	100.0%

## 問5 『活力(産業・交流・コミュニティ・情報化)』について

問5-1 あなたは、食料品や日用品などの買い物を、主にどの地域でされますか。(○は1つ)

選択肢	回答数	構成比
1. 寝屋川市駅周辺	463	23.0%
2. 香里園駅周辺	406	20.2%
3. 東寝屋川駅周辺	106	5.3%
4. 萱島駅周辺	147	7.3%
5. 駅周辺でない寝屋川市内	731	36.4%
6. 寝屋川市外	114	5.7%
未回答	42	2.1%
計	2,009	100.0%

問5-2 あなたは、買い物を主にどのようなお店でされますか。(○は1つ)

選択肢	回答数	構成比
1. 商店街	48	2.4%
2. スーパー	1,609	80.1%
3. ショッピングセンター	224	11.1%
4. コンビニエンス・ストア	55	2.7%
5. その他	33	1.6%
未回答	40	2.0%
計	2,009	100.0%

問5-3 現在、寝屋川市が取り組んでいる施策または取り組もうとしている施策について、その重要度と、現状についての満足度をお聞きます。(項目ごとに○は1つつ)

重要度	重要である	やや重要である	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない	未回答	計
①商業の振興に関する取り組み	704	626	431	40	12	196	2,009
②工業の振興に関する取り組み	518	525	617	106	29	214	2,009
③農業の振興に関する取り組み	611	520	571	76	25	206	2,009
④消費者の利益の保護に関する取り組み(消費者相談、消費者問題の情報提供など)	742	623	420	30	8	186	2,009
⑤コミュニティ活動の推進に関する取り組み(地域活動の活性化など)	469	612	637	70	16	205	2,009
⑥情報化の推進に関する取り組み(市ホームページの充実など)	482	582	605	101	26	213	2,009

満足度	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未回答	計
①商業の振興に関する取り組み	30	171	1,162	249	105	292	2,009
②工業の振興に関する取り組み	16	59	1,345	201	86	302	2,009
③農業の振興に関する取り組み	16	64	1,251	244	125	309	2,009
④消費者の利益の保護に関する取り組み(消費者相談、消費者問題の情報提供など)	16	135	1,228	236	102	292	2,009
⑤コミュニティ活動の推進に関する取り組み(地域活動の活性化など)	29	165	1,315	138	65	297	2,009
⑥情報化の推進に関する取り組み(市ホームページの充実など)	37	152	1,304	141	69	306	2,009

問5-4 あなたは、日頃、生活の中で地域の人との交流がありますか(○は1つ)

選択肢	回答数	構成比
1. 相談したり助け合ったりする	495	24.6%
2. あいさつをする程度	1,323	65.9%
3. ほとんどない	155	7.7%
未回答	36	1.8%
計	2,009	100.0%

問5-5 あなたは、悪質商法の被害に遭わないよう、その手口を知るなどの心がけをしていますか。(○は1つ)

選択肢	回答数	構成比
1. 心がけている	1,510	75.2%
2. どちらともいえない	344	17.1%
3. 意識していない	112	5.6%
未回答	43	2.1%
計	2,009	100.0%

問5-6 あなたは日頃、市政や地域の情報を入手する際に、インターネットを利用していますか。(○は1つ)

選択肢	回答数	構成比
1. よく利用している	187	9.3%
2. たまに利用している	532	26.5%
3. 全く利用していない	1,244	61.9%
未回答	46	2.3%
計	2,009	100.0%

問5-7 あなたは、寝屋川市内で採れた農作物を購入したいと思いますか。(○は1つ)

選択肢	回答数	構成比
1. 購入したい	388	19.3%
2. 機会があれば購入したい	1,148	57.1%
3. 特に思わない	431	21.5%
未回答	42	2.1%
計	2,009	100.0%

問5-8 あなたは、雇用拡大や地域経済にとって工業振興は必要だとお考えですか。(○は1つ)

選択肢	回答数	構成比
1. 必要である	1,139	56.7%
2. 必要でない	145	7.2%
3. わからない	661	32.9%
未回答	64	3.2%
計	2,009	100.0%

## 問6 『協働(市民参画・行財政運営)』について

問6-1 現在、寝屋川市が取り組んでいる施策または取り組もうとしている施策について、その重要度と、現状についての満足度をお聞きします。(項目ごとに○は1つずつ)

重要度	重要である	やや重要である	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない	未回答	計
①市民に開かれたまちづくりの推進に関する取り組み(情報公開など)	925	557	340	26	11	150	2,009
②計画的な行財政運営の推進に関する取り組み(行財政改革など)	992	478	353	18	10	158	2,009
③広域行政の推進に関する取り組み(枚方市、守口市等近隣の市との連携など)	786	600	399	42	20	162	2,009

満足度	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未回答	計
①市民に開かれたまちづくりの推進に関する取り組み(情報公開など)	24	179	1,231	229	105	241	2,009
②計画的な行財政運営の推進に関する取り組み(行財政改革など)	15	116	1,190	283	160	245	2,009
③広域行政の推進に関する取り組み(枚方市、守口市等近隣の市との連携など)	16	86	1,319	225	110	253	2,009

問6-2 あなたは、市の広報紙を読んでいますか。(○は1つ)

選択肢	回答数	構成比
1. 毎回読んでいる	1,113	55.4%
2. 時々読んでいる	689	34.3%
3. 全く読んでいない	153	7.6%
未回答	54	2.7%
計	2,009	100.0%

問6-3 あなたは、市政への参画、市民と行政との協働をさらに広げていくために、どのような条件があればよいと思いますか。(〇は3つまで)

選択肢	回答数	比率
1. 友人の参加	224	11.1%
2. 趣味や経験がいかせる活動	772	38.4%
3. 活動する時間的な余裕	675	33.6%
4. 活動に対する報償がある	246	12.2%
5. 活動に対する資金的援助	432	21.5%
6. 公共施設や機材の優先利用ができる	494	24.6%
7. 協働したい内容を提案できる制度がある	240	11.9%
8. 休日や夜間に市民参画・協働できる機会	315	15.7%
9. 行政からの十分な情報提供	804	40.0%
10. その他	48	2.4%

問6-4 あなたは、以下のような機会を通じて市政に参画したことがありますか。(項目ごとに〇は1つずつ)

①寝屋川市の計画策定の説明会やワークショップ(意見交換会)、市政懇談会などに参加したこと

選択肢	回答数	構成比
ある	83	4.1%
ない	1,232	61.3%
制度を知らない	614	30.6%
未回答	80	4.0%
計	2,009	100.0%

②寝屋川市の審議会や検討委員会などの委員になったこと

選択肢	回答数	構成比
ある	26	1.3%
ない	1,377	68.5%
制度を知らない	517	25.7%
未回答	89	4.4%
計	2,009	100.0%

③寝屋川市の政策決定などに意見を提出したこと

選択肢	回答数	構成比
ある	42	2.1%
ない	1,369	68.1%
制度を知らない	511	25.4%
未回答	87	4.3%
計	2,009	100.0%



問6-5 あなたは、寝屋川市をずっと住み続けたいと思うまちにするためには、今後どのような分野に力を入れるべきだと思いますか。(〇は3つまで)

選択肢	回答数	比率
1. 活気あふれるにぎわいのまちづくり	639	31.8%
2. 人がいきいき輝くまちづくり	255	12.7%
3. 市民自治が育む自立のまちづくり	142	7.1%
4. 健康で心豊かに暮らせるまちづくり	1,432	71.3%
5. 夢を形にする学びのまちづくり	357	17.8%
6. 環境を守り育てるまちづくり	563	28.0%
7. 心安らぐ安全・安心のまちづくり	1,231	61.3%
8. 快適でうるおいあるまちづくり	777	38.7%

## 問7 あなたご自身のことについておたずねします

あなたの性別は

選択肢	回答数	構成比
1. 男性	816	40.6%
2. 女性	1,137	56.6%
未回答	56	2.8%
計	2,009	100.0%

あなたの年齢は

選択肢	回答数	構成比
1. 18～19 歳	31	1.5%
2. 20～29 歳	172	8.6%
3. 30～39 歳	330	16.4%
4. 40～49 歳	290	14.4%
5. 50～59 歳	318	15.8%
6. 60～69 歳	467	23.2%
7. 70～79 歳	283	14.1%
8. 80 歳以上	73	3.6%
未回答	45	2.2%
計	2,009	100.0%

あなたのお住まいの中学校区は

選択肢	回答数	構成比
1. 第一中学校区	197	9.8%
2. 第二中学校区	192	9.6%
3. 第三中学校区	194	9.7%
4. 第四中学校区	110	5.5%
5. 第五中学校区	154	7.7%
6. 第六中学校区	225	11.2%
7. 第七中学校区	154	7.7%
8. 第八中学校区	148	7.4%
9. 第九中学校区	169	8.4%
10. 第十中学校区	155	7.7%
11. 友呂岐中学校区	126	6.3%
12. 中木田中学校区	113	5.6%
13. わからない	14	0.7%
未回答	58	2.9%
計	2,009	100.0%

同居されている家族の構成は

選択肢	回答数	構成比
1. 単身世帯（ひとり暮らし）	164	8.2%
2. 1 世代世帯（夫婦だけ）	568	28.3%
3. 2 世代世帯（親と子）	934	46.5%
4. 3 世代世帯（親と子と孫）	154	7.7%
5. その他	128	6.4%
未回答	61	3.0%
計	2,009	100.0%

18歳未満の子どもの人数

	2世代世帯	3世代世帯
0人	216	28
1人	185	46
2人	164	29
3人	48	12
4人	1	4
6人	1	1

あなたのお仕事は

選択肢	回答数	構成比
1. 会社員	506	25.2%
2. 自営業（商業・工業・サービス業）	160	8.0%
3. 農業	7	0.3%
4. 自由業（弁護士・芸術家など）	9	0.4%
5. 学生	53	2.6%
6. 専業主婦・主夫	411	20.5%
7. パート・アルバイト・契約社員・派遣社員	317	15.8%
8. 無職（学生、専業主婦・主夫を除く）	359	17.9%
9. その他	108	5.4%
未回答	79	3.9%
計	2,009	100.0%

あなたがお住まいの住居は

選択肢	回答数	構成比
1. 持ち家（一戸建て）	1,174	58.4%
2. 持ち家（マンションなど）	278	13.8%
3. 民間の借家（一戸建て）	51	2.5%
4. 民間の借家（マンション・アパートなど）	233	11.6%
5. 公営賃貸住宅（府営・市営・公団・公社）	143	7.1%
6. 社宅・官舎・寮	18	0.9%
7. その他	47	2.3%
未回答	65	3.2%
計	2,009	100.0%

あなたはいつ頃から寝屋川市に住んでいますか

選択肢	回答数	構成比
1. 昭和40年以前	293	14.6%
2. 昭和41年～50年	529	26.3%
3. 昭和51年～55年	231	11.5%
4. 昭和56年～60年	194	9.7%
5. 昭和61年～平成2年	196	9.8%
6. 平成3年～7年	136	6.8%
7. 平成8年～12年	143	7.1%
8. 平成13年～17年	150	7.5%
9. 平成18年以降	80	4.0%
未回答	57	2.8%
計	2,009	100.0%

あなたの職場、通学先はどこですか

選択肢	回答数	構成比
1. 自宅またはその周辺（徒歩圏）	203	10.1%
2. 自宅周辺以外の寝屋川市内	188	9.4%
3. 大阪市内	310	15.4%
4. 大阪府内（寝屋川市、大阪市除く）	326	16.2%
5. 働いていない、または通学していない	612	30.5%
6. その他	140	7.0%
未回答	230	11.4%
計	2,009	100.0%

ご家族全体の年収はどれくらいですか

選択肢	回答数	構成比
1. 収入無し	109	5.4%
2. 200万円未満	279	13.9%
3. 200万円以上 600万円未満	954	47.5%
4. 600万円以上 1,000万円未満	362	18.0%
5. 1,000万円以上	134	6.7%
未回答	171	8.5%
計	2,009	100.0%

第五次寝屋川市総合計画策定に関する市民意識調査報告書  
平成 21 年 3 月

寝屋川市 経営企画部 企画政策室



